綠創新科技
Green Ideas Technology

ChLCD Display APP
製品マニュアル

作成日：2026年11月21日

オンライン版（最新）：https://chlcd.green-ideas.com.tw/ja/product/

目次

1. 製品概要 2
製品紹介 3
コレステリック液晶の特性 5
機種と仕様 7
用語集 10

2. はじめに 13
設置と初期設定 14
デバイスへの接続 18
管理画面の概要 21

3. コンテンツ管理 25
画像ギャラリーと画像の表示 26
画像の処理方法 34
PDF コラージュ 37
画像セット 42

4. 自動化 48
スケジュール 49
画像切り替え頻度の詳細 57
ライトスケジュールと照明ライト 62
本体ボタンとジェスチャー 66
プレゼンテーションリモコン 72

5. 電源とスリープ 74
スリープと復帰 75
電源操作と保管 81
バッテリー 84

6. 表示とハードウェア 88
スキャン方向とリフレッシュモード 89
起動画面と画面の言語 92
画面の向きと加速度センサー 96
ステータス LED 99
ハードウェア異常の警告 102

7. システムとメンテナンス 104
時刻・タイムゾーン・時刻同期 105
ネットワーク設定 108
端末情報とモニタリング 119
システムログ 122
ソフトウェア更新（OTA） 126
TCON ファームウェア更新 132
CMS 接続と制御権 134
CMS／スタンドアロンの切り替え 147
設定のエクスポート／インポート 150
工場出荷時設定に戻す 156

8. クラスター 160
クラスター：複数の端末をまとめて管理 161
クラスターの複数台管理機能 171

9. トラブルシューティング 180
症状から探す 181
接続と管理画面 184
表示とリフレッシュ 186
スケジュールと時刻 189
電源・スリープ・バッテリー 191
更新とメンテナンス 193
メッセージ一覧 195
よくある質問 202

10. 付録 205
仕様と制限の一覧 206
データの保存と消去の範囲 211

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

1. 製品概要

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

製品紹介

ChLCD Display APP は、コレステリック液晶看板の管理ソフトウェアです。端末自体が Wi-Fi アクセスポイントを発信し、スマートフォンやパソコンから接続すれば、ブラウザで画像のアップロード、スケジュールの設定、端末の設定変更ができます。**インターネットはまったく必要ありません**。現場に Wi-Fi がある場合は、端末を現場のネットワークに接続し、同じネットワーク内から管理することもできます。

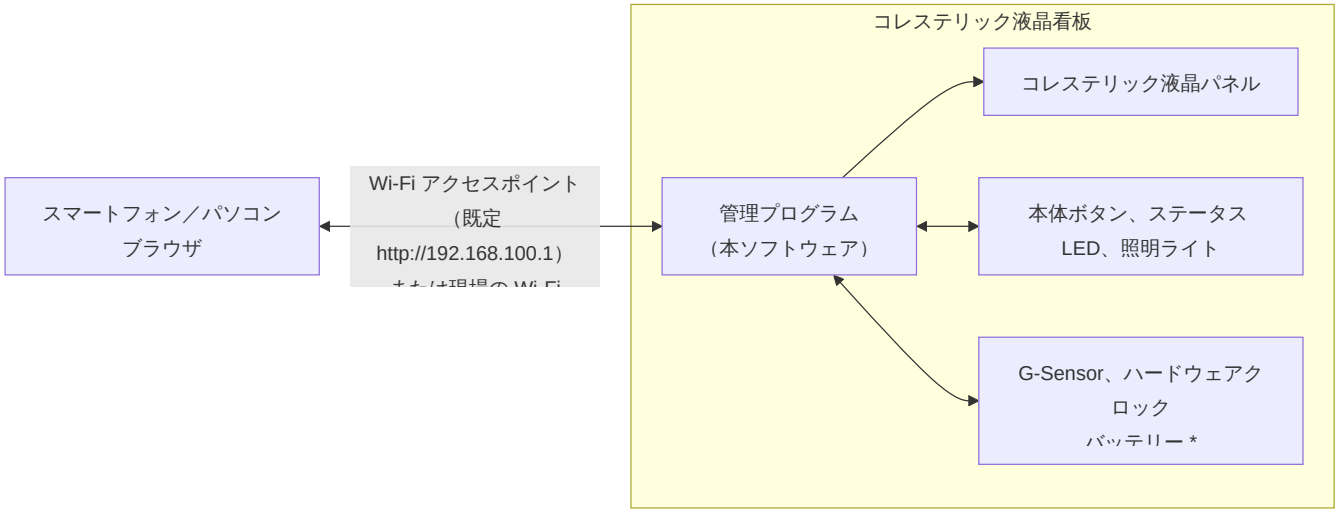
このマニュアルは管理画面の実際の動作に基づいて作成しており、各機能の操作方法、デフォルト値、制限事項、注意点を項目ごとに説明しています。すぐに使い始めたい場合ははじめての方へを、問題が起きた場合はトラブルシューティングを直接ご覧ください。

主な機能

機能	説明	ページ
画像ギャラリー	画像のアップロード、プレビュー、回転とフィット方法の調整、手動でのパネル表示	画像ギャラリーとパネルへの表示
PDF コラージュ	PDF の複数ページを1枚の画像に並べ、物理的な掲示板の代わりにする	PDF コラージュ
画像セット	画像をグループに分けて順番に並べる	画像セット
スケジュール	時間に合わせて自動で画像を切り替え、複数のスケジュールに対応	スケジュール
ライトスケジュール	照明ライトを自動でオン／オフ（照明ライト搭載モデル）	ライトスケジュールと照明ライト
本体ボタンとプレゼンテーションリモコン	画像の切り替え、画面のクリア、接続用 QR コードの表示。プレゼンテーションリモコンで画像を切り替えることもできます	本体ボタンと操作、プレゼンテーションリモコン
スリープ	操作がないときに自動で省電力、スケジュールの前に自動で復帰	スリープと復帰
自動回転	看板の設置方向に合わせて画面を自動で正しい向きにする	画面の向きと G-Sensor
バッテリー監視	残量、劣化度、保護状態（バッテリー搭載機種）	バッテリー
ネットワーク	アクセスポイント、現場の Wi-Fi、同時接続の3つのモード	ネットワーク設定
クラスター	複数の端末が互いを検出し、まとめて管理	クラスター
多面板掲示板	31.5 インチ 3 枚機種の掲示板、メディアライブラリ、設置	掲示板、メディアライブラリ、設置
CMS 接続	現場と CMS による遠隔管理を同時に受け付け、制御権で誰が画面を制御するかを決める（CMS コンポーネント搭載の端末）	CMS 接続と制御権
設定のエクスポート／インポート	設定、画像、画像セット、スケジュールを1つのファイルに保存、またはこの端末に復元	設定のエクスポート／インポート
ソフトウェア更新	管理画面で更新ファイルをアップロードするだけでアップデート	ソフトウェア更新

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

システム構成



* 機種によります

- 端末そのものがサーバーで、すべての画像と設定は端末に保存されます。
- 管理画面は Web ページなので、アプリのインストールは不要です。
- 複数のスマートフォンから同時に接続でき、画面はリアルタイムで同期されます。

対応機種

サイズ	機種
13.3インチ	屋内ホワイト、屋外停留所フレーム
24.8インチ	屋外グレーブラックフレーム、屋外停留所フレーム
27.6インチ	屋内フレームレス、屋外グレーブラックフレーム、屋外停留所フレーム
32インチ	屋内フレームレス、屋外グレーブラックフレーム、屋外停留所フレーム

機種ごとの解像度、バッテリー、インジケーターなどの違いは機種と仕様を参照してください。

管理画面の言語

管理画面は**繁體中文、English、日本語**に対応しています。初めて開いたときはブラウザの言語に合わせて自動で選ばれ、右上でいつでも切り替えられます。端末画面の起動画面の言語は別に設定します。詳しくは起動画面と端末画面の言語を参照してください。

バージョン

このマニュアルは **1.11.0** に基づいて作成しています。古いバージョンには一部の機能がない場合があります。各バージョンの変更内容は、ダウンロードページのリリースノート、または管理画面「設定 → ソフトウェア更新」の「このバージョンの新機能」を参照してください。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

コレステリック液晶の特性

コレステリック液晶（Cholesteric LCD）は、スマートフォンやテレビの画面とは原理が異なります。その特性を理解すると、本製品の多くの機能がなぜこのように設計されているのかがわかります。

電源を切っても表示を保持（双安定性）

一般的な画面は、表示し続けるために電力を供給し続ける必要があります。コレステリック液晶は、画面のリフレッシュが完了すれば、**電源を切っても表示がそのまま残ります**。

この特性によって、次のようになります。

特性	使用上の影響
静止したコンテンツの表示にはほとんど電力を使わない	パネルには画像を切り替えるときだけ電力が供給され、リフレッシュが終われば電源が切れます。バッテリー機種でも長時間動作できます
スリープ中も表示が残る	デバイスがスリープ中、さらにはシャットダウンしても、パネルには最後の画面が表示されたままです
シャットダウン前に画面のクリアが必要	画面をクリアせずに電源を切ると、パネルが長期間同じ画像のままになります。そのため、システムはシャットダウン、再起動、モード切り替えの前に、まず画面をクリアします
頻繁なリフレッシュは不要	「切替頻度」はどのくらいの間隔で内容を切り替えるかを決めるだけで、頻度が低くても画面が消えることはありません

反射型の表示で、バックライトは不要

コレステリック液晶は、一般的な画面のように自ら発光するのではなく、周囲の光を反射して表示します。

- 明るい場所や、屋外の日光の下でもはっきり見えます。
- 暗い場所では外部の照明が必要です。一部の機種では照明ライトをオプションで取り付けられ、取り付けた後はライトスケジュールで自動制御できます。
- まぶしくないため、長時間見る掲示やサイネージに向いています。

リフレッシュには時間がかかる

コレステリック液晶は、一般的な画面より画面の切り替えが遅く、**1枚の画像のリフレッシュに一定の時間がかかります**（機種とリフレッシュモードによって異なり、例えば13.3インチで約6秒、27.6インチで約16秒、32インチで約20秒）。ある画像を初めて表示するときは、変換のためにさらに少し時間がかかります。

そのため：

- パネルは**一度に1つのリフレッシュしか処理できません**。リフレッシュ中のほかの画像切り替えの要求は拒否され、待ち行列には入りません。リフレッシュが終わるのを待ってから操作してください。（本体ボタンとプレゼンテーションリモコンによるページ切り替えは例外です。詳しくは本体ボタンとジェスチャーをご覧ください。）
- 動画やアニメーションの再生には向いていません。定期的に切り替える静止したコンテンツに向いています。
- 画像の切り替え頻度は高くしすぎないことをおすすめします。一般的なサイネージでは10分以上の間隔で切り替えれば十分です。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

表示の見え方

- コントラストが高く、大きな文字や太い線のデザインが最もはっきり見えます。
- 細かい文字、淡い色、広い面積のグラデーションは、パソコンの画面ほどパネル上で目立たない場合があります。
- 重要な内容は、Web ページのプレビューだけでなく実機で確認してください。

リフレッシュモード

パネルの駆動基板は、いくつかの異なるリフレッシュ波形に対応しています。各パネルで使えるモードと既定のモードは、メーカーのパネル互換性リストで決まります。ほとんどのパネルはモードが1つだけなので、調整の必要はありません。詳しくはスキャン方式とリフレッシュモードをご覧ください。

使用と保管のアドバイス

- 長期間使用しない場合は、先に画面をクリアしてからシャットダウンしてください。詳しくは長期保管をご覧ください。
- 画面に前の画像の残像が出た場合は、先に画面をクリアしてから画像を表示してください。
- 32インチのフレームレス機種では、エッジ Mask をオンにすると、パネルの縁の液晶の劣化を抑えられます。

関連ページ：製品紹介、画像の処理方法

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

機種と仕様

同じ管理ソフトウェアが、さまざまなサイズと用途の機種に対応しています。機種は工場での設置時に決まり、パネル解像度、ハードウェア構成、管理画面に表示される機能が決まります。

機種一覧

用途	外観	パネル解像度	ステータス LED	バッテリー	照明ライトの制御	エッジマスク
屋内	13.3インチ ホワイト	1024 × 768	フルカラー LED 1個	なし	なし	なし
屋内	27.6インチ フレームレス	1920 × 1080	単色 LED 2個	なし	なし	なし
屋内	32インチ フレームレス	1920 × 1080	単色 LED 2個	なし	なし	V
屋外	24.8インチ グレーブラック枠	1530 × 1080	単色 LED 2個	オプション	オプション	なし
屋外	27.6インチ グレーブラック枠	1920 × 1080	単色 LED 2個	オプション	オプション	なし
屋外	32インチ グレーブラック枠	1920 × 1080	単色 LED 2個	オプション	オプション	なし
屋外	13.3インチ サイン枠	1024 × 768	なし	オプション	オプション	なし
屋外	24.8インチ サイン枠	1530 × 1080	なし	オプション	オプション	なし
屋外	27.6インチ サイン枠	1920 × 1080	なし	オプション	オプション	なし
屋外	32インチ サイン枠	1920 × 1080	なし	オプション	オプション	なし

- **リフレッシュモード**は機種ではなくパネルの型番によって決まります。ほとんどのパネルにはリフレッシュモードが1つしかありません。詳しくはスキャン方式とリフレッシュモードをご覧ください。
- **照明ライト**はオプションの装備で、取り付けたデバイスでは管理画面から制御できます。詳しくはライトスケジュールと照明ライトをご覧ください。
- **パネル解像度**は、パネルを横置きにしたときのネイティブサイズです。縦置きでは幅と高さが入れ替わり、例えば 1920 × 1080 は縦置きで 1080 × 1920 になります。
- すべての機種が対応している機能：画像ギャラリー、PDF コラージュ、画像セット、スケジュール、本体ボタン、スリープ、G-Sensor 設定、時刻設定、ネットワーク、システムログ、設定のエクスポート／インポート、ソフトウェア更新、Tcon ファームウェア、工場出荷時設定に戻す。

多面板掲示板

31.5 インチ 3 枚の多面板掲示板機種は、コンテンツ管理の画面がこの説明書と異なります。多面板掲示板を参照してください。ネットワーク、更新、ログなどのシステム設定は、この説明書のとおりです。

機種によって表示・非表示が変わる機能

管理画面では、機種に応じて次の機能が自動的に表示または非表示になります：

機能	表示される条件	ない場合
右上のバッテリーアイコン、「バッテリー情報」	バッテリー搭載機種	表示されない

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

機能	表示される条件	ない場合
「ライトスケジュール」メニュー、右上の電球アイコン	オプションの照明ライトを取り付けたデバイス	表示されない
「Tcon スキャンモード」ページの「エッジマスク」	32インチ フレームレス	その行が表示されない
「モード切り替え」	CMS モジュールをインストールしたデバイス	表示されない
ステータス LED による通知	ステータス LED 搭載機種	管理画面で確認してください

ステータス LED

種類	機種	説明
フルカラー LED 1個	13.3インチ ホワイト	色で状態を区別します（緑：待機中、青：リフレッシュ中、白：起動中.....）
単色 LED 2個	フレームレス 27.6／32インチ、グレーブラック枠 24.8／27.6／32インチ	光り方で状態を区別します。2つの LED はそれぞれ 前へ／次へ ボタンに対応します
なし	サイン枠 13.3／24.8／27.6／32インチ	ステータス LED はありません

各状態の LED 表示はステータス LED の説明をご覧ください。

推奨画像サイズ

機種	横置き	縦置き
13.3インチ	1024 × 768	768 × 1024
27.6インチ、32インチ	1920 × 1080	1080 × 1920
24.8インチ	1530 × 1080	1080 × 1530

実際に使われるサイズは、端末情報の「有効解像度」で確認できます。

共通仕様

項目	仕様
接続方法	デバイスの Wi-Fi アクセスポイント（出荷時は5GHz、WPA2／WPA3）。現場の Wi-Fi に接続することもできます。詳しくはネットワーク設定をご覧ください
管理画面	ブラウザで開く。アクセスポイント接続時の既定は `http://192.168.100.1`
管理画面の言語	繁體中文、English、日本語

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

項目	仕様
デバイスの画面の言語	繁體中文、English、日本語
本体ボタン	2個（前へ、次へ）
インターネット	不要

その他の制限や数値は仕様と制限の一覧をご覧ください。

機種は工場出荷時に決まります

機種と出荷時の言語は設置時に設定され、工場出荷時設定に戻しても変わりません。機能が機種と合わない場合（例えばバッテリー搭載機種なのにバッテリーアイコンがない、画面の向きが常に90°ずれる）は、設置時の設定が間違っている可能性があります。テクニカルサポートにお問い合わせください。

関連ページ：製品紹介、仕様と制限の一覧、ステータス LED の説明

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

用語集

画数順・アルファベット順に並べています。

日本語の用語

用語	説明
画面をクリア（M0 Reset）	パネル全体を単一の地色に消去します。多くのパネルは白にクリアされますが、一部のファームウェアでは黒にクリアされ、これを「黒でクリア」とも呼びます。シャットダウン、再起動、モード切り替えの前にシステムが自動で1回実行します。手動でも実行できます。詳しくは画像ギャラリーとパネルへの表示を参照してください
リフレッシュ、パネルに画像を表示	1枚の画像をパネルに表示します。1回のリフレッシュには時間がかかります（機種とリフレッシュモードによって異なり、たとえば13.3インチで約6秒、27.6インチで約16秒、32インチで約20秒）
QR Code を更新	接続用の起動画面をパネルに再表示します
リフレッシュモード	パネルが画面をリフレッシュする波形です。メニューでは効果に応じて「標準リフレッシュ」「高速リフレッシュ」「高コントラスト」と表示されます。使用できるモードはパネルの型番によって決まり、ほとんどのパネルには1つしかありません。詳しくはスキャン方向とリフレッシュモードを参照してください
次回実行	スケジュールが次に実行される時刻
無効、一時停止中	スケジュールが現在は実行されない状態です。カード表示では「無効」、表では「一時停止中」と表示されますが、同じ意味です
有効解像度	端末の設置方向を考慮した画面サイズ。縦置きでは幅と高さが入れ替わります
スリープ	操作がないときに入る省電力状態。アクセスポイントはオフになり、画面は保持され、スケジュールの前に自動で復帰します。詳しくはスリープと復帰を参照してください
固定表示方向	G-Sensor 自動回転をオフにしたときに、画面が固定して使う向き
クラスター	同じネットワーク内でペアリングされた複数の端末。どの端末からでもほかの端末を確認、操作できます。詳しくはクラスター：複数の端末をまとめて管理を参照してください
クラスターのメンバー	ペアリングされてクラスターに参加した端末
競合	有効な2つ以上のスケジュールが同じ時刻に実行される予定の状態。並び順が後ろのスケジュールは、その回はスキップされます
照明ライト	照明ライトはオプション装置です
ステータス LED	端末の動作状態を示すインジケーター。詳しくはLED の見方を参照してください
スキャン方向	パネルがリフレッシュする方向：上から下、下から上、インターリーブ
画像ギャラリー	これまでにアップロードしたすべての画像
画像集	「画像セット」と同じ意味です。旧バージョンの一部の画面でこの名前が使われていましたが、現在の画面では「画像セット」に統一されています
画像セット	順番付きの画像のまとまり。スケジュールやボタンで順に切り替えるために使います。詳しくは画像セットを参照してください

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

用語	説明
起動画面	起動時にパネルに表示される、接続用の QR コード2つを含む画面
ライトスケジュール	指定した時刻に自動でライトをオンまたはオフにするスケジュール
スタンドアロンモード、Standalone	現場で端末のアクセスポイントまたは現場のネットワークを使って管理するモード（このマニュアルで説明しているモード）
スキップされる	スケジュールの実行時にパネルがリフレッシュ中だったため、その回は画像が切り替わらない状態。次に正常に実行されたときに再生されます。スキップが続く場合は、時刻をずらす必要があります
画像切り替えの頻度、実行頻度	スケジュールがどのくらいの間隔で実行されるか。詳しくは画像切り替え頻度の設定詳細を参照してください
フィットモード	画像の縦横比がパネルと異なる場合の処理方法：フィット、塗りつぶし、ストレッチ、クロップ
スケジュール	時間に合わせて、画像セットの次の画像に自動で切り替えるスケジュール。詳しくはスケジュールを参照してください
アクセスポイント	端末自身が発信する Wi-Fi で、スマートフォンを接続すると管理画面を開けます。3つのネットワークモードの1つでもあります（アクセスポイントのみ、出荷時の既定）。詳しくはネットワーク設定を参照してください
Wi-Fi 接続モード	端末が現場の Wi-Fi に接続し、アクセスポイントをオフにするネットワークモード
同時接続	端末が現場の Wi-Fi に接続しながら、アクセスポイントも維持するネットワークモード
プレゼンテーションリモコン	市販のプレゼンター（ページ送りリモコン）。USB レシーバーを挿すと、画像の切り替えやプレゼンテーションリモコンのメニューを開くことができます。詳しくはプレゼンテーションリモコンを参照してください
双安定性	コレステリック液晶が通電しなくても画面を保持できる特性
エッジマスク	32インチのフレームレス機種で、パネルの周囲に枠を追加して端の劣化を緩和する機能
ファームウェア	パネル駆動ボード（Tcon）の内部プログラム
工場出荷時設定に戻す	すべての画像、スケジュール、設定、ユーザーが追加した Wi-Fi を削除し、アクセスポイントをこの端末の出荷時の値に戻します。詳しくは工場出荷時設定に戻すを参照してください

英語と略語

用語	説明
BMS	バッテリー管理システム（Battery Management System）。バッテリーの充放電と保護を担当します
CMS、CMS 集中管理モード	CMS はコンテンツ管理システム（Content Management System）で、当社の製品は「電子ペーパーコンテンツ管理システム」です。1 つの Web 管理画面で複数の端末をまとめて管理し、リモートでの画像送信、プレイリストとスケジュールによる定時の画像切り替え、各端末の接続状態とアラートの監視、グループ管理、端末ソフトウェアのリモート更新ができます。CMS 集中管理モードは、CMS から端末をリモート管理するモードです。詳しくは 電子ペーパーコンテンツ管理システム、CMS 接続と制御権、CMS／スタンドアロンモードの切り替えを参照してください
Cron、Cron 式	スケジュールの時刻を表す形式。たとえば `*/10 * * * *` は10分ごとを意味します
dBm	Wi-Fi の信号強度の単位。0 に近いほど強くなります

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

用語	説明
EXIF	写真に埋め込まれた撮影情報。撮影時の向きも含みます
G-Sensor	方向センサー。看板の設置方向を検出します
NTP	ネットワーク経由で自動的に時刻を合わせるしくみ
OTA	管理画面から更新ファイルをアップロードして行うソフトウェア更新の方式
RTC	ハードウェアクロック。端末のスリープ中や電源オフ中も時刻を刻み続けます
SOC	バッテリーの残量（%）
SOH	バッテリーの劣化度（健全度、%）
SSID	Wi-Fi ネットワークの名前。このマニュアルでは主に端末のアクセスポイントの名前を指し、ネットワーク設定で変更できます
Tcon	パネル駆動制御ボード

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

2. はじめに

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

設置と初期設定

すぐに使い始めたい方へ

初めてお使いで、まず画像を表示したいだけの場合は、先にはじめての方へをご覧ください。このページは設置担当者向けの詳しい初期設定の手順です。

このページでは、電源を入れてから掲示板が自動でスライドショーを始めるまでを案内します。所要時間は約15分です。各ステップには詳しい説明へのリンクがあります。

準備

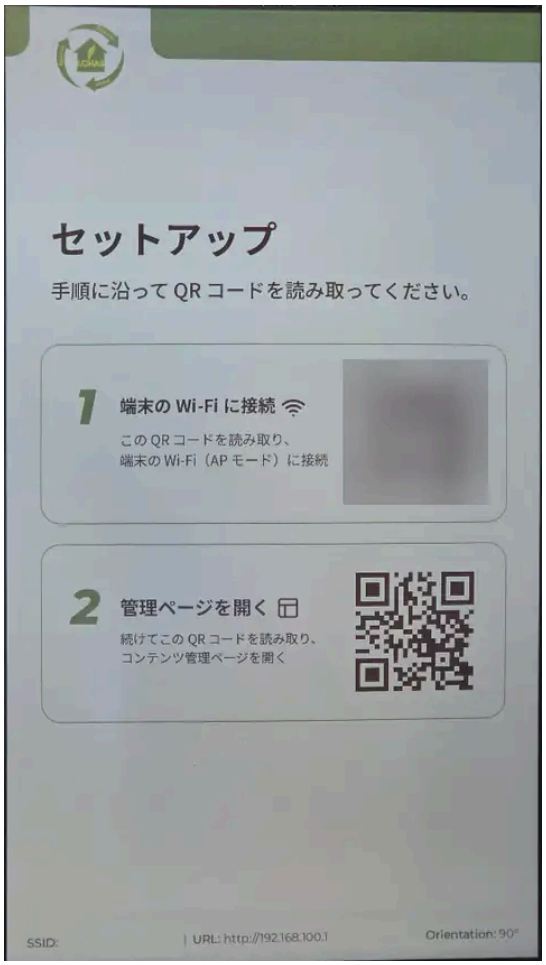
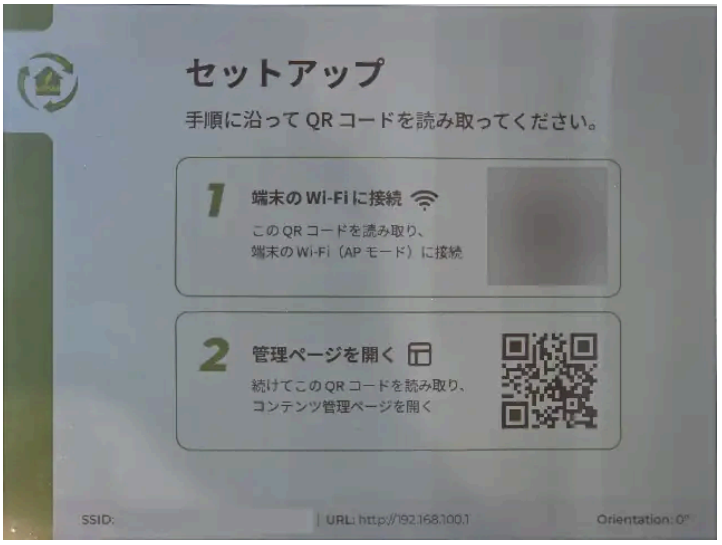
- **5GHz Wi-Fi** に対応したスマートフォン、またはノートパソコン1台。
- 表示したい画像（JPG または PNG。機種ごとの推奨サイズで作成することをおすすめします）。
- アクセスポイントのパスワード（1.11.0以降で新規インストールした端末では、本体のアクセスポイントラベルに印刷されています。それ以外の端末は設置担当者にお問い合わせください。起動画面の QR コードを読み取れば、パスワードを入力する必要はありません）。

ステップ 1：電源を入れて接続する

1. 電源を接続して起動します。ステータス LED が点滅し（起動中）、約1分以内にパネルが**起動画面**にリフレッシュされます。完了するとステータス LED が点灯に変わります（待機中）。
2. スマートフォンのカメラで起動画面の**ステップ 1 の QR コード**を読み取り、デバイスの Wi-Fi に接続します。
3. スマートフォンに接続済みと表示されたら、**ステップ 2 の QR コード**を読み取って管理画面を開きます。
   - ブラウザに `http://192.168.100.1` と直接入力することもできます（アクセスポイントの既定のアドレス）。
4. スマートフォンに「インターネットなし」と表示された場合は、**このまま使用する**／**接続を維持する**を選んでください。

起動画面は次のとおりです（機種によって縦向きと横向きの2種類のレイアウトがありますが、内容は同じです）：

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

27.6インチ、32インチ	13.3インチ
	

写真の Wi-Fi QR コードにはアクセスポイントのパスワードが含まれ、下部のアクセスポイント名（SSID）はデバイスごとに異なるため、ここではどちらも隠しています。実際の画面では通常どおり表示されます。

詳しくはデバイスへの接続をご覧ください。

ステップ 2：時刻とタイムゾーンを確認する

スケジュールはデバイスの時刻に従って動作するため、最初に合わせておきます：

1. 左側メニューの **設定** → **時刻設定** を押します。
2. 「タイムゾーン」が正しいか確認し、正しくない場合は「デバイスタイムゾーン」の **変更** で修正します。
3. **ローカル時刻を同期** を押し、スマートフォンの時刻でデバイスを合わせます。ボタンがグレーの場合は、先に NTP 自動同期をオフにしてから操作してください。
4. 設定が終わったら**このページから移動してください**（このページを開いたままにすると、デバイスがスリープしません）。

詳しくは時刻、タイムゾーンと時刻合わせをご覧ください。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

ステップ 3：画面の向きを確認する

1. 掲示板を実際に展示する向き（横置きまたは縦置き）に設置します。
2. 起動画面下部の `Orientation:` に、システムが判定した向きが表示されます。画面が正しい向きになっているはずです。
3. 掲示板を固定して動かさない場合は、**設定 → G-Sensor 設定** で自動回転をオフにし、固定の向きを選べます。

詳しくは画面の向きと G-Sensorをご覧ください。

ステップ 4：画像をアップロードする

1. 左側メニューの **画像表示** を押します。
2. 画像ギャラリーで **アップロード**（上向き矢印）→ **画像をアップロード** を押し、複数の画像をまとめて選択します。
3. 「すべての画像がアップロードされました」と表示されるまで待ちます。

PDF の資料を表示したい場合は、**PDF をアップロード** でコラージュ画像にできます。詳しくは PDF コラージュをご覧ください。

ステップ 5：試しに画像を1枚表示する

1. 画像ギャラリーで画像を1枚タップし、プレビュー枠で見え方を確認します。比率が合わない場合は「フィットモード」を調整できます。
2. **プレビュー枠の画像をタップ** → **今すぐ表示** を押します。
3. パネルのリフレッシュを少し待つと（機種とリフレッシュモードによって異なります。例：13.3インチで約6秒、27.6インチで約16秒、32インチで約20秒）、パネルにこの画像が表示され、プレビュー枠の「更新中…」が消えます。

詳しくは画像ギャラリーと画像の表示をご覧ください。

ステップ 6：画像セットを作成する

1. 左側メニューの **画像セット** → **画像セットを作成** を押します。
2. 名前（例：「ロビーのスライドショー」）を入力 → **保存** を押します。
3. 画像選択ウィンドウが自動的に開くので、**再生したい順番に**画像をタップ → **N 枚追加** を押します。
4. **完了して一覧に戻る** を押します。

詳しくは画像セットをご覧ください。

ステップ 7：スケジュールを作成する

1. 左側メニューの **スケジュール** → **スケジュール追加** を押します。
2. スケジュール名を入力し、先ほど作成した画像セットを選びます。
3. 画像切り替えの頻度で「一定間隔：10分ごと」を選ぶか、必要に応じて調整します。
4. **作成** を押します。

スケジュールは次の時刻（例：毎時 :10、:20……）から画像の切り替えを始めます。カードのカウントダウンで、あとどのくらいかがわかります。詳しくはスケジュールをご覧ください。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

ステップ 8（任意）：スリープで省電力にする

バッテリー搭載機種や、普段誰も管理していない掲示板では、スリープをオンにすることをおすすめします：

1. **設定 → スリープ設定** で「スリープ有効」をオンにし、5分を選びます。
2. デバイスは無操作時にスリープし、スケジュールの前に自動的に復帰して画像を切り替えます。
3. スリープ中はアクセスポイントがオフになるため、次に管理するときは先に本体ボタンを押して復帰させてください。

詳しくはスリープと復帰をご覧ください。

完了

これで掲示板はスケジュールに従って自動でスライドショーを行います。以降の日常的な管理：

やりたいこと	操作場所
画像の追加や差し替え	画像表示 → アップロード、画像セット → 画像を追加
特定の画像を一時的に表示	画像表示 → プレビュー枠をタップして表示
スライドショーを一時停止	スケジュール → カード下のスイッチをオフ
現場のほかの人を接続させる	本体ボタンで QR コード画面を表示。詳しくは本体ボタンとジェスチャー
ソフトウェアを更新	ソフトウェア更新

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

端末への接続

端末にインターネットは必要ありません。出荷時の端末は自分で Wi-Fi アクセスポイントを発信するので、スマートフォンやパソコンをこのアクセスポイントに接続し、ブラウザで管理画面を開きます。

このページでは、アクセスポイントでの接続（出荷時のデフォルトの「アクセスポイント」モード）について説明します。端末を現場の Wi-Fi に接続する設定（「接続」または「並行」モード）にした後は、スマートフォンも同じ現場の Wi-Fi に接続し、現場のネットワークが端末に割り当てたアドレスで管理画面を開くこともできます。詳しくはネットワーク設定を参照してください。

接続の要件

項目	要件
スマートフォン／パソコン	**5 GHz Wi-Fi** に対応していること（端末のアクセスポイントは出荷時は 5 GHz を使用します。2.4 GHz にしか対応していない古い機器ではアクセスポイントが表示されません）
ブラウザ	最近のバージョンの Chrome、Safari、Edge など
ネットワーク	インターネットは不要

接続手順

方法1：起動画面の QR コードを読み取る（最も簡単）

1. 端末を起動すると、パネルに起動画面が表示されます。パネルに起動画面が表示されていない場合は、本体ボタンの操作で呼び出せます（デフォルト：いずれかのボタンを1.5秒長押しした後、**すぐに離す**）。詳しくは本体ボタンと操作を参照してください。
2. スマートフォンのカメラで**ステップ 1** の QR コードを読み取ります。Wi-Fi に接続するか確認されたら「接続」を選びます。
3. スマートフォンに端末の Wi-Fi に接続済みと表示されるまで待ちます。
4. **ステップ 2** の QR コードを読み取り、管理画面を開きます。

方法2：手動で接続する

1. スマートフォンやパソコンの Wi-Fi 設定で、端末のアクセスポイント名を探します（起動画面下部の `SSID:` に表示されており、通常は端末名です）。
2. アクセスポイントのパスワードを入力します（下記のアクセスポイントのパスワードを参照してください。接続後は管理画面のアクセスポイント設定でも確認できます）。
3. ブラウザを開き、`http://192.168.100.1` と入力します（アクセスポイントのデフォルトのアドレスです。誰かがアクセスポイント設定で IP アドレスを変更している場合は、新しいアドレスを使ってください）。

> **https ではなく http を使ってください**
>
> URL は `http://192.168.100.1` と入力してください。ブラウザによっては自動で `https://` に変わり、接続できなくなります。アドレスバーの先頭が `http://` になっているか確認してください。

接続したことのあるスマートフォン

スマートフォンが端末の Wi-Fi を記憶していれば、次に近づいたときに通常は自動で接続されます。`http://192.168.100.1` をブックマークやホーム画面に追加しておくと、次回すぐに開けます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

アクセスポイントのパスワード

アクセスポイントの名前とパスワードは、管理画面のアクセスポイント設定で変更できます。変更していなければ、出荷時のパスワードです。

端末	出荷時のアクセスポイントのパスワード
1.11.0 以降に新規インストールして出荷した端末	**端末ごとに異なり**、設置時にランダムに生成され、本体のラベルに印刷されています
それ以前に出荷され、ソフトウェア更新で 1.11.0 にアップグレードした端末	元のパスワードのまま。ソフトウェア更新では変わらないため、現場のスマートフォンはそのまま接続できます。設置担当者に確認してください

- 工場出荷時設定に戻すと、アクセスポイントの名前とパスワードは**この端末自身の**出荷時の値に戻ります。本体にラベルが貼られている端末なら、ラベルに書かれたパスワードです。
- アクセスポイントのパスワードを変更すると、ラベルのパスワードは使えなくなります。新しいパスワードを忘れた場合は、工場出荷時設定に戻すとラベルのパスワードに戻せます（端末のデータは消去されます。詳しくは工場出荷時設定に戻すを参照してください）。

本体のラベルははがさないでください

起動画面は普段スライドショーの画像で隠れているため、アクセスポイントのパスワードを忘れたときは、本体のラベルで出荷時のパスワードを確認します。はがさないでください。また、ラベルが公開される写真に写らないようにしてください。

スマートフォンがほかのネットワークに切り替わってしまう

端末のアクセスポイントはインターネットに接続されていません。スマートフォンによっては「この Wi-Fi ではインターネットに接続できない」と判断すると、自動でほかの Wi-Fi やモバイルデータ通信に切り替わり、管理画面に接続できなくなります。

スマートフォン	対処方法
iPhone	端末の Wi-Fi に接続した後、「インターネット未接続」のメッセージが表示されたら、このネットワークを**使い続ける**ほうを選びます
Android	接続時に「このネットワークはインターネットに接続されていません。接続を維持しますか？」と表示されたら**接続を維持**を選びます。または Wi-Fi の詳細設定で「モバイルデータへの自動切り替え／インテリジェントなネットワーク切り替え」をオフにします

管理画面は接続が切れたことを検出すると「デバイスとの接続が切断されました」と表示し、端末の Wi-Fi に再接続するよう案内します。

接続切断のメッセージ

メッセージ	表示されるとき
ページ上部の黄色いメッセージ「デバイスとの接続が切断されました」	端末とのリアルタイム接続が6秒以上切れたとき
右上の通知「先ほどの操作は反映されていません — デバイスに接続できません」	直前の操作を送信した後に応答がなかったとき

- メッセージには端末の Wi-Fi 名が表示されるので、どのアクセスポイントに再接続すればよいか確認できます。
- 接続が回復するか、いずれかの操作が成功すると、メッセージは自動で消えます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

- 自動再接続は約3分で試行を停止します。その後は「再接続」を押すか、ページを再読み込みしてください。
- スマートフォンが確かに端末の Wi-Fi に接続されているのに応答がない場合は、端末が**スリープに入っている**か**電源が切れている**可能性があります。本体ボタンを押して復帰させてください。

複数人での同時接続

- 複数のスマートフォンやパソコンから同時に接続でき、全員の画面がリアルタイムで同期されます（アップロード、削除、設定の変更、リフレッシュの状態）。
- パネルは一度に1つのリフレッシュしか処理できないため、2人が同時にパネルに画像を表示しようとすると、後から送信したほうは拒否されます（「送信失敗、デバイスがビジーかもしれません」）。
- 誰かが管理画面を開いている間は、端末は少なくとも15分間操作がないとスリープに入りません。詳しくはスリープと復帰を参照してください。

ソフトウェア更新後にページの表示がおかしい

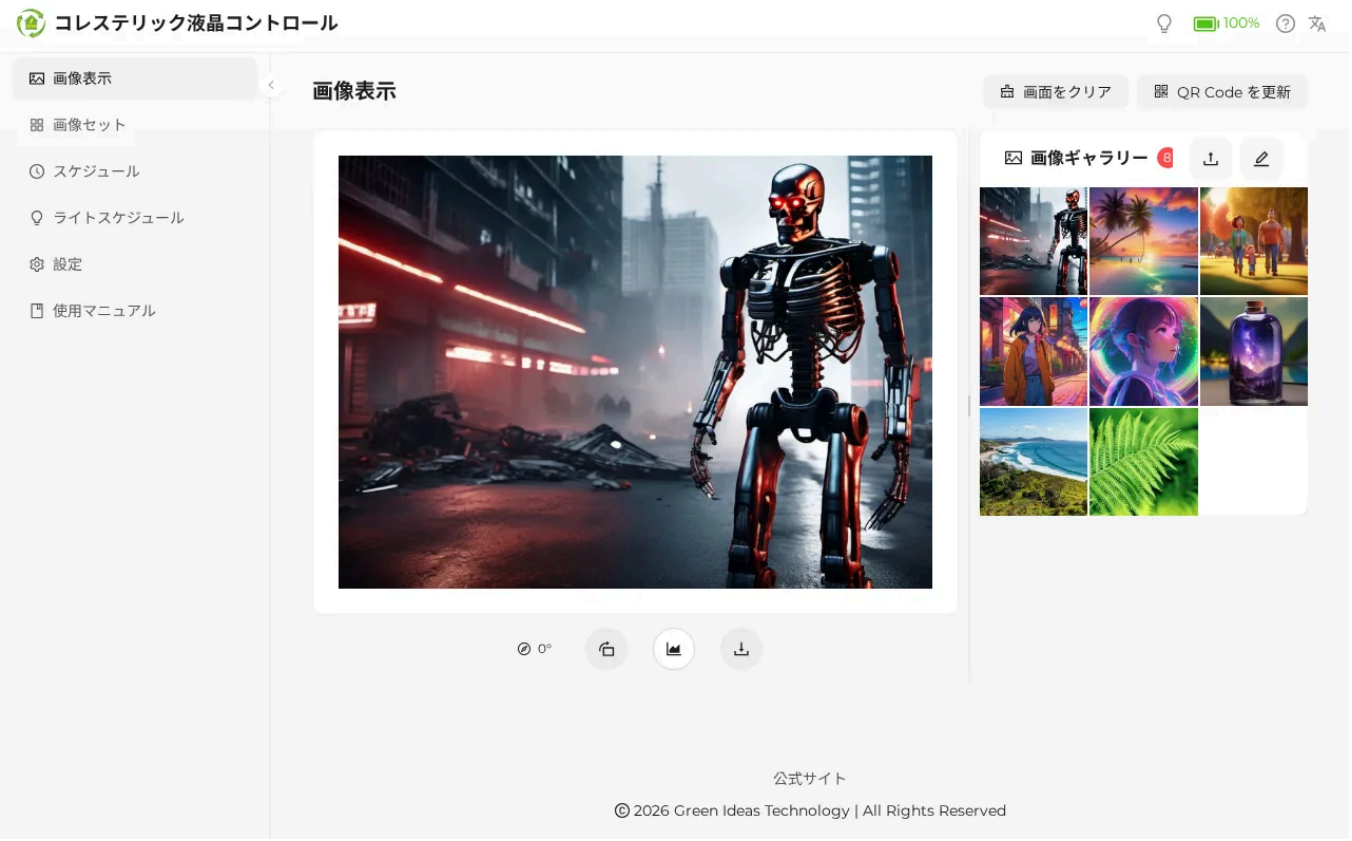
ソフトウェア更新後、古いページを開いたままのブラウザは、ページを切り替えたときに自動で1回再読み込みされ、新しいバージョンが読み込まれます。それでもページにエラーが表示される場合は、手動で再読み込みするか、タブを閉じて開き直してください。

関連ページ：ネットワーク設定、起動画面と端末画面の言語、トラブルシューティング：接続と管理画面

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

管理画面の案内

画面構成



場所	内容
左側のメニュー	主な機能（スマートフォンでは左上の三本線アイコンをタップして開きます）
右上	電球（照明ライト付きの機種）、バッテリー（バッテリー機種）、「?」使用ガイド、言語切り替え
ページ上部	必要に応じて通知が表示されます：接続の切断（黄色）、ハードウェアの異常（赤色）、スリープのカウントダウン（ダイアログ）
フッター	会社名と公式サイトへのリンク

左側のメニュー

メニュー	用途
画像表示	画像ギャラリー、アップロード、プレビュー、パネルへの画像表示、画面クリア、QR Code の更新（管理画面を開いたときのトップページ）
画像セット	画像セットの作成と管理
スケジュール	画像を自動で切り替えるスケジュールの作成と管理

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

メニュー	用途
ライトスケジュール	照明ライトの自動点灯・消灯（照明ライト付きの機種のみ）
設定	本機のすべての設定（下記参照）
使用マニュアル	本機に内蔵された簡易操作説明

設定ページ

「設定」ページでは、すべての設定が4つのグループに分かれています。パソコンではカードで表示され、1行の説明が付きます。スマートフォンではリストで表示されます。項目を選ぶとサブページに入り、サブページ左上の戻る矢印で設定ページに戻れます。



グループ	項目	説明
画面	起動画面	起動時の QR Code 画面と端末画面の言語
	Tcon スキャンモード	スキャン方式、リフレッシュモード、エッジマスク
電源	スリープ設定	操作がない状態がどれだけ続いたらスリープするか
	電源制御	再起動、シャットダウン
	バッテリー	バッテリーの状態（バッテリー機種）

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

グループ	項目	説明
操作	ボタン操作設定	本体ボタンのジェスチャー
	プレゼンテーションリモコン	プレゼンテーションリモコンでのページ送り、切り替え方法
	G-Sensor 設定	自動回転と向きの固定
システム	ネットワーク	アクセスポイント／Wi-Fi／同時接続モードの切り替え、アクセスポイントと Wi-Fi の設定
	クラスター	複数の端末の相互検出、ネットワークの確認
	CMS 接続	CMS サーバー、接続テスト、制御権（CMS コンポーネント搭載の端末）
	モード切替	CMS モードへの切り替え（CMS モジュール搭載の機器）
	時刻設定	時刻、タイムゾーン、NTP
	システムログ	ログの確認、全ログのダウンロード
	Tcon ファームウェア	パネル駆動基板のファームウェア
	エクスポート／インポート	設定、画像、画像セット、スケジュールを1つのファイルに保存、またはファイルからこの端末に復元
	ソフトウェア更新	リリースノート、OTA 更新、**工場出荷時設定に戻す**
	端末情報	バージョン、仕様、ストレージ、リアルタイムの負荷

機種によって搭載されていない機能は設定ページに表示されません。詳しくは機種と仕様をご覧ください。

管理画面の言語を切り替える

右上の言語アイコンをタップし、**繁體中文**、**English**、**日本語** のいずれかを選びます。

- 初めて開いたときは、ブラウザの言語に合わせて自動で選ばれます。
- 選択はそのスマートフォン／パソコンのブラウザに記憶されます。各自で設定するもので、ほかの人には影響しません。
- 管理画面の言語と、**端末画面上**の起動画面の言語は別々に設定します。後者は起動画面の設定で変更します。

使用ガイド

右上の **?**（使用ガイド）を押すと画像表示ページに移動し、主な領域を順に紹介します。

スマートフォンでの操作

- 左上の**三本線**アイコンをタップするとメニューが開きます。メニューの外側をタップすると閉じます。
- 画像表示ページの画像ギャラリーはプレビュー枠の下にあるため、下にスクロールしてください。サムネイルをタップすると、自動で上部に戻ってプレビューが表示されます。
- 編集用のコントロールバー（回転、フィットモード、ダウンロード）は初期状態では折りたたまれています。プレビュー枠の下にある灰色の横線をタップすると開きます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

- ドラッグでの並べ替え（画像セット、スケジュールのカード）は、**ドラッグハンドル**を押したままドラッグしてください。リストの上で直接スワイプすると、ページがスクロールするだけです。
- 長い画面（たとえば PDF のコラージュ）では、次の手順や確認ボタンを表示するために下へスクロールする必要があります。

複数人での同時利用

複数の人が同時に管理画面を開いている場合、全員の画面がリアルタイムに同期されます（アップロード、削除、設定の変更、パネルのリフレッシュ状態など）。パネルは一度に1つのリフレッシュしか処理できないため、2人が同時にパネルへ画像を表示しようとすると、後から送った方に「送信失敗、デバイスがビジーかもしれません」と表示されます。

よく表示されるメッセージ

メッセージ	意味
デバイスとの接続が切断されました	スマートフォンと本機の接続が切れました。詳しくは本機への接続をご覧ください
方向センサー（G-sensor）異常／リアルタイムクロック（RTC）異常	ハードウェアを読み取れません。詳しくはハードウェア異常の警告をご覧ください
パネルの型番を読み取れないため、表示を停止しています／パネルの型番がサポート対象外のため、表示を停止しています／機種データがパネルと一致しません	パネルの型番または機種データに問題があります。詳しくはハードウェア異常の警告をご覧ください
端末がまもなくスリープします	無操作のカウントダウンです。「スリープしない」を押すとキャンセルできます。詳しくはスリープと復帰をご覧ください
Response status:数字	本機がエラーコードを返しました。詳しくはメッセージ一覧をご覧ください
お探しのページは存在しません。	URL が間違っています。「ホームに戻る」を押してください

メッセージの一覧はメッセージ一覧をご覧ください。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

3. コンテンツ管理

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

画像ギャラリーと画像の表示

> 画面の場所：メインメニュー → **画像表示**（管理画面を開いたときのトップページ）

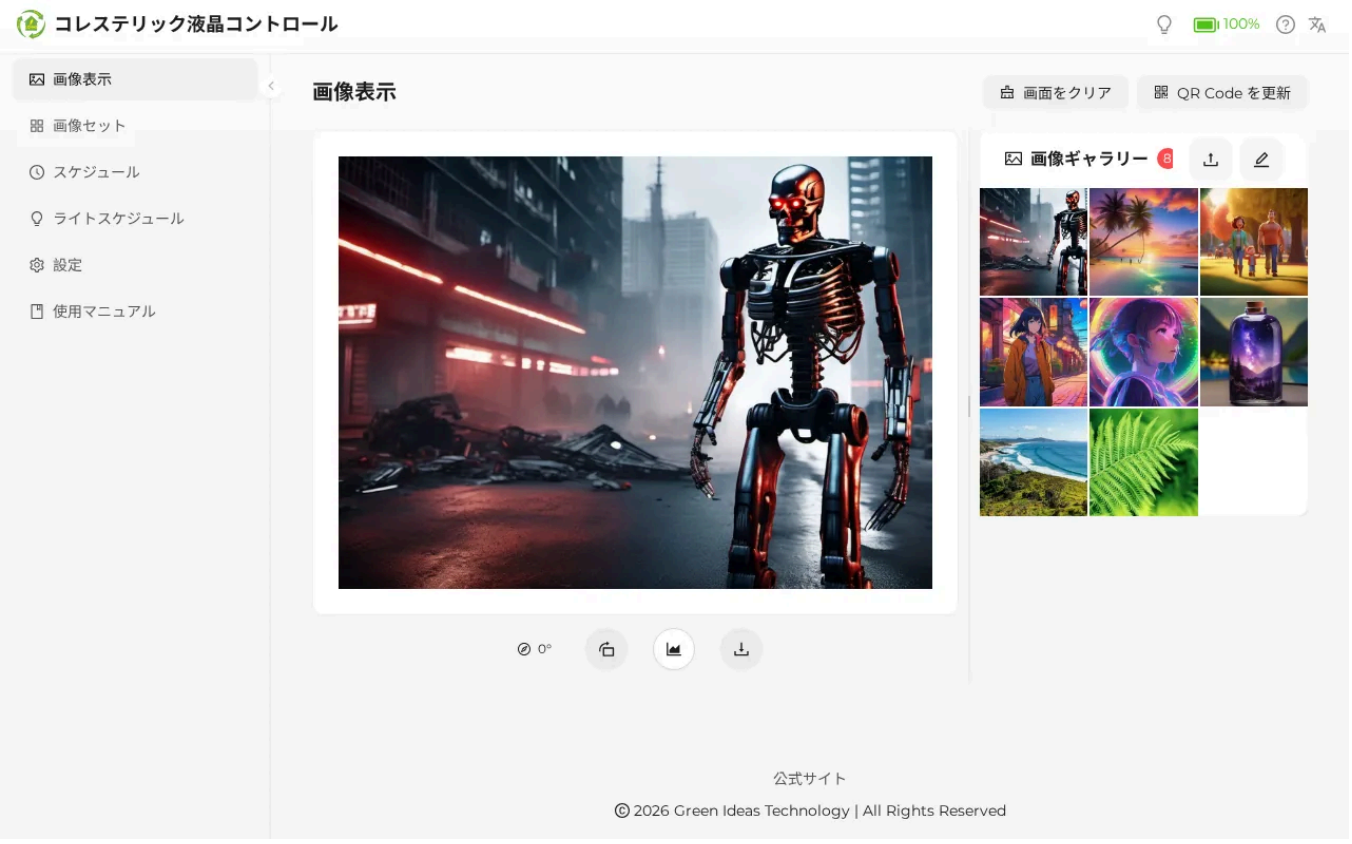
「画像表示」ページは、日常の操作で最もよく使うページです。画像のアップロード、プレビュー、回転とフィットモードの調整、そして画像を手動でコレステリック液晶パネルに表示する操作をここで行います。

ページ構成

エリア	位置	用途
右上のボタン	ページのタイトル行	**画面をクリア**、**QR Code を更新**（スマートフォンの幅ではアイコンのみ表示）
プレビュー枠	左側（スマートフォンでは上部）	選択中の画像をパネルと同じ比率で表示します。画像をタップするとパネルに表示されます
編集コントロールバー	プレビュー枠の下	向きラベル、画像を回転、フィットモード調整、元画像をダウンロード
画像ギャラリー	右側（スマートフォンでは下部、下へスクロールが必要）	アップロード済みのすべての画像

- 広い画面（約1200px以上）ではプレビュー枠と画像ギャラリーが左右に並び、狭い画面では上下に並びます。
- 左右に並んでいるときは、**間の区切り線をドラッグ**してプレビュー枠と画像ギャラリーの幅を変えられます。ギャラリーの 1 行あたりのサムネイル数も変わります。調整した幅はブラウザーが記憶します。
- スマートフォンで画像ギャラリーのサムネイルをタップすると、ページが自動的に先頭まで戻り、プレビュー枠がその画像に切り替わったことを確認できます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com



画像ギャラリー

画像ギャラリーのタイトル横の数字は画像の総数です。画像はサムネイルのグリッドで並び、**最後にアップロードしたものが先頭**に表示されます。画像ギャラリーには現在、ドラッグによる並べ替え機能はありません。

- パソコンで表示している場合、サムネイルにマウスを重ねると、回転角度（例：`90°`）、フィットモード（`FIT` ／ `FILL` ／ `STRETCH` ／ `CROP`）、元のファイル名（長い場合は1行だけ表示され、「…」で省略されます）が表示されます。スマートフォンにはマウスを重ねる操作がないため、これらのラベルは表示されません。
- パネルにリフレッシュ中の画像のサムネイルには、回転するアイコンが重なって表示されます。
- 複数の人（複数のスマートフォン）が同時に管理画面を開いている場合、誰かが画像のアップロード、削除、設定変更を行うと、ほかの人の画面も自動的に更新されます。
- サムネイルの読み込みに失敗すると、灰色の画像アイコンが表示されます。
- 画像ギャラリーが空のときは「右上の「↑」ボタンをクリックして画像をアップロード」と表示されます。

サムネイルは回転に追従しません

サムネイルはアップロード時に一度だけ作成されます。その後「画像を回転」で角度を変えても、サムネイルは元の向きのままです。実際の角度はプレビュー枠、またはマウスを重ねたときの角度ラベルで確認してください。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

画像をアップロード



1. 画像ギャラリー右上の **アップロード**（上向き矢印のアイコン）を押します。
2. メニューから **画像をアップロード** を選びます。（「PDF をアップロード」については PDF コラージュ をご覧ください。）
3. スマートフォンまたはパソコンのファイル選択画面で画像を選びます。**一度に複数枚選択できます**。
4. 各画像は画像ギャラリーの先頭にアップロードの進捗（円形のパーセンテージ +「アップロード中...」）が表示されます。同時にアップロードされるのは最大2枚までで、残りは順番に待機します。
5. すべて終わると結果が表示されます。
   - すべて成功：「すべての画像がアップロードされました」
   - 1枚でも失敗：「アップロード完了、一部の画像が失敗しました」。失敗した画像には赤い × と「アップロード失敗」が表示されます

アップロードが終わると画像ギャラリーは自動的に再読み込みされるため、手動で更新する必要はありません。

対応形式とサイズ

項目	仕様
推奨形式	**JPG、PNG**（最も一般的で互換性が高い）
使用可能	BMP、GIF（最初のフレームのみ使用）、WebP、TIFF
非対応	**SVG**（アップロード失敗と表示されます）、**HEIC／HEIF**（iPhone の標準の写真形式）
ファイルサイズ	MB の上限なし
画像サイズ	最大約 **8,000万画素**（80MP）、例：10000 × 8000。JPG はこれより大きな写真も処理できます（システムがデコード時に先に縮小します）。たとえばスマートフォンの2億画素モードで撮影した写真もアップロードできます。PNG、BMP は超えると失敗します
画像の枚数	ソフトウェア上の上限はなく、デバイスのストレージ容量に依存します
ファイル名	最長255文字

iPhone の写真

iPhone は標準で HEIC 形式で撮影します。「写真」アプリから直接選んだ場合、多くは iOS が自動的に JPG に変換してからアップロードします。アップロードに失敗する場合は、iPhone の「設定 → カメラ → フォーマット」を「互換性優先」に変更するか、先に写真を JPG に変換してください。

透明背景の PNG

パネルには「透明」という概念がないため、PNG の透明部分は単色（通常は黒）になります。白背景にしたい場合は、先にパソコンで透明部分を白で塗りつぶしてからアップロードしてください。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

スマートフォンで縦に撮った写真

システムは写真に埋め込まれた向きの情報（EXIF）に従って自動的に正しい向きに直すため、スマートフォンで縦に撮った写真を手動で回転する必要はありません。

アップロード失敗のよくある原因

症状	原因	対処
「アップロード失敗」+「Response status:400」	ファイルが画像ではない、または SVG	JPG／PNG を使用してください
「アップロード失敗」+「Response status:413」	画像の画素数が大きすぎる（PNG、BMP などで約8,000万を超えている）	画像サイズを縮小してからアップロードしてください
「アップロード失敗」+「Response status:500」	ファイルの破損、形式を解読できない（例：HEIC）、またはデバイスのストレージがいっぱい	JPG で書き出し直してください。端末情報で空き容量を確認してください
「デバイスとの接続が切断されました」	スマートフォンがデバイスのアクセスポイントから離れた、または接続が切れた	デバイスのアクセスポイントに再接続してからアップロードしてください

大きな画像をアップロードしている間、システムは一度に1枚ずつ画像を変換するため、その間は画像の表示やプレビューが少し遅くなることがあります。これは正常な動作です。

画像をプレビュー

「画像ギャラリー」のサムネイルをタップすると、その画像をパネルでリフレッシュしたときの表示がプレビューエリアに再現されます（回転、拡大縮小、トリミングの設定を適用済み）。※ 注：実際の表示色とエッジマスク（Mask）は実機のパネルでご確認ください。

- サムネイルをタップしてもプレビューが切り替わるだけで、パネルには**表示されません**。
- プレビュー枠の比率は、デバイスの設置方向（G-Sensor）に合わせてリアルタイムに変わります。
- プレビュー枠に表示されるのは縮小版で、長辺は最大800ピクセルです。パネルでは実際のフル解像度が使われます。
- 画像を切り替えると、プレビュー枠にはまずぼやけた小さなサムネイルが表示され、プレビュー画像の準備ができると鮮明な画像に切り替わります。
- 32インチのフレームレス機種の「エッジ Mask」の黒枠はプレビューには表示**されず**、パネル上にのみ表示されます。

ページを開くと、プレビュー枠にはパネルの現在の内容が表示されます。

プレビュー枠の表示	意味
画像	パネルに現在この画像が表示されています
「現在 QR コード起動画面を表示中」	パネルは現在、起動時の接続画面です
「画面は現在空白です（リセット済み）」	パネルがクリア済み、またはデバイスの再起動後にまだ画像が表示されていません

どこから（Web ページ、スケジュール、本体ボタン、デバイスの向きの変更）パネルのリフレッシュが始まっても、プレビュー枠はリフレッシュ中の画像に自動的に切り替わります。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

編集コントロールバー

広い画面ではコントロールバーは常に展開されています。スマートフォンやタブレットでは初期状態で折りたたまれており、プレビュー枠の下の**灰色の横線**をタップすると展開・折りたたみができます。画像をまだ選択していないときは、ボタンはすべて灰色で押せません。

コントロール	説明
向きラベル（コンパスアイコン + 角度）	デバイスの現在の設置方向（G-Sensor で検出）で、画像の回転角度ではありません。0°以外のときは青で表示され、マウスを重ねると現在の有効解像度が表示されます
画像を回転	押すたびに時計回りに90°回転します（0° → 90° → 180° → 270° → 0°）
フィットモード調整	「フィット／塗りつぶし／ストレッチ／クロップ」の4つの選択肢を表示します
元画像をダウンロード	アップロードした元のファイルをダウンロードします（ファイル名はアップロード時と同じ）

画像を回転

画像を回転 を押すたびに画像が時計回りに90°回転し、成功すると「画像を 90° 回転しました」と表示されます。

- 回転しても**元のファイルは変更されません**。「この画像を何度回転するか」を記録するだけなので、いつでも元に戻せます。
- 回転角度は画像自体に記録されます。以降は手動での表示、スケジュール、ボタンでの切り替えのいずれでもこの角度が使われます。
- 回転しても**パネルは自動的に再リフレッシュされません**。パネルで確認するには、もう一度プレビュー枠をタップして表示してください。

フィットモード

画像の縦横比がパネルと異なる場合、システムは「フィットモード」に従って画面への収め方を決めます。

モード	効果	向いている用途
フィット（既定）	画像全体を変形せずに表示し、余った部分は**黒で埋めます**	ポスター、重要な文字を含み切り取れない画像
塗りつぶし	変形せずに画面全体を埋めるまで拡大し、はみ出した部分を中央から外側に向けて切り取ります	写真、背景画像
ストレッチ	パネルのサイズにそのまま引き伸ばすため、**変形します**	もともとパネルとほぼ同じ比率の画像
クロップ	効果は「塗りつぶし」と同じ	「塗りつぶし」と同じ

切り替えに成功すると「フィットモードを「塗りつぶし」に変更しました」と表示されます。回転と同様に設定は画像に記録され、パネルは自動的に再リフレッシュされません。処理の詳細は画像の処理方法をご覧ください。

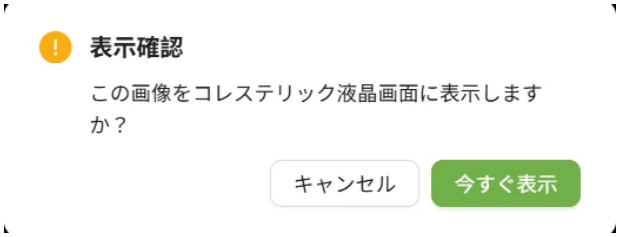
> **画像作成のヒント**
>
> パネルの有効解像度に合わせて画像を作成すると（例：1920 × 1080のパネルを縦向きに設置した場合は1080 × 1920）、トリミングや余白の追加が不要になり、最もきれいに表示されます。各機種の解像度は機種と仕様をご覧ください。

画像をパネルに表示

1. 画像ギャラリーで表示したい画像を選び、プレビュー枠の見た目を確認します。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

2. **プレビュー枠内の画像をタップします。**
3. 「表示確認」ウィンドウ「この画像をコレステリック液晶画面に表示しますか？」が表示されたら、**今すぐ表示** を押します。
4. 「コマンドを送信しました、バックグラウンドで処理中...」と表示され、プレビュー枠にパネルの現在の段階が順に表示されます：
   - **準備中、電源投入中、起動中**：回転するアイコン
   - **転送中**：画像をパネルへ送る進み具合を示すプログレスバー
   - **書き換え中**：パネルの実際の書き換えと同じ向き・速さでスキャン線がプレビュー枠を横切ります。終わり際に画面が明るくなります
   - **撹拌中**：一部のパネルでは書き換えのあとにこの段階があります
5. パネルのリフレッシュが終わると、段階の表示が消えます。予想時間は、この端末での最近のリフレッシュ時間に合わせて自動で調整されます。



「コマンドを送信しました」は「表示が完了した」という意味ではありません

手順4のメッセージは、デバイスがコマンドを受け取り処理を始めたことを示すだけです。パネルの実際のリフレッシュには時間がかかります（機種とリフレッシュモードによって異なり、例えば13.3インチで約6秒、27.6インチで約16秒、32インチで約20秒。ある画像を初めて表示するときは、変換のためにさらに少し時間がかかります）。プレビュー枠の段階表示が消えてから次の操作を行ってください。

パネルがビジーのとき

コレステリック液晶パネルは**一度に1枚の画像しかリフレッシュできず**、デバイスは**要求を待ち行列に入れません**。リフレッシュ中に届いた新しい要求はそのまま拒否されます。

- Web ページには「送信失敗、デバイスがビジーかもしれません」と表示され、通常は「Response status:409」もあわせて表示されます。
- デバイスのステータス LED が短く点滅してビジー状態を示します（LED の表示をご覧ください）。
- パネルを使用する操作には、Web ページからの画像表示、画面のクリア、QR Code の更新、スケジュールによる画像切り替え、本体ボタン／プレゼンテーションリモコンによる画像切り替え、デバイスの向きが変わった後の自動再描画があります。いずれかの実行中は、ほかの操作は拒否されます。
- 例外：本体ボタンとプレゼンテーションリモコンによるページ切り替えは拒否されず、「ページ切り替え時」の設定に従って現在のリフレッシュを中止するか、終わるのを待ちます。詳しくは本体ボタンとジェスチャーをご覧ください。

対処方法： 現在のリフレッシュが終わる（プレビュー枠の「更新中...」が消え、LED が待機状態に戻る）のを待ってから、もう一度操作してください。

リフレッシュに失敗したとき

リフレッシュに失敗した場合（例：パネルのケーブルが外れている）、Web ページに「画面を更新できませんでした。しばらくしてから再度お試しください。繰り返し発生する場合はシステムログを確認してください。」と表示され、回転するアイコンが消えてもパネルは変わりません。次の方法でも確認できます。

- **ステータス LED**：リフレッシュに失敗すると LED が3回点滅します（フルカラー LED の機種では赤く点滅）。詳しくはLED の表示をご覧ください。
- **システムログ**：システムログで「ERROR」レベルに絞り込み、失敗の原因を確認します。

解決方法はトラブルシューティング：画面と画像の表示をご覧ください。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

画面をクリア

ページ右上の **画面をクリア** を押すと（M0 Reset を実行します。実際の地の色はパネル／ファームウェアによって白または黒になります）、パネルが単色にクリアされます。

- 成功：「画面をクリアしました」と表示され、プレビュー枠に「画面は現在空白です（クリア済み）」と表示されます。
- 失敗またはパネルがビジー：「画面のクリアに失敗しました」。
- クリア後のパネルは、次に画像を表示するかスケジュールで画像が切り替わるまで、この地の色のままです。

使う場面：長期保管の前に画面を空にしたいとき、画面に残像が出てやり直したいとき、一時的に何も表示したくないとき。長期保管の詳しい手順は電源管理と保管をご覧ください。

QR Code を更新

ページ右上の **QR Code を更新** を押すと、パネルに起動時の接続画面（Wi-Fi と管理ページの QR Code）が再表示されます。かかる時間は機種とリフレッシュモードによって異なり、例えば13.3インチで約6秒、27.6インチで約16秒、32インチで約20秒です。

- 成功：「QR Code 画面を更新しました」と表示され、プレビュー枠に「現在 QR コード起動画面を表示中」と表示されます。
- 失敗またはパネルがビジー：「QR Code 画面の更新に失敗しました」。

使う場面：現場のほかの人にスマートフォンで QR コードを読み取って接続してもらうとき。本体ボタンのジェスチャーでも実行できます。詳しくは本体ボタンとジェスチャーをご覧ください。

> **ほかの操作から実行された画面のクリア／QR Code**
>
> 本体ボタン、スリープ前、シャットダウン前に実行された画面のクリアや QR Code の表示でも、Web ページの対応するボタンに回転するアイコンが表示されます。ただし、成功／失敗のメッセージは自分でボタンを押したブラウザにのみ表示されます。

画像を削除

1. 画像ギャラリー右上の **鉛筆**アイコンを押して編集モードに入ります。
2. 削除する画像をタップします（複数選択できます。選択したサムネイルは小さくなり、左上にチェックが付きます）。
   - **グリッドアイコン**：すべて選択します。すべて選択済みのときにもう一度押すと、すべての選択を解除します。
3. 赤い **ごみ箱** を押します（右上の数字は選択した枚数です。画像を1枚も選んでいないときは押せません）。
4. 「選択した N 枚の画像を削除してもよろしいですか？」を確認し、**削除** を押します。
5. 成功すると「N 枚の画像を削除しました」と表示され、自動的に編集モードを終了します。

削除をやめる場合は、右上の × を押して編集モードを終了します。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

画像を削除すると、次の点にも影響します

- 画像は**すべての画像セット**から削除されます。確認ウィンドウには「これらの画像は次の画像セットからも削除されます：」と表示され、画像セットごとに「N 枚削除、残り M 枚」と表示されます。削除後に空になる画像セットには「空の画像セットになります」と表示され、それを使用中のスケジュールがある場合は「空の画像セットになり、使用中のスケジュール N 件で表示する画像がなくなります」と注意が表示されます。
- それらの画像セットを使用しているスケジュールは、次回は画像セットの1枚目からやり直します。
- 削除してもパネルの現在の表示は**変わりません**。次に画像が切り替わるまで、パネルは元の画像を表示し続けます。
- 削除した画像は復元できません。必要であれば、先に「元画像をダウンロード」でバックアップしてください。

元画像をダウンロード

画像を選択して編集コントロールバーの **元画像をダウンロード** を押すと、アップロードした元のファイルがアップロード時と同じファイル名でダウンロードされます。PDF コラージュで作成された画像は、PDF のファイル名でダウンロードされます（例：`メニュー.jpg`、`メニュー-1.jpg`）。

メッセージ一覧

メッセージ	意味
すべての画像がアップロードされました	すべての画像が画像ギャラリーに追加されました
アップロード完了、一部の画像が失敗しました	1枚以上失敗しました。各画像の状態を確認してください
コマンドを送信しました、バックグラウンドで処理中…	デバイスが画像表示のコマンドを受け付け、パネルをリフレッシュ中です
画面を更新できませんでした。しばらくしてから再度お試しください。繰り返し発生する場合はシステムログを確認してください。	パネルのリフレッシュに失敗しました。詳しくはリフレッシュに失敗したときをご覧ください
送信失敗、デバイスがビジーかもしれません	パネルがほかのリフレッシュを処理中です。しばらくしてからもう一度お試しください
画像を N° 回転しました ／ 画像の回転に失敗しました	回転設定の結果
フィットモードを「…」に変更しました ／ フィットモードの変更に失敗しました	フィットモード設定の結果
N 枚の画像を削除しました ／ 削除に失敗しました ／ 一括削除に失敗しました、後でもう一度お試しください	削除の結果
画面をクリアしました ／ 画面のクリアに失敗しました	画面のクリアの結果
QR Code 画面を更新しました ／ QR Code 画面の更新に失敗しました	QR Code の更新の結果
Response status:数字	デバイスが返したエラーコードです。上記のメッセージと一緒に表示されることがよくあります。メッセージ一覧表をご覧ください

関連ページ：画像の処理方法、PDF コラージュ、画像セット、トラブルシューティング：画面と画像の表示

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

画像の処理の流れ

このページでは、画像がアップロードされてからパネルに表示されるまでに、どのような処理を経るかを説明します。これらの手順を理解しておくと、パネルで最もきれいに見える画像を作れるほか、「なぜパネルの表示が元画像と違うのか」も判断できます。

処理の流れの概要

```
アップロードされた元画像
  | ① 写真の向き情報（EXIF）に従って自動で正しい向きにする
  | ② RGB に変換（透明部分は単色になる）
  | ③「画像を回転」の設定に従って回転（0°／90°／180°／270°）
  | ④「フィットモード」に従って現在の有効画面サイズに収める
  | ⑤ 端末の設置方向に従ってパネル本来の向きに戻す
  | ⑥ エッジマスクを追加（32インチのフレームレス機種のみ）
  ▼
パネル用の画像ファイル ──▶ コレステリック液晶パネルにリフレッシュ
```

プレビュー枠に表示されるのは手順 ④ までの結果、つまり「パネルの前に立ったときに見える状態」です。

---

① 自動で正しい向きにする

スマートフォンで撮影すると、写真に撮影時の向き（EXIF）が記録されます。システムはまずこの情報に従って写真を正しい向きにするため、スマートフォンで縦向きに撮った写真を手動で回転させる必要はありません。向き情報が壊れている場合は回転なしとして扱い、アップロードが失敗することはありません。

---

② 色

- 画像はすべて RGB 形式に変換されます。PNG の**透明部分は単色になり**（通常は黒）、自動で白く塗りつぶされることはありません。
- 管理画面自体はグレースケール化、コントラスト調整、ディザリングを行いません。カラー画像はそのままの色でパネルのドライバに渡され、ドライバがパネルで表示できる形に変換します。実際の表示結果はパネルの型番によって異なります。

画像作成のヒント

コレステリック液晶は周囲の光を反射して表示するため、高コントラスト・大きな文字・太い線のデザインが最もはっきり見えます。細かい文字、淡い色調、広い面積のグラデーションは、モニターで見るほどはっきり出ないことがあります。重要な内容は実機で確認してください。

---

③ 回転

「画像を回転」は**画像の内容**に対する回転で、時計回りを正とします。元のファイルは変更せず、角度を記録しておき、画面を生成するたびに適用します。

---

④ フィットモード

システムは画像を「有効画面サイズ」、つまり端末の設置方向を考慮した幅と高さに収めます。たとえば 1920 × 1080 のパネルを縦置きにした場合、有効画面は 1080 × 1920 です。

4:3 の写真を 16:9 の横向き画面に収める場合を例にします。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

モード	結果
フィット	写真全体が中央に表示され、左右に**黒い余白**が入ります
塗りつぶし／クロップ	写真を拡大して画面全体を埋め、上下が一部切り取られます
ストレッチ	写真が横に引き伸ばされ、人物が太って見えます

- デフォルトは「フィット」です。
- 「クロップ」と「塗りつぶし」は、現在はまったく同じ結果になります。
- 拡大縮小には高品質なアルゴリズムを使いますが、小さすぎる画像を拡大するとぼやけます。できるだけパネルの解像度以上の画像を使ってください。

---

⑤ 端末の向き

パネルのハードウェアには決まった本来の向きがあります。端末を縦置きや逆さに置いた場合、システムは手順 ④ の結果をさらにもう一度回転させ、見る人にとって正しい向きにします。この手順は G-Sensor が検出した向き、または設定した固定方向によって決まります。詳しくは画面の向きと G-Sensorを参照してください。

端末の設置方向が変わったとき、パネルが画像を表示中であれば、システムは新しい向きで同じ画像を自動でリフレッシュし直します（そのときパネルが処理中の場合、このリフレッシュはスキップされます。手動でもう一度パネルに画像を表示してください）。

---

⑥ エッジマスク（32インチのフレームレス機種）

32インチのフレームレス機種では、パネルに送る画面の周囲に、指定した幅と色の枠を描き、パネル端の液晶劣化を緩和します。この枠は**パネル上にのみ表示され、プレビュー枠には表示されません**。設定方法はスキャン方向とリフレッシュモードを参照してください。

キャッシュ：初回の表示が遅い理由

「画像 + 回転 + フィットモード + 端末の向き（+ エッジマスク）」の組み合わせごとに、初めてパネルに表示するときは、パネル用の画像ファイルを変換・生成する必要があります。以降は同じ組み合わせであれば生成済みのファイルをそのまま使うため、速くなります。

- 回転やフィットモードを変更した後、または端末の向きが変わった後は、最初の表示時に再変換されます。
- 変換中に電源が切れても、壊れたファイルは残りません。次回の表示時に自動で再生成されます。
- これらの変換結果は、画像を削除するときに一緒に消去されます。

プレビュー画像

Web ページ上のプレビュー画像は別途生成される縮小版（長辺は最大800ピクセル）で、ブラウザでの表示専用です。パネルの画質には影響しません。

画像作成の推奨サイズ

機種	パネル解像度	横置き時の推奨サイズ	縦置き時の推奨サイズ
13.3インチ	1024 × 768	1024 × 768	768 × 1024
27.6インチ、32インチ	1920 × 1080	1920 × 1080	1080 × 1920

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

機種	パネル解像度	横置き時の推奨サイズ	縦置き時の推奨サイズ
24.8インチ	1530 × 1080	1530 × 1080	1080 × 1530

実際の有効解像度は、端末情報の「有効解像度」、または編集コントロールバーの向きラベルのヒントで確認できます。各機種については機種と仕様を参照してください。

関連ページ：画像ギャラリーとパネルへの表示、画面の向きと G-Sensor、コレステリック液晶の特性

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

PDF コラージュ

> 画面の場所：メインメニュー → **画像表示** → 画像ギャラリーの **アップロード** → **PDF をアップロード**

PDF コラージュでは、PDF の複数のページをグリッド状に並べ、パネルのサイズに合った画像を1枚（または複数枚）作成できます。お知らせ、メニュー、料金表、会議資料などをそのまま掲示板に表示でき、紙の掲示板の代わりになります。

作成された画像は通常アップロードした画像とまったく同じで、画像ギャラリーに表示され、画像セットへの追加、スケジュールによるスライドショー、回転やフィットモードの調整ができます。

制限

項目	制限	超えたときのメッセージ
ファイル形式	PDF のみ	PDF ファイルではありません（content-type: ...）
ファイルサイズ	50MB	PDF ファイル X.XMB が上限 50MB を超えています
PDF の総ページ数	60ページ	PDF は全 N ページで、上限 60 ページを超えています
一度に選択できるページ数	30ページ	最大 30 ページまで選択できます（「次へ」を押したときに表示されます）
一度にアップロードできるファイル数	1個	—
暗号化された（パスワードが必要な）PDF	非対応	英語のエラーメッセージが表示されます
未完了のコラージュ作業の保持時間	4時間	PDF セッションが見つかりません: ...

大きすぎるファイル

50MB を超えるファイルも、いったんデバイスにすべて送信されてから拒否されるため、モバイル回線では長く待つことになります。事前にファイルサイズを確認するか、PDF ツールで必要なページだけを残してからアップロードしてください。

操作手順

1. PDF をアップロード

1. 画像ギャラリーで **アップロード** → **PDF をアップロード** を押します。
2. PDF ファイルを1つ選択します。
3. アップロード中は「PDF をアップロード中...」と表示されます。ページごとにサムネイルを作成するため、ページ数が多いと少し時間がかかります。
4. 完了すると「PDF からコラージュを作成」ウィンドウが開きます。

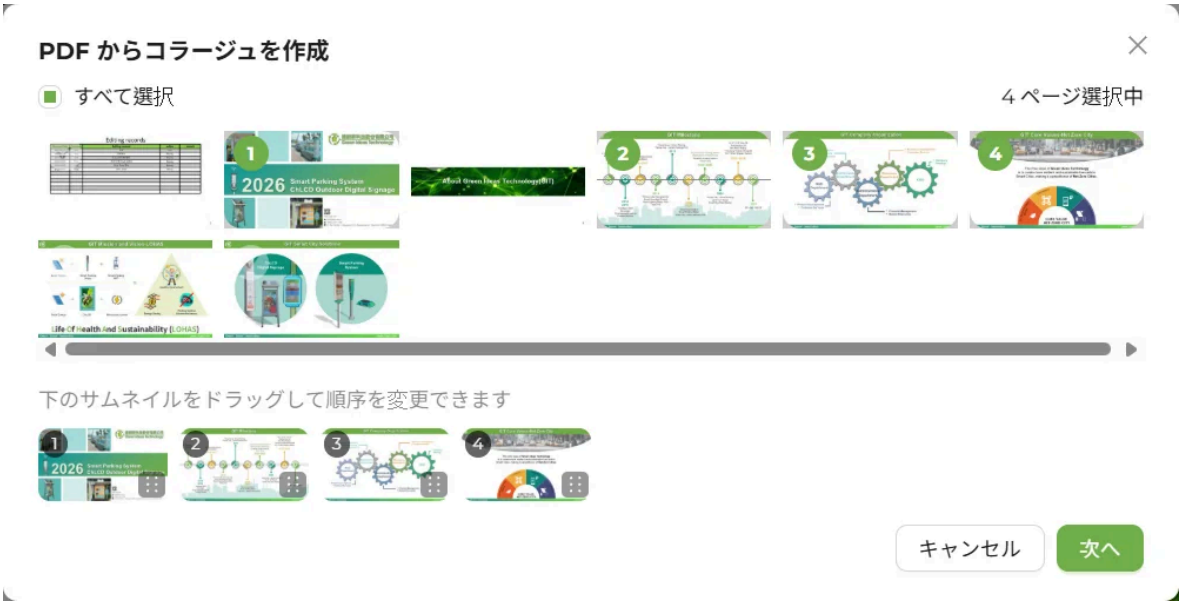
アップロードに失敗すると失敗の理由が表示され、理由がない場合は「PDF のアップロードに失敗しました」と表示されます。

2. ページと並び順を選ぶ

1. ウィンドウにすべてのページのサムネイルが表示されます。コラージュに入れるページを**タップ**して選びます。選んだサムネイルの左上に**選択した順番**が表示されます。
2. すべてのページが必要な場合は **すべて選択** にチェックを入れます（もう一度チェックすると「すべて解除」になります）。右側に「N ページ選択中」と表示されます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

3. 選択すると下に並べ替えエリアが表示され（「下のサムネイルをドラッグして順序を変更できます」）、サムネイルをドラッグしてコラージュ内の位置を変更できます（押したまま少し動かすとドラッグが始まります）。
4. **次へ** を押します。ページを1つも選んでいない場合は「少なくとも 1 ページ選択してください」と表示されます。



3. レイアウトを調整してプレビュー

2つ目のステップに進むと、自動的にプレビューが作成されます。オプションを変更するたびにプレビューが作り直され、その間はオプションを一時的に操作できなくなります。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com



オプション	デフォルト	選べる範囲	説明
列数	自動	1〜選択したページ数	空欄は自動を意味します。システムが「空きマスが最も少なく、各マスの比率がページの比率に最も近い」並べ方を選びます
間隔（N%）	2%	0〜10%、0.5% 刻み	ページ同士の間隔と外枠の余白で、画面の短辺に対する割合で計算します。0 はすき間なしです
ページの向き	そのまま	そのまま／横向き／縦向き	各ページを強制的に横向きまたは縦向きにします。縦向きの A4 を横向きのレイアウトにしたいとき、またはその逆のときに便利です
フィットモード	フィット	フィット／塗りつぶし／ストレッチ／クロップ	各ページを自分のマスにどう収めるかで、効果はフィットモードと同じです
背景色	黒	任意の色。「よく使う色」に黒、白、グレーがあります	コラージュの下地とマスの余白の色
1 枚あたりのページ数	全部（1 枚のコラージュ）	1〜選択したページ数	空欄の場合はすべてのページを1枚にまとめます。数字を入力すると N ページごとに1枚の画像を作成します

- 「1 枚あたりのページ数」を設定し、それが選択したページ数より少ない場合は「選択 N ページ、M 枚の画像を作成します（1 枚目をプレビュー中）」と表示されます。**プレビューには1枚目だけが表示されます**。ほかの画像も同じレイアウトのルールで作成されます。
- コラージュの下地とマスの余白は「背景色」に従い、初期値は**黒**です。選んだ色はこのスマートフォン／パソコンのブラウザに記憶され、次回のコラージュでも使われます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

- プレビュー画像はタップすると拡大表示できます。
- プレビューに失敗すると理由、または「プレビューの生成に失敗しました」が表示されます。

4. 作成

1. プレビューに問題がなければ **作成する** を押します。
2. 成功すると「N 枚の画像を作成しました」と表示されてウィンドウが閉じ、新しい画像が画像ギャラリーの先頭に表示されます。
3. ページを変更したいときは **戻る** を押します。選んだページと順番はそのまま残ります。

キャンセル を押すかウィンドウを閉じると、今回アップロードした PDF の一時データもあわせて削除されます。

作成される画像

項目	説明
サイズ	**作成した時点**の有効な画面サイズと同じです（デバイスの設置方向を考慮）
形式	JPG
ファイル名	アップロードした PDF のファイル名です（例：`メニュー.jpg`）。複数枚に分かれる場合は `メニュー-1.jpg`、`メニュー-2.jpg` ……
回転／フィットモード	0°／フィット（通常の新しくアップロードした画像と同じ）

先にデバイスを最終的な向きにしておく

コラージュ画像のサイズは、作成した時点のデバイスの向きで決まります。先にデバイスを実際に展示する向き（横置きまたは縦置き）にしてからコラージュを作成してください。あとで向きを変えると、コラージュ画像は通常の画像として拡大縮小し直され、黒い余白が出ることがあります。

レイアウトのおすすめ

内容	おすすめの設定
1ページのポスター	1ページだけ選び、フィットモードは「フィット」
A4 2ページを横向きのパネルに	列数 2、間隔 1〜2%
A4 4ページを縦向きのパネルに	列数 2（2 × 2）、間隔 1%
ページが多く、文字が小さい	「1 枚あたりのページ数」で複数の画像に分け、画像セットでスライドショーにする

パネル上の文字は十分に大きくないと読めません。まとめるページが多いほど、1ページあたりの縮小率が大きくなります。実機で読みやすさを確認し、文字が小さすぎる場合は1枚あたりのページ数を減らしてください。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

よくある質問

Q：PDF のアップロード中に「デバイスとの接続が切断されました」と表示されます 大きなファイルをモバイル回線でアップロードして60秒を超えると、Web ページは接続が切れたと判断します。実際にはデバイスがまだ処理中のこともあります。PDF を小さくして（不要なページを削除する、埋め込み画像の解像度を下げるなど）からアップロードし直してください。

Q：2人が同時に PDF をアップロードしたら、片方が失敗しました 複数の PDF を同時に処理すると、互いに影響することがあります。アップロードは一度に1人ずつ行い、完了してから次のファイルに進んでください。

Q：コラージュを開いたまま長時間確定せずにいたら、「PDF セッションが見つかりません」と表示されました 未完了のコラージュ作業は4時間保持され、デバイスを再起動した場合も削除されます。PDF をアップロードし直してください。

Q：確定時に「作成に失敗しました」と表示されます PDF をアップロードし直して、もう一度操作してください（今回アップロードした一時データは削除済みのため、前のステップから続けることはできません）。完了後に画像ギャラリーを確認し、不要なコラージュ画像があれば削除してください。

関連ページ：画像ギャラリーと画像の表示、画像セット

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

画像セット

> 画面の場所：メインメニュー → **画像セット**

画像セットは「順番の付いた画像のリスト」です。スケジュールによる画像の切り替えも、本体ボタンによる画像の切り替えも、画像セット内の順番に沿って1枚ずつ進みます。画像そのものは画像ギャラリーに保存されており、画像セットは「どの画像を使い、何番目に並べるか」だけを記録しています。

画面上の用語

管理画面ではどこでも「画像セット」と表記されています。旧バージョンのスケジュールカードやボタン設定では別の名称で表記されている箇所がありましたが、同じものを指しています。

画像セットと画像ギャラリーの関係

項目	説明
1枚の画像を複数の画像セットに入れる	できます。たとえば同じお知らせ画像を「平日」と「休日」の2つの画像セットに同時に入れられます
同じ画像を同じ画像セットに2回入れる	できません。追加時、すでに画像セットに入っている画像はスキップされ、画像選択画面でも選択できません
画像セットから画像を外す	リストから外すだけで、**画像は画像ギャラリーに残ります**
画像セット全体を削除する	リスト自体を削除するだけで、**画像は画像ギャラリーに残ります**
画像ギャラリーで画像を1枚削除する	その画像は**すべての**画像セットから自動で外されます
画像セットの数、各画像セットの画像数	ソフトウェア上の上限はなく、実際には本機のストレージ容量によって制限されます
画像セット名	必須で、最大100文字です。名前は重複してもかまいません（スケジュールで選び間違えないよう、重複させないことをおすすめします）

画像セット一覧

「画像セット」を開くと、すべての画像セットが**作成日時の新しい順**に表示されます。

列	説明
名前	画像セットの名前
画像数	現在入っている画像の枚数
操作	2つのボタン：ターゲットアイコン（ボタン切り替えの紐づけ）、ゴミ箱（削除）

- **行全体をタップ**すると、その画像セットの管理画面に入ります（一覧には個別の「管理」ボタンはありません）。
- スマートフォンの幅では、右上の「セット作成」は + アイコンだけが表示されます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

名前	画像数	操作
Lobby	4	
TEST	5	
測試	9	
TEST2	8	

ターゲットアイコン：ボタン切り替え用の画像セットに設定する

本機の「前へ」「次へ」の本体ボタンは、初期状態では**画像ギャラリー全体**の中で切り替えます。ある画像セットのターゲットアイコンを押すと、ボタンによる切り替えの範囲がその画像セットに限定されます。

操作	画面のメッセージ
紐づけていない画像セットでターゲットアイコンを押す	ボタン切り替え用の画像セットに設定しました
紐づけ済みの画像セット（ボタンがテーマ色）でもう一度押す	紐づけを解除しました。ボタンは画像ギャラリー全体を切り替えます
保存に失敗	ボタン紐づけの更新に失敗しました

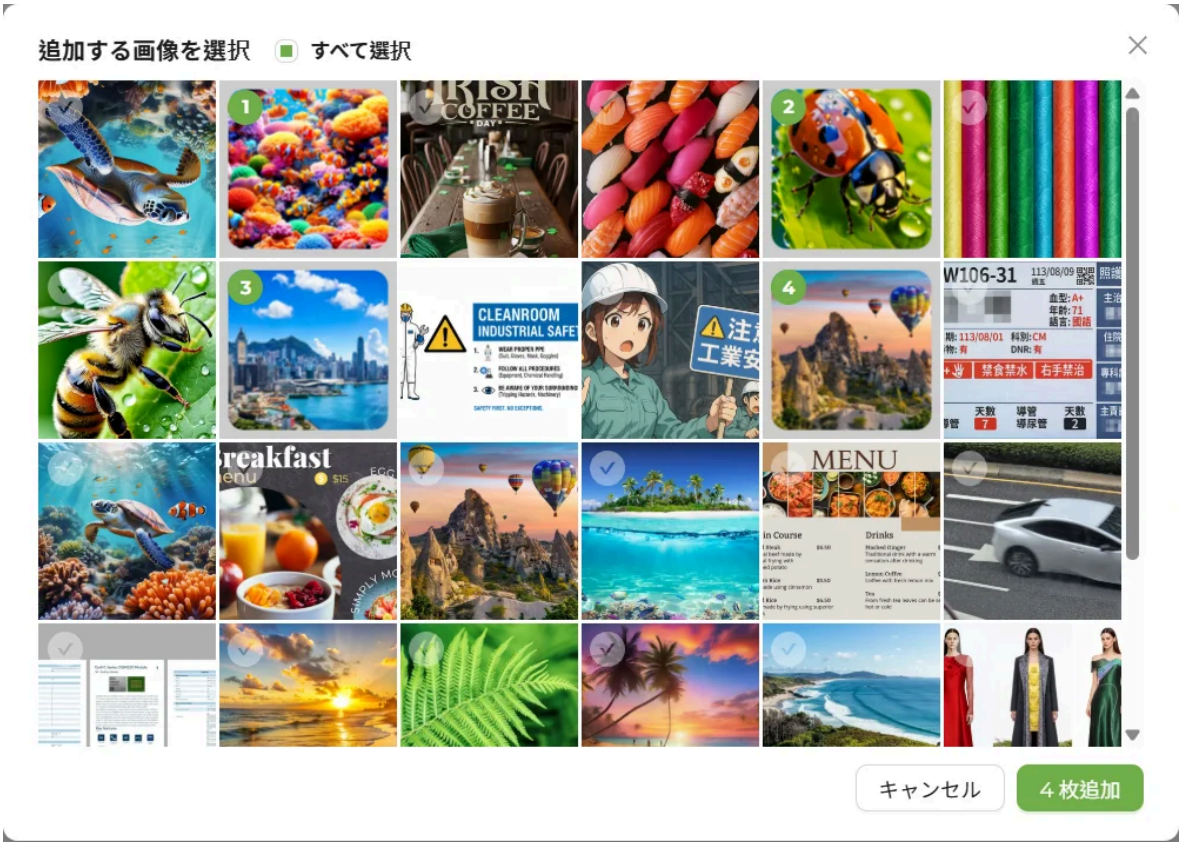
同時に紐づけられる画像セットは**1つだけ**です。別の画像セットを紐づけると、元の紐づけは自動で置き換えられます。同じ設定は、本体ボタンとジェスチャーの「紐づける画像セット」でも変更できます。

画像セットを作成する

1. 画像セット一覧で右上の **セット作成** を押します。
2. 「画像セットを作成」画面で名前（必須）を入力し、**保存** を押すか、そのまま Enter キーを押します。
3. 作成に成功すると「画像セットが作成されました」と表示され、**その画像セットに自動で入り、そのまま画像選択画面が開きます**。
4. 追加したい画像にチェックを入れ、**N 枚追加** を押します。
5. ページ上部に「画像セット「名前」を作成しました」という案内が表示され、現在の画像の枚数が示されます。順番に問題がないことを確認したら、**完了して一覧に戻る** を押します。



© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com





© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

追加される順番は選択した順番です

画像を選ぶとき、各サムネイルに番号が表示されます。これは選択した順番を表し、追加後はこの順番で画像セットの末尾に並びます。途中の1枚の選択を外すと、後ろの番号は自動で繰り上がります。特定の順番で表示したい場合は、その順番どおりに選択するだけでよく、追加後にドラッグし直す必要はありません。

名前は必須です

名前を空欄（または空白文字だけ）にすると「画像セット名を入力してください」と表示され、作成できません。名前が100文字を超えると「画像セットの作成に失敗しました」と表示されます。

プレゼンテーションリモコンのメニューでの名前

端末の画面のフォントには一部の文字しか含まれていません。名前に画面で表示できない文字が含まれていると、名前の入力時に「本体のプレゼンターメニューでは、この名前の一部の文字を表示できません。「写真集 N」と表示されます。」と表示されます。詳しくはプレゼンテーションリモコンのメニューをご覧ください。

また、スケジュールを作成するときに、スケジュールのフォーム内で**その場で画像セットを作成**することもでき、スケジュールのページを離れる必要はありません。詳しくはスケジュールをご覧ください。

画像セット内の画像を管理する

一覧で画像セットを選ぶと、管理画面に入ります。タイトルは画像セット名で、左上の戻る矢印で一覧に戻れます。

右上のボタン：

ボタン	用途
名前変更	「画像セットを編集」画面を開いて名前を変更します。成功すると「画像セットが更新されました」と表示されます
画像を追加	「追加する画像を選択」画面を開きます
すべてクリア	画像セットに画像があるときだけ表示され、すべての画像を一度に外します（画像は画像ギャラリーに残ります）

画像は1枚ごとに1行で、**番号**（1から）、ドラッグハンドル、サムネイル、元のファイル名、赤いゴミ箱の順に表示されます。画像セットが空の場合は「このセットに画像がありません」と表示されます。

画像を追加する

1. **画像を追加** を押して「追加する画像を選択」を開きます。
2. 追加したい画像を選択します。すでに画像セットに入っている画像は印が付き、選択できません。
3. 多数の画像を一度に選ぶ場合は、タイトルの横の **すべて選択** にチェックを入れ（まだ追加されていない画像だけが選択されます）、もう一度 **すべて解除** を押すとすべての選択を解除できます。
4. **N 枚追加** を押します（画像を1枚も選んでいないときはボタンを押せません）。
5. 成功すると「N 枚の画像を追加しました」と表示され、新しい画像は必ず**末尾に追加**されます。

画像ギャラリーにまだ画像が1枚もない場合、画面に「ギャラリーに利用可能な画像がありません」と表示されます。まず画像ギャラリーでアップロードしてください。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

表示順を並べ替える

画像の左側にある**ドラッグハンドル**を押したまま上下にドラッグすると、順番を変更できます（上下にのみ移動できます）。指を離すとすぐに反映され、別途保存する必要はありません。

- 失敗すると「並べ替えに失敗しました」と表示され、画面が自動で再読み込みされて元の順番に戻ります。
- 順番の変更は、スケジュールとボタン切り替えの次の画像に**すぐに反映**され、スケジュールを設定し直す必要はありません。
- スマートフォンでは、ハンドルをしっかり押したままドラッグしてください。一覧の上で直接スワイプすると、ページがスクロールするだけです。

画像を1枚外す

1. その画像の右側にある赤いゴミ箱を押します。
2. 「削除確認」画面（このセットからこの画像を削除してもよろしいですか？）で **削除** を押します。
3. 成功すると「1 枚の画像を削除しました」と表示されます。

画像は画像セットから外されるだけで、画像ギャラリーには残ります。

すべてクリア

すべてクリア を押し、「クリア確認」画面で **クリア** を押します。成功すると「画像セットがクリアされました」と表示されます。画像セット自体と画像ギャラリーの画像はどちらも残ります。

画像セットを削除する

1. 画像セット一覧で、その行のゴミ箱を押します。
2. 確認画面「この画像セットを削除してもよろしいですか？（画像自体は削除されません）」で **削除** を押します。
3. 成功すると「画像セットが削除されました」と表示されます。

スケジュールで使用中の画像セットを削除する場合

スケジュールやボタン切り替えがその画像セットを使用中の場合、確認画面で次の注意もあわせて表示されます。

- 「次のスケジュールがこの画像セットを使用しています。削除するとこれらのスケジュールでは画像が切り替わらなくなるため、画像セットを選び直してください：」と、該当するスケジュールの一覧。
- 「この画像セットはボタン切り替えに設定されています。削除するとボタンは画像ギャラリー全体を切り替えるようになります。」

削除すると次のようになります。

- その画像セットを使っていたスケジュールは**削除されず**、時刻どおりに実行されますが、画像セットがないため**画面の画像は切り替わりません**。スケジュールのカードには「画像セット未選択」と表示されます。
- スケジュールを再び機能させるには、そのスケジュールを編集して画像セットを選び直してください（「画像セット」欄は必須で、選ばないと保存できません）。
- ボタン切り替えは自動で画像ギャラリー全体での切り替えに戻ります。

画像セットで「次の画像」が決まる仕組み

スケジュールとボタン切り替えは、どちらも画像セットの順番に沿って進みます。

1. 初めて使うときは、**1枚目**から始まります。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

2. その後は、毎回**次の画像**に進みます。
3. 最後の画像まで進んだら、**1枚目に戻って**続けます。
4. 「現在の画像」が画像セットから外されている場合は、次回は1枚目からやり直します。
5. 画像セットに画像が1枚しかない場合は、毎回同じ画像をリフレッシュするため、「画像が切り替わらない」ように見えます。スケジュールで使う画像セットには、2枚以上入れることをおすすめします。
6. スケジュールが空の画像セットを使っている場合、その後パネルへの画像表示は行われません。ボタン切り替えが空の画像セットに紐づけられている場合は、自動で画像ギャラリーへの紐づけに戻ります。
7. 画像セットを変更すると、システムはまず「現在の画像」が新しい画像セットにも含まれているかを確認します。含まれている場合は、新しい画像セット内でその次の画像に進みます。含まれていない場合は、新しい画像セットの1枚目から始めます。

よくある質問

Q：画像セット内の順番は、画像ギャラリーの順番と関係がありますか？ ありません。画像セットはそれぞれ独自の順番を持っており、互いに影響しません。

Q：スケジュールのフォームで「画像セット編集」を押して戻ってきたら、フォームの内容が消えていました。 「画像セット編集」は画像セットの管理ページに移動し、スケジュールのページを離れるため、保存していないスケジュールのフォームは保持されません。画像を追加したいだけなら、隣の「画像を選択」を押せば、スケジュールのページに留まったままその場で追加できます。

Q：画像ギャラリーの画像を削除した場合、画像セットを手動で整理する必要がありますか？ 必要ありません。画像はすべての画像セットから自動で外されます。

関連する章：画像ギャラリーとパネルへの画像表示、スケジュール、本体ボタンとジェスチャー

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

4. 自動化

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

スケジュール

> 画面の場所：メインメニュー → **スケジュール**

スケジュールを使うと、デバイスが時刻に応じて自動的に画像を切り替えます。各スケジュールは1つの画像セットと1つの「切替頻度」に結び付けられ、**時刻になるたびに、画面を画像セットの次の画像に切り替えます**。

動作の仕組み

次のポイントを理解すれば、スケジュールの動作をすべて把握できます。

1. **1回の実行で切り替わるのは1枚だけです。** スケジュールは「ある時間帯に連続して再生する」のではなく、「時刻になるたびに次の1枚に切り替える」ものです。例えば「10分ごと」は、10分ごとに1回画像を切り替えるという意味です。
2. **画像セットの順番どおりに繰り返します。** 1枚目から始まり、最後の画像まで表示したら1枚目に戻ります。詳しくは画像セットが「次の画像」を決める方法をご覧ください。
3. **複数のスケジュールはそれぞれ独立して動作します。** 有効なスケジュールはすべて各自の頻度で実行され、互いに置き換わることはありません。
4. **パネルは一度に1枚の画像しか処理できません。** コレステリック液晶が1枚の画像をリフレッシュするには時間がかかり（機種とリフレッシュモードによって異なり、例えば13.3インチで約6秒、27.6インチで約16秒、32インチで約20秒）、リフレッシュ中に届いた画像切り替えの要求はスキップされます。詳しくは同時実行とスキップをご覧ください。
5. **時刻はデバイスのタイムゾーンが基準です。** スケジュールはブラウザのタイムゾーンではなく、デバイスに設定されたタイムゾーンで計算されます。詳しくはタイムゾーンをご覧ください。
6. **スケジュールは再起動後も保持されます。** スケジュールはデバイスのデータベースに保存されているため、再起動や電源断の後も残ります。
7. **スリープ中も時刻どおりに実行されます。** デバイスはスリープ中、次のスケジュールの前に自動的に復帰します。詳しくはスリープと復帰をご覧ください。

ページの説明

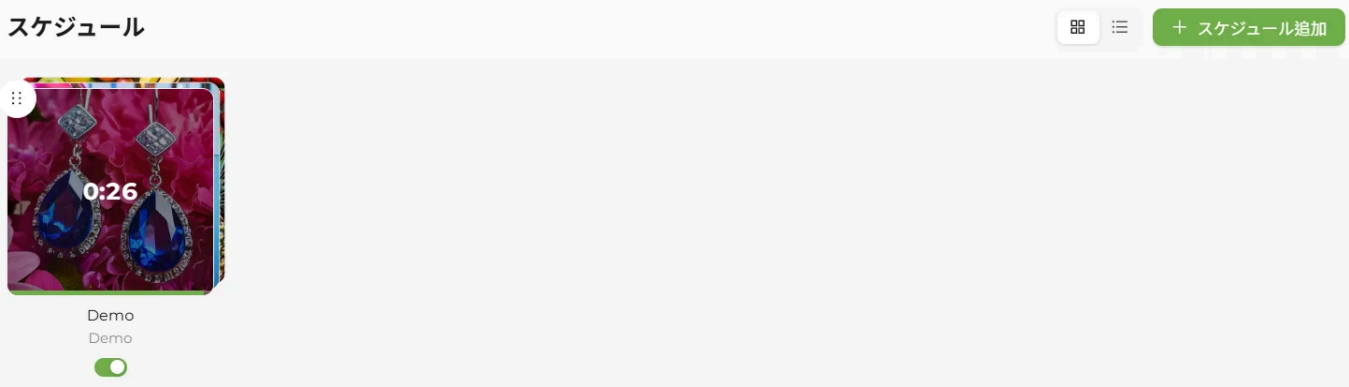
スケジュールページの右上には、表示を切り替える2つのボタンと「スケジュール追加」ボタンがあります。

ボタン	説明
グリッドアイコン	カード表示（既定）：スケジュールごとに1枚のカードで、次に表示する画像とカウントダウンを表示します
リストアイコン	表形式：すべてのスケジュールの詳細な項目を表で一覧表示します
スケジュール追加	新しいスケジュールを作成します（スマートフォンの幅では + アイコンのみ表示）

- 表示モードは記憶されず、ページを再読み込みするとカード表示に戻ります。
- スケジュール一覧は30秒ごとに自動更新されます。スケジュールで画像が切り替わった直後にも更新されます。
- スケジュールがまだ1つもないときは「まだ予定がありません」と表示されます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

カード表示



各スケジュールは正方形のカードで表示されます。

位置	内容
カードの表面	**次に表示される画像**。後ろに重なった2枚は「その次」「さらにその次」の画像で、この先の表示順がひと目でわかります
表面の中央	次の画像切り替えまでのカウントダウン（`分:秒`、1時間を超える場合は`時:分:秒`）。カードにマウスを重ねるとカウントダウンが薄くなり、画像が見やすくなります
カード下部の細いバー	進捗バー：「前回の切り替え」から「次回の切り替え」に向かって伸び、いっぱいになると画像が切り替わります
左上の丸いボタン	ドラッグハンドルで、並び順の変更に使います
カードの下	スケジュール名（名前がない場合は「名前なし」と表示）、画像セット名
名前の下の小さなスイッチ	**スケジュールを直接有効化／無効化します**。タップするとすぐに反映され、編集ウィンドウを開く必要はありません

カードの表面に表示される状態：

表示	意味
暗いマスク + 回転アイコン	このスケジュールがパネルをリフレッシュ中です
赤い ×（約2秒）	今回の画像切り替えがスキップされました。詳しくは同時実行とスキップをご覧ください
灰色のマスク「無効」	スケジュールが無効になっており、実行されません
オレンジ色の周辺減光	ほかのスケジュールと同時に実行される見込みで、このスケジュールが前に並んでいるため実行されます
赤い周辺減光 + 「競合」	ほかのスケジュールと同時に実行される見込みで、このスケジュールが後ろに並んでいるため今回はスキップされます
画像アイコン（サムネイルなし）	画像セットが空、または画像セットが選択されていません

カード（画像部分）をタップすると「スケジュール編集」ウィンドウが開きます。1枚の画像のリフレッシュが終わると、カードに「カードをめくる」アニメーションが表示され、次の画像が表面に来ます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

表形式

名前	画像セット	切替頻度	次回実行 (Asia/Taipei)	ステータス	操作
Demo	Demo	10 分ごと	2026-11-20 09:10:00		編集 削除

項目	説明
名前	スケジュール名。名前がない場合は「名前なし」と表示されます
画像セット	タップすると、その画像セットの管理画面に直接移動します
切替頻度	頻度を言葉で表示します（例：「10分ごと」）。解析できない場合は元の Cron 式を表示します
次回実行	次に画像が切り替わる日時（端末のタイムゾーンで表示）。スケジュールが無効のときは「一時停止中」と表示されます。画面が狭いとこの列は非表示になります
ステータス	有効／無効のスイッチ
操作	「編集」「削除」（スマートフォンの幅ではアイコンのみ表示）

表は並び順どおりに一覧表示されますが、ドラッグで順番を変えられるのはカード表示のみです。

「無効」と「一時停止中」

カード表示では「無効」、表の次回実行の列では「一時停止中」と表示されますが、どちらも同じ意味で、このスケジュールは現在実行されません。

スケジュールを追加

1. 右上の **スケジュール追加** を押します。
2. 「スケジュール追加」フォームに入力します。

項目	必須	説明
スケジュール名	はい	例：「毎日スライドショー」「会議室展示」。空欄のままにすると「スケジュール名を入力してください」と表示されます
画像セット	はい	スライドショーにする画像セットを選びます。選択肢は「名前（N 枚）」と表示され、文字を入力して検索できます。選ばないと「画像セットを選択してください」と表示されます
切替頻度	はい	既定は「一定間隔：10分ごと」です。詳しくは切替頻度の設定の詳細をご覧ください

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com



3. **作成** を押すと、成功時に「スケジュールが作成されました」と表示されます。

新しいスケジュールは**既定で有効**になり、すべてのスケジュールの最後に並びます。

> **作成してもすぐには画像が切り替わりません**
>
> スケジュールは次の実行時刻になって初めて画像を切り替えます。「10分ごと」の場合、実行時刻は毎時 :00、:10、:20……です。9:03 に作成すると、最初の切り替えは 9:10 になります。すぐに効果を確認したい場合は、先に画像ギャラリーから手動で画像を表示してください。

その場で画像セットを作成して画像を選ぶ

スケジュールのフォームから、ページを離れずに画像セットを準備できます。

- **画像セットを作成：** 「画像セット」のドロップダウンを開くと、下部に「新しい画像セット名」の入力欄があります。入力して **作成**（または Enter）を押すと、「画像セットを作成して選択しました」と表示され、自動的に選択されます。
- **画像を追加：** 画像セットを選ぶと、項目名の横に **画像を選択** が表示されます。押すと「追加する画像を選択」が開くので、チェックを付けて **N 枚を追加** を押すと、「N 枚の画像を追加しました」と表示されます。ここでは追加のみ可能で、削除や順番の変更は画像セットのページで行ってください。
- **画像セットを編集：** 項目名の横の **画像セットを編集** を押すと、画像セット管理ページに移動します。**スケジュールページから離れるため、保存していないフォームの内容は失われます。**

空の画像セットを選ぶと、項目の下に「この画像セットにはまだ画像がありません。スケジュール実行時に何も表示されないため、先に画像を追加してください。」という注意が表示され、横の **今すぐ画像を選択** から直接画像を追加できます。これは注意だけで、保存はできます。

スケジュールを編集

- **カード表示：** カードの画像部分をタップします。
- **表形式：** その行の **編集** を押します。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

「スケジュール編集」ウィンドウの項目は追加時と同じで、「有効」スイッチが1つ増えます。変更後に **保存** を押すと、「スケジュールが更新されました」と表示されます。

- 切替頻度を変更すると、次回の実行時刻は新しい頻度で計算し直されます。
- 無効になっているスケジュールを編集して保存しても、無効のまま維持され、自動的に実行を再開することはありません。
- 別の画像セットに変更した場合、元の「現在の画像」が新しい画像セットにも含まれていれば、その次の画像から続けて表示します。含まれていなければ、新しい画像セットの1枚目から始めます。

有効化と無効化

切り替えられる場所は3つあります。

1. カードの名前の下の小さなスイッチ（最も速く、タップするとすぐに反映されます）
2. 表形式の「ステータス」スイッチ
3. 編集ウィンドウの「有効」スイッチ（保存を押す必要があります）

切り替えに成功すると「スケジュールが有効になりました」または「スケジュールが一時停止されました」と表示され、失敗すると「操作に失敗しました」と表示されます。

無効にしたスケジュールは：

- 画像を切り替えません。
- スリープ中にデバイスを復帰**させません**。
- 再び有効にすると、次の時刻から再開し、無効にする前に表示していた位置の続きから表示します。

スケジュールを削除

1. スケジュールの編集ウィンドウを開きます（カード表示ではカードをタップします。表形式ではその行の「削除」を直接押すこともできます）。
2. ウィンドウの**左下**にある赤い **削除** を押します。
3. 「このスケジュールを削除しますか？」（削除すると元に戻せません）を確認し、OK を押します。
4. 成功すると「スケジュールが削除されました」と表示され、ウィンドウが自動的に閉じます。

スマートフォンでドラッグして並べ替えるときの誤操作を防ぐため、カードにはあえて削除ボタンを設けていません。スケジュールを削除しても、画像セットや画像は削除されません。

並び順と「競合」の予告

カード表示でカード左上のドラッグハンドルを押したまま動かすと、スケジュールの並び順を変更できます。失敗すると「優先順位の更新に失敗しました」と表示され、元に戻ります。

並び順の実際の役割：

- カードと表の表示順を決めます。
- 2つ以上の有効なスケジュールが**同じ時刻に**実行されるとき、どれを実行するかを決めます。前に並んでいるものが実行され（オレンジ色の周辺減光を表示）、後ろに並んでいるものは今回スキップされます（赤い周辺減光と「競合」を表示）。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

後ろに並んでいるスケジュールはスキップされます

2つのスケジュールが同時に実行されるとき、**前に並んでいるスケジュールが実行され**、後ろに並び「競合」と表示されているスケジュールは今回スキップされます。両方で画像を切り替えたい場合は、2つのスケジュールの時刻をずらすのが最善です。例えば一方を :00、もう一方を :05 にします。

同時実行とスキップ

コレステリック液晶パネルが1枚の画像をリフレッシュするには時間がかかり、**リフレッシュ中のパネルは新しい画像切り替えの要求を受け付けません**。そのため、スケジュールの実行時にパネルがビジーだと、今回の切り替えはスキップされます。

よくある原因	説明
2つのスケジュールが同時に実行された	後ろに並んでいる（「競合」と表示された）スケジュールが今回スキップされます
スケジュールの実行時に誰かが手動で画像を表示していた	スケジュールの今回の切り替えがスキップされます
スケジュールの実行時に誰かが本体ボタンで画像を切り替えた	スケジュールの今回の切り替えがスキップされます
デバイスの向きが変わった後で画面を再描画中だった	スケジュールの今回の切り替えがスキップされます

スキップされたとき：

- カードの中央に**赤い**×が短く表示されます（約2秒）。
- このスケジュールの「現在の画像」は**進まず**、次に正常に実行されたときに表示されます。スキップが続く場合は、時刻をずらす必要があります。
- デバイスのステータス LED が短くビジー状態を表示します。詳しくはLED の表示をご覧ください。

電源断、再起動、スリープ中に逃した画像切り替え

状況	逃した画像切り替えの扱い
スリープ中	デバイスは次のスケジュールの約3秒前に自動的に復帰し、時刻どおりに画像を切り替えます。復帰後に時刻を過ぎた切り替えが見つかった場合は、**すぐに1回だけ切り替えを補います**
本体ボタンでデバイスをスリープから復帰させた場合	上と同じく、逃した切り替えをすぐに1回補います
電源断または再起動	起動後、逃した時刻から **2分以内** の切り替えは1回補います。2分を超えたものはそのまま見送り、次の時刻を待ちます
何度も逃した場合	何枚も続けて補うことはなく、補うのは最大1回です
完全にシャットダウン	シャットダウン中はどのスケジュールも実行されず、自動的に電源が入ることもありません

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

タイムゾーン

スケジュールの時刻は**デバイスのタイムゾーンが基準**です。ブラウザ（スマートフォンまたはパソコン）のタイムゾーンがデバイスと異なる場合、スケジュールページの上部に黄色の注意が表示されます。

> **タイムゾーンの不一致** — ブラウザのタイムゾーン（Asia/Taipei）がデバイスのタイムゾーン（UTC）と異なります。スケジュールはデバイス時刻で実行されます。デバイスのタイムゾーンをブラウザに合わせますか？

Asia/Taipei に同期（ブラウザのタイムゾーンが表示されます）を押すと、デバイスのタイムゾーンをあなたと同じに変更でき、成功すると「デバイスのタイムゾーンを … に更新しました」と表示されます。× を押して注意を閉じることもできます（今回ページを開いている間のみ有効）。タイムゾーンは時刻設定でも変更できます。

端末のタイムゾーンを変更すると、既存のスケジュールは設定した時刻のまま、新しいタイムゾーンに従って実行されます（たとえば毎日8:00のスケジュールは、タイムゾーン変更後も新しいタイムゾーンの8:00に実行されます）。保存し直す必要はありません。無効のスケジュールは無効のまま維持されます。

表の「次回実行」は**端末のタイムゾーン**で表示され、端末の実際の時計の時刻と一致します。ブラウザのタイムゾーンの影響は受けません。

使い方のヒント

- **スライドショー用の画像セットには少なくとも2枚の画像を入れてください。** 1枚しかないと、毎回同じ画像を再リフレッシュします。
- **複数のスケジュールの時刻をずらし**、同時に実行されてスキップされるのを避けてください。
- **頻度を高くしすぎないでください。** パネルが1枚の画像をリフレッシュするには時間がかかり（機種とリフレッシュモードによって異なり、例えば13.3インチで約6秒、27.6インチで約16秒、32インチで約20秒）、リフレッシュのたびに電力も消費します。一般的なサイネージでは10分以上の間隔で切り替えることをおすすめします。バッテリー機種では特に注意が必要です。詳しくはバッテリーをご覧ください。

メッセージ一覧

メッセージ	表示されるタイミング
スケジュールが作成されました／スケジュールが更新されました／スケジュールが削除されました	操作が成功したとき
スケジュールが有効になりました／スケジュールが一時停止されました	有効状態の切り替えが成功したとき
作成に失敗しました／更新に失敗しました	保存に失敗したとき。よくある原因：詳細モードで入力した Cron 式が正しくない、選んだ画像セットがちょうど削除された
Cron 式を修正してください	「時刻指定」エディターの設定が無効なとき
スケジュール名を入力してください／画像セットを選択してください	必須項目が未入力のとき
操作に失敗しました	有効化／無効化に失敗したとき
削除に失敗しました	削除に失敗したとき
優先順位の更新に失敗しました	ドラッグでの並べ替えに失敗し、元に戻ったとき
スケジュール一覧の読み込みに失敗しました／画像セット一覧の読み込みに失敗しました	データの読み込みに失敗したとき。通常は接続が切れています。ページを再読み込みしてください

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

関連ページ：切替頻度の設定の詳細、画像セット、スリープと復帰、トラブルシューティング：スケジュールと時刻

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

切替頻度の設定の詳細

スケジュールの「切替頻度」とライトスケジュールの「トリガー頻度」は、同じ設定方法を使います。このページでは、それぞれの設定方法、その背後にあるルール、よくある用途の設定例を説明します。

4つの設定方法

方法	向いている用途	場所
一定間隔	「N分ごと／N時間ごと」に1回切り替える	頻度欄の上の切り替えボタンで「一定間隔」を選択
時刻指定	「毎日何時」「毎週何曜日」「毎月何日」など	頻度欄の上の切り替えボタンで「時刻指定」を選択
よく使うプリセット	よく使う設定をワンタップで適用	フォーム下部の「よく使うプリセット」タブ
詳細 Cron	Cron の構文に慣れていて、特殊な組み合わせが必要な場合	フォーム右下の「詳細：Cron 式を手動入力」

どの方法を使っても、最終的にデバイスに保存されるのは同じ形式（Cron 式）です。頻度欄の下には「10分ごと」のような説明文がリアルタイムに表示されるので、この説明で設定が意図どおりか確認してください。

一定間隔

画面には「[数字] [分／時間] ごと」と表示され、どちらもドロップダウンです。

単位	選べる数字
分	1、2、3、4、5、6、10、12、15、20、30
時間	1、2、3、4、6、8、12

これらの数字しか選べない理由

一定間隔は**時計に合わせて**動作します。

- **N分ごと**：毎時0分から N分ごとに1回実行し、次の正時で計算し直します。 例：15分ごと → 毎時 :00、:15、:30、:45。
- **N時間ごと**：毎日0時から N時間ごとの正時に1回実行し、翌日0時で計算し直します。 例：3時間ごと → 0:00、3:00、6:00、9:00、12:00、15:00、18:00、21:00。

1時間（60分）ごと、1日（24時間）ごとに計算し直すため、60または24を割り切れる数字でなければ、間隔が**常に同じ長さ**になりません。例えば「7分ごと」だと :56 の後は4分しか空かずに次の時間の :00 になり、間隔が長くなったり短くなったりするため、選べないようにしています。

> **「45分ごと」「90分ごと」が必要な場合**
>
> 現在の設定方法では、このような間隔には**対応していません**。一定間隔では、60分または24時間を割り切れる数字しか選べません。

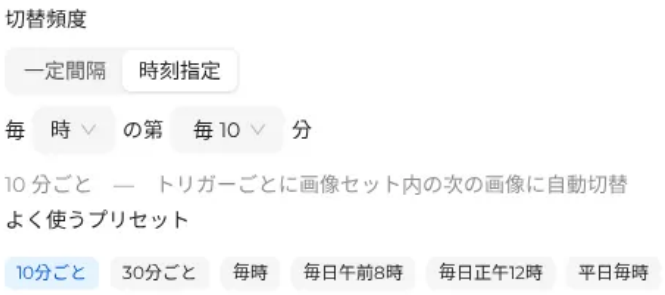
© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

一定間隔のその他の動作

- スケジュールを追加するときの既定値は「一定間隔：10分ごと」です。
- 単位を切り替えたとき、元の数字が新しい単位で使えない場合（例：「10分」から時間に切り替え）、自動的に1に変わります。
- 「時刻指定」から「一定間隔」に戻したとき、元の設定が間隔の形式でない場合は、10分ごとにリセットされます。
- 既存のスケジュールを編集するとき、その設定がちょうど一定間隔の形式であれば「一定間隔」の画面で開き、そうでなければ「時刻指定」の画面で開きます。

時刻指定

ドロップダウンを組み合わせて時刻のルールを作ります。最初のドロップダウンで「毎」何の周期かを選ぶと、その後の項目が変わります。



周期	設定できる項目	例
毎分	ほかの項目なし	1分に1回
毎時	何分	毎時30分
毎日	何時、何分	毎日 8:00
毎週	何曜日、何時、何分	毎週月・水・金の 9:00
毎月	何日、何時、何分	毎月1日の 0:00
毎年	何月、何日、何時、何分	毎年1月1日の 0:00

ほとんどの項目は**複数選択**できます。例えば「何時」で 8、12、18 を同時に選ぶと、毎日 8:00、12:00、18:00 にそれぞれ1回実行されます。

設定が無効な場合、保存を押すと「Cron 式を修正してください」と表示されます。

よく使うプリセット

タップするだけで適用でき、適用中のプリセットは青色になります。

スケジュール：

プリセット	同等の設定
10分ごと	`*/10 * * * *`
30分ごと	`*/30 * * * *`

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

プリセット	同等の設定
毎時	`0 * * * *`
毎日午前8時	`0 8 * * *`
毎日正午12時	`0 12 * * *`
平日毎時	`0 * * * 1-5`

ライトスケジュール：

プリセット	同等の設定
毎日午前7時	`0 7 * * *`
毎日午後8時	`0 20 * * *`
毎日午後10時	`0 22 * * *`
平日午前7時	`0 7 * * 1-5`

詳細：Cron 式を手動入力

フォーム右下の灰色の「詳細：Cron 式を手動入力」を押すと、画面がテキストボックスに変わり、Cron 式を直接入力できます。右側の「選択モードに戻る」で、グラフィカルな設定に戻れます。

注意事項

- テキストボックスは1行の Cron 式のみに対応しており、1つのスケジュールに入力できるのは1つだけです。
- 改行しないでください。また、同じ欄に複数の式やコメントを入力しないでください。スケジュールを保存できなくなったり、正常に実行されなくなったりする場合があります。

> **詳細モードにはリアルタイムのチェックがありません**
>
> テキストボックスでは入力中に形式がチェックされず、形式の誤りは「作成」または「保存」を押した時点で「作成に失敗しました」または「更新に失敗しました」として表示されます。入力したら、まず欄の下の説明文が正しいか確認してください。説明文に入力した内容がそのまま表示される場合は、システムがその式を解釈できていません。

Cron 式の形式

5つのフィールドで構成され、スペースで区切ります。

```
┌──────── 分（0–59）
│ ┌──────── 時（0–23）
│ │ ┌──────── 日（1–31）
│ │ │ ┌──────── 月（1–12）
│ │ │ │ ┌ 曜日（0–7、0 と 7 は日曜日。英語の略称 sun、mon…sat も使えます）
│ │ │ │ │
*/10 * * * *
```


© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

記号	意味	例
`*`	すべて	時フィールドの `*` = 毎時
`,`	列挙	時フィールドの `8,12,18` = 8時、12時、18時
`-`	範囲	時フィールドの `9-17` = 9時から17時
`/`	間隔	分フィールドの `*/15` = 15分ごと

- 最小単位は**分**で、秒単位では設定できません。
- フィールドの数が5つでない、値が範囲外、`*/0` などは拒否されます。
- 決して来ない日付（例：2月31日）を設定してもエラーにはなりませんが、スケジュールは永遠に実行されず、表には「一時停止中」と表示されます。

よく使う例

目的	Cron 式
5分ごと	`*/5 * * * *`
毎日 9:00 から 17:30 まで、30分ごと	`*/30 9-17 * * *`
毎日 8:00、12:00、18:00	`0 8,12,18 * * *`
毎日 9:00、10:30、12:00、13:30（不規則な時刻）	スケジュールが2つ必要：`0 9,12 * * *` と `30 10,13 * * *`
平日の午前 8:00	`0 8 * * mon-fri`
週末の毎時	`0 * * * sat,sun`
毎月1日 0:00	`0 0 1 * *`
各四半期の初日 9:00	`0 9 1 1,4,7,10 *`

曜日フィールドの既知の問題

1.11.0 で修正済み：曜日を数字で指定すると全体が1日ずれる

1.10.0 以前のバージョンでは、Cron 式の曜日フィールドを**数字**（0–6）で指定すると、実際に実行される日が**1日後ろにずれていました**（たとえば `0 7 * * 1-5` は実際には火曜日から土曜日に実行されていました）。「よく使うプリセット」の「平日毎時」「平日午前7時」も影響を受けていました。

1.11.0 からは、曜日フィールドの数字は標準の Cron の番号どおりに解釈されます：0 と 7 は日曜日、1 は月曜日……6 は土曜日です。1.11.0 に更新すると、曜日を数字で指定して作成済みのスケジュールは自動的に補正され、無効のスケジュールは無効のまま維持されます。設定し直す必要はありません。

頻度の選び方

場面	おすすめ
一般的な店舗、廊下のサイネージ	10〜30分ごとに1枚切り替え

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

場面	おすすめ
メニュー、料金表（営業時間中だけ切り替えが必要）	営業時間を指定します。例：`*/30 10-21 * * *`
時間帯ごとに異なる内容を表示（朝食／昼食）	時間帯ごとにスケジュールを1つずつ作り、それぞれに画像セットを割り当て、時刻をずらします
バッテリー駆動	切り替えが多いほど電力を消費します。30分以上の間隔にし、スリープと組み合わせることをおすすめします

コレステリック液晶は、リフレッシュし続けなくても画面を保持できます（コレステリック液晶の特性をご覧ください）。「切替頻度」はどのくらいの間隔で内容を切り替えるかを決めるだけで、頻度が低くても画面が消えることはありません。

関連ページ：スケジュール、ライトスケジュールと照明ライト、時刻、タイムゾーン、時刻合わせ

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

ライトスケジュールと照明ライト

> 画面の場所：メインメニュー → **ライトスケジュール**、または管理画面右上の**電球アイコン**

対象機種

照明ライトは**オプション**です。照明ライトを取り付けたデバイスにのみ「ライトスケジュール」メニューと電球アイコンが表示され、取り付けていないデバイスには表示されません。

照明ライトを取り付けると、暗い場所でも掲示板がはっきり見えるようになります。手動でオン／オフできるほか、スケジュールで自動的にオン／オフすることもできます。照明ライトの状態は**オン**／**オフ**の2つだけで、明るさの調整はありません。

右上の電球：手動でオン／オフ

アイコン	状態	タップすると
黄色の塗りつぶしの電球	点灯中（「照明点灯中、クリックで消灯」と表示）	消灯
白抜きの電球	消灯中（「照明消灯中、クリックで点灯」と表示）	点灯
グレーの電球	現在ライトスケジュールが制御中（「現在開閉灯スケジュールが制御中、クリックでスケジュールページへ」と表示）	ライトスケジュールのページに移動し、切り替えはしません

- ライトの状態はリアルタイムで更新され、ほかの人が切り替えたときもあなたの画面に同期されます。
- 手動での設定は記憶され、再起動後は（有効なライトスケジュールがない場合）最後に手動で設定した状態に戻ります。
- **有効なライトスケジュールが1件でも**あると、手動ではオン／オフできません。手動で操作したい場合は、先にすべてのライトスケジュールを無効にしてください。
- プレゼンテーションリモコンでもオン／オフできます。「音量 +」で点灯、「音量 -」で消灯するか、リモコンのメニューの「照明」で切り替えます。こちらも、有効なライトスケジュールがあるときは切り替えられません。

ライトスケジュール

ライトスケジュールは、指定した時刻にライトを点灯または消灯します。**各スケジュールは実行される瞬間に1回だけ動作し**、その後ライトは次のスケジュールが変更するまでその状態を保ちます。そのため、通常は「点灯」と「消灯」を1件ずつ組み合わせて使います：

スケジュール名	動作	トリガー頻度
朝の点灯	点灯	毎日午前7時
夜の消灯	消灯	毎日午後10時

スケジュールを追加する

1. ライトスケジュールのページで **スケジュール追加** を押します。
2. 「開閉灯スケジュール追加」に入力します：

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

項目	必須	説明
スケジュール名	はい	例：「夜間消灯」「朝の点灯」
動作	はい	点灯／消灯
トリガー頻度	はい	デフォルトは「毎日午後8時」。設定方法は画像切り替え頻度の設定の詳細をご覧ください



3. **作成** を押すと、成功時に「スケジュールが作成されました」と表示されます。新しいスケジュールはデフォルトで有効です。

ページの項目

ライトスケジュールは表形式の表示のみです：

項目	説明
名前	名前がない場合は「名前なし」と表示
動作	「点灯」（金色）または「消灯」（グレー）
トリガー頻度	文章で表示
次回実行	端末のタイムゾーンで表示。無効の場合は「一時停止中」と表示
ステータス	有効／無効のスイッチ
操作	編集、削除

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

追加や変更をすると、ライトはすぐに変わります

ライトスケジュールを追加、変更、有効化、無効化、削除すると、システムは「現在の時点で、直近に起こるべきだったのは点灯か消灯か」に基づいて、ライトの状態を**ただちに補正**します。

> 例：午後9時に「毎日午後8時に消灯」を追加すると、今日の午後8時にはすでに消灯しているはずなので、ライトは**すぐに消灯**します。

これは、ライトの状態をスケジュールと一致させるための設計上の動作です。

> **初めて「点灯」スケジュールを作成すると、ライトがすぐに点灯します**
>
> **初めてライトスケジュールを作成するとき**、先に「点灯」スケジュールを作成すると、**そのスケジュールが有効かどうかにかかわらず**、照明ライトは**ただちに点灯**し、対応する「消灯」スケジュールを作成するまで点灯し続けます。初めて設定するときは、「点灯」と「消灯」のスケジュールを一度に作成することをおすすめします。

すべてのライトスケジュールを無効にしたあと

- ライトは**スケジュールが最後に設定した状態を保ち**、すぐには変わりません。
- 電球アイコンで再び手動のオン／オフができるようになります。
- 次に再起動したときは、**最後に手動で設定した**状態が適用されます（現在の状態と異なる場合があります）。

スリープとライトスケジュール

- スリープしてもライトは消えません。スリープに入るときに照明ライトが点灯していれば、スリープ中も**点灯し続けます**。省電力にしたい場合は、先に手動で消灯するか、消灯スケジュールを設定してください。
- ライトスケジュールも、スリープ中のデバイスを実行前に自動的に復帰させます。
- スリープ中に逃したライトのイベントは補完実行されません。デバイスは復帰後、その時点の時刻に合わせてライトを本来の状態に補正します。

使い方のヒント

- 点灯と消灯を1件ずつ設定し、1日のサイクルを完成させてください。
- **点灯と消灯を同じ分に設定しないでください**。結果が予測できなくなります。
- 無効になっているライトスケジュールを編集して保存しても、無効のまま維持され、自動的に有効に戻ることはありません。

メッセージ一覧

メッセージ	意味
スケジュールが作成されました／スケジュールが更新されました／スケジュールが削除されました	操作に成功しました
スケジュールが有効になりました／スケジュールが一時停止されました	有効／無効の切り替えに成功しました
作成に失敗しました／更新に失敗しました	保存に失敗しました。よくある原因は、詳細設定モードの Cron 式の誤りです
スケジュール名を入力してください／点灯または消灯を選択してください	必須項目が未入力です

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

メッセージ	意味
Cron 式を修正してください	頻度の設定が無効です
操作に失敗しました／削除に失敗しました	操作に失敗しました。ページを再読み込みしてもう一度お試しください

関連ページ：画像切り替え頻度の設定の詳細、スリープと復帰、機種と仕様

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

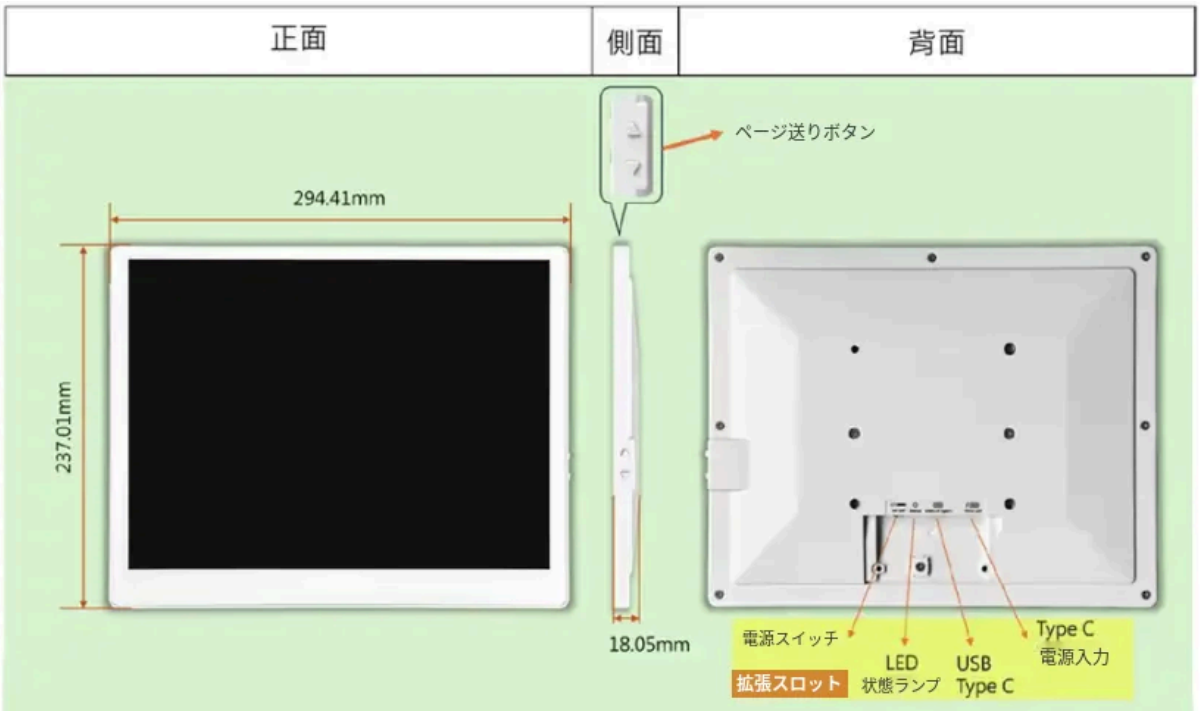
本体ボタンとジェスチャー

> 画面の場所：設定 → 操作 → **ボタン操作設定**

本機には2つの本体ボタン、**前へボタン**と**次へボタン**があります。画像の切り替えのほか、ジェスチャーで画面クリア、QR Code の表示、本機の復帰、工場出荷時設定に戻す操作を行えます。プレゼンテーションリモコンを接続してページを切り替えることもできます。

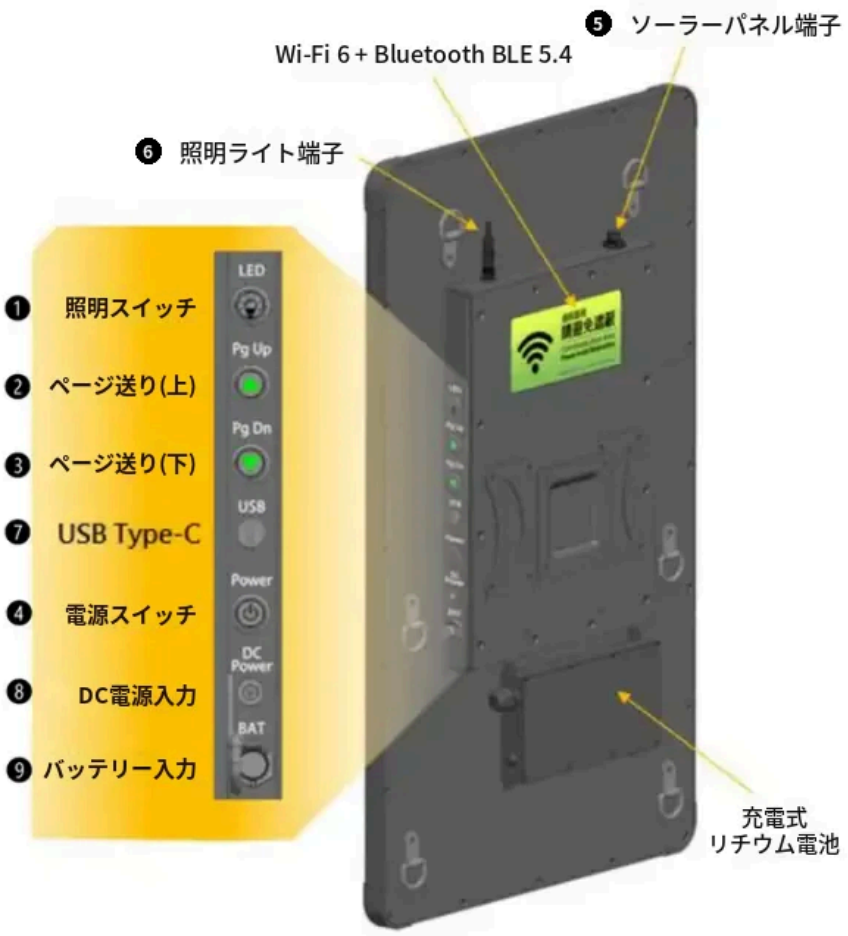
ボタンの位置

13.3インチ：2つのボタンは本体の側面、下図の「側面」に「ページ送りボタン」と示されている位置にあります。上のボタンが前へボタン、下のボタンが次へボタンです。



27.6インチ、32インチ：ボタンは本体側面のコントロールパネルにあります。「Pg Up」が前へボタン、「Pg Dn」が次へボタンです。パネル上の照明ライトのスイッチ、電源スイッチ、各端子は、このページで説明するボタン機能には含まれません。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com



ボタン機能の一覧

機能	初期設定の操作	変更の可否
次の画像に切り替える	「次へボタン」を1回押す	変更不可
前の画像に切り替える	「前へボタン」を1回押す	変更不可
画面をクリアする	どちらかのボタンを**ダブルタップ**（間隔は0.3秒より長くする必要があります）	変更可
QR Code 起動画面を表示する	どちらかのボタンを**1.5秒長押し**	変更可
スリープ中の本機を復帰させる	どちらかのボタンを押す	変更不可
工場出荷時設定に戻す	どちらかのボタンを**40秒押し続ける**	変更不可

長押しと工場出荷時設定へのリセットは同じ操作です

「1.5秒長押しで QR コードを表示」と「40秒押し続けて工場出荷時設定に戻す」は、どちらも**1つのボタンを押し続ける**操作で、違いは押している時間だけです。押してからの経過時間で次のことが起こります。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

押している時間	起こること
1.5秒	QR コードの起動画面のリフレッシュが始まります（**離さなくても実行されます**）
3秒	ステータス LED が高速点滅を始め（フルカラー LED は赤）、工場出荷時設定へのリセットのカウントダウンに入ります
40秒	工場出荷時設定に戻り、すべての画像・スケジュール・設定が消去されます

QR コードを表示したいときは、画面のリフレッシュが始まったらすぐに離してください

40秒以内ならいつ離してもリセットはキャンセルされ、すでに始まった QR コードのリフレッシュには影響しません。LED が高速点滅を始めたらカウントダウンに入っているので、すぐに離してください。

- 「長押し判定秒数」を3秒以上にしている場合は、リセットの高速点滅が**先に**始まり、QR コードのリフレッシュは**その後**になります。これは正常な動作なので、離せば問題ありません。
- もう1つのボタンも押すと、リセットのカウントダウンはキャンセルされます。
- 工場出荷時設定へのリセットの詳細は工場出荷時設定に戻すを参照してください。

画像の切り替え

- 「次へボタン」または「前へボタン」を1回押すと切り替わります。最後の画像の次は1枚目に戻ります。
- ボタンを押した後、ダブルタップではないことを確認するため（間隔は0.3秒より長くする必要があります）、「ダブルタップ最大間隔」（初期値0.3秒）だけ待ってから切り替えが始まります。
- 2回のボタン操作の間隔が短すぎる（0.3秒以内）場合、2回目は誤操作防止のため無視されます。
- 切り替え時、本機はパネルをリフレッシュします（機種とリフレッシュモードによって異なり、たとえば13.3インチで約6秒、27.6インチで約16秒、32インチで約20秒）。前の画像のリフレッシュ中にもう一度押した場合は、プレゼンテーションリモコンの設定ページの「ページ切り替え時」に従って処理されます（初期値は「すぐに切り替え」）。詳しくはリフレッシュ中のページ切り替えをご覧ください。
- 2灯単色 LED の機種では、切り替え時に押した側の LED だけが呼吸するように点灯し、どちらのボタンを押したか確認できます。詳しくはLED 表示をご覧ください。

ボタン切り替え範囲

設定	切り替え範囲
紐づける画像セット：「なし（画像ギャラリー全体を切り替え）」（初期値）	画像ギャラリーの順番ですべての画像を切り替えます
特定の画像セットを紐づける	その画像セットの中だけで順番に切り替えます

- 紐づけた画像セットが削除された場合や空の場合は、自動で画像ギャラリー全体での切り替えに戻ります。
- 画像ギャラリーに画像が1枚もない場合、ボタンを押してもパネルへの画像表示は行われず、ステータス LED が3回速く点滅します。
- 同じ設定は、画像セット一覧のターゲットアイコンでも設定できます。

ボタンでの画像切り替えとスケジュール

ボタンで切り替えた後もスケジュールは通常どおり動作し、次のスケジュールの時刻になるとスケジュールの画像に切り替わります。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

リフレッシュ中のページ切り替え

「プレゼンターや本体ボタンでページを切り替えたとき、前のページの更新がまだ終わっていない場合の動作です。「すぐに切り替え」は現在の更新を中止して次のページを更新します（新しい画像の一部が画面に残ることがあります）。「完了を待つ」は現在の更新が終わるのを待ち、連打した場合は最後のページだけを表示します。」

「ページ切り替え時」	前の画像のリフレッシュ中にもう一度押した場合
すぐに切り替え（初期値）	現在のリフレッシュをすぐに中止し、新しい画像をリフレッシュします。最初は新しい画像の一部が画面に残ることがあり、その後新しい画像に切り替わります
完了を待つ	現在のリフレッシュが終わるのを待ってから切り替えます。何度も続けて押した場合は最後の画像だけが残ります

- この設定は「プレゼンテーションリモコン」の設定ページにあり、**本体ボタンとプレゼンテーションリモコンで共通**です。
- パネルがリフレッシュしているのが画像の切り替えではない場合（QR Code の更新や画面クリアなど）は、どちらの設定でもそれが終わるのを待ってから切り替え、中止はしません。
- このように処理されるのは、本体ボタンとプレゼンテーションリモコンによるページ切り替えだけです。スケジュール、管理画面からの画像表示、画面クリアと QR Code 更新のジェスチャーは、パネルがビジーのときは引き続き拒否されます。

カスタマイズできるジェスチャー

画面クリアのトリガー設定

「画面をクリアするボタン操作を設定します」

QR Code 更新のトリガー設定

「QR Code 起動画面を更新するボタン操作を設定します」

どちらにも次の2つの項目があります。

項目	選択肢	説明
トリガー方式	両ボタン同時押し（短押し）	2つのボタンを同時に押し、1秒以内に離す
	両ボタン同時押し（長押し）	2つのボタンを同時に1秒押し続ける
	同じボタンをダブルタップ	同じボタンを2回続けて押す。間隔は「ダブルタップ最大間隔」で設定した時間より長くする必要があります
	単一ボタン長押し	1つのボタンを「長押し判定秒数」の間押し続ける
対象ボタン	どちらか一方／前へボタン／次へボタン	トリガー方式が両ボタンのジェスチャーの場合、この項目は選択できません

ジェスチャー	初期値
画面をクリア	同じボタンをダブルタップ（間隔は0.3秒より長くする必要があります）、どちらか一方
QR Code を更新	単一ボタン長押し、どちらか一方

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

ジェスチャー時間しきい値

「「長押し」と「ダブルタップ」の判定時間を調整します」

設定	初期値	範囲
長押し判定秒数	1.5秒	0.3〜10秒（0.1刻み）
ダブルタップ最大間隔	300ミリ秒	100〜1000ミリ秒（50刻み）

「ダブルタップ最大間隔」は実際には最小間隔です

画面上の名称は「最大間隔」ですが、実際には2回のボタン操作の間の**最小間隔**です。2回の間がこの時間（初期値0.3秒）を超えて初めてダブルタップとみなされます。ここでいう間隔とは、**1回目を離してから2回目を押すまで**の時間です。

- 「両ボタン同時押し（長押し）」は1秒固定で、「長押し判定秒数」の影響を受けません。
- 「ダブルタップ最大間隔」は、1回押して画像を切り替えるときに切り替え開始までどれだけ待つかも決めます。長く設定するほど、1回押しでの画像切り替えの反応が遅くなります。

保存と反映

- ドロップダウンメニューは変更するとすぐに保存されます。2つの数値項目は**入力欄から離れた**ときに保存されます。
- 成功すると「設定を保存しました」と表示され、**すぐに反映**されます。再起動は必要ありません。
- 画面クリアと QR Code に互いに衝突するジェスチャーを設定した場合（たとえば両方とも「どちらか一方をダブルタップ」、間隔は0.3秒より長くする必要があります）、システムがもう一方を自動で調整し、「ジェスチャーの範囲が重複していたため、もう一方の設定を自動調整しました」と表示されます。

工場出荷時設定に戻す（40秒押し続ける）

どちらかのボタンを40秒間押し続けると、工場出荷時設定に戻す処理が実行され、すべての画像、画像セット、スケジュール、設定が消去されます。

押している時間	ステータス LED	説明
0〜3秒	（その時点の状態による）	ジェスチャーが単一ボタン長押しに設定されている場合、1.5秒で QR Code の更新が実行されます
3秒	**速い点滅が始まる**（フルカラー LED は赤色で速く点滅）	工場出荷時設定に戻すカウントダウンに入ります
40秒	**点灯したまま**（フルカラー LED は赤色で点灯したまま）	工場出荷時設定に戻す処理が始まります。電源を切らないでください

- 40秒以内に**ボタンを離す**か、**もう一方のボタンも押す**とキャンセルでき、LED 表示は通常に戻ります。
- LED のない機種（バス停フレーム機種：13.3／24.8／27.6／32インチ）も同様にボタンでリセットできますが、LED による表示はありません。
- リセットで消去されるもの・保持されるものについては、工場出荷時設定に戻すをご覧ください。

長押しで QR Code を表示したら指を離してください

初期設定の「1.5秒長押しで QR Code を表示」と「40秒押し続けて工場出荷時設定に戻す」は同じ種類の操作です。長押しで QR Code を表示させたら、**すぐに指を離し**、押し続けないでください。ステータス LED が速く点滅し始めたら、工場出荷時設定に戻すカウントダウンに入っています。すぐに離してください。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

復帰

本機がスリープ中のときは、どちらかの本体ボタンを押すと復帰します。詳しくはスリープと復帰をご覧ください。

よくある質問

Q：ボタンが反応しません。

- 画面クリアや QR Code のジェスチャーを使ったときにパネルがリフレッシュ中：ステータス LED が2回速く点滅します。リフレッシュが完了してから押してください。（ページ切り替えは拒否されません。リフレッシュ中のページ切り替えをご覧ください。）
- 画像ギャラリーに画像がない：ステータス LED が3回速く点滅します。先に画像をアップロードしてください。
- 本機がスリープ中：1回目は復帰のための操作です。復帰してから操作してください。
- いずれにも当てはまらない：再起動してください。それでも反応しない場合はテクニカルサポートにお問い合わせください。

Q：1回押してから画像が切り替わるまで少し時間がかかります。 システムはまず「ダブルタップ」でないこと（間隔は0.3秒より長くする必要があります）を確認するため、「ダブルタップ最大間隔」（初期値0.3秒）だけ待ってから切り替えを始めます。その後、パネルのリフレッシュ自体にも時間がかかります（機種とリフレッシュモードによって異なり、たとえば13.3インチで約6秒、27.6インチで約16秒、32インチで約20秒）。

Q：画面クリアや QR Code のジェスチャーをどう押しても反応しません。 ボタン操作設定で、現在のトリガー方式と対象ボタンを確認してください。旧バージョンの固定ジェスチャーは、すでに変更されている可能性があります。

関連する章：プレゼンテーションリモコン、画像セット、ライトスケジュールと照明ライト、LED 表示、工場出荷時設定に戻す

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

プレゼンテーションリモコン

> 画面の場所：設定 → 操作 → **プレゼンテーションリモコン**

市販のプレゼンテーションリモコン（ページめくりリモコン）の USB レシーバーを接続すると、リモコンで前／次の画像に切り替えたり、画面上に「プレゼンテーションリモコンのメニュー」を表示したりできます。

プレゼンテーションリモコンの設定ページ

設定	初期値	説明
リモコン操作を有効にする	オン	「リモコンの USB レシーバーを接続すると、前後の画像に切り替えられます。使わないときはオフにしてください。」
接続状態	—	「リモコンのレシーバーを検出できているか」:「無効」「接続済み：名前」「リモコンを検出できません」
キー割り当て	—	「次の画像」「前の画像」
ページ切り替え時	すぐに切り替え	「すぐに切り替え」または「完了を待つ」。詳しくはリフレッシュ中のページ切り替えをご覧ください
キーテスト	—	リモコンのいずれかのキーを押して、端末が受信できているか確認します。無効のときは「先にリモコン操作を有効にしてください」と表示されます

- リモコンで切り替える範囲は本体ボタンと同じです（ボタン切り替え範囲）。
- リモコンでのページ切り替えは「操作」とみなされ、スリープまでの無操作時間が計測し直されます。

プレゼンテーションリモコンのキー

キー	通常の画面	メニュー表示中
ページダウン（PgDn）	次の画像	下へ移動
ページアップ（PgUp）	前の画像	上へ移動
Tab	プレゼンテーションリモコンのメニューを開く	選択中の項目を実行
Enter	—	メニューを閉じる
音量 + ／ 音量 -	照明ライトのオン／オフ（照明ライト付きの機種）	照明ライトのオン／オフ（照明ライト付きの機種）

リモコンのキーの名前はブランドによって異なります。端末が認識するのは、リモコンが送信するキーです。各キーが何を送信しているかは「キーテスト」で確認できます。

プレゼンテーションリモコンのメニュー

Tab を押すと、画面の**左側**に縦長のメニューが重ねて表示され、選択中の項目が細い帯の矢印で示されます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

項目	動作
QR コードを表示	メニューを閉じて QR Code の起動画面を表示します
画面をクリア	メニューを閉じて画面をクリアします
写真を選ぶ	まず「すべての写真」または画像セットを選び、左側に縦に並んだサムネイル（フィルム）から1枚を選びます。Tab を押すとその画像を表示してメニューを閉じます
照明（照明ライト付きの機種）	照明ライトをオン／オフします。有効なライトスケジュールがあるときは「スケジュール制御中」と表示され、切り替えられません
再起動	まず確認欄（「再起動しますか？」）が開き、「キャンセル」が選ばれた状態になります。「再起動」を選んでもう一度 Tab を押すと、画面をクリアしてから再起動します
シャットダウン	同様に「シャットダウンしますか？」が開きます。「シャットダウン」を選んでもう一度 Tab を押すと、画面をクリアしてからシャットダウンします

- 矢印を動かしたときは矢印の細い帯だけをリフレッシュするため、画面全体のリフレッシュよりずっと速く動きます。
- 一定時間キー操作がないと自動で閉じます：メニューは10秒、写真を選ぶ画面は30秒です。
- メニューを閉じると、現在表示すべき画像を画面全体で再描画します。メニューを開いている間に時刻になったスケジュールの画像切り替えは記録され、閉じたときに最新の画像を直接表示します。
- パネルがほかの画面をリフレッシュ中に Tab を押しても、メニューは開きません。
- 写真を選ぶ画面には、画像が入っている画像セットだけが表示されます。画像セットの名前に端末の画面のフォントで表示できない文字が含まれる場合、メニューには「写真集 N」（N は画像セットを作成した順番）と表示されます。画像セットで名前を付けるときに注意が表示されます。

音量キーで照明をすばやくオン／オフ

メニューを開かなくても、リモコンの「音量 +」で点灯、「音量 -」で消灯できます。有効なライトスケジュールがあるときは照明ライトはスケジュールで制御されるため、音量キーで状態は変わりません。

関連する章：本体ボタンとジェスチャー、ライトスケジュールと照明ライト、画像セット、スリープと復帰

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

5. 電源とスリープ

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

スリープと復帰

> 画面の場所：設定 → 電源 → **スリープ設定**

スリープは、操作がないときに本機を低消費電力状態にし、画像を切り替える必要があるときに自動で復帰させる機能です。バッテリー駆動の機種では、駆動時間を延ばすうえで最も重要な機能です。

スリープは初期状態ではオフです

出荷時、「スリープ有効」は**オフ**になっています。省電力が必要な場合は、スリープ設定ページで手動でオンにしてください。

スリープ中の本機の状態

項目	スリープ中の状態
プロセッサー	動作を停止（システムサスペンド）し、ほとんど電力を消費しません
パネルの表示	**元の表示を維持**します。コレステリック液晶は電力を供給しなくても画像を保持できるため、起きているときと同じように見えます
Wi-Fi アクセスポイント	**オフ**になり、スマートフォンは切断され、アクセスポイントも検出できなくなります
管理画面	使用できません
ステータス LED	**消灯**します（「スリープ中」と「フリーズ」を見分けるため）
照明ライト（オプション）	**スリープ前の状態を維持**します。点灯したままスリープに入った場合、照明ライトは点灯し続けます。詳しくはライトスケジュールと照明ライトをご覧ください
スケジュール	次のスケジュールの前に自動で復帰して実行します

起動画面は先にクリアされます

パネルに **QR Code 起動画面**が表示されている場合、本機はスリープ前にパネルをクリアします。スリープ中はアクセスポイントがオフになっているため、QR Code を残しておくと、まだスキャンして接続できると誤解されてしまうからです。通常の画像はそのまま表示され、クリアされません。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

設定



設定	初期値	選択肢	説明
スリープ有効	オフ	オン／オフ	オンにすると、下記の時間だけ操作がない状態が続くと自動でスリープします
無操作タイムアウト	5分	3分、5分、10分	操作がない状態がどれだけ続いたらスリープするか。「スリープ有効」がオフのときは変更できません

- スイッチの切り替えはすぐに反映され、「スリープが有効になりました」または「スリープが無効になりました」と表示されます。
- 時間の変更はすぐに反映され、「タイムアウトを更新しました」と表示されます。
- 読み込みに失敗すると「スリープ設定の取得に失敗しました」、保存に失敗すると「保存に失敗しました」と表示されます。

スリープに入るタイミング

スリープに入るきっかけは1つだけで、**無操作の時間が経過したとき**です。「今すぐスリープ」ボタンや、「毎日何時にスリープ」といったスケジュールによるスリープはありません。

本機は10秒ごとにチェックし、次の条件をすべて満たしたときにスリープに入ります。

1. 「スリープ有効」がオンになっている。
2. 無操作の時間がしきい値に達している（下記参照）。
3. パネルが現在リフレッシュ中でない。
4. 次のスケジュールまで5秒以上ある。
5. 管理画面を開いている人がいる場合、カウントダウンの警告がキャンセルされていない。
6. 有効なスケジュールがある場合、ハードウェアクロック（RTC）で自動復帰を設定できる。

いずれかの条件を満たさない場合はスリープせず、10秒後に再度チェックします。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

無操作のしきい値：管理画面を開いている人がいるかどうかで大きく変わります

状況	実際の無操作しきい値
管理画面を誰も開いていない	設定した時間（3／5／10分）
管理画面を開いている人がいる（どのページでも）	**最低15分**、さらに60秒のカウントダウン警告

これは、管理ページを見ている人がしばらくクリックしなかっただけで、本機が突然スリープして接続が切れるのを防ぐための設計です。そのため、スリープをテストするときは**ブラウザのタブをすべて閉じて**（またはスマートフォンをアクセスポイントから離して）ください。そうすることで、設定した3／5／10分でスリープに入ります。

「操作」とみなされるもの

次の動作を行うと、無操作の時間がリセットされ、計測し直しになります。

- 管理画面での操作すべて（ページの選択、アップロード、設定の変更、パネルへの画像表示など）
- 管理画面を開く（ブラウザで本機に接続する）
- 本体ボタンでの画像切り替え、ボタンでの画面クリア、ボタンでの QR Code 表示
- プレゼンテーションリモコンのボタンを押す
- スリープのカウントダウン画面で「スリープしない」を押す
- ボタンで本機をスリープから復帰させる

次のものは操作と**みなされず**、スリープを妨げません。

- スケジュールによる自動の画像切り替え
- スケジュールの時刻による本機の復帰
- 管理画面がバックグラウンドで行うバッテリー、LED、本機の状態、「時刻設定」ページの時刻の自動更新

スリープ前のカウントダウン警告

管理画面を開いている人がいる場合、無操作の時間がしきい値に達すると、開いているすべてのページに警告画面が表示されます。

> **端末がまもなくスリープします** 操作がないため、60 秒後にスリープします。 スリープすると接続が切断され、再接続には端末の物理ボタンを押す必要があります。操作を続ける場合は「スリープしない」を選んでください。

- **スリープしない** を押す：今回のスリープをキャンセルし、無操作の時間を計測し直します。
- カウントダウン中に管理画面で何か操作しても、今回のスリープはキャンセルされます。
- この画面は、外側をクリックしたり ESC を押したりしても閉じられません。
- カウントダウン中にすべてのページが閉じられた場合、本機はカウントダウンの終了を待たずにすぐスリープに入ります。

管理画面を誰も開いていないときは、警告は一切表示されず、無操作の時間が経過するとそのままスリープします。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

復帰方法

復帰方法	説明
スケジュールの時刻になったとき	本機は、直近の**有効な**スケジュール（スケジュールまたはライトスケジュール）の実行時刻の約3秒前に自動で復帰します
本体ボタンを押したとき	本体ボタンを押せば、いつでも復帰できます

- 有効なスケジュールが1つもない場合、本機は本体ボタンを押すことでしか復帰できません。
- 無効になっているスケジュールでは本機は復帰**しません**。
- ネットワーク（スマートフォンからの接続、QR Code のスキャン）では本機を復帰させることは**できません**。スリープ中はアクセスポイントがオフになっているためです。

復帰後の動作

スケジュールの時刻で復帰した場合：

1. ハードウェアクロック（RTC）でシステム時刻を補正します。
2. 期限になったスケジュール（画像の切り替え、または照明の点灯／消灯）を実行します。
3. ステータス LED が待機状態に戻ります。
4. 画像の切り替え後、誰も接続して操作していなければ、約10秒以内に再びスリープに入り、次のスケジュールを待ちます。

ボタンで復帰した場合：

1. 上と同様に時刻を補正し、実行されなかったスケジュールを実行します。
2. 無操作の時間はこの時点から計測し直されるため、管理画面に接続するのに十分な時間があります。

復帰後の再接続

1. 本機が復帰すると Wi-Fi アクセスポイントが再起動するため、検出できるようになるまで**数秒待つ**必要があります。
2. スマートフォンは通常、記憶しているアクセスポイントに自動で再接続します。再接続されない場合は、手動で本機の Wi-Fi を選択してください。
3. 管理画面に戻り、ページ上部に「デバイスとの接続が切断されました」と表示された場合は、**再接続** を押すか、ページを再読み込みしてください。

実行されなかったスケジュールの扱い

スケジュールの種類	スリープから復帰した後
スケジュール	時刻を過ぎた画像切り替えを**すぐに1回だけ実行**します（複数回分を逃していても1回だけ）
ライトスケジュール	遡って実行するのではなく、「現在の時刻」をもとに照明が点灯か消灯かを判断し、正しい状態に直接合わせます

スリープが妨げられるケース

状況	説明
スリープのスイッチがオフ	出荷時の初期値はオフです
管理画面を開いている人がいる	しきい値が最低15分＋60秒のカウントダウンになります

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

状況	説明
パネルがリフレッシュ中	リフレッシュが完了してから判断します
次のスケジュールが5秒以内	スリープする意味がないため、そのままスケジュールを待ちます
有効なスケジュールがあるが、ハードウェアクロック（RTC）が見つからない	システムはまず修復を試みます。修復できない場合はスリープせず、ページ上部に「リアルタイムクロック（RTC）異常」を表示します（スリープ後にスケジュールで復帰できなくなるのを防ぐため）
スケジュールの頻度が非常に高い（例：毎分）	復帰して画像を切り替えるたびに、無操作の時間がたまる前に次のスケジュールが来るため、実際のスリープ時間はごく短くなります

スリープしなかった理由を知りたい場合は、システムログで「取消休眠」（スリープのキャンセル）を検索してください。ログには、スリープが妨げられた理由が記録されています。

スリープ、シャットダウン、画面クリアの違い

	スリープ	シャットダウン	画面クリア
パネルの表示	元の表示を維持（QR Code 画面は先にクリア）	クリアしてからシャットダウン	単色の背景を表示（黒または白）
消費電力	極めて低い	なし	待機時と同じ
戻し方	スケジュールによる自動復帰、または本体ボタン	現地で電源を入れ直す／起動する必要あり	次の画像を表示するだけ
スケジュール	通常どおり実行	実行しない	通常どおり実行
用途	日常の省電力	長期保管、運搬	一時的に画面を消す

設定のおすすめ

状況	おすすめ
バッテリー駆動の機種	スリープをオンにし、3分または5分を選択。スケジュールの間隔は30分以上
電源につないで使用し、いつでもスマートフォンで接続して管理したい	スリープをオフにしてもかまいません
人通りの多い場所に設置し、管理はたまにしか行わない	すぐに復帰させるには本体ボタンを押す必要があります。有効なスケジュールによる自動復帰を待ち、アクセスポイントの範囲内で接続することもできます
スケジュールで毎分画像を切り替える	スリープによる省電力は可能ですが、スリープ時間は短くなります。省電力効果を高めるには、スケジュールの画像切り替え間隔を長くすることをおすすめします。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

スリープ後は現地でしか再接続できません

本機自体のアクセスポイント経由で管理している場合、スリープ後はリモートから接続し直すことができず、現地で本体ボタンを押して復帰させる必要があります。リモート管理の必要性が高い場所では、スリープをオフにするか、スリープまでの時間を長めに設定することを検討してください。

関連するシステムの動作

- スリープの前に有効なスケジュールがある場合、端末はまずハードウェアクロック（RTC）で自動復帰を設定できるかを確認します。見つからない場合はまず修復を試み、修復できなければ**スリープせず**、ページ上部に赤い「リアルタイムクロック（RTC）異常」の警告を表示します（スリープ後にスケジュールでいつまでも復帰できなくなるのを防ぐため）。有効なスケジュールがない場合（ボタンでのみ復帰）は通常どおりスリープします。詳しくはハードウェア異常の警告をご覧ください。
- スリープ中はシステムクロックが停止し、復帰後にハードウェアクロックで補正されるため、スケジュールは正しい時刻で実行されます。

関連する章：電源制御と保管、バッテリー、スケジュール、トラブルシューティング：電源、スリープ、バッテリー

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

電源制御と保管

> ナビゲーション：設定 → 電源 → **電源制御**

電源制御ページには「再起動」と「シャットダウン」の2つの機能があります。

工場出荷時設定に戻す機能はここにはありません

工場出荷時設定に戻す機能の入口は、「設定 → システム → **ソフトウェア更新**」ページの最下部にあります。詳しくは工場出荷時設定に戻すを参照してください。

再起動

使う場面：管理画面の反応がおかしい、機能が止まってしまった、設定を変更したので読み込み直したい。

1. 「デバイスを再起動」の行で **再起動** を押します。
2. 「再起動すると接続が一時的に切断されます。続行しますか？」を確認します。
3. 端末はまずパネルの**画面をクリア**してから再起動します。画面のクリアが完了するまで、確認ボタンはくるくる回る表示になります。
4. 成功すると「システムは間もなく再起動します」と表示されます。
5. 管理画面は切断され、ページ上部に「デバイスとの接続が切断されました」と表示されます。約1分後に端末（アクセスポイントまたは現場の Wi-Fi）に再接続し、ページを再読み込みしてください。

再起動後にパネルに表示されるもの：

起動画面の設定	再起動後のパネル
「起動時に QR コード起動画面を表示する」がオン（デフォルト）	QR コードの起動画面を表示
オフ	次のスケジュールによる切り替えか手動でパネルに画像を表示するまで、白のまま

再起動後に元の画像は自動で戻りません

ページの説明：「ソフトウェアの不具合からの復旧に使えます。完了後は起動画面に戻り、スケジュールは通常どおり続きます。」再起動後のパネルは起動画面か白になり、**再起動前の画像が自動で表示されることはありません**。スケジュールがあれば、次のスケジュール時刻に画像に切り替わります。ない場合は、手動で一度パネルに画像を表示してください。

シャットダウン

1. 「デバイスをシャットダウン」の行で赤い **シャットダウン** を押します。
2. 「シャットダウン後は手動で再起動が必要です。続行しますか？」を確認します。
3. 端末はまずパネルの**画面をクリア**してから、システムを終了します。成功すると「システムは間もなくシャットダウンします」と表示されます。
4. バッテリー搭載機種では電源ボードに通知し、約20秒後に電源が切れます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

シャットダウン後はリモートで起動できません

シャットダウンは**完全に電源を切る**操作で、スリープのようにスケジュールやボタンで復帰させることはできません。シャットダウン後に再び起動するには、誰かが現場で電源を操作する必要があります。省電力だけが目的なら、スリープを使ってください。

シャットダウンのおすすめ手順

まず管理画面で **シャットダウン** を押し、ステータス LED が消灯してから電源を外すことをおすすめします。27.6インチ、32インチの機種では、**本体の電源スイッチを4秒長押し**してシャットダウンすることもできます。

シャットダウンや再起動の前に画面をクリアする理由

コレステリック液晶は、電源が切れた後も**最後の画面をずっと保持します**。画面をクリアせずに電源を切ると、パネルは長時間同じ画像のままになります。そのため、システムはシャットダウン、再起動、CMS モードへの切り替えの前に、最優先で画面をクリアします。

- 実行中の画像の表示は中止され、画面のクリアが優先されます。
- 画面のクリアに失敗した場合は、自動で2回再試行します。
- それでも失敗した場合、端末がシャットダウンできない状態で止まらないよう、システムは**そのままシャットダウンまたは再起動を続行します**。この場合、パネルに古い画面が残っている可能性があるので、次回の起動後に画面が正常か確認してください。

バッテリー搭載機種で電源ボタンを長押ししてシャットダウンする場合も、画面をクリアしてから電源が切れます。

長期保管

長期間使わないとき、運搬するとき、修理に出すときは、次の手順をおすすめします。

1. 「画像表示」ページで **画面をクリア** を押し、「画面をクリアしました」と表示されるのを待って、パネルが単一の地色（黒または白）に消去されたことを確認します。
2. 「電源制御」で **シャットダウン** を押し、ステータス LED が消灯するのを待ちます。
3. 機種ごとの指示に従って外部電源を切ります。
4. 乾燥していて直射日光の当たらない場所に保管します。

シャットダウンの処理自体でも画面をクリアしますが、先に手動で画面をクリアして自分の目で確認しておけば、万一画面のクリアに失敗してパネルに古い画面が残る事態を防げます。

メッセージ一覧

メッセージ	意味
システムは間もなく再起動します	再起動コマンドが実行された
システムは間もなくシャットダウンします	シャットダウンコマンドが実行された
再起動リクエストを送信しました。再起動前に画面をクリアします。	同上（状況によってはこの文言が表示されます）
シャットダウンリクエストを送信しました。シャットダウン前に画面をクリアします。	同上（状況によってはこの文言が表示されます）

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

メッセージ	意味
システム操作に失敗しました。後でもう一度お試しください。	コマンドの実行に失敗した

関連ページ：スリープと復帰、バッテリー、工場出荷時設定に戻す

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

バッテリー

> 画面の場所：設定 → 電源 → **バッテリー**、または管理画面右上のバッテリーアイコンをタップ

対象機種

オプションのバッテリーを搭載した機種にのみ、バッテリーアイコンと「バッテリー情報」ページが表示されます。バッテリーのない機種には表示されません。詳しくは機種と仕様をご覧ください。

右上のバッテリーアイコン

管理画面の右上には常にバッテリー残量が表示され、30秒ごとに更新されます。充電・放電の状態が変わったときはすぐに更新されます。

表示	意味
バッテリーアイコン＋「NN%」	現在の残量です。マウスを重ねると「バッテリー残量：NN%」と表示されます
緑色	残量が50%より多い
黄色	残量が21%～50%
赤色	残量が20%以下
稲妻アイコン	充電中
灰色の警告アイコン＋「--」	**バッテリーのデータを読み取れません**（0%ではありません）。マウスを重ねると「バッテリーサービス異常（タップで詳細）」と表示されます

アイコンをタップすると、バッテリー情報ページに移動します。

「--」と「0%」は違います

「--」はバッテリーのデータを読み取れないこと（バッテリー管理システムが応答しない、バッテリーが接続されていないなど）を表し、「0%」は実際に読み取った残量が0であることを表します。「--」が表示された場合は、バッテリー情報ページで「データ健全性」を確認してください。

バッテリー情報ページ

ページには3つのタブ、**概要**、**モニター**、**詳細情報** があります。右上でデータの更新間隔（10秒、30秒、1分、5分。初期値は1分）を選べるほか、再読み込みアイコンを押すとすぐに更新されます（成功すると「バッテリー情報を更新しました」と表示されます）。

概要

項目	説明
バッテリー	残量のパーセントを大きく表示し、その下に充電状態を表示します（下の表を参照）
使用可能時間／満充電まで	現在の電流から推定した残りの使用時間（放電時）または満充電までの時間（充電時）

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

項目	説明
残量	Ah で表示
充電電力／放電電力	W で表示
温度	バッテリー管理システムが測定した温度（°C）
総電圧	V で表示
健全性	SOH に基づき、90%以上は「良好」、75%以上は「普通」、75%未満は「要確認」、読み取れない場合は「不明」
サイクル数	充放電のサイクル数
電流	A で表示

推定時間は変動します

「現在の電流から推定しています。実際の時間は使用状況により変動します。」パネルへの画像表示中や照明点灯中は電流が大きくなるため、推定時間が一時的に短くなります。参考値として扱い、駆動時間の保証とは考えないでください。

データの読み取りに異常がある場合、すべての数値は「-」と表示され、0とは表示されません。

充電状態	意味
充電中	外部電源に接続されており、バッテリーを充電中です
満充電	外部電源に接続されており、バッテリーは満充電です。残量は **100%** と表示されます
給電中（充電停止）	外部電源に接続されていますが、バッテリーは現在充電していません
バッテリー駆動中	外部電源がなく、バッテリーで動作しています

- 満充電になっても、バッテリー管理システムが報告する残量は99%で止まることがよくあります。外部電源に接続されていて満充電のときは、右上と概要に100%と表示されます。「詳細情報」タブの「SOC」は、バッテリー管理システムが報告した元の値のままです。
- 古いバッテリーボードは外部電源に接続されているかどうかを報告できないため、「充電中」または「バッテリー駆動中」のみが表示されます。

モニター

リアルタイムの推移グラフで、健全性（SOH）、サイクル数、サンプル数、温度と総電圧の推移、電流メーター、充放電電力、残量と推定満充電容量が含まれます。

推移は**このページを開いている間のサンプルだけが保持され**（最大180件）、再読み込みすると最初からやり直しになります。バッテリーの長期的な履歴ではありません。

詳細情報

トラブルシューティング用の詳しい数値です：充電状態、残量（SOC）、健全性（SOH）、残量、総電圧、電流、温度、サイクル数、セル 01〜06 の電圧、電圧差（最も高いセルと最も低いセルの差）、保護・警報、ファームウェアバージョン、バッテリー管理システムの時刻、データ健全性、BMS状態原始値。

フッターの説明：「これらの値はバッテリーボード（BMS）から直接取得したもので、障害切り分け用です。温度はボード上の測定値であり、室温ではありません。」

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

データ健全性

表示	意味	推奨される対処
正常	データを正常に読み取れており、数値は信頼できます	—
データが古い	バッテリー管理システムから新しいデータが長い間届いておらず、数値が古い可能性があります	しばらくしてから再読み込みしてください。続く場合は再起動してください
バッテリーを検出できません	バッテリー管理システムは応答していますが、数値がすべて0です。多くの場合、バッテリーが接続されていません	バッテリーが取り付けられているか、コネクターがしっかり接続されているか確認してください
バッテリーボードが応答しません	バッテリー管理システムが応答しません	バッテリー管理システムとケーブルを確認し、再起動してください
バッテリーボードが見つかりません	バッテリー管理システムに接続できません	ハードウェアの接続に異常があります。テクニカルサポートにお問い合わせください
旧サービス（情報なし）	本機のバッテリーサービスのバージョンが古く、データが信頼できるかどうかを判断できません	ソフトウェアを更新すると表示されるようになります

バッテリーサービスにまったく接続できない場合、ページに「バッテリーサービス利用不可：バッテリーサービスに接続できません。ハードウェア接続またはサービスの状態を確認してください。」と表示され、**再試行** を押せます。

保護・警報

「保護・警報」には、バッテリー管理システムが現在発生させている項目が一覧表示されます。すべて正常な場合は、緑のチェックマークと「すべて正常」が表示されます。

- **赤いラベル＝保護**：バッテリー管理システムがすでに介入し、充電または放電を遮断しています。異常な状態です。
- **黄色のラベル＝警報**：BMS が警告を報告していますが、保護はまだ作動しておらず、バッテリーは現在も正常に動作しています。たとえば、満充電に近いときに「過電圧アラーム」が表示されるのは正常な現象です。
- **青いラベル＝情報**：正常な状態のお知らせで、異常ではありません。現在は「満充電」（バッテリーが満充電になった）のみです。

種類	項目
保護（赤色）	低電圧保護、過電圧保護、充電過電流、二次充電過電流、放電過電流、二次放電過電流、放電過負荷、充電短絡、放電短絡、充電高温、放電高温、MOS高温、充電タイムアウト
警報（黄色）	低電圧アラーム、過電圧アラーム、充電低温、放電低温、放電高温アラーム、充電高温アラーム、放電過電流アラーム、充電過電流アラーム
情報（青色）	満充電

赤い保護ラベルが表示された場合

時刻、ラベル名、各セルの電圧、「BMS状態原始値」を記録し、使用を中止してテクニカルサポートにお問い合わせください。バッテリーを自分で分解したり、保護設定を変更したりしないでください。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

黄色の警報ラベルが表示された場合

BMS が警告を報告していますが、保護はまだ作動していません。ただし、色だけでバッテリーが必ず正常だと判断することはできません。警告名、時刻、関連する数値を記録し、警告が続く場合や繰り返し表示される場合は、テクニカルサポートにお問い合わせください。

バッテリーと省電力

- パネルには**画像を表示するとき**だけ電力が供給され、表示が終わると電源が切れます。コレステリック液晶は電力を供給しなくても画面を保持できるため、静止画を表示している間はほとんど電力を消費しません。
- 主な電力消費の要因は、パネルへの画像表示の回数、システムの動作、Wi-Fi アクセスポイント、照明ライト（照明ライト付きの機種）です。
- 最も効果的な省電力の方法は、スリープをオンにすることと、スケジュールによる画像切り替えの頻度を下げることです。
- 管理画面には、残量低下時に自動でシャットダウンする設定はありません。残量が低くなりすぎると、バッテリー管理システムのハードウェア保護によって電源が遮断されます。残量が20%以下になると右上のアイコンが赤くなるので、早めに充電してください。

よくある質問

Q：右上のバッテリーが「--」と表示されます。 バッテリーのデータを読み取れていません。バッテリー情報ページで「データ健全性」を確認し、上の表に従って対処してください。

Q：残量が0%と表示されているのに、本機は動作しています。 本機のバッテリーサービスが旧バージョンの場合、データを読み取れないときに0%と表示されます。最新のソフトウェアに更新すると、「本当にバッテリーが切れている」のか「読み取れない」のかを区別できるようになります。

Q：黄色の「過電圧アラーム」が表示されました。対処が必要ですか？ 満充電に近いときに表示されるのは正常で、対処は不要です。赤い「過電圧保護」が表示された場合に限り、バッテリー管理システムが介入したことを意味します。

Q：使用可能時間の推定値がずっと変動します。 推定値はその時点の電流から計算されます。パネルへの画像表示中は電流が大きく、待機中は小さいため、数値もそれに合わせて変化します。これは正常な現象です。

関連する章：スリープと復帰、電源制御と保管、トラブルシューティング：電源、スリープ、バッテリー

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

6. 表示とハードウェア

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

スキャン方向とリフレッシュモード

> ナビゲーション：設定 → 画面 → **Tcon スキャンモード**

このページでは、パネルの駆動ボード（Tcon）が画面をリフレッシュする方法を設定します。「スキャン方向」「リフレッシュモード」（一部の13.3インチパネルでのみ表示）と、32インチのフレームレス機種専用の「エッジマスク」があります。

通常はデフォルト値のままにしてください。 画面の表示に異常がある場合や、メーカーの推奨がある場合にのみ調整します。

保存と反映のタイミング

- すべての項目は**選択するとすぐに自動保存**され、保存ボタンはありません。成功すると「スキャンモードを保存しました」、失敗すると「保存に失敗しました」と表示されます。
- 「スキャン方向とリフレッシュモードの変更は、次回の画面更新時に適用されます（即時には反映されません）。」変更後は画像ギャラリーで画像を1枚パネルに表示して、効果を確認してください。

スキャン方向

「Tcon DC レジスタのスキャン方向を制御します。通常は初期設定の「上から下」のままで問題ありません。」

選択肢	説明
上から下（デフォルト）	上から下へリフレッシュ
下から上	下から上へリフレッシュ
インターリーブ	インターリーブ方式でリフレッシュ

- 通常の画像と起動画面（QR コード画面）のリフレッシュに適用されます。
- 画面のクリアはスキャン方向の影響を受けません。
- 旧バージョンの「カーテン」の選択肢は削除されました。アップデート後は自動で「上から下」に戻ります。

リフレッシュモード

「画面の更新方法を選択します。高速リフレッシュは切り替えが速く、高コントラストはコントラストが良い一方で切り替えが遅くなります。」

各パネルで使えるリフレッシュモードは、**すべてメーカーのパネル互換性リストで決まります**。システムはパネル駆動ボード（Tcon）のファームウェアバージョンを読み取ってパネルの型番を判断し、リストから使えるモードとデフォルトを調べます。システムが自分で試しにリフレッシュして判断することはありません。

選択肢	説明
標準リフレッシュ	一般的なリフレッシュ方式
高速リフレッシュ	切り替えが速い
高コントラスト	コントラストが良いが、切り替えは遅い

- **ほとんどのパネルはリフレッシュモードが1つだけで、その場合「リフレッシュモード」の行は表示されません。**設定の必要もありません。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

- 現在、2つのモードから選べるのは13.3インチのパネル2種類だけです。

パネル	選べるモード
13.3インチ（1種類目）	標準リフレッシュ（デフォルト）、高速リフレッシュ
13.3インチ（もう1種類）	高速リフレッシュ、高コントラスト（デフォルト）

- メニューで「**ーデフォルト**」と表示されているのが、このパネルのデフォルトのモードです。
- 旧バージョンで選んでいたモードがこのパネルにない場合は、自動でデフォルトに戻ります。

パネルの型番を読み取れないときは画像を表示しません

パネルの型番（Tcon ファームウェア）を読み取れない場合や、型番がメーカーの互換性リストにない場合は、どのリフレッシュモードを使うべきか判断できないため、**画像の表示をいったん停止**し、管理画面の上部に警告を表示します。

ページ上部の警告	意味
パネルの型番を読み取れないため、表示を停止しています	Tcon のファームウェアバージョンを読み取れません。システムはバックグラウンドで再試行を続け、読み取れると画像の表示を再開します
パネルの型番がサポート対象外のため、表示を停止しています	このパネルの型番がメーカーの互換性リストにありません。ソフトウェアの更新が必要です

この場合も「リフレッシュモード」の行は表示されません。警告がずっと消えない場合は、テクニカルサポートにお問い合わせください。詳しくはハードウェア異常の警告をご覧ください。

エッジマスク

対象機種

32インチのフレームレス機種のみです。その他の機種ではこの行は表示されません。

「刷新のたびにパネル周囲に黒い縁を重ね、この機種のパネル端における液晶劣化を緩和します。」

設定	デフォルト	範囲	説明
色（カラーチップ）	黒 `#000000`	任意の色	カラーチップをクリックして選択し、選び終えて離したときに保存されます
幅	2 px	0〜100 px	四辺とも同じ幅。**0 はオフ**を意味します

- エッジマスクは、パネルに送られるすべての画面（通常の画像、起動画面、モード切替画面）に適用されます。
- **Web のプレビューにはエッジマスクは表示されず**、パネル上でのみ確認できます。
- 画面のクリアには影響しません（画面のクリアはパネル全体を消去する処理です）。
- 変更は次回の画像表示時に反映されます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

よくある質問

Q：設定を変えたのに画面が変わらない？ 設定は次回の画像表示時に適用されます。画像を1枚パネルに表示して確認してください。

Q：「リフレッシュモード」の行が見当たらない？ このパネルはリフレッシュモードが1つだけなので、選ぶ必要はありません。選択できるのは13.3インチのパネル2種類だけです。

Q：別のリフレッシュモードを選んだら画面がおかしい？ 「ーデフォルト」と表示されているモードに戻してください。

Q：エッジマスクが見当たらない？ この設定があるのは32インチのフレームレス機種だけです。

関連ページ：画像の処理の流れ、コレステリック液晶の特性、Tcon ファームウェア更新

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

起動画面と端末画面の言語

> ナビゲーション：設定 → 画面 → **起動画面**（ページタイトルは「起動画面設定」）

起動画面は、端末の起動時にパネルに表示される接続案内画面で、現場の担当者がスマートフォンで読み取るだけで端末に接続し、管理画面を開けます。表示内容はネットワークモードによって変わります。起動画面とネットワークモードを参照してください。以下ではまず出荷時の「アクセスポイント」モードで説明します。

起動画面の内容

エリア	内容
タイトル	端末の使用を開始
サブタイトル	手順に従ってスキャンし、コレステリック液晶をお試しください！
ステップ 1：端末の Wi-Fi に接続	1つ目の QR コード：読み取るとスマートフォンが端末の Wi-Fi アクセスポイントに自動で接続します（パスワードの手入力は不要）
ステップ 2：端末の管理ページを開く	2つ目の QR コード：読み取ると管理画面の URL（アクセスポイントモードでは通常 `http://192.168.100.1`）が開きます
下部の情報バー	`SSID:`（接続するネットワークの名前）、`URL:`（管理画面の URL）、`Orientation:`（システムが現在判定している画面の向き）

- 画面のレイアウトは、パネルのサイズと設置方向に合わせて自動で調整されます（横置き・縦置きでそれぞれ別のレイアウト）。
- 下部の情報バーの `SSID` `URL` `Orientation` のラベルは英語固定で、言語設定の影響を受けません。

スマートフォンのカメラでそのまま読み取る

iPhone とほとんどの Android スマートフォンのカメラアプリで、QR コードを直接読み取れます。まずステップ 1 を読み取って Wi-Fi に接続し、**スマートフォンに接続済みと表示されるのを待ってから**、ステップ 2 を読み取ってください。

起動画面とネットワークモード

起動画面の QR コードと URL は、常に端末に**今実際に接続できる**ネットワークを指します。

ネットワークモード	1枚目のカード（ステップ 1）	2つ目の QR コードと `URL:`	下部の `SSID:`
アクセスポイント	アクセスポイントの Wi-Fi QR コード。読み取るとそのまま接続できます	アクセスポイントの管理アドレス	アクセスポイント名
接続	**Wi-Fi QR コードはなく**、「同じ Wi-Fi に接続」：「スマートフォンを端末と同じ Wi-Fi ネットワークに接続」と現場のネットワーク名が表示されます	現場のネットワークが端末に割り当てたアドレス	現場のネットワーク名
並行	「並行モードで表示するアドレス」の設定に従います（下表を参照）。デフォルトは接続モードと同じです	左と同じ	左と同じ

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

- 接続モードで Wi-Fi QR コードを表示しないのは、現場のネットワークのパスワードを画面に出さないためです。先にスマートフォンを自分で同じ現場の Wi-Fi に接続してから、2つ目の QR コードを読み取ってください。
- 並行モードで「Wi-Fi のアドレス」を選んでいても、端末がまだ現場の Wi-Fi に接続していない場合は、アクセスポイントの内容が表示されます（並行モードではアクセスポイントは常にオンです）。
- 接続モードでは、端末は起動後しばらく現場のネットワークのアドレス取得を待ちます。取得できないままの場合は、接続できない URL を表示しないよう、**起動画面を描画しません**。

並行モードで表示するアドレス

> ナビゲーション：設定 → 画面 → **起動画面**

「起動画面の QR コードと URL がどのネットワークを指すかを選びます。アクセスポイントモードでは常にアクセスポイント、接続モードでは常にWi-Fi のアドレスを表示し、選べるのは並行モードのみです。」

設定	デフォルト	選択肢	説明
並行モードで表示するアドレス	Wi-Fi のアドレス	「Wi-Fi のアドレス」「アクセスポイントのアドレス」	変更すると「表示するアドレスを更新しました」と表示されます

ネットワーク変更後の自動更新

パネルが**起動画面を表示している**間は、次の変更が完了すると起動画面が自動的に新しい内容で再描画されます。

- ネットワークモードの切り替え
- アクセスポイントの名前、パスワード、その他のアクセスポイント設定の変更
- 「並行モードで表示するアドレス」の変更

パネルがほかの画像を表示している場合は中断されません。その後 **QR Code を更新** を押すか、次回の起動時に新しい内容が表示されます。

起動時に QR コード起動画面を表示する

有効にすると、システムの起動後にまず Wi-Fi 接続と操作ページの QR コードを含む起動画面が表示されます。無効にした場合、端末に**有効で、かつ正しく設定された**スケジュール（画像セットが選択されていて、その画像セットに画像がある）があれば、起動後はそのままスライドショーに入ります。

設定	デフォルト	説明
起動時に QR コード起動画面を表示する	オン	切り替えるとすぐに保存され、「起動画面が有効になりました」または「起動画面が無効になりました」と表示されます

- この設定は**次回の起動時**から反映されます。
- オフにすると、起動時のパネルは**シャットダウン前の最後の画面のまま**になります（シャットダウン前に画面をクリアするため、通常は白です）。その後の表示内容はスケジュールによって決まります。
- オフにしても、QR コード画面はいつでも呼び出せます。
  - 画像表示ページ右上の **QR Code を更新**
  - 本体ボタンの操作（デフォルト：いずれかのボタンを1.5秒長押し）。詳しくは本体ボタンと操作を参照してください
- 端末がスリープに入る前に、パネルが QR コード画面を表示していた場合は、先に画面をクリアします（スリープ中に誰かが QR コードを読み取るのを防ぐため）。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

パネル言語

「装置の画面に表示されるすべての言語：起動画面、モード切替画面、CMS 制御中の情報カード、エンジニアリングモード、エラー画面。この管理画面の言語とは別に設定します。次に画面を表示したときに反映されます。」

選択肢	説明
繁體中文	
English	
日本語	

- 出荷時の言語は設置時に決まります。
- 変更すると「画面言語を更新しました」と表示されますが、**すぐには再描画されません**。新しい言語をすぐに確認したい場合は、画像表示ページで **QR Code を更新** を押してください。
- ここで変わるのは**端末画面**上の表示だけです。管理画面（ブラウザ）の言語は右上の言語メニューで切り替えます。詳しくは管理画面ガイドを参照してください。

言語が2つに分かれている理由

端末はお客様の現場に設置され、画面は現場の来場者が見るものです。一方、管理画面は設置担当者が使うもので、両者の言語はしばしば異なります。たとえば日本の展示会場にある看板では、画面は日本語で表示し、台湾のエンジニアが中国語の管理画面で管理する、といった使い方があります。

モード切替画面

CMS モジュールを搭載した端末が CMS モードに切り替わるとき、パネルには「モード切り替え」の案内画面（現在のモード、切り替え後のモード、再起動の案内）が表示されます。言語は起動画面と同じ設定が使われます。詳しくは CMS／スタンドアロンモードの切り替えを参照してください。

よくある質問

Q：Wi-Fi の QR コードを読み取ったのに接続できない？

- スマートフォンが **5 GHz Wi-Fi** に対応している必要があります。端末のアクセスポイントは出荷時は 5 GHz を使用します。
- 端末がスリープに入っている（アクセスポイントがオフ）可能性があります。まず本体ボタンを押して復帰させてください。
- 読み取っているのが端末に**現在表示されている** QR コードで、古い写真やスクリーンショットではないことを確認してください。

Q：2つ目の QR コードを読み取っても Web ページが開かない？ スマートフォンが「この Wi-Fi はインターネットに接続されていない」と判断し、自動で別のネットワークに切り替えた可能性があります。端末への接続を参照してください。

Q：画面に QR コードが1つしかなく、1枚目のカードにはネットワーク名だけが書かれている？ 端末が「接続」モード（または並行モードで「Wi-Fi のアドレス」を選択）になっています。先にスマートフォンをカードに書かれた現場の Wi-Fi に接続してから、2つ目の QR コードを読み取ってください。起動画面とネットワークモードを参照してください。

Q：起動後に QR コード画面が表示されない？ 「起動時に QR コード起動画面を表示する」がオンになっているか確認してください。「QR Code を更新」を押すか、ボタン操作で直接呼び出すこともできます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

Q：言語を変えたのに、画面が以前の言語のまま？ 言語は次に画面を表示したときに反映されます。「QR Code を更新」を押して再表示してください。

Q：画面下部の Orientation とは？ システムが現在判定している端末の設置方向（0°／90°／180°／270°）です。画面の向きがおかしいときの参考になります。詳しくは画面の向きと G-Sensorを参照してください。

関連ページ：端末への接続、本体ボタンと操作、ネットワーク設定

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

画面の向きと G-Sensor

> ナビゲーション：設定 → 操作 → **G-Sensor 設定**

端末には方向センサー（G-Sensor）が内蔵されており、看板が横置き・縦置き・逆さ置きのどれかを検出して、画面を自動で正しい向きにします。自動回転をオフにして、画面を特定の向きに固定することもできます。

2種類の「回転」の違い

	端末の向き（このページ）	画像の回転
場所	設定 → G-Sensor 設定	画像表示ページの「画像を回転」ボタン
対象	パネル全体の出力方向	1枚の画像の内容
決め方	自動検出、または手動で固定	手動で設定、画像ごとに記録
用途	看板の置き方に合わせて画面を正しい向きにする	画像そのものが傾いている、向きが違う

この2つは互いに独立しており、重ねて適用されます。画面の向きがおかしいときは、まず「端末全体の向き」が違うのか、「特定の画像」が違うのかを見極めてください。

G-Sensor 自動回転を有効にする

「有効時は物理的な向きを自動検出し、画面を回転させます。」

設定	デフォルト
G-Sensor 自動回転を有効にする	オン

切り替えるとすぐに保存され、「G-Sensor が有効になりました」または「G-Sensor が無効になりました」と表示されます。

自動回転のしくみ

1. システムは0.3秒ごとに方向センサーを読み取り、同じ新しい向きを2回続けて検出した時点（約0.6秒）で、端末の向きが変わったと判定します。
2. 向きの変化が確定すると、次のように動作します。
   - パネルが画像を表示中 → 新しい向きで**同じ画像を自動でリフレッシュし直します**。
   - パネルが QR コードの起動画面を表示中 → 新しい向きで起動画面を描き直します。
   - パネルが白（画面をクリア済み）→ 何もしません。
3. Web ページ上のプレビュー枠と向きのラベルも合わせて更新されます。

向き	説明
0°	横向き（元の向き）
90°	時計回りに90°
180°	上下反転
270°	反時計回りに90°

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

平置きでは回転しません

看板を**机の上に平置き**（画面が上向き）にすると、センサーは向きを判断できないため、システムは元の向きを維持します。看板を立ててから調整してください。

向きが変わったときにパネルが処理中の場合

端末の向きが変わった瞬間に、パネルが別の画像をリフレッシュ中（たとえばスケジュールがちょうど画像を切り替えている）だと、今回の自動リフレッシュはスキップされ、画面は古い向きのままになります。リフレッシュが終わってから、手動で一度パネルに画像を表示してください。

固定表示方向

「G-Sensor 自動回転を有効にする」をオフにすると、「固定表示方向」の選択肢が表示されます。

「無効時は選択した方向に画面が固定され、自動回転しません。」

選択肢	デフォルト
0°（横向き）、90°（時計回り）、180°（上下反転）、270°（反時計回り）	0°

選択するとすぐに保存されます（成功時はメッセージなし、失敗時は「保存に失敗しました」と表示されます）。

使用場面：看板が壁に固定されて動かさない場合や、センサーが干渉を受けて画面が何度も回転してしまう場合。

変更しても自動ではリフレッシュされません

自動回転のオン／オフや固定方向を変更しても、**パネルはすぐには再描画されません**。画像表示ページで一度パネルに画像を表示するか、「QR Code を更新」を押すと、新しい向きがパネルに反映されます。

自動回転をオフにして固定方向を選ぶと、再起動後も選んだ固定方向が維持されます（起動画面も含みます）。

G-Sensor がない場合

- ページ上部に「このハードウェアに G-Sensor は搭載されていません」と表示される場合、スイッチは操作できません。
- ページ上部に赤色の「方向センサー（G-sensor）異常」が表示される場合は、センサーを読み取れていません。詳しくはハードウェア異常の警告を参照してください。当面の対処として、自動回転をオフにして固定方向を使ってください。

取り付け方向と機種

機種ごとに、筐体内のメインボードの取り付け角度が異なります。これは出荷時の設置で設定済みのため、ユーザーが調整する必要はなく、調整もできません。**端末全体の向きが常に90°または180°ずれている**場合は、設置時に機種を選び間違えた可能性があります。テクニカルサポートにお問い合わせください。

よくある質問

Q：画面が上下逆、または90°回転している？

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

1. G-Sensor 設定を確認します。有効時は実際の置き方に合わせて自動で回転し、無効時は「固定表示方向」に従います。
2. 設定を変更したら、一度パネルに画像を表示すると反映されます。
3. 特定の画像だけ向きがおかしい場合は、その画像の「画像を回転」の設定の問題です。
4. 起動画面下部の `Orientation:` を見ると、システムが現在判定している向きがわかります。

Q：看板を回しても画面が回転しない？

- 自動回転が有効になっているか確認してください。
- 看板が平置きになっていませんか？立ててください。
- 向きを変えたときにパネルがリフレッシュ中でしたか？手動で一度パネルに画像を表示してください。
- パネルが白のときは自動でリフレッシュし直しません。

Q：画面が勝手に何度も回転する？ 看板の角度が2つの向きの境目に近い（たとえば45°に傾けて置いている）ときに起こることがあります。まっすぐに置くか、固定方向に切り替えてください。

関連ページ：画像の処理の流れ、画像ギャラリーとパネルへの表示、ハードウェア異常の警告

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

LED 表示の説明

本機正面のステータス LED は、現在の動作に応じて異なるパターンで表示されるため、画面を見なくても本機の状態を把握できます。

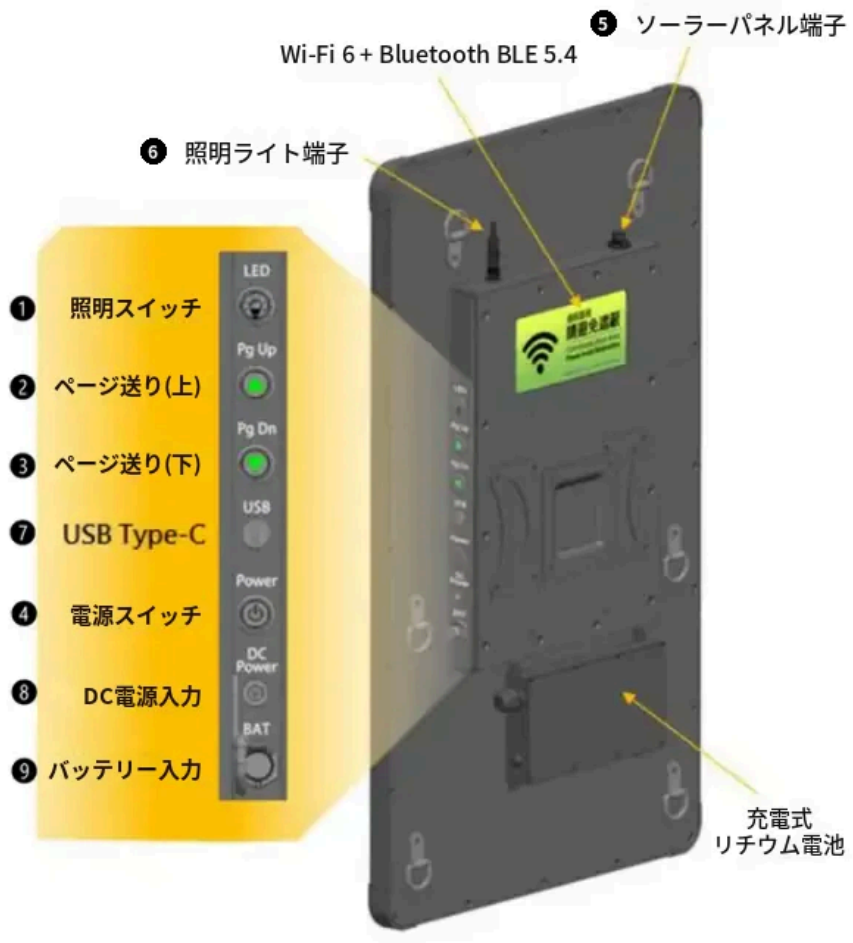
機種によって、LED のハードウェアは2種類あります：**2灯単色 LED**（フレームレスの27.6／32インチ、グレーブラックフレームの24.8／27.6／32インチ）と**フルカラー LED**（13.3インチのホワイト機種）です。バス停フレーム機種（13.3／24.8／27.6／32インチ）には LED がありません。

2灯単色 LED

対象バージョン

管理プログラム**1.7.2以降**が対象です。

この機種には緑色の LED が**2つ**あり、本体側面のコントロールパネルにある「Pg Up」「Pg Dn」の2つのボタンの LED がそれです（下図の緑色に光っている部分）。上の「Pg Up」が前へボタン、下の「Pg Dn」が次へボタンです。ほとんどの状態では、2つの LED が同時に変化します。



状態	LED のパターン	説明
待機	● ● 点灯	本機は正常に待機中です

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

状態	LED のパターン	説明
リフレッシュ中	● ● 呼吸点灯	パネルが画面をリフレッシュしています。所要時間は機種によって異なります（下記の補足説明を参照）
起動中	● ● ゆっくり点滅	アプリを起動しています
スリープ	○ ○ 消灯	本機は省電力のスリープに入っています
ビジー	● ● 速く2回点滅	ほかの操作を実行中です。しばらくしてからもう一度お試しください
操作の失敗	● ● 速く3回点滅	パネルへの画像表示に失敗したか、ボタンで画像を切り替えようとしたときに画像ギャラリーに画像がありません。システムログを確認してください
工場出荷時設定に戻す処理中	● ● 速い点滅が続く	ボタンが3秒以上押されています。40秒まで押し続けると工場出荷時設定に戻ります。**離せばキャンセルできます**

前へ／**次へ**の切り替えボタンを押すと、対応する LED だけが呼吸するように点灯し、もう一方は消灯したままになるため、どちらのボタンを押したか確認できます。

ボタン	LED のパターン	説明
前へ	● ○ 上の「Pg Up」LED が呼吸点灯	前の画像に切り替えています
次へ	○ ● 下の「Pg Dn」LED が呼吸点灯	次の画像に切り替えています

フルカラー LED

対象バージョン

管理プログラム**1.9.0以降**が対象です。

13.3インチの LED は、本体背面の端子の横、「Status」と表示された位置にあります。



© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

状態	LED の色／パターン	説明
待機	緑色で点灯	本機は正常に待機中です
リフレッシュ中	青色で点滅	パネルが画面をリフレッシュしています。約6秒です
起動中	白色でゆっくり点滅	アプリを起動しています
スリープ	消灯	本機は省電力のスリープに入っています
ビジー	オレンジ色で速く2回点滅	ほかの操作を実行中です。しばらくしてからもう一度お試しください
操作の失敗	赤色で速く3回点滅	パネルへの画像表示に失敗したか、ボタンで画像を切り替えようとしたときに画像ギャラリーに画像がありません。システムログを確認してください
工場出荷時設定に戻すカウントダウン	赤色で速い点滅が続く	ボタンが3秒以上押されています。40秒まで押し続けると工場出荷時設定に戻ります。**離せばキャンセルできます**
工場出荷時設定に戻す処理中	赤色で点灯したまま	工場出荷時設定に戻す処理を実行中です。電源を切らないでください

補足説明

- **「ビジー」と「操作の失敗」は1回限りの表示**で、点滅が終わると元の状態（通常は待機）に戻ります。
- **リフレッシュ時間**は機種とリフレッシュモードによって異なり、たとえば13.3インチで約6秒、27.6インチで約16秒、32インチで約20秒です。
- ボタンのジェスチャーで**画面クリアまたは QR Code の表示**を行うと、2灯単色 LED の機種では2つの LED が一緒に呼吸点灯します。前へ／次へを1回押して切り替えたときだけ、押した側だけが点灯します。
- **ソフトウェア更新（OTA）中**は管理プログラムが一時停止するため、LED は消灯します。更新が完了してプログラムが再起動すると、「起動中」の点滅が表示されます。
- 「起動中」は APP の起動が完了した時点で終わり、待機に切り替わります。起動画面をオフにしている端末も同様で、「起動中」のままになることはありません。
- 本体ボタンやプレゼンテーションリモコンで**画像を切り替える**とき、前の画像がまだリフレッシュ中でも「ビジー」は表示されず、「ページ切り替え時」の設定に従って現在のリフレッシュを中止するか、完了を待ちます。詳しくは本体ボタンとジェスチャーをご覧ください。
- 工場出荷時設定に戻すカウントダウンについては、本体ボタンとジェスチャーをご覧ください。
- LED のない機種（バス停フレーム機種：13.3／24.8／27.6／32インチ）では、上記のどの状態も表示されません。管理画面で確認してください。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

ハードウェア異常の警告

管理画面は、ハードウェア部品を読み取れず自動復旧にも失敗したこと、またはパネルや機種データの問題を検出すると、**すべてのページの最上部**に赤い警告を表示します。警告は表示され続け、部品が正常に戻ると自動的に消えるため、手動で閉じる必要はありません。

警告の種類

方向センサー（G-sensor）の異常

> 方向センサーを検出できず、自動復旧にも失敗しました。画面の自動回転が機能しない可能性があります。端末を再起動してください。再起動後もこのメッセージが表示される場合は、サポートにお問い合わせください。

影響：

- デバイスの向きを変えても、画面が自動的に回転しません。

対処：

1. 電源制御でデバイスを再起動します。
2. 再起動後も表示される場合は、テクニカルサポートにご連絡ください。
3. 修理が終わるまでは、G-Sensor 設定で自動回転をオフにして「固定表示方向」を使用すると、画面を正しい向きに保てます。

リアルタイムクロック（RTC）の異常

> リアルタイムクロックチップを検出できず、自動復旧にも失敗しました。オフライン時の時刻補正が不正確になる可能性があります。端末を再起動してください。再起動後もこのメッセージが表示される場合は、サポートにお問い合わせください。

影響：

- スリープからの自動復帰を設定できません。有効なスケジュールがある場合、スリープ後にスケジュールで復帰できなくなるのを防ぐため、端末は**スリープしません**（スリープ前にも一度復旧を試みます）。有効なスケジュールがない場合は通常どおりスリープし、本体ボタンでのみ復帰できます。
- ハードウェアクロックで時刻を補正できず、システムの時刻が徐々にずれる可能性があります。

対処：

1. デバイスを再起動します。
2. 再起動後も表示される場合は、テクニカルサポートにご連絡ください。
3. 修理が終わるまでは、時刻設定の「ローカル時刻を同期」で定期的に時刻を補正してください。

パネルの型番を読み取れないため、表示を停止しています

> パネルの TCON ファームウェアのバージョンを読み取れないため、どのリフレッシュモードを使うべきか判断できず、表示を更新していません。自動で再試行を続けます。多くはインストールが不完全か、パネルの接続不良です。解消しない場合はテクニカルサポートにご連絡ください。

影響：

- 画像の表示、スケジュール、ボタンでの画像切り替えのいずれでもパネルはリフレッシュされません。

対処：

1. システムがバックグラウンドで自動的に再試行します。パネルの型番を読み取れると警告は自動的に消え、表示が再開されます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

2. 表示され続ける場合は端末を再起動し、それでも表示される場合はテクニカルサポートにご連絡ください。

リフレッシュモードについてはスキャン方式とリフレッシュモードをご覧ください。

パネルの型番がサポート対象外のため、表示を停止しています

> このパネルの型番はメーカーの互換性リストにないため、どのリフレッシュモードを使うべきか判断できず、表示を更新していません。ソフトウェアの更新についてテクニカルサポートにご連絡ください。

影響： 前の項目と同じく、パネルはリフレッシュされません。

対処： テクニカルサポートに連絡し、端末情報の「Tconファームウェアバージョン」をお伝えください。通常はソフトウェアの更新が必要です。

機種データがパネルと一致しません

> このデバイスの機種データ（画面サイズ）が、パネルが報告する型番と一致しません。機種設定の誤り、またはパネル交換の可能性があります。動作は継続しますが、画像表示や救援画面のサイズが正しくない場合があります。技術サポートに機種データの確認をご依頼ください。

影響：

- 端末は引き続き使用できますが、表示される画像のサイズが正しくない場合があります。

対処： テクニカルサポートに機種データの確認をご依頼ください。

システムによる検出と自動復旧の仕組み

以下は G-Sensor と RTC の検出方法です（パネルの型番に関する警告は上の各項目を参照してください）：

1. システムはバックグラウンドで、G-Sensor と RTC を読み取れるかを常に確認しています。
2. 読み取れない場合は、2秒ごとに再試行します。
3. 5回連続で失敗すると、その部品の自動再初期化を最大3回試みます。
4. 3回再初期化しても読み取れない場合にのみ、警告を表示します（異常の発生から約30秒後）。
5. 部品が回復すると、警告は自動的に消えます。

一時的な読み取りの問題の多くは手順3で自動的に直り、警告は表示されません。警告が表示されている場合は、自動復旧が成功しなかったことを意味します。

テクニカルサポートに連絡する際にお伝えいただく情報

- 警告が表示された時刻
- 再起動後も表示され続けるかどうか
- 端末情報の「端末情報」ページのスクリーンショット（デバイス名、各種バージョン）
- システムログの WARNING、ERROR レベルの記録（「全ログをダウンロード」で取得可能）

関連ページ：画面の向きと G-Sensor、時刻、タイムゾーン、時刻合わせ、スリープと復帰、スキャン方式とリフレッシュモード

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

7. システムとメンテナンス

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

時刻、タイムゾーンと時刻合わせ

> 画面の場所：設定 → システム → **時刻設定**

スケジュール、スリープからの復帰、システムログはすべてデバイスの時刻に従って動作します。**初めて設置したとき、別のタイムゾーンに移設したとき、またはデバイスが長時間電源のない状態だったあとは、先に時刻とタイムゾーンが正しいことを確認してから、スケジュールを設定してください。**

ページの情報

ページ上部には次の情報が表示されます：

項目	説明
時刻（大きな文字）	デバイスの現在の時刻 `HH:mm` と日付
タイムゾーン	例：`Asia/Taipei (UTC+08:00)`
同期状態	「同期済み (NTP)」または「未同期」

ページは60秒ごとに自動更新されます。右上の **更新** を押すとすぐに更新できます（「時刻が更新されました」と表示）。この自動更新は「誰かが操作している」とはみなされないため、このページを開いたままでも端末のスリープは妨げられません。

時刻を合わせる3つの方法

方法	向いている場面	制限
ローカル時刻を同期	**ほとんどの場合**：お使いのスマートフォンやパソコンの時刻で合わせる	NTP がオンのときは使用できない
時刻を手動設定	特定の時刻を指定したい場合	NTP がオンのときは使用できない
時刻を自動設定（NTP）	端末がインターネットに接続できる現場の Wi-Fi につながっている場合	デバイスに自身のアクセスポイントしかない場合は同期できない

ローカル時刻を同期（推奨）

「デバイスの時刻をブラウザの現在のローカル時刻に即座に同期します」

1. お使いのスマートフォンやパソコンの時刻が正しいことを確認します。
2. **ローカル時刻を同期** を押します。
3. 成功すると「時刻同期に成功しました」と表示されます。

時刻を手動設定

1. 「時刻を手動設定」の **変更** を押します。
2. ウィンドウで「日付を選択」と「時刻を選択」（時:分:秒）を行います。両方とも選ばないと「日付と時刻を選択してください」と表示されます。
3. **確認** を押すと、成功時に「時刻設定に成功しました」と表示されます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

手動設定はブラウザのタイムゾーンが基準です

選んだ日付と時刻は、**お使いのスマートフォンやパソコンのタイムゾーン**で解釈されます。両者のタイムゾーンが異なる場合（例えばスマートフォンが台湾時間でデバイスが UTC の場合）は、先に両者のタイムゾーンをそろえるか、「ローカル時刻を同期」を使ってください。

時刻を自動設定（NTP）

「オンにするとデバイスは NTP サーバー経由で時刻を自動調整します。同期中は手動設定できません」

- オンにすると、「ローカル時刻を同期」と「時刻を手動設定」は使用できなくなります（自動の時刻合わせと競合しないようにするため）。
- 成功すると「NTP 自動同期を有効にしました」／「NTP 自動同期を無効にしました」、失敗すると「NTP 設定の更新に失敗しました」と表示されます。
- 端末が自身のアクセスポイントだけを動かしている場合（「アクセスポイント」モード）は外部ネットワークがないため、**時刻サーバーに接続できず**、同期状態はずっと「未同期」のままです。この場合はオフのままにし、「ローカル時刻を同期」を使ってください。
- 端末が「接続」または「並行」モードでインターネットに接続できる現場の Wi-Fi につながっている場合に限り、NTP で時刻を自動調整できます。詳しくはネットワーク設定をご覧ください。
- オンにしたあと「サービスが起動できませんでした。デバイス上の別の時刻同期サービス（ntpd など）が同じポートを使用している可能性があります」と表示された場合は、デバイス上でほかの時刻サービスと競合しています。テクニカルサポートにお問い合わせください。

NTP サーバー

「NTP サーバー」の行では、独自の時刻サーバー（社内の時刻サーバーなど）を指定できます。何も指定していないときは「システム既定（...）」と表示され、デバイスに組み込まれたサーバーが使われます。

1. 「NTP サーバー」の **設定** を押します。
2. ホスト名または IP を入力して Enter で追加します。複数追加でき、**最大 5 件**です。
3. **保存** を押すと「NTP サーバーを保存しました」と表示されます。

すべて削除して保存すると、システム既定に戻ります。

同期状態

NTP がオンのとき、ページ上部の同期状態には次も表示されます：

表示	意味
前回の同期 時刻（サーバー）	最後に時刻合わせが成功した時刻と、使われたサーバー
起動後まだ同期できていません。ネットワークと NTP サーバーを確認してください	起動後、一度も時刻合わせに成功していません。ネットワークに接続できているか、指定したサーバーが正しいか確認してください

デバイスタイムゾーン

「デバイスのタイムゾーンを設定します。表示時刻とスケジュールの実行タイミングに影響します」

1. 「デバイスタイムゾーン」の **変更** を押します。
2. 「タイムゾーンを検索...」に都市名（例：Taipei、Tokyo）を入力し、タイムゾーンを選びます。
3. **タイムゾーンを保存** を押します（変更がない場合、ボタンはグレーです）。
4. 成功すると「スケジュールジョブを新しいタイムゾーンに切り替えました」と表示されます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

「タイムゾーンを保存しましたが、スケジュールに反映するにはサービスの再起動が必要です」と表示された場合は、電源制御でデバイスを再起動してください。

タイムゾーンは、スケジュールページの「タイムゾーンの不一致」の通知からワンタップで同期することもできます。詳しくはスケジュール — タイムゾーンをご覧ください。

タイムゾーンを変更すると、既存のスケジュールとライトスケジュールは設定した時刻のまま、新しいタイムゾーンに従って実行されます。保存し直す必要はありません。

ハードウェアクロック（RTC）

デバイスにはハードウェアクロック（RTC）が内蔵されており、スリープ中や電源オフの間も時を刻み続けます：

- スリープから復帰するとき、システムはハードウェアクロックで時刻を補正するため、スリープによって時刻が遅れることはありません。
- システムは普段も定期的に、ハードウェアクロックでシステム時刻を補正します。
- ハードウェアクロックを読み取れない場合、ページ上部に赤い「リアルタイムクロック（RTC）異常」の警告が表示され、時刻も徐々にずれる可能性があります。有効なスケジュールがある場合、端末は**スリープしません**（スリープ後にスケジュールで復帰できなくなるのを防ぐため）。詳しくはハードウェア異常の警告をご覧ください。

時刻がずれると影響するもの

機能	影響
スケジュール、ライトスケジュール	実際とは違う時刻に実行される
スリープからの復帰	スケジュールの時刻で復帰するため、時刻がずれると復帰もずれる
システムログ	記録される時刻が正しくなく、問題の調査時に照合しにくい

時刻を2分以上先に進めた場合、その間に飛ばされたスケジュールは補完実行されず、次の時刻を待ちます。

よくある質問

Q：同期状態がずっと「未同期」のままです デバイスに外部ネットワークがない場合、NTP は同期できません。これは正常です。時刻そのものが正しければ、使用に影響はありません。

Q：「ローカル時刻を同期」ボタンがグレーです 「時刻を自動設定 (NTP)」がオンになっています。先に NTP をオフにしてから同期してください。

Q：しばらくすると時刻がまたずれます ハードウェアクロックの異常か、電池切れの可能性があります。ページ上部に RTC 異常の警告が出ていないか確認してください。出ている場合は、警告に従って対処するか、テクニカルサポートにお問い合わせください。

関連ページ：スケジュール、スリープと復帰、トラブルシューティング：スケジュールと時刻

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

ネットワーク設定

> ナビゲーション：設定 → システム → **ネットワーク**

このページでは、端末のネットワーク接続方法を決めます。自分のアクセスポイントだけを発信する、現場の Wi-Fi に接続する、またはその両方を同時に行う、のいずれかです。アクセスポイントの名前とパスワード、現場の Wi-Fi の一覧、現在アクセスポイントに接続しているスマートフォンも、ここで管理します。

ネットワークの概要

「ネットワーク」ページを開くと、設定の一覧が表示されます。

項目	表示	操作
ネットワークモード	現在のモード：「アクセスポイント」「接続」「並行」のいずれか	切り替えたいモードをクリックします
アクセスポイント	アクセスポイント名と「N 台接続中」。アクセスポイントが停止しているときは「アクセスポイントは現在停止中」	「設定」を押して「アクセスポイント設定」を開きます
Wi-Fi	接続中はネットワーク名とアドレス。未接続のときは「未接続 · N 件保存済み」。一覧が空のときは「ネットワークが未設定です」	「設定」を押して「Wi-Fi」を開きます
イーサネット	アダプター名とアドレス、または「ケーブル未接続」	「設定」を押して「イーサネット」を開きます。**アダプターが検出された場合にのみこの行が表示されます**
DFS チャンネルを許可	スイッチ。DFS チャンネルを許可を参照	切り替えると「更新しました」と表示されます

機能に制限がかかっている場合（アクセスポイントのチャンネルが強制的に変わったときなど）は、影響を受ける行の下に警告色で理由が表示されます。ネットワーク状態の通知を参照してください。

> **クラスター内のほかの端末を表示しているとき**
>
> 「ネットワーク」は、この端末自身の管理画面でしか操作できません。クラスターからほかの端末を表示しているときは、設定ページのこの項目に「その端末のページで操作してください」と表示されます。

3つのネットワークモード

モード	端末の動作	スマートフォンから管理画面への接続方法	向いている場面
アクセスポイント（出荷時のデフォルト）	自分の Wi-Fi アクセスポイントだけを発信し、外部のネットワークには接続しません	端末のアクセスポイントに接続し、`http://192.168.100.1`（アクセスポイントのデフォルトのアドレス）を開きます	現場にネットワークがない、1台または少数の端末、一時的な展示

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

モード	端末の動作	スマートフォンから管理画面への接続方法	向いている場面
接続	現場の Wi-Fi に接続し、**アクセスポイントは停止します**	スマートフォンを同じ現場の Wi-Fi に接続し、現場のネットワークが端末に割り当てたアドレスを開きます	ネットワークのある場所に端末を常設し、ほかの機器と同じネットワークで管理したい
並行	現場の Wi-Fi に接続し、**同時にアクセスポイントも維持します**	どちらでも可：アクセスポイントに接続するか、同じ現場の Wi-Fi に接続します	普段は現場のネットワークを使い、アクセスポイントを予備の入口として残したい

「接続」モードは、先に現場の Wi-Fiにネットワークを1つ以上保存しておく必要があります。一覧が空のときに「接続」をクリックすると「Wi-Fi がありません」が表示されるので、「追加する」から先にネットワークを追加してください。「並行」はネットワークが未保存でも切り替えられます：アクセスポイントはそのまま動作し、スマートフォンは切断されません。あとで現場の Wi-Fi を追加すると自動で接続します。

並行モードではアクセスポイントが現場のネットワークの影響を受けます

並行モードでは端末の Wi-Fi アダプターが同時に使えるチャンネルは1つだけなので、アクセスポイントのチャンネルは**現場の Wi-Fi に従い**、自分で指定できません。現場の Wi-Fi が 2.4 GHz の場合は、アクセスポイントも 2.4 GHz になります。詳しくはネットワーク状態の通知を参照してください。

ネットワークモードの切り替え

1. 「ネットワークモード」で切り替えたいモードをクリックします。
2. 「「モード名」に切り替え」の確認ウィンドウが表示され、この切り替えによる影響が書かれています（下表を参照）。
3. 「切り替え」を押します。
4. 画面に「ネットワーク設定を適用中...」と表示されます：「このページを閉じたり電源を切ったりしないでください。スマートフォンが一時的に切断されるのは正常で、再接続後に結果が表示されます。」
5. 成功すると「「モード名」に切り替えました」と表示されます。端末に新しいアドレスが割り当てられた場合は、「新しいアドレス：...」もあわせて表示されます。

切り替えごとのスマートフォンへの影響

切り替え	確認ウィンドウの説明	アクセスポイントで接続中のスマートフォン
アクセスポイント → 接続	「アクセスポイントが停止し、接続中のスマートフォンやタブレットは切断されます。」	接続テスト中は切断されません。切り替えに成功した後もアクセスポイントは5分間維持されます。次の節を参照
アクセスポイント → 並行	「Wi-Fi に接続しつつアクセスポイントを維持します。アクセスポイントのチャンネルはWi-Fi に従い、一時的に切断される場合があります。」	アクセスポイントは維持されますが、一時的に切断された後、自動で再接続される場合があります
接続 → アクセスポイント	「端末はWi-Fi から切断され、アクセスポイントのみになります。Wi-Fi ネットワーク経由でこのページを使っている端末は切断されます。」	（もともとアクセスポイントは停止しています）現場の Wi-Fi 経由で操作している人は切断されるので、端末のアクセスポイントに接続し直してください

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

切り替え	確認ウィンドウの説明	アクセスポイントで接続中のスマートフォン
並行 → アクセスポイント	同上	アクセスポイントは維持されます。現場の Wi-Fi 経由で操作している人は切断されます
並行 → 接続	「アクセスポイントが停止し、接続中のスマートフォンやタブレットは切断されます。」	**すぐに切断され**、猶予時間はありません
接続 → 並行	「Wi-Fi に接続しつつアクセスポイントを維持します。アクセスポイントのチャンネルはWi-Fi に従い、一時的に切断される場合があります。」	（もともとアクセスポイントは停止しています）アクセスポイントが再びオンになります

「接続」または「並行」に切り替えるときは、確認ウィンドウに「まずWi-Fi への接続を試行します（最長約 30 秒）。接続できなければ自動的に元へ戻り、中途半端な設定は残りません。」と「完了後、スマートフォンを同じ Wi-Fi に接続し直し、新しいアドレスを開いて結果を確認してください。」も表示されます。

アクセスポイントから接続へ：アクセスポイントは5分間維持されます

「アクセスポイント」から「接続」への切り替えに成功しても、アクセスポイントはすぐには消えません。結果ページに「アクセスポイントは 5:00 間維持され、その後自動で停止します。」と表示され、カウントダウンが始まります。この間に次のことを行ってください。

1. 結果ページに表示された新しい管理アドレスを控えます。
2. スマートフォンを同じ現場の Wi-Fi に接続し直します。
3. 新しいアドレスで管理画面を開き、接続できることを確認します。

問題がなければ、「完了（アクセスポイントを今すぐ停止）」を押して早めに停止できます。成功すると「アクセスポイントを停止しました」と表示されます。押さなくても、カウントダウンが終わるとアクセスポイントは自動で停止します。

アクセスポイントから離れる前に新しいアドレスを控えてください

アクセスポイントが停止すると、端末には現場の Wi-Fi 経由でしかアクセスできません。新しいアドレスを忘れた場合は、端末パネルの起動画面を確認するか（接続モードでは起動画面に現場のネットワークのアドレスが表示されます。起動画面とネットワークモードを参照）、ネットワーク管理者にルーターで調べてもらってください。

切り替えに失敗した場合

接続テストに失敗すると、端末は自動的に元のモードに戻ります。画面に「「モード名」に切り替えられませんでした」「元の設定に自動で戻しました。」と原因が表示され、「Wi-Fi 設定を確認」ボタンが表示されます。

原因	対処方法
原因：パスワードが違います。	ネットワークのプロパティでパスワードを入力し直します
原因：ネットワークが見つかりません。圏外の可能性があります。	ネットワーク名とルーターの電源を確認するか、端末をルーターに近づけます
原因：接続しましたがアドレスを取得できませんでした。	現場のネットワークが端末にアドレスを割り当てていません。ネットワーク管理者に確認するか、固定 IPを使います
原因：このネットワークは DFS チャンネルで、アクセスポイントとの並行はできません。	DFS チャンネルを許可を参照

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

原因	対処方法
原因：タイムアウトしました。／原因は不明です。	しばらくしてからもう一度試します

そのほかの通知：

通知	意味
直前の変更を適用中です。しばらくしてからやり直してください。	前回のネットワーク変更がまだ終わっていません
ネットワーク管理サービスが応答しません。しばらくしてからやり直してください。	端末のネットワーク機能が起動中か、一時的に混み合っています
まだ結果を取得できていません	長時間待っても結果が届きませんでした：「スマートフォンが端末のネットワークに接続されているのを確認して再読み込みするか、ネットワークページで現在の状態を確認してください。」

アクセスポイント設定

> ナビゲーション：設定 → システム → ネットワーク → アクセスポイント → **アクセスポイント設定**

アクセスポイントの状況

ページ上部にアクセスポイント名が大きく表示され、その下に「N 台接続中」と表示されます。「接続」モードではアクセスポイントが停止しているため、代わりに「現在は「接続」モードのため、アクセスポイントはオフです」と表示されます。

名前の横にある QR コードのアイコン（「QR コードを表示」）を押すと「スキャンして接続」ウィンドウが開きます：「スマートフォンのカメラで読み取ると、パスワード入力なしで接続できます。」現場のほかの人をすばやく接続させたいときに便利です。

接続情報

項目	説明
WiFi名	アクセスポイント名。コピーできます
パスワード	デフォルトでは「•」で隠されています。目のアイコンを押すと表示され、表示中はコピーできます
セキュリティの種類	アクセスポイントの暗号化方式。セキュリティの種類を参照
チャンネル	アクセスポイントが使っているチャンネル。自動に設定している場合は「自動（現在 N）」、並行モードでは「N（Wi-Fi に従う）」と表示されます
バンド	例：「5 GHz」
IPアドレス	端末のアドレス。コピーできます
MACアドレス	端末の Wi-Fi アダプターのハードウェアアドレス

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

スクリーンショットを共有する前にパスワードを隠してください

パスワードと「QR コードを表示」の QR コードは、どちらもそのまま端末に接続できてしまいます。アクセスポイントに接続すれば管理画面を操作できます。スクリーンショットをほかの人と共有する前に、パスワードが隠された状態であることを確認し、QR コードの画面も共有しないでください。

アクセスポイントの名前とパスワードを変更する

1. 「接続情報」の右上にある編集アイコン（「アクセスポイントを編集」）を押します。
2. 項目を変更します（下表を参照）。詳細な項目は「詳細設定」にまとめられているので、クリックして展開します。
3. 「保存して再起動」を押します。
4. 「アクセスポイント設定を保存しますか？」と表示されます：「保存するとアクセスポイントが再起動し、接続中の端末は切断されます。新しい名前またはパスワードで再接続してください。アクセスポイント経由で操作中の場合は、再接続後に結果を確認してください。起動画面の表示中は QR コードも自動更新されます。」「保存して再起動」を押します。
5. 画面に「アクセスポイントを再起動中...」と表示されます：「スマートフォンが一時的に切断されます。「新しい名前」に接続してこのページを開き直すと、結果が自動で表示されます。」
6. 新しい名前とパスワードでアクセスポイントに接続し直し、管理画面を開き直すと「アクセスポイントを更新しました」と表示されます。

何も変更せずに保存を押した場合は、ウィンドウが閉じるだけで、アクセスポイントは再起動しません。

設定	範囲	説明
名前（SSID）	1〜32 バイト（日本語 1 文字は 3 バイト）	スマートフォンの Wi-Fi 一覧に表示される名前です。ステルスのアクセスポイントには対応していません
パスワード	8〜63 文字	アクセスポイントに「暗号化なし」の選択肢はなく、パスワードは必ず設定します
セキュリティの種類（詳細設定）	3つから選択	次の節を参照
IP アドレス（詳細設定）	IPv4 アドレス	「管理ページのアドレスでもあります」。デフォルトは `192.168.100.1`
サブネットマスク（詳細設定）	例：`255.255.255.0`	アクセスポイントがスマートフォンに割り当てるアドレスの範囲
チャンネル（詳細設定）	「自動」または 1、6、11、36、40、44、48、149、153、157、161、165	1、6、11 は 2.4 GHz、それ以外は 5 GHz です。並行モードでは変更できません：「並行モードではWi-Fi がチャンネルを決定します」

形式が正しくない場合は、「名前は 1〜32 バイトです（日本語 1 文字は 3 バイト）」「パスワードは 8〜63 文字です」「アドレスの形式が正しくありません（例：192.168.100.1）」などのエラーが表示されます。

保存に失敗した場合は「アクセスポイントの更新に失敗しました」「元の設定に戻しました。」と表示され、アクセスポイントは元の名前とパスワードのままです。

IP アドレスを変更すると、管理画面の URL も変わります

アクセスポイントの IP アドレスが管理画面の URL です。別のアドレスに変更した後は、新しいアドレスで開いてください（例：`192.168.50.1` に変更した場合は `http://192.168.50.1` を開く）。古いブックマークは使えなくなります。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

チャンネル 1、6、11 を選ぶ場合

この3つは 2.4 GHz のチャンネルです。アクセスポイントを 2.4 GHz にすると、5 GHz より通信速度が遅くなり、5 GHz にしか対応していない機器ではアクセスポイントが見つからなくなります。特に必要がなければ「自動」のままにしてください。

セキュリティの種類

選択肢	画面上の説明
WPA2／WPA3 混合（デフォルト）	「新旧どちらのスマートフォンも接続できます。推奨。」
WPA2-パーソナル AES	「WPA2 のみ。WPA3 非対応のスマートフォンも接続できます。」
WPA3-パーソナル AES	「WPA3 のみ。WPA3 非対応の古いスマートフォンは接続できません。接続できなくなった場合は、本体のレスキューアクセスポイントから元に戻してください。」

アクセスポイントは**オープン（暗号化なし）を提供していません**。アクセスポイントに接続すればこの端末を操作できるため、アクセスポイントのパスワードが唯一の保護です。

セキュリティの種類を変更すると、起動画面と「QR コードを表示」の QR コードも対応する形式に切り替わり、読み取ればそのまま接続できます。

アクセスポイントの出荷時の値

項目	出荷時の値
名前	端末名（設置時に決定）
パスワード	端末によって異なります。端末への接続 — アクセスポイントのパスワードを参照
セキュリティの種類	WPA2／WPA3 混合
IP アドレス	`192.168.100.1`
バンド	5 GHz
インターネット	提供なし（スマートフォンに「インターネットなし」と表示されることがありますが、正常です）

接続中の端末

「アクセスポイント設定」ページの下部には、現在アクセスポイントに接続しているスマートフォンやパソコンが1台ずつ表示され、30秒ごとに自動更新されます。

表示	説明
MAC アドレス	そのスマートフォン／パソコンのネットワークアダプターのアドレス
IP アドレス · 速度	アクセスポイントが割り当てたアドレスと接続速度
電波のバー＋dBm	電波の強さ。数値が 0 に近いほど強くなります（例：-45 dBm は -75 dBm より強い）

接続している端末がないときは「接続中の端末はありません」と表示されます。ここにはスマートフォンの名前は表示されません。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

この一覧に表示されるのは**アクセスポイント**に接続しているスマートフォンだけです。現場の Wi-Fi 経由で管理画面を開いているスマートフォンやパソコンは表示されません。

端末の詳細と接続の切断

いずれかをクリックすると、右側に「端末の詳細」が開き、MAC アドレス、受信、送信、IPアドレス、信号 (dBm)、速度が表示されます。

赤い **接続を切断** を押す → 「この端末の接続を切断しますか？」を確認（再接続は可能です。ブロックではありません。）→ 成功すると「接続を切断しました」と表示されます。

- これは相手を切断するだけです。相手のスマートフォンがアクセスポイントを記憶していれば、通常は自動で再接続されます。再接続できないようにしたい場合は、アクセスポイントのパスワードを変更してください。
- **自分が使っているスマートフォン**を切断すると、すぐに接続が切れます。
- ボタンがグレー表示で「この端末のアクセスポイントは制御インターフェースが未設定です。再起動後に利用できます。」と表示される場合：古い端末では、ソフトウェア更新後に**一度再起動**しないとこの機能を使えません。

現場の Wi-Fi

> ナビゲーション：設定 → システム → ネットワーク → Wi-Fi → **Wi-Fi**

ここでは、端末が接続する現場の Wi-Fi ネットワーク（店舗や会社の無線ネットワークなど）を管理します。ページには3つの行があります。

行	説明
現在の接続	接続中はネットワーク名と「接続済み、セキュリティ保護あり」または「接続済み（オープンネットワーク）」が表示され、「プロパティ」を押すと詳細を確認できます。未接続のときは「Wi-Fi に接続されていません」と表示されます
利用可能なネットワークを表示	「近くの Wi-Fi をスキャンして接続」。展開するとスキャンが始まります
既知のネットワークを管理	「ネットワークの追加・削除・編集（N 件保存済み）」。「管理」を押します

「アクセスポイント」モードでは、1行目に「現在は「アクセスポイントのみ」モードです」:「アクセスポイントのみのモードのため接続しません」と表示され、横に「モード切替」ボタンがあります。「利用可能なネットワークを表示」も使えません（「アクセスポイントのみのモードではスキャンできません」）。この場合でも、「既知のネットワークを管理」で「ネットワークを追加」を使って、先にネットワークを保存しておくことはできます。

近くのネットワークから接続する

1. 「利用可能なネットワークを表示」を展開すると、「スキャン中です。約 10 秒かかります…」と表示されます。
2. 近くのネットワークと電波の強さが一覧表示されます。鍵のアイコンがあるのはパスワードが必要なネットワークで、保存済みのものには「保存済み」と表示されます。
3. ネットワークをクリックし、パスワード（8〜63 文字）を入力して「接続」を押します。オープンネットワークではパスワードは不要です。
4. 端末はまず接続を試し、接続できた場合にだけ保存します。成功すると「保存しました」と表示されます。

目的のネットワークが見つからない場合は、「再スキャン」を押すか、「手動で追加」を押して自分で入力します（ステルスネットワークはこの方法で追加します）。保存済みのネットワークをクリックすると「このネットワークは保存済みです」と表示されるので、「プロパティ」を押して設定を開きます。

ネットワークを追加する

「既知のネットワークを管理」ページで「ネットワークを追加」を押すか、「利用可能なネットワークを表示」で「手動で追加」を押します。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

項目	説明
名前（SSID）	ネットワーク名。大文字・小文字も完全に一致させます
セキュリティの種類	「オープン」「WPA2-パーソナル AES」「WPA3-パーソナル AES」「WPA2／WPA3 混合」。デフォルトは「WPA2／WPA3 混合」（「WPA2 と WPA3 の両方を受け付けます。ほとんどのルーターに適しています。」）
パスワード	8〜63 文字。「オープン」を選んだ場合は不要です
ステルスネットワーク	ルーターがネットワーク名をブロードキャストしていない場合にオンにします

「接続テストして保存」を押すと、端末はまずこのネットワークへの接続を試します。

- 接続できた場合：保存され、「保存しました」と表示されます。
- 接続できなかった場合：**保存されず**、ウィンドウに「保存されませんでした。」と原因（例：「原因：パスワードが違います。」）が表示されます。修正してからもう一度押してください。

「スキャン結果から選ぶ」を押して、近くのネットワークの一覧から選んでからパスワードを入力することもできます。

IP と DNS は追加時には設定しません。追加後に、そのネットワークのネットワークのプロパティで変更します。

パスワードは書き込みのみで、表示されません

現場の Wi-Fi のパスワードは端末に保存された後、**どの画面にも二度と表示されません**。ネットワークのプロパティページには「設定済み」とだけ表示されます。パスワードを忘れた場合はネットワーク管理者に確認してください。端末からは確認できません。

既知のネットワークと優先順位

「既知のネットワークを管理」ページには、保存済みのすべてのネットワークが表示されます。現在接続中のものには「接続中」、製造ラインであらかじめ設定されたものには「出荷時」と表示されます。

「上から順に接続を試みます。」各行の「上へ」「下へ」で順番を変更します。電波の届く範囲に既知のネットワークが複数ある場合、端末は一覧で最も上にあるネットワークに接続します。

ネットワーク名か右側の矢印をクリックすると、そのネットワークのネットワークのプロパティが開きます。

ネットワークのプロパティ

保存済みのネットワークにはそれぞれプロパティページがあります（タイトルは「ネットワーク名 のプロパティ」）。上半分の各行は、それぞれ「編集」を押して変更します。

行	表示	変更するとき
パスワード	「設定済み」	「パスワードを変更」ウィンドウで新しいパスワード（8〜63 文字）を入力し、「接続テストして保存」を押します
セキュリティの種類	現在の暗号化方式	新しい暗号化方式を選びます。パスワード欄には「空欄なら現在のパスワードを使います」と表示されます。「オープン」から暗号化ありに変える場合などは「この変更にはパスワードの再入力が必要です」と表示されます

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

行	表示	変更するとき
IP 割り当て	「自動 (DHCP)」、または「手動 アドレス　マスク　ゲートウェイ」	次の節を参照
DNS サーバー割り当て	「自動 (DHCP)」、または手動で指定した DNS	次の節を参照

パスワード、セキュリティの種類、IP を変更すると、端末は再接続して確認します（「IP を変更すると再接続します。接続できない場合は自動的に元の設定へ戻ります。」）。失敗した場合はウィンドウに「保存されませんでした。」と原因が表示され、元の設定には影響しません。

下半分は読み取り専用の情報です：名前（SSID）、登録元（「出荷時」または「ユーザー追加」）、ステルスネットワーク。現在接続中のネットワークでは、周波数帯、電波、アドレス、ゲートウェイ、DNS サーバーも表示されます。

IP 割り当てと DNS サーバー割り当て

IP 割り当て（「接続テストして保存」を押す）：

選択肢	説明
自動 (DHCP)	現場のルーターがアドレスを割り当てます（デフォルト）
手動	「アドレス」（例：192.168.1.50）、「サブネットマスク」（例：255.255.255.0）、「ゲートウェイ」を入力します。ゲートウェイは同じサブネット内にある必要があります

DNS サーバー割り当て（「保存」を押す）：

選択肢	説明
自動 (DHCP)	ルーターが配布する DNS を使います（デフォルト）。固定 IP の場合：「固定 IP にはルーターが配布する DNS がないため、「自動」は DNS なしを意味します」
手動	「優先 DNS」「代替 DNS」「3 番目の DNS」：「順に試行、最大 3 件。指定するとルーターの DNS は使いません」

DNS だけを変更した場合はその場で反映され、再接続はしません。

> **固定 IP はネットワーク管理者に確認してから**
>
> 手動で入力したアドレスが現場のほかの機器と重複していたり、ルーターのサブネットの範囲外だったりすると、端末が接続できなくなることがあります。現場のネットワーク管理者に、この端末用に予約したアドレスをもらってください。

ネットワークを削除する

ネットワークのプロパティページで赤い「このネットワークを削除」を押す → 「このネットワークを削除しますか？」を確認（「今後、自動では接続しなくなります。」）→ 「削除しました」と表示されます。

「出荷時」と表示されたネットワークは削除できません。ボタンはグレー表示になり、「出荷時のネットワークは削除できません」と表示されます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

ネットワークをすべて削除する前に

「接続」モードと「並行」モードはどちらもこの一覧を使って接続します。使用中のネットワークを削除すると、端末は現場のネットワークに接続できなくなります。CMS モードへの切り替えにも、一覧にネットワークが1つ以上必要です。CMS／スタンドアロンモードの切り替えを参照してください。

イーサネット

対象機種

標準機種には有線ネットワークはありません。端末がイーサネットアダプターを検出した場合にのみ、「ネットワーク」ページに「イーサネット」の行が表示されます。アダプターがないのにこのページを直接開くと、「イーサネットアダプターが検出されませんでした」と表示されます。

アダプターごとに名前と「接続済み」または「ケーブル未接続」が表示され、「IP 割り当て」と「DNS サーバー割り当て」を変更できます（選択肢は現場のWi-Fiと同じです）。その下に物理アドレス (MAC)、リンク速度、アドレス、ゲートウェイ、DNS サーバーが表示されます。

IP を変更したら60秒以内に確認してください

有線ネットワークの IP を変更するとき、そのケーブル経由で操作していると、変更した時点で接続が切れ、端末にはあなたがまだ接続できるかどうかがわかりません。そのため次のようになっています。

1. 変更ウィンドウに次の注意が表示されます：「このケーブル経由で操作している場合、変更後に接続が切れます。新しいアドレスを控え、60 秒以内にそのアドレスからこのページを開いて「確認」を押してください。押さないと自動的に元へ戻ります。」
2. 適用すると「適用しました。確認待ちです」と表示され、開くべきアドレスが案内されます。
3. 新しいアドレスから「ネットワーク → イーサネット」を開くと、ページ上部に「アダプター名 の変更が確認待ちです」と残り秒数が表示されるので、「確認」を押します。
4. 成功すると「確認しました。設定を保持します」と表示されます。60秒以内に確認しなかった場合は、自動的に元の設定に戻ります。

DNS だけを変更した場合は確認は不要です。

DFS チャンネルを許可

DFS は一部の 5 GHz チャンネルで必要な「レーダー検知」で、現場のルーターによってはこの種のチャンネルを使っています。

設定	デフォルト	説明
DFS チャンネルを許可	オフ	「オンにすると DFS チャンネルのWi-Fi にも接続できますが、レーダー検知時にアクセスポイントが一時的に切断されます。」

- **オフ（デフォルト）**：アクセスポイントがオンのとき、端末は現場の Wi-Fi に接続する際に DFS チャンネルを避けます。ルーターの 5 GHz が DFS チャンネルしかない場合は、ルーターの 2.4 GHz に接続するか、切り替えに失敗して「原因：このネットワークは DFS チャンネルで、アクセスポイントとの並行はできません。」と表示されることがあります。
- **オン**：DFS チャンネルを使うルーターにも接続できますが、その場合アクセスポイントが停止することがあります（「Wi-Fi がレーダー検知（DFS）チャンネルのため、アクセスポイントは停止しています」）。
- アクセスポイントが停止している純粋な「接続」モードは、この設定の影響を受けません。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

ネットワーク状態の通知

次の通知は、「ネットワーク」ページの影響を受ける行の下に表示されます。

通知	意味
アクセスポイントのチャンネルは Wi-Fi に従い、指定できません	並行モードでは正常な状態です
アクセスポイントは 2.4 GHz のみ使用できます	現場の Wi-Fi が 2.4 GHz のため、アクセスポイントも 2.4 GHz になりました。5 GHz にしか対応していない機器ではアクセスポイントが見えません
Wi-Fi がレーダー検知（DFS）チャンネルのため、アクセスポイントは停止しています	「DFS チャンネルを許可」をオンにした後、現場の Wi-Fi が DFS チャンネルになりました
アクセスポイントを維持するため、レーダー検知のないチャンネルで接続しています	「DFS チャンネルを許可」がオフのため、アクセスポイントを維持するよう端末がほかのチャンネルで接続しました
アクセスポイントのサブネットが Wi-Fi ネットワークと重複したため自動調整しました	現場のネットワークがたまたまアクセスポイントと同じサブネットを使っていたため、アクセスポイントが自動的に別のサブネットに変わりました。**アクセスポイントの管理アドレスも変わる**ので、「アクセスポイント設定」で新しい IPアドレスを確認してください

工場出荷時設定に戻した後のネットワーク

工場出荷時設定に戻した後：

項目	結果
アクセスポイントの名前、パスワード、セキュリティの種類などの設定	この端末の出荷時の値に戻る
ユーザーが追加した現場の Wi-Fi	削除
「出荷時」と表示された現場の Wi-Fi	保持
DFS チャンネルを許可	オフに戻る

詳しくは工場出荷時設定に戻すを参照してください。

電波と距離のおすすめ

- 5 GHz の電波は壁を通りにくいため、端末が見える距離で操作することをおすすめします。
- 電波が約 -75 dBm を下回ると、画像のアップロードやソフトウェア更新が遅くなったり中断したりすることがあります。端末に近づいてください。

関連ページ：端末への接続、起動画面と端末画面の言語、CMS／スタンドアロンモードの切り替え、設定のエクスポート／インポート、端末情報とモニター

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

端末情報とモニター

> 画面の場所：設定 → システム → **端末情報**

このページでは、本機のバージョン、仕様、ストレージ、リアルタイムの負荷を確認できます。テクニカルサポートに問い合わせる際に使います。「**端末情報**」「**モニター**」「**ソフトウェア情報**」「**ステータス情報**」の 4 つのタブがあります。

ページを開いている間は毎秒自動で更新されるため、手動で更新する必要はありません。読み取れない値は「-」と表示されます。

端末情報

項目	説明
システムバージョン	本機のオペレーティングシステムのバージョン
端末名	現在の Wi-Fi アクセスポイントの名前を表示します（出荷時は本機の識別名です。ネットワーク設定でアクセスポイントの名前を変更した場合は、ここも変わります）。**テクニカルサポートに問い合わせる際は、この名前をお伝えください**
ストレージ	使用量／総容量（GB）と空き容量。使用率が90%を超えると赤色になります
パネルサイズ	パネル本来の解像度。例：1920 × 1080
有効解像度	現在の設置向きに合わせて換算した解像度。例：縦向きでは1080 × 1920。**画像を作成するときはこのサイズを基準にしてください**
メモリー	使用量／総メモリー（GB）
2D GPU	画像を処理（拡大縮小・回転）する 2D GPU の型番とビデオメモリーの容量
Tconファームウェアバージョン	パネル駆動基板のファームウェアのバージョン。読み取りに失敗すると「Error」と表示されます。パネルの型番を読み取れた場合は、その下にパネルの型番コードと使用できるリフレッシュモードも表示されます（例：`V00077 · M1 / M2`）。テクニカルサポートに問い合わせる際にあわせてお伝えください
ソフトウェアバージョン	本機のソフトウェアのバージョン
稼働時間	起動してからの経過時間。例：「3日 5時間」

フッターの説明：「サポートに問い合わせる際に使用する情報です。バージョンはソフトウェア更新後に変わります。」

モニター

ページを開くと記録が始まり、毎秒 1 回サンプリングして、グラフが左へなめらかに流れます。推移はこのページを開いている間のサンプルだけで、再読み込みすると最初からになります。

カード	説明
CPU使用率	プロセッサーの使用率。推移グラフと期間中の最高／最低つき。右上はプロセッサーのクロック
メモリ使用率	メモリーの使用率。推移グラフつき。右上は使用量／総メモリー

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

カード	説明
システム温度	システム温度（°C）。温度に応じて緑から赤に変わります（50°C 未満は緑、85°C 以上は赤。プロセッサーは 85°C から速度を落とします）
2D GPU 使用率	画像を処理する 2D GPU の稼働率。右上は GPU のクロック。新しい画像を変換するときだけ一時的に上がり、変換済みの画像のスライドショーでは使いません
CMA 使用率	パネルと画像処理に使う連続メモリー（CMA）の使用率。右上は使用量／総量
ストレージ情報	使用量／総容量、プログレスバー、空き容量

2D GPU と CMA のカードは、対応している機器でのみ表示されます。

ソフトウェア情報

1 行に 1 項目で、タイトルの下にバージョンを表示します。

項目	説明
ソフトウェアバージョン	本機のソフトウェアのバージョン。ブラウザーのページが更新前のままのときは、下に「ページが古いバージョンです。再読み込みしてください」と表示されます
システムバージョン	本機のオペレーティングシステムのバージョン
カーネルバージョン	Linux カーネルのバージョン
Tconファームウェアバージョン	パネル駆動基板のファームウェアのバージョン
GPU ドライバーバージョン	2D GPU ドライバーのバージョン
表示、ネットワーク、クラスター、CMS、周辺ハードウェア、システムサービス	各カテゴリーのシステムコンポーネントの名前とバージョン（例：`wifi-manager 0.3.1`）。本機にないカテゴリーは表示されません

ステータス情報

サポートへの問い合わせや現場での確認で、よく書き写す情報です。

項目	説明
シリアル番号	出荷時に書き込まれたシリアル番号。本体ラベルと同じです。出荷時のデータがない機器は「なし」と表示されます
型番、品番、構成コード、ロット番号、ハードウェアバージョン、メインボードのシリアル番号、パネルのシリアル番号、PD トリガーのシリアル番号	出荷時のデータ。ない項目は表示されません
機種設定	インストール時に選んだ機種
チップのシリアル番号	プロセッサーチップ固有のシリアル番号

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

項目	説明
Wi-Fi IP アドレス、ホットスポット IP アドレス、イーサネット IP アドレス	1行に 1 アドレス（IPv4 と IPv6）。接続していないネットワークは「なし」
Wi-Fi MAC アドレス、ホットスポット MAC アドレス、イーサネット MAC アドレス	各ネットワークインターフェースの物理アドレス
Bluetooth アドレス	Bluetooth チップのアドレス
eMMC ストレージ寿命	内蔵ストレージの使用度（例：「0〜10% 使用済み」）と予備ブロックの状態。「80% 使用済み、交換を検討してください」や「残りわずか」と表示されたらテクニカルサポートにお問い合わせください
M33 コプロセッサー、HiFi4 DSP	各コプロセッサーが動作しているかどうか
ハードウェアウォッチドッグ	有効かどうかとタイムアウト秒数。システムがそれ以上止まると自動で再起動します
稼働時間	起動してからの経過時間

ストレージの管理

本機のストレージには、画像、システムプログラム、更新用の一時ファイルが保存されます。容量が不足すると、アップロードの失敗、パネルへの画像表示の失敗、ソフトウェア更新の失敗につながることがあります。

使用率	おすすめ
90%以下	正常
90%超（赤色で表示）	不要な画像を削除し、ソフトウェア更新に十分な空き容量を確保してください

空き容量を増やす方法：画像ギャラリーで、使わなくなった画像を削除します。各画像には元のファイルのほか、サムネイルとパネル用に変換したデータがあり、画像を削除するとまとめて消去されます。

関連する章：ネットワーク設定、システムログ、ソフトウェア更新

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

システムログ

> ナビゲーション：設定 → システム → **システムログ**

システムログには、管理プログラムの動作中に発生したイベント（画像の表示、スケジュール、スリープ、エラーなど）が記録されます。問題が起きたとき、ログは原因を突き止めるための最も重要な手がかりです。テクニカルサポートからもログの提供をお願いすることがよくあります。

ページの説明

タイトルの横に「合計 N 件、約 X MB」と表示されます（容量は推定値です）。タイトルの下の 1 行は**直近 24 時間の概要**です：「直近 24 時間：エラー N · 警告 N」。数字はリンクで、押すと直近 24 時間のエラー（または警告）だけに絞り込みます。

右上のボタン：

ボタン	説明
全ログをダウンロード	全ログとデバイスの状態を 1 つのファイルにまとめます。全ログのダウンロードを参照
全ログをダウンロードの横の ▼	メニューの「ブラックボックスのインシデント」でインシデントのウィンドウを開きます。ブラックボックスのインシデントパッケージを参照
再読み込み（↻）	一覧と概要を読み込み直し、再読み込みしたことを表示します

ログ一覧

- **新しいものが一番上**に並び、**日付ごとにまとめて**表示されます。日ごとに見出し（日付、曜日、その日の件数）があり、スクロールしても見出しが上に固定されるので、どの日を見ているかいつでも分かります。
- 一度にまとまった件数を読み込み、**一番下までスクロールすると古い記録が自動的に読み込まれます**。ボタンを押す必要はありません。
- 各行：時刻（時:分:秒）、メッセージ、操作。メッセージは途中で切られません。CMS コンポーネントの記録には先頭に「CMS ·」が付きます。
- **同じメッセージが続いたときは 1 行にまとめ**、「×N」を付けます。「×N」を押すと、それぞれの発生時刻を確認できます。
- 各行の**背景色がレベル**を表します：

レベル	背景色	意味
DEBUG	青	デバッグ用の詳細（本番のデバイスでは通常ありません）
INFO	緑	一般的なイベント。例：デバイスがスリープしなかった理由
WARNING	黄	問題が起きたが、自動で再試行・回復した、または代わりの方法で動作している
ERROR	赤	自動では回復できず、対応が必要。例：画像の表示に失敗
CRITICAL	紫	重大なエラー。例：シャットダウン前の白表示に失敗

- 操作：
  - 目のアイコン **全文表示**：レベル、完全な時刻、コピーできる全文を表示します。
  - コピーのアイコン **コピー**：`[時刻] [レベル] [Thread] メッセージ` の形式でコピーし（まとめた行には「×N」が付きます）、コピーしたことを表示します。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

ログの絞り込み

絞り込み条件は 1 列に並び、**変更するとすぐに適用されます**：

条件	説明
レベル	「すべて（INFO を含む）」「警告以上」「エラー以上」。**既定は「警告以上」**です。一般的なイベント（例：スリープしなかった理由）を見るときは「すべて（INFO を含む）」を選びます
期間	「1 時間」「今日」「24 時間」「7 日」「すべて」「カスタム」。既定は「すべて」です。「カスタム」を選ぶと日時の範囲を選べます。時刻はデバイスの時刻です
ソース	「App」または「CMS」。選ばなければ両方です
キーワード検索	メッセージ内容と照合します（大文字小文字を区別しません）。入力後に Enter または虫眼鏡で適用します

よく使う検索

- 概要の「エラー N」を押す：直近 24 時間のエラーを確認
- レベル「すべて（INFO を含む）」、キーワード `取消休眠` ：デバイスがスリープしなかった理由を確認
- レベル「警告以上」と問題が起きた期間：異常をすばやく見つける

全ログのダウンロード

テクニカルサポートに問題を報告するときは、**ページ右上の「全ログをダウンロード」を押し、ダウンロードしたファイルをサポートに送ってください**。自分でログを絞り込んだり整理したりする必要はありません。

1. **全ログをダウンロード**を押してダイアログを開きます。
2. **まとめてダウンロード**を押し、30 秒ほど待ちます（「全ログをまとめています。30秒ほどかかります…」と表示されます）。
3. ブラウザーでのダウンロードが終わったら、ファイルをテクニカルサポートに送ります。

ファイルにはデバイス上の全ログ（システム記録、App ログ、イベントパック）と現在のデバイス状態が入っており、**パスワードは含まれません**。**画面のフィルターには左右されず**、常に完全な内容です。まとめるのに失敗したときは、少し待ってもう一度お試しください。

ログの消去

> ナビゲーション：設定 → システム → **ログを消去**

「ログを消去」はシステムログのページから「システム設定」のページに移動しました。問題を報告する前に誤って消してしまうのを防ぐためです。

1. 「システム設定」で**ログを消去**を押します。
2. 確認ダイアログで、元に戻せないことを確認して**確定**を押します。
3. クリーンアップした件数が表示されます。

クリーンアップのルール：

1. **180 日**を超えた記録を削除します。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

2. それでも約 **500 MB** を超えている場合は、上限を下回るまで古いものから削除します。

> **ログは自動ではクリーンアップされません**
>
> 上記のルールは「ログを消去」を押したときだけ適用され、普段は自動で削除されません。長期間使うデバイスでは、ときどきクリーンアップすることをおすすめします。問題を報告するときは、**先に全ログをダウンロードしてから消去**してください。

ブラックボックスのインシデントパッケージ

端末は常に**直近 10 分間**のシステム記録と状態を保持しています（これが「ブラックボックス」です）。問題が起きると、発生前 10 分間、発生時、発生後最大 10 分間の内容を「インシデントパッケージ」として自動的に保存します。次のような場合です。

- プログラムがクラッシュした、または再起動を繰り返している
- ネットワークアダプターが消えた
- システムカーネルでエラーが出た
- 温度、メモリ、ストレージがしきい値を超えた
- CMS の画像が 3 回続けて更新に失敗した
- CMS コンポーネントが消えた
- ソフトウェア更新に失敗し、古いバージョンに戻された
- 工場出荷時設定へのリセットが行われた

確認とダウンロードの手順です。

1. 「システムログ」ページ右上の「全ログをダウンロード」の横の ▼ を押し、**ブラックボックスのインシデント** を選んでウィンドウを開きます。
2. 一覧に、各パッケージの「発生時刻」「トリガー」「サイズ」「状態」が表示されます。「収集中」は発生後の 10 分間がまだ終わっていないことを示し、終わると「完了」になります。
3. 該当行の **ダウンロード** を押し、ファイルをテクニカルサポートに渡します。パッケージがないときは「インシデントはありません」と表示されます。

ウィンドウ内の「更新」で一覧を再読み込みできます。サイズ上限を超えたパッケージには「* サイズ上限を超えたため、重要度の低いメッセージから削除されています。」と表示されます。ブラックボックスに接続できないときは「ブラックボックスに接続できません（サービスが動作していません）。」と表示されます。

項目	説明
ソフトウェア更新、工場出荷時設定へのリセット	パッケージは**保持されます**（リセット自体も 1 つのパッケージとして記録されます）
数と容量の上限	最大 20 個、合計 50 MiB。超えると古いものから自動的に削除されます

ログのアップロード

> ナビゲーション：設定 → システム → **ログのアップロード**

オンにすると、この端末のシステムログが会社のログサーバーへ送られ、テクニカルサポートが問題をすばやく見つけられます。パスワードなどは伏せ字にしてから送信します。**初期状態はオフ**で、オフの間は何も送信されません。

「ログのアップロード」の行でダイアログを開き、「ログのアップロード」のスイッチをオンにして、次の項目を入力し、「保存」を押します（「保存しました」と表示されます）。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

項目	説明
送信先URL	ログサーバーのアドレス
環境名	この端末がどの環境のものかを区別するための名前

「接続テスト」を押すと、サーバーが受け取れるか確認できます。成功すると「テスト成功。サーバーが受け付けました」、失敗すると「テスト失敗：{理由}」と表示されます。

ダイアログと行には現在の状況が表示されます。

項目	説明
状態	「正常」：送信できています。「接続中」：接続を試みています。「接続できません」：サーバーに届かず、理由（「最後のエラー」）が表示されます
最終成功時刻	最後に送信できた時刻。例：「たった今」「5 分前」。一度も成功していないときは「なし」
送信済み行数、省略した行数、破棄した行数	送信済み：サーバーに届いた行数。省略：同じサービスが短時間に大量の行を出力したとき、超えた分は送信しません（ログが埋もれないようにするため）。破棄：サーバーに長時間つながらず、装置内の一時保存がいっぱいになったため、古い行から捨てられた行数

サーバーに届かないとき

サーバーに一時的に届かないときは、端末がゆっくり再試行を続け、ほかの機能には影響しません。「ログのアップロード」をオフにすると、送信はすべて止まります。

注意事項

- ログの時刻はデバイスの時刻で記録されます。デバイスの時刻が正しくないと、ログの時刻も正しくなくなるため、先に時刻設定を確認してください。
- ソフトウェア更新や工場出荷時リセットの詳細な記録はここにはありません（その間は管理プログラム自体が停止しているため）。テクニカルサポートが別途確認します。
- 工場出荷時設定に戻すと、すべてのシステムログが削除されます。

テクニカルサポートへのログの提供

1. 問題が起きたおおよその時刻を控えます。
2. **全ログをダウンロード**を押し、ダウンロードしたファイルをテクニカルサポートに送ります。
3. 問題の説明と端末情報のスクリーンショットも添えてください。

関連する章：端末情報とモニタリング、トラブルシューティング

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

ソフトウェア更新（OTA）

> 画面の場所：設定 → システム → **ソフトウェア更新**

ソフトウェア更新により、本機に新しい機能を追加したり、問題を修正したりできます。作業はすべて管理画面で行います。まず更新ファイルをスマートフォンまたはパソコンにダウンロードし、本機に接続し直してアップロードします。

更新前の準備

項目	説明
更新ファイルのダウンロード	このサイトのアップデートのダウンロードページから最新版をダウンロードします。ファイル名は `chlcd-update-vバージョン.tar.gz`（約35MB）です
現在のバージョンの確認	端末情報で現在のソフトウェアバージョンを控えておきます
電源	更新中に**電源が切れない**ようにしてください。バッテリー機種の場合は、残量が十分あるか、電源に接続されていることを確認してください
ストレージ	本機のストレージの使用率が90%を超えていないことを確認します
接続	本機の近くで、電波状態のよい場所で行ってください（約35MBのファイルを2回アップロードします）

ダウンロードにはインターネット接続が必要です

本機のアクセスポイントはインターネットに接続されていません。**まずインターネットに接続できる場所で、更新ファイルをスマートフォンまたはパソコンにダウンロードしてから**、本機の Wi-Fi に接続して更新してください。

Mac の Safari をお使いの方

Safari はダウンロード後に `.tar.gz` を自動で展開し、フォルダーや `.tar` ファイルにしてしまうことがあり、その場合はアップロードできません。Safari の「設定 → 一般」で「ダウンロード後、"安全な"ファイルを開く」のチェックを外すか、Chrome でダウンロードしてください。

ページの説明

ソフトウェア更新ページには、上から順に3つのセクションがあります。

1. **このバージョンの新機能**：現在インストールされているバージョンのリリースノートで、右上に現在のバージョンが表示されます。管理画面の言語で表示され、その言語がない場合は繁体字中国語で表示されます。
2. **OTA システム更新**：更新ファイルをアップロードする場所です。
3. **工場出荷時設定に戻す**：赤いセクションです。詳しくは工場出荷時設定に戻すをご覧ください。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com



スクリーンショット右上のバージョン番号は伏せてあります。実際の画面には現在のバージョンが表示されます。

更新の手順

1. **更新パッケージを選択** を押し、ダウンロードした `.tar.gz` ファイルを選びます。
   - ファイル名が `.tar.gz` で終わっていない場合は「.tar.gz 形式の更新パッケージを選択してください」と表示されます。
2. 「選択済み：ファイル名」と「更新パッケージ情報を読み込んでいます…」が表示されます。このとき、システムはまずファイルを1回アップロードし、更新パッケージの内容を読み込みます。
3. 読み込みが完了すると、プレビューが表示されます。
   - **バージョン**：`現在のバージョン → 新しいバージョン`
   - **更新内容**：新しいバージョンのリリースノート
4. **更新を開始** を押します。
5. 確認画面「システムをバージョン X.Y.Z に更新しますか？更新中にデバイスが再起動します。電源を切らないでください。」で **更新する** を押します。
6. アップロードの進行状況（パーセント）が表示されます。
7. アップロードが完了すると待機画面になります：「更新をインストール中です。しばらくお待ちください…」「再起動後に自動的に再接続されます」。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

8. 完了すると、結果が自動で表示されます。

更新中は電源を切らず、ページも閉じないでください

待機画面は最長5分間待ちます。その間は本機への給電を保ち、スマートフォンを本機の Wi-Fi に接続したままにし、ページを閉じないでください。

更新結果

結果	画面	次の操作
成功	緑のチェックマーク「更新が完了しました」、「バージョン X.Y.Z に更新しました」と新しいバージョンのリリースノート	**戻る** を押すと、ページが自動で再読み込みされ、新しいバージョンの画面になります
失敗	赤いバツ印「更新に失敗しました」、サブタイトルに失敗の理由	端末は自動で元のバージョンに戻ります。端末情報で実際のバージョンを確認してください。下記「更新に失敗した場合」をご覧ください
確認できない	黄色の「更新結果を確認できません」:「デバイスは再起動しましたが、更新記録を読み取れませんでした。現在のバージョンは X.Y.Z です。「デバイス情報」でご確認ください。」	端末情報で、ソフトウェアバージョンが新しいバージョンになっているか確認してください
接続タイムアウト	「接続タイムアウト：5分間でデバイスに接続できませんでした。手動でデバイスの状態を確認してください。」	下記「接続タイムアウトの場合」をご覧ください

- 「バージョン X.Y.Z に更新しました」は、更新に成功した場合にのみ表示されます。
- インストール開始前に更新が拒否された場合（たとえば現在のバージョンが古すぎる、空き容量が足りない、機種データのチェックに通らないなど）は、5分待たずに**すぐ「更新に失敗しました」**と理由が表示されます。この場合、端末には一切変更が加えられていません。
- 失敗の理由は画面の言語で表示されます。たとえば「空き容量が足りません：250 MB 必要ですが、残りは 80 MB です。不要な画像を削除してから更新してください」「データベースの更新に失敗したため、元のバージョンに戻しました」などです。テクニカルサポートにお問い合わせの際は、この文言もあわせてお知らせください。
- 1.11.0より前のバージョンから更新する場合、結果ページは更新前の旧バージョンが表示するため、失敗の理由は英語の技術的なメッセージのままです。

更新中に本機が行っていること

1. 現在のバージョンから新しいバージョンへ直接アップグレードできるかを確認します。
2. 空き容量が足りるかを確認します。足りない場合は、まず更新プログラム自身が残した一時ファイルを削除します。それでも足りない場合は**更新せず**、端末は元の状態のままです。
3. この端末の機種データを引き継げるかを確認します。欠けている項目や不正な値がある場合は**更新せず**、端末は元の状態のままです。
4. 現在のバージョンをバックアップします。
5. 管理プログラムを一時停止します（このとき管理画面は一時的に切断されますが、**Wi-Fi アクセスポイントは切断されません**。ステータス LED は消灯します）。
6. 新しいバージョンのプログラムと必要なコンポーネントをインストールします（新しいバージョンは独立したプログラム環境を使い、元のバージョンのプログラムとコンポーネントはそのまま残ります）。
7. データベースの構造をアップグレードします（データはすべて保持されます）。
8. 管理画面のファイルを更新します。
9. 管理プログラムを再起動し、正常に動作することを確認します（最長90秒待ちます）。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

10. 成功を確認したら結果を記録します。いずれかの手順で失敗した場合は、更新前のバージョンに**自動で復元**されます。

- 更新では管理プログラムだけが再起動され、**本機は再起動されない**ため、通常はスマートフォンの Wi-Fi 接続は切れません。
- 例外：初期出荷の本機を 1.13.2 以降のバージョンへ**初めて**更新するときは、システムが設定を 1 つ自動で調整し、本機が**自動で一度再起動**して、起動後に更新を自動で完了します。更新の操作は一度だけで、全体で約 6 分かかります。途中で電源を切らないでください。スマートフォンの Wi-Fi 接続は一時的に切れます。それ以降の更新では再起動されません。
- 管理プログラムの再起動時、「起動時に QR コード起動画面を表示する」がオンになっている場合は、パネルに起動画面が表示されます（リフレッシュ時間は機種とリフレッシュモードによって異なり、たとえば13.3インチで約6秒、27.6インチで約16秒、32インチで約20秒）。その後はスケジュールに引き継がれるか、手動でパネルに画像を表示します。

更新後に保持されるもの

項目	更新後
アップロードした画像	保持
画像セット、スケジュール、ライトスケジュール	保持
各種設定（スリープ、ボタン、G-Sensor、起動画面、リフレッシュモードなど）	保持
機種、端末画面の言語などのインストール時の設定	保持。新しいバージョンで追加された設定項目は初期値で補われます
Wi-Fi アクセスポイントの名前とパスワード	保持。出荷済みの端末は、更新後も端末ごとに異なる出荷時のアクセスポイントパスワードには**変わりません**
タイムゾーンと時刻	保持
システムログ	保持

更新に失敗した場合

更新に失敗すると、本機は自動で次の処理を行います。

1. データベースの構造を更新前のバージョンに戻します。
2. 更新前のプログラムと、それが使うコンポーネントに切り替えます。
3. 再起動し、正常に動作することを確認します。

画像、スケジュール、設定には影響ありません。次のように対応してください。

1. 端末情報で、バージョンが更新前に戻っていることを確認し、結果画面の失敗の理由を確認します。
2. ファイルが公式サイトからダウンロードした完全なファイルであることを確認し、ダウンロードし直してからもう一度試します。
3. それでも失敗する場合は、現在のバージョン、更新しようとしたバージョン、失敗した時刻を控えて、テクニカルサポートにお問い合わせください。

接続タイムアウトの場合

5分以上待っても本機に接続できない場合、次の原因が考えられます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

原因	対処
スマートフォンが本機の Wi-Fi から離れた	本機の Wi-Fi に接続し直し、端末情報でバージョンを確認します
更新に時間がかかっている	数分待ってからページを再読み込みし、端末情報でバージョンを確認します
初期出荷の本機を 1.13.2 以降へ初めて更新している（自動で一度再起動し、全体で約 6 分かかります）	更新は続いています。電源を切らないでください。本機の再起動が終わったら本機の Wi-Fi に接続し直し、端末情報でバージョンを確認します
本機の現在のバージョンが古すぎて（1.6.5 より前）、直接アップグレードできない	本機は元のバージョンのまま動作を続けます。先に 1.6.5 の更新ファイルをインストールしてから更新してください。更新のダウンロードを参照
本機の異常	ステータス LED とパネルの状態を確認し、テクニカルサポートにお問い合わせください

ファイルを選択した後、「更新を開始」がグレーのままになる

ファイルを選択した後、バージョンのプレビューが表示されず、「更新を開始」も押せない場合：

画面のメッセージ	原因
このファイルは有効な更新パッケージではありません。ダウンロードしたファイルが完全か確認してください	ファイルが正しい更新パッケージではない（たとえばインストールパッケージをダウンロードした、ファイルが不完全など）、またはアップロード中に接続が切れた
更新パッケージが 128 MB を超えているため使用できません	ファイルが大きすぎる（正式な更新パッケージはこれほど大きくなりません）

更新ファイルをダウンロードし直し、本機の近くでもう一度試してください。

ダウングレードはできますか？

更新パッケージにアップグレードのみという制限はありませんが、**現在より古いバージョンをインストールすることはおすすめしません**。古いバージョンのプログラムは新しいバージョンのデータ構造を認識できない場合があり、インストールに失敗して自動で復元されます。ダウングレードが必要な場合は、先にテクニカルサポートにお問い合わせください。

メッセージ一覧

メッセージ	意味
.tar.gz 形式の更新パッケージを選択してください	ファイル名が `.tar.gz` ではありません
先に更新パッケージを選択してください	ファイルがまだ選択されていません
このファイルは有効な更新パッケージではありません。ダウンロードしたファイルが完全か確認してください	更新パッケージの内容を読み取れません
更新パッケージが 128 MB を超えているため使用できません	ファイルが大きすぎます

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

メッセージ	意味
アップロードに失敗しました: 更新パッケージが 128 MB の上限を超えています	ファイルが大きすぎます。正しい更新パッケージではありません
アップロードに失敗しました: チェックサムが一致しません…	ファイルが破損しているか不完全です。ダウンロードし直してください
アップロードに失敗しました: 更新パッケージに manifest.json がありません	正しい更新パッケージではありません
更新が完了しました／更新に失敗しました／更新結果を確認できません	更新結果
接続タイムアウト	5分以内に結果を確認できませんでした

関連する章：アップデートのダウンロード、端末情報とモニター、トラブルシューティング：更新とメンテナンス

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

Tcon ファームウェア更新

> 画面の場所：設定 → システム → **Tcon ファームウェア**（ページのタイトルは「Tcon ファームウェア管理」）

Tcon はパネルの駆動制御基板で、映像をパネルが表示できる信号に変換する役割を担っています。Tcon ファームウェアとソフトウェア更新は別のものです。

	Tcon ファームウェア	ソフトウェア更新（OTA）
更新対象	パネル駆動基板	管理プログラムと管理画面
ファイル形式	`.bin`	`.tar.gz`
必要なとき	メーカーから指示があったときのみ更新	新しいバージョンがあるとき

メーカーの指示がある場合にのみ更新してください

Tcon ファームウェアはパネルの型番と密接に関係しており、誤ったファームウェアを使うとパネルが正常に表示できなくなるおそれがあります。**必ずメーカーまたはテクニカルサポート担当者の指示がある場合にのみ更新し、提供されたファイルを使用してください。**

現在のバージョンを確認

ページを開くと、「バージョン番号」が自動的に読み取られて表示されます。



表示	意味
バージョン番号	現在の Tcon ファームウェアのバージョン
不明	バージョン情報を読み取れません
読み取り失敗	読み取り中にエラーが発生しました（同時に「ファームウェアバージョンを読み取れません」と表示されます）

現在のバージョンは端末情報の「Tconファームウェアバージョン」にも表示されます。

更新手順

1. 現在のファームウェアのバージョンを控えておきます。
2. 「ファームウェア更新」の行で **ファームウェアファイルを選択 (.bin)** を押し、メーカーから提供されたファイルを選びます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

- `.bin` ファイルでない場合は「.bin ファームウェアファイルのみ受け付けます」と表示されます。

3. 確認ウィンドウ「ファームウェア更新の確認：ファームウェアファイルをアップロードします：ファイル名」に、赤字で「更新中は電源を切ったりデバイスを操作したりしないでください」と表示されるので、**更新確認** を押します。
4. 「ファームウェアを更新中、お待ちください...」と表示され、約 **2〜5分** かかります。
5. 成功すると「ファームウェアの更新に成功しました」と表示され、バージョン番号が読み直されます。失敗すると失敗の原因または「ファームウェアの更新に失敗しました」と表示されます。
6. 更新が終わったら、画像表示ページで画像を1枚表示し、パネルが正常に表示されることを確認します。

更新中

- 電源を切ったり、ページを閉じたりしないでください。
- 画像の表示や画面のクリアなどの操作をしないでください。
- 更新の待ち時間は最長で約5分です。

更新後

- 使用できるリフレッシュモードはパネルの型番（Tcon ファームウェアのバージョン）によって決まります。更新が終わると端末は**すぐに**パネルの型番を読み取り直します。詳しくはスキャン方式とリフレッシュモードをご覧ください。
- 更新後にパネルの表示に異常がある場合は、すぐにテクニカルサポートに連絡し、更新前後のバージョン番号をお伝えください。

注意事項

ページの説明：「ファームウェアファイルが正しい .bin 形式であることを確認してください。更新には約 2〜5 分かかります。電源を切らないでください。更新に失敗するとパネルが表示できなくなる場合があります。その場合はテクニカルサポートにご連絡ください。」更新後は「ファームウェアの更新に成功しました」というメッセージだけで判断せず、必ず実際の画面で確認してください。

関連ページ：端末情報とモニター、スキャン方式とリフレッシュモード

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

CMS 接続と制御権

> 画面の場所：設定 → システム → **CMS 接続**

CMS コンポーネントを搭載した端末は、現場での管理と CMS（コンテンツ管理システム）による遠隔管理を同時に受け付けられます。このページでは、CMS コンポーネントとは何か、「制御権」の切り替え方、CMS 接続ページの各項目、接続テストの見方、CMS が制御しているときに現場で見えるものを説明します。

対象機種

設定ページに「CMS 接続」が表示されるのは、CMS コンポーネントを搭載した端末だけです。これらの端末には「モード切替」は表示され**ません**。以前の切り替え方法は CMS／スタンドアロンモードの切り替え を参照してください。

CMS コンポーネントとは

CMS コンポーネントは、端末の中で**常に動いている**小さなプログラムで、CMS との連絡を担当します。

- CMS に登録（バインド）し、CMS がこの端末を識別できるようにします。
- 接続品質、バッテリー残量、温度などの状態を 1分ごとに報告します。そのため CMS の管理画面からは常にこの端末が見え、「行方不明」になりません。
- CMS が表示したい画像を受け取り、端末に渡してパネルに表示させます。

CMS コンポーネントとこの管理画面は**同時に存在します**。スタンドアロンの機能（画像ギャラリー、画像セット、スケジュール、ボタン、ステータス LED）は常に使えます。違うのは「いま誰が決めるか」だけで、これを**制御権**と呼びます。

制御権：本機と CMS

	本機制御	CMS 制御
パネルに表示する内容	現場で決めます：手動での画像表示、スケジュール、ボタンでのページ送り	CMS が決めます
CMS から送られた画像	表示しません	表示します
スケジュール、ライトスケジュール	通常どおり実行します	**停止します**。ただし編集はでき、設定は保持されます
CMS への状態報告	します	します
管理画面	すべて使えます	一部の機能が停止します。CMS 制御中に停止する機能 を参照

- 新しく設置した端末は**本機制御**から始まります。CMS のアドレスを入力して CMS に接続しても、それだけで画面が変わることはありません。
- 再起動や停電のあとも、停電前の制御権を保ちます。

本機制御から CMS 制御へ

方法は 3つあります。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

方法	条件
CMS 接続ページで「CMS に引き継ぎを依頼」を押す	バインド済みで、この端末から CMS に届くこと。CMS に引き継ぎを依頼する を参照
CMS の管理画面から「引き継ぎ」を指示する	CMS の管理画面がこの操作に対応してから利用できます
CMS がこの端末に初めて画像を配信したときに自動で引き継ぐ	設置時に CMS のアドレスを設定済みで、バインド済みであること

クラスター のビデオウォールに参加している端末は、CMS が引き継げません。先にビデオウォールから外してください。

本機制御に戻す

CMS が制御を始めたら、原則として**CMS だけが制御を返せます**。ただし CMS が故障しても端末が戻れなくならないよう、いくつかの出口があります。

方法	説明
CMS の管理画面から返却する	通常はこの方法です
CMS から 7日間連続で連絡がない	自動で本機制御に戻ります
現場でエンジニアモードから強制的に本機へ戻す	本体ボタンで操作します。強制的に本機制御へ戻す を参照
管理画面の「開発者」タブの「強制的に本機制御へ戻す」	理由の入力が必要です。保守担当者の調査用です

最後の 2つ（強制的に本機へ戻す）を使ったあとは、**30分間 CMS は再び引き継げません**。現場で調査する時間を確保するためです。この間、CMS 接続ページの「制御権」には「{time} まで CMS の引き継ぎを受け付けません。」（{time} は終了時刻）と表示されます。この間に現場で「CMS に引き継ぎを依頼」を押すと、この制限はすぐに解除されます。

本機制御に戻ったときのパネル表示

本機制御に戻ると、パネルに「単体モードに切り替えました」の説明画面が表示されます：「このデバイスは CMS の制御から外れました。画面は次のスケジュールで更新されます。」画面には接続用の QR コードがあり、現場の担当者は読み取ってすぐ管理画面に接続できます。

説明画面は、次のスケジュールの時刻になるまで表示されたままで、そのときにスケジュールの画像に替わります。制御が戻った瞬間に画像が変わることはありません。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

CMS 接続ページ



ページは「一般」と「開発者」の 2つのタブに分かれています。普段は「一般」だけ見れば十分です。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

接続設定

項目	説明
サーバー設定	現在の CMS のアドレスと MQTT ホストを表示します。「設定」を押すと変更できます。項目は下の表を参照
CMS 接続を有効にする	「オンにすると、この端末は CMS と連絡を取り合い、状態を報告します。」オフにすると CMS とは一切連絡しません
バインド情報	バインド済みのときは「端末 ID」と「シリアル」を表示します。未バインドなら「バインド」、バインド済みなら「再バインド」を押せます。「CMS 接続を有効にする」がオフのときはバインドできません
カスタム証明書（CA）	使用中の CA 証明書を表示します。CMS が病院や社内で発行した証明書を使っているときだけ必要です。カスタム証明書（CA） を参照
接続テスト	「テスト開始」を押すと、この端末が CMS に届くかを順に確認します。接続テスト を参照

「CMS サーバー設定」ダイアログ：

項目	説明
CMS のアドレス	CMS の URL。`http://` または `https://` で始まります。例：`https://cms.example.com`。必須
MQTT ホスト	即時通知に使うサーバー。通常は CMS と同じマシンです。ホスト名（下のポートと組み合わせて使用）か、CMS から提供されたアドレス（例：`wss://cms.example.com/mqtt`、`mqtts://cms.example.com:8883`）を入力します。アドレスを入力した場合は、その中のポートが使われます。必須
MQTT ポート	暗号化なしは通常 1883、`https://` のときは通常 8883（暗号化接続）。CMS のアドレスを `http://` と `https://` で切り替えると、1883／8883 も自動で切り替わります。必須
MQTT ユーザー名	CMS 側で求められていなければ空欄
MQTT パスワード	設定済みのときは「パスワードは設定済みです。変更しない場合は空欄のままにしてください。」と表示されます。端末に保存したパスワードは二度と表示されません

https:// を使う場合

CMS のアドレスに `https://` を使うと、端末は CMS のサーバー証明書を検証し、MQTT も暗号化接続になります。CMS が病院内ネットワークの自己署名証明書を使っている場合は、先にこのページの「カスタム証明書（CA）」でその証明書の CA をアップロードする必要があります。設定しないと、接続テストの「暗号化接続（TLS）」が合格しません。

カスタム証明書（CA）

CMS が病院や社内で独自に発行した証明書（`https://`）を使っている場合は、それを発行した CA 証明書をアップロードすると、端末がこの CMS を信頼します。一般的な公開証明書の CMS では不要で、この行には「未使用（一般的な公開証明書のみ信頼）」と表示されます。

「カスタム証明書（CA）」の行で「設定」を押してダイアログを開き、「CA 証明書をアップロード」を押して `.pem` または `.crt` ファイルを選びます。アップロードに成功すると「証明書を変更しました」と表示されます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

項目	説明
表示内容	証明書の名前、有効期限、設定元。例：「{名前}、有効期限 {日付}（管理画面でアップロード）」
設定元	「管理画面でアップロード」：このページでアップロードしたもの。「出荷時設定」：設置時に設定されたもの。「サポート担当者が設定」：技術担当者が設定したもの
期限が近い	期限の 30 日前から「あと {days} 日で期限切れ」と表示されます。期限が切れると「期限切れのため CMS に接続できません」と表示されます
アップロードした証明書を削除	「アップロードした証明書を削除」を押して確認すると、出荷時の証明書設定に戻り、「出荷時設定に戻しました」と表示されます

次のファイルは理由つきで拒否されます。

ファイル	メッセージの要点
サーバー証明書（CA ではない）	「これはサーバー証明書で、CA 証明書ではありません」。CMS 管理者に、その証明書を発行した CA を依頼してください
秘密鍵を含む	安全のため受け付けません。必要なのは CA 証明書だけで、秘密鍵は不要です
期限切れの CA	期限切れの CA では接続できません。新しい CA を入手してください
証明書ではない、内容が不完全、サイズが大きすぎる	テキスト形式（PEM）の証明書で、上限は 64 KB です

変更したあとは

証明書を変更または削除したら、接続テストで CMS に接続できることを確認してください。工場出荷時設定に戻すと、アップロードした証明書は削除されます。CMS が制御している間は変更できません。先に本機制御へ戻してください。

現在の状況

項目	説明
接続状況	「接続済み」：CMS と連絡が取れています。「接続中」：接続を試みています。「未接続」：まだ一度も接続できていません。まず接続テストを行ってください。「接続待ち」：以前は接続できましたが、今は連絡が取れません。自動で再試行し、画面には影響しません。「無効」：「CMS 接続を有効にする」がオフのため、この端末は CMS と連絡しません。「確認中」：接続状況を確認しています
最終同期	CMS から最新のタスクを最後に取得した時刻
現在のタスク	CMS の画像の処理がどこまで進んだか。例：「画像をダウンロード中」「画面を更新中」。タスクがないときは「現在タスクはありません」
直近の表示	直近の CMS 画像が正しく表示されたかどうか

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

項目	説明
接続品質	接続で気をつけたい点があれば表示されます（下表を参照）。なければ「良好」
制御権	本機制御か CMS 制御か、いつからか。本機制御のときはここに「CMS に引き継ぎを依頼」ボタンがあります

「接続品質」に表示されることがある項目：

項目	意味
「Wi-Fi 電波が弱め」「Wi-Fi 電波がとても弱い」	端末に届く Wi-Fi の電波が弱く、アクセスポイントの位置の調整が必要かもしれません
「パケット損失がやや多い」「パケット損失が深刻」	ネットワークでデータがよく失われています
「Wi-Fi アクセスポイントが頻繁に切り替わる」「Wi-Fi アクセスポイントが接続を拒否」	端末が複数のアクセスポイントの間で切り替わり続けているか、アクセスポイントが接続を受け付けません
「ローカルネットワークのゲートウェイに届かない」「アドレス解決に失敗」「ネットワークアドレス設定の異常」	現場のネットワーク自体に問題があります
「CMS サーバーに届かない」「CMS の応答がよくタイムアウトする」「CMS の応答に異常」	ネットワークは正常ですが、CMS に届かないか応答が正常ではありません
「即時通知の接続が切断を繰り返す」「即時通知の接続が不安定」	CMS からの即時通知を受ける接続（MQTT）が不安定です
「端末の時刻が CMS とずれている」	端末の時刻が CMS と大きくずれています
「Wi-Fi 接続サービスが不安定」「ネットワーク復旧を自動実行済み」「端末が予期せず再起動した」「アプリから定期報告がない」	端末自身が検出した状況で、保守担当者向けの参考情報です

表にない項目は英語のコードがそのまま表示されます。

最近のイベント

注意が必要なイベントを「お知らせ」「要対応」に分けて表示します。「通常の記録も表示」をオンにすると「通常」の記録も表示されます。現場で故障と誤解されないよう、イベントは赤字では表示しません。

開発者タブ

保守担当者の調査用です。接続状態の詳細、すべてのイベント、「直近の接続テスト」（展開すると CMS コンポーネントからの元のメッセージを表示）、「強制的に本機制御へ戻す」があります。一般の利用者が操作する必要はありません。

接続テスト

「テスト開始」を押すと、6つのステップを順に確認します。数十秒かかります。すべて合格すると「すべての項目に合格しました。CMS に接続できます。」と表示されます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com



合格しなかったステップには警告アイコンと対処のヒントが付き、そのステップに依存する後のステップは飛ばされます。上から順に**最初に合格しなかったステップ**を探して直し、「再テスト」を押してください。

ステップ	確認する内容	合格しないときの確認点
アドレス解決	CMS のアドレスの名前を IP に変換	端末がネットワークに接続しているか（ネットワーク設定 を参照）、現場ネットワークの DNS が正常か。CMS を IP アドレスで設定する方法もあります
CMS サーバーへの接続	CMS のアドレスとポートに届くか	CMS サーバーの電源が入っているか、アドレスとポートが正しいか、途中のファイアウォールが通信を許可しているか
暗号化接続（TLS）	`https://` のとき、暗号化接続を確立できCMS の証明書が信頼できるか。`http://` のときはそのまま合格（暗号化なし）	病院内ネットワークの自己署名証明書は先に端末へ CA を設定する。アドレスが証明書の名前と一致しているか、端末の時刻が正しいか、このポートが https か
CMS Web サービス	CMS が正常に応答するか	アドレスが CMS 自体を指しているか（別のサイトではないか）、CMS のサービスが正常か、`http://` ／ `https://` が CMS の設定と一致しているか
MQTT サーバーへの接続	MQTT ホストとポートに届くか	MQTT サーバーが起動しているか、ポート（暗号化なしは通常 1883、暗号化は通常 8883）が開いているか。MQTT が使えなくても CMS は動きますが、新しいタスクの受け取りが遅くなります
MQTT 接続	MQTT サーバーがこの端末を受け入れるか	MQTT のユーザー名とパスワードが正しいか、MQTT サーバーのアクセス設定。`https://` のときは MQTT も暗号化のポート（通常 8883）を使う

テスト全体が制限時間を超えると、「テスト全体」の 1 行だけが表示されます。ネットワークがとても遅いか、どこかのステップで止まっています。ネットワークから順に確認してください。

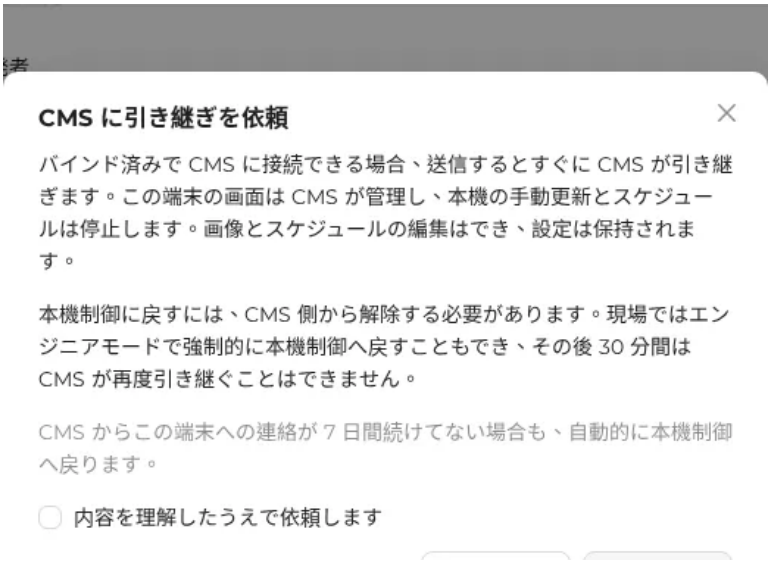
© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

各ステップの対処方法は管理画面の言語で表示され、内容は上の表と同じです。CMS コンポーネントからの元のメッセージは、開発者タブの「直近の接続テスト」を展開すると確認できます。

CMS に引き継ぎを依頼する

条件：「CMS 接続を有効にする」がオン、バインド済み、現在が本機制御であること。条件を満たさないとボタンはグレーになります。

1. 「制御権」の行で「CMS に引き継ぎを依頼」を押します。
2. 説明を読み、「内容を理解したうえで依頼します」にチェックを入れます。
3. 「依頼を送信」を押します。



バインド済みで CMS に接続できる場合、送信すると**すぐに** CMS が引き継ぎ、「CMS による制御に切り替わりました。」と表示され、「制御権」が「CMS が制御中」に変わります。その後の本機制御への戻り方もダイアログで説明されます。

結果	原因
「依頼が完了しませんでした。接続状況を確認してください。」	端末が今 CMS に届かない、未バインド、またはクラスターのビデオウォールに参加しています。まず 接続テスト を行ってください

CMS 制御中に停止する機能

CMS が制御しているときは、該当するページの上部に説明が表示されます。設定はすべて保持され、本機制御に戻ると通常どおり動きます。

ページ	CMS 制御中
画像表示	画像のアップロード、編集、管理はできますが、手動更新（画面クリア、画像表示など）はグレーになり使えません
画像セット	通常どおり使えます
スケジュール	作成と変更はできますが、**実行されません**
ライトスケジュール	作成と変更はできますが、**実行されません**

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

ページ	CMS 制御中
Tcon スキャンモード	閲覧のみ
スリープ設定	非表示。CMS 制御中、端末はスリープしません
バッテリー	閲覧のみ
クラスター	閲覧のみ。他の端末からクラスター経由でこの端末を変更しようとしても拒否されます
ネットワーク	Wi-Fi の設定はできますが、アクセスポイントや並行モードには切り替えられません。アクセスポイントをオンにするを参照
その他の設定ページ（時刻設定、ソフトウェア更新など）	通常どおり使えます

そのほか：

- 管理画面を開くと、ホームから直接「CMS 接続」に移動します。
- プレゼンテーションリモコンでページを送れません。
- 本体ボタンは次の節の機能だけが残ります。

本体ボタン

CMS 制御中、本体ボタンは下の機能**だけ**が使えます。ページ送り、画面クリア、QR コード表示は動作しません。患者や通行人が誤って画面を変えてしまわないためです。本機制御中のボタンの動作は 本体ボタンとジェスチャー を参照してください。

操作	機能
2つのボタンを同時に 2秒押し続ける	エンジニアモードに入ります。エンジニアモード中にもう一度行うと抜けます
次へボタンを 5秒押し続ける	「診斷資訊」（診断情報）カードを表示します。エンジニアモードには入りません
エンジニアモード中に、前へボタンを 4秒以内に 5回押す	強制的に本機制御へ戻します
エンジニアモード中に、次へボタンを 4秒以内に 5回押す	アクセスポイントを 30分間オンにします。アクセスポイントをオンにするを参照
どれかのボタンを 40秒押し続ける	工場出荷時設定に戻す（本機制御中と同じ）

次へボタンを押し続けると LED が速く点滅します

押し始めて 3秒目から LED が速く点滅します。これは工場出荷時設定に戻すカウントダウンの警告です。5秒で診断情報カードの表示が始まったら**指を離して**ください。40秒まで押し続けないでください。

エンジニアモード

現場の保守担当者が端末の状態を確認するためのモードです。エンジニアモードに入ると：

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

- パネルに「工程模式」（エンジニアモード）情報カード（QR コードなし）が表示されます。内容は、制御権、CMS 接続、端末 ID、表示タスク、ソフトウェアバージョン、ネットワーク（IP と Wi-Fi 名）、システム（CPU、温度、メモリ）、パネル、時刻です。内容が変わると 60秒ごとに更新されます。
- カードの下に「▲▼ 同時に 2 秒長押しで終了　▲ を 5 回押すとローカルに戻す　▼ を 5 回押すとホットスポットのオン／オフ」と表示されます。▲ は**前へボタン**、▼ は**次へボタン**です。
- カード（起動情報カード、診断情報カードも含む）の文字はパネル言語（繁體中文、English、日本語）に従い、CMS の接続状態は「ネットワークは正常、CMS に接続できません」のように文章で表示されます。
- LED はエンジニアモードの点滅に変わります。ステータス LED を参照。
- この間に CMS が配信した画像は保留され、エンジニアモードを抜けたあとに続きが処理されます。

エンジニアモードを抜けると、パネルは入る前の画面に戻ります。

情報カードの文字は**常に繁体字中国語**で、起動画面の言語設定には従いません。

強制的に本機制御へ戻す

CMS の故障、アドレスの設定ミス、または現場で調査が必要なときに使います。

1. 2つのボタンを同時に 2秒押し続け、エンジニアモードに入ります（パネルに「工程模式」情報カードが表示されます）。
2. 4秒以内に前へボタンを 5回押します。
3. 端末はエンジニアモードを抜けて本機制御に戻り、パネルに「単体モードに切り替えました」の説明画面が表示されます。

その後 30分間、CMS は引き継げません。CMS に引き継がせたいときは、CMS 接続ページで「CMS に引き継ぎを依頼」を押すか、30分待ってから CMS の管理画面で引き継いでください。

> **レスキューモードとは別の操作です**
>
> 2つのボタンを **10秒**押し続けるとネットワークのレスキューモードになり、この操作とは別物です。強制的に本機へ戻す操作は、先にエンジニアモードに入らないと効かないため、普段誤って行われることはありません。

アクセスポイントをオンにする

CMS 制御中、端末のアクセスポイントは**初期設定でオフ**です。現場でスマートフォンから管理画面に接続したいときは、次の手順で行います。

1. 2つのボタンを同時に 2秒押し続け、エンジニアモードに入ります。
2. 4秒以内に次へボタンを 5回押します。
3. アクセスポイントがオンになり、30分後に自動でオフになります。

エンジニアモードの情報カードに、アクセスポイントの状態とオフになる予定時刻が表示されます。本機制御に戻ると、ネットワークモードは CMS が制御する前のモードに戻ります。

CMS 制御中は、管理画面のネットワーク設定でアクセスポイントや並行モードに切り替えることはできません。

CMS からのソフトウェア更新

CMS から、現場に行かなくてもこの端末のソフトウェアを更新できます。

- インストール前に、更新パッケージが正しいか検査されます。
- 新しいバージョンが正常に起動しなければ、端末は自動的に更新前のバージョンに戻ります。
- 更新結果は CMS に報告されます。更新中、CMS はこの端末を「更新中」と表示します。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

現場での更新方法はソフトウェア更新（OTA）を参照してください。

パネル上の表示

起動時の情報カード

CMS 制御中の端末は起動時、QR コード付きの起動画面ではなく「開機資訊」（起動情報）カードを表示します。内容はエンジニアモードの情報カードと同じで、下に「面板由 CMS 控制，稍後會自動更新」（パネルは CMS が制御しています。まもなく自動で更新されます）と表示されます。CMS の画像が届くと置き換わります。

右上の小さな三角形

CMS 制御中に、端末が **30分間連続して CMS と連絡が取れない**と、パネルに表示中の CMS 画像の右上に、感嘆符の入った小さな三角形が表示されます。小さく、主な内容を隠しません。この端末が今 CMS と連絡できていないことを保守担当者に知らせるだけのものです。

- 接続が戻ると自動で消えます。
- CMS の画像にだけ描かれ、起動画面や本機制御中の画像には出ません。
- 再起動すると 30分のカウントは最初からになります。

三角形が見えたら、CMS 接続ページで 接続テスト を行ってください。

画像の更新が失敗し続けるとき

CMS の画像がパネルに表示できない状態が続くと、端末はまずパネルサービスを自動的に再起動します。それでも失敗する場合は、パネルをクリアし、目立たないエラー画面を表示します。次に更新に成功した CMS の画像で置き換わります。

ステータス LED

「CMS 接続を有効にする」をオンにすると、待機中の LED は **CMS の接続状態**を表すようになります（本機制御、CMS 制御どちらも同じ）。リフレッシュ中、起動中、スリープ中は通常の LED 表示です。ステータス LED を参照してください。

フルカラー LED（13.3インチ白色モデル）：

状態	LED	説明
接続済み	緑色点灯	CMS と連絡が取れています。通常の待機と同じです
起動中	白色点滅（約1秒ごと）	CMS コンポーネントが起動した直後です
接続中	青色のゆっくりした点滅（約1.6秒ごと）	CMS に接続しています
接続品質が低い	オレンジ色点灯	接続していますが、接続品質で気をつけたい点があります
CMS に連絡できない	黄色のゆっくりした点滅（約2秒ごと）	ネットワークか CMS に問題があります。接続テストを行ってください
エンジニアモード	青色の速い点滅（約0.5秒ごと）	エンジニアモード中です
更新中	オレンジ色点滅（約0.7秒ごと）	ソフトウェアを更新しています

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

状態	LED	説明
CMS コンポーネントが動作していない	黄色の速い点滅	CMS コンポーネント自体が 60秒を超えて停止しています。赤色にはなりません。コンポーネントが復帰すると通常の表示に戻ります

2 灯の単色 LED（27.6／32インチなどのモデル）は色がないため、点滅の速さで区別します。

状態	LED	説明
接続済み	● ● 点灯	CMS と連絡が取れています
起動中	● ● 点滅（約0.6秒ごと）	CMS コンポーネントが起動した直後です
接続中	● ● ゆっくりした点滅（約1.6秒ごと）	CMS に接続しています
接続品質が低い	● ● とてもゆっくりした点滅（約3秒ごと）	接続していますが、接続品質で気をつけたい点があります
CMS に連絡できない	● ● 点滅（約0.9秒ごと）	ネットワークか CMS に問題があります。接続テストを行ってください
エンジニアモード	● ● 速い点滅（約0.5秒ごと）	エンジニアモード中です
更新中	● ● 点滅（約0.7秒ごと）	ソフトウェアを更新しています
CMS コンポーネントが動作していない	● ● 短い点滅	CMS コンポーネント自体が 60秒を超えて停止しています。コンポーネントが復帰すると通常の表示に戻ります

工場出荷時設定に戻すカウントダウンの LED は、上のすべての状態より優先されます。

接続状態の表示は最大でも黄色の警告で、赤にはなりません。赤は工場出荷時設定に戻すカウントダウンと画面更新の失敗にだけ使います。

よくある質問

CMS のアドレスを入力したのに、画面が変わらないのはなぜですか？

既定は本機制御なので、CMS から送られた画像は表示されません。「接続状況」が「接続済み」、「バインド情報」がバインド済みであることを確認してから、「CMS に引き継ぎを依頼」を押すか、CMS 側で引き継いでください。

「CMS に引き継ぎを依頼」がグレーで押せません

「CMS 接続を有効にする」がオン、バインド済み、現在が本機制御、のすべてを満たす必要があります。未バインドなら先に「バインド」を押し、バインドに失敗する場合は接続テストを行ってください。

CMS 制御中、スケジュールの設定は消えますか？

消えません。スケジュールとライトスケジュールは停止しているだけで、編集もできます。本機制御に戻ると、次のスケジュールの時刻から通常どおり実行されます。

CMS が故障して、古い画面のままです。どうすればいいですか？

端末は最後の画面を表示し続けます（コレステリック液晶は電源がなくても画面を保持します）。現場で画面を変える必要があれば、エンジニアモードで 強制的に本機制御へ戻し、管理画面から操作してください。CMS から 7日間連続で連絡がない場合も、自動で本機制御に戻ります。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

ネットワークが一瞬切れると、パネルにエラー画面が出ますか？

出ません。パネルにエラーやオフラインの画面は表示されません。CMS と 30分間連続して連絡が取れなかったときだけ、CMS 画像の右上に 小さな三角形 が表示されます。

工場出荷時設定に戻したあと、CMS の設定は残りますか？

工場出荷時設定に戻すと、バインド、管理画面で変更した CMS のアドレス、制御権が消去され、端末は「本機制御・未バインド」に戻ります。設置時に設定した CMS のアドレスは残り、リセット後はそのアドレスで自動的にバインドし直します。MQTT のユーザー名とパスワードも同様で、設置（量産）時に設定したものは残り、管理画面で変更したものはリセット後に出荷時の値に戻ります。工場出荷時設定に戻す を参照してください。

この端末の接続先 CMS はどこで設定しますか？

現場ではこのページの「サーバー設定」で設定します。出荷時に CMS のアドレスが設定済みの端末は、追加の設定は不要です。

関連ページ：CMS／スタンドアロンモードの切り替え、ネットワーク設定、本体ボタンとジェスチャー、ステータス LED、クラスター

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

CMS／スタンドアロンモードの切り替え

> 画面の場所：設定 → システム → **モード切り替え**

対象機種

CMS モジュールをインストールしたデバイスにのみ、設定ページに「モード切り替え」が表示されます。この項目がない場合、デバイスはスタンドアロンモードのみに対応しています。

CMS コンポーネント搭載の端末は切り替え不要です

このページは以前の切り替え方法です。新しい CMS コンポーネントを搭載した端末には「モード切替」は表示されず、「CMS 接続」ページを使います。スタンドアロンの機能と CMS が同時に動き、「制御権」で誰が画面を制御するかを決めます。CMS 接続と制御権 を参照してください。このような端末に切り替えを送ると「この端末には CMS コンポーネントが内蔵されています。「CMS 接続」の設定ページで設定してください」と表示されます。

2つのモード

	スタンドアロンモード（Standalone）	CMS 集中管理モード
管理方法	現場でスマートフォンをデバイスのアクセスポイントに接続し、管理画面を開いて操作	コンテンツ管理システム（CMS）でリモートから一元管理
ネットワーク	デバイスが自分で Wi-Fi アクセスポイントを発信し、インターネットは不要	デバイスが指定の Wi-Fi ネットワークに接続し、安定したネットワークが必要
この管理画面	使用できる	**使用できない**
向いている場面	1台または少数のデバイス、現場にネットワークがない	多数のデバイスの一元管理

このマニュアルで紹介しているのは、すべてスタンドアロンモードの機能です。

スタンドアロンモードから CMS モードに切り替える

CMS モードでは現場の Wi-Fi を使って CMS システムに接続するため、切り替える前に、ネットワーク設定の「Wi-Fi」に保存済みのネットワークが1つ以上必要です。一覧が空の間は「切り替え」ボタンがグレー表示になり、ページ上部に次のように表示されます。

> **まだ CMS に切り替えられません**
> CMS モードには端末のネットワーク接続が必要ですが、「Wi-Fi」に保存済みのネットワークがありません。先に追加してから切り替えてください。

「Wi-Fi を設定」を押してネットワークを追加してから、このページに戻って切り替えてください。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

切り替える前に確認してください

- 切り替えると、デバイスの Wi-Fi アクセスポイントはなくなり、**このデバイスとの接続が失われ、この管理画面も使用できなくなります。**
- **このページからスタンドアロンモードに戻すことはできません。**CMS システムを使うか、管理者に対応を依頼する必要があります。
- 先に CMS 管理システムがこのデバイスを引き継ぐ準備ができていることを確認してください。

1. 「CMSモードに切り替え」の行で赤い **切り替え** を押します。
2. 警告を読みます：「CMSモードに切り替えると、デバイスはデフォルトのWi-Fiネットワークに接続され、中央サーバーで管理されます。この制御ページは使用できなくなり、デバイスとの接続が失われます。」
3. 入力欄に小文字で `confirm` と入力します。
4. **CMSモードへの切り替えを確認** を押します（正しく入力した場合のみ押せます）。
5. 「モード切り替え中...」と進行状況バーが表示され、「このページを閉じたり、電源を切断しないでください」と注意が表示されます。
6. 成功すると「モード切り替えを開始しました」と表示されます。

切り替えの間、デバイスは次の処理を行います：

1. パネルに「モード切り替え」の説明画面（現在のモード、切り替え後のモード、切り替え後に再起動すること）を表示します。言語は起動画面設定に従います。
2. 次回の起動から CMS モードを使うよう設定します。
3. パネルをクリアしてから再起動します。

その後、デバイスは CMS システムで管理され、パネルに表示される内容は CMS が決めます。

データは削除されません

モードを切り替えても、スタンドアロンモードの画像、画像セット、スケジュール、設定は削除されません。

切り替えに失敗した場合

状況	原因
元のページに戻り、「Response status:500」と表示される	パネルがリフレッシュ中か、切り替え処理でエラーが発生しました。パネルのリフレッシュが終わってからもう一度お試しください
「切り替え不可：sbc-display モジュールがインストールされていないため、切り替え機能を使用できません。」	このデバイスには CMS モジュールがインストールされていません
「すでにCMSモード」	デバイスはすでに CMS モードです
「まだ CMS に切り替えられません」と表示され、「切り替え」ボタンがグレー表示	「Wi-Fi」の一覧にネットワークがありません。先にネットワーク設定で追加してください

CMS モードからスタンドアロンモードに戻す

「システムは現在CMSモードで動作しています。スタンドアロンモードに戻すには、CMSシステムを使用するか、管理者にお問い合わせください。」

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

関連ページ：起動画面と画面の言語、デバイスへの接続、ネットワーク設定

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

設定のエクスポート／インポート

> ナビゲーション：設定 → システム → **エクスポート／インポート**

この端末の設定・写真・画像セット・スケジュールを1つの `.zip` ファイルに保存します。後で同じ端末にインポートして戻す（バックアップと復元）ことも、別の端末にインポートして2台の内容をそろえることもできます。

ファイルに含まれるもの

項目	含まれるか	説明
写真	含まれる	アップロードした元ファイルと、その回転角度・フィットモード・画像ギャラリーの順番。サムネイルとパネル用の変換結果はインポート後に自動で作り直されます
画像セット	含まれる	名前、含まれる写真とその順番
多面板掲示板	含まれる（多面板機種）	各パネルのリスト、レイアウト、時間帯スケジュール、手動選択後の一時停止の設定と、メディアライブラリのファイルおよび掲載期間。パネルの配線と登録は含まれません。設置ページの設置設定のエクスポートを使ってください。多面板機種でない機種にインポートした場合、この部分は無視されます
スケジュール	含まれる	名前、頻度、使用する画像セット、有効かどうか
ライトスケジュール	含まれる	名前、頻度、オンかオフか、有効かどうか
ユーザー設定	含まれる	起動画面、端末画面の言語、リフレッシュモード、スキャン方向、エッジマスク、スリープ、ボタン操作、プレゼンテーションリモコン（ページ切り替え方法を含む）、G-Sensor と画面の向き、照明ライトの手動状態
アクセスポイント設定	含まれる	アクセスポイント名、セキュリティの種類、チャンネル、「DFS チャンネルを許可」
アクセスポイントのパスワード	**エクスポート用パスワードを設定した場合のみ含まれる**	エクスポート用パスワードで暗号化してファイルに含めます。エクスポート用パスワードを参照
追加した Wi-Fi ネットワーク	名前のみ	**Wi-Fi のパスワードはエクスポートできません**。インポート時にはこれらのネットワークの名前だけが表示されるので、「ネットワーク」で自分で追加し直してください
機種データ（画面サイズ、バッテリー、LED など）	含まれない	この端末自体に属するもので、インポートしても変わりません
ブランド	含まれない	同上
クラスター	含まれない	同上
システムログ	含まれない	—
タイムゾーン、時刻	含まれない	—

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

項目	含まれるか	説明
ネットワークモード、イーサネット設定	含まれない	—

設定ファイルをエクスポートする

1. 「設定をエクスポート」の右にある **エクスポート** を押します。
2. 必要に応じて「エクスポート用パスワード（任意）」を入力し、「エクスポート用パスワードをもう一度入力」に同じパスワードを入力します。不要な場合は空欄のままにします。
3. **エクスポート** を押すと「ダウンロードを開始しました」と表示され、ブラウザがファイルをダウンロードします。

ファイル名の形式は `chlcd-backup-端末名-年月日-時分.zip` です。

- ファイルサイズは、すべての写真の元ファイルの合計とほぼ同じです（写真はあらためて圧縮しません）。
- エクスポート時、端末はまず自分のストレージでファイル全体を組み立てます。空き容量が足りないと「エクスポートに失敗しました。しばらくしてから再度お試しください」と表示されます。
- 写真が多い場合、スマートフォンでのダウンロードには時間がかかることがあります。パソコンでの操作をおすすめします。

エクスポート用パスワード

エクスポート時	ファイル内のアクセスポイントのパスワード	インポート時
エクスポート用パスワードを設定した	暗号化してファイルに含める	同じエクスポート用パスワードを入力しないとインポートできません。アクセスポイントのパスワードもファイルのものに置き換わります
エクスポート用パスワードを設定しなかった	パスワードは一切含めない	パスワードは不要です。アクセスポイント名などの設定は通常どおり適用され、**アクセスポイントのパスワードはこの端末の元のまま**です

- エクスポート用パスワードは4文字以上、128文字以下です。2回の入力が一致しないと「2 回入力したパスワードが一致しません」と表示されます。
- エクスポート用パスワードは端末に保存されません。**忘れるとこのファイルからはインポートできません**（エクスポートし直すしかありません）。
- エクスポート用パスワードが保護するのはアクセスポイントのパスワードだけです。ファイル内の写真・画像セット・スケジュール・設定は**暗号化されていません**。写真と同じように大切に保管してください。

設定ファイルをインポートする

> **インポートは置き換えで、統合ではありません**
>
> 「インポートすると、この端末の写真・画像セット・スケジュール・設定が置き換えられ、現在のものは削除されます。」今の内容を残したい場合は、先にこの端末の設定ファイルをエクスポートしてください。

1. 「設定をインポート」の右にある **インポート** を押します。
2. 以前エクスポートした `.zip` ファイルを選びます。アップロード中は進行状況バーが表示されます。**この時点ではまだ何も変更されていません。**
3. 画面の内容を確認します。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

項目	内容
エクスポート元	このファイルをエクスポートした端末の名前と画面解像度
エクスポート日時	ファイルをエクスポートした日時
内容	写真の枚数と合計サイズ、画像セット・スケジュール・ライトスケジュールの数

4. 状況に応じて次の注意が表示されます。

注意	表示されるとき
エクスポート元の画面サイズがこの端末と異なります。写真の表示設定の調整が必要な場合があります。	2台の画面解像度が異なる
アクセスポイントが「アクセスポイント名」に変わります。接続中のスマートフォンやパソコンは切断されるため、新しいアクセスポイントに接続し直してください。	ファイルにアクセスポイント設定が含まれている
Wi-Fi のパスワードはエクスポートできません。インポート後に「ネットワーク」で次のネットワークを追加し直してください：（ネットワーク名）	エクスポート元の端末にユーザーが追加した Wi-Fi ネットワークがある

5. ファイルにエクスポート用パスワードが設定されている場合は、「エクスポート用パスワードを入力」にパスワードを入力します（入力しないと次に進めません）。
6. 赤い **置き換えてインポート** を押します。「インポート中...」、続いて「インポートしました。再起動しています...」と表示されます。この間は「このページを閉じないでください」。
7. 「インポート完了」と、インポートした写真・画像セット・スケジュールの数が表示されたら **完了** を押します。ページが再読み込みされます。

インポートをやめる場合は、手順3〜5で **キャンセル** を押します。アップロードしたファイルは破棄され、この端末には影響しません。

インポートの順序

インポートは次の順序で進みます。前の手順ほど既存のデータに影響しません。

1. ファイル形式とエクスポート用パスワードを確認します。**パスワードが違う場合はここで止まり、まだ何も変更されていません**。パスワードを入力し直して再試行できます。
2. 新しい写真をすべて保存できる空き容量があるか確認します。足りない場合は止まり、まだ何も変更されていません。
3. 新しい写真を追加します。この手順が失敗した場合は、追加したばかりの写真を削除し、元の写真にはまったく影響しません。
4. 新しい画像セット、画像ギャラリーの順番、設定、スケジュールを作成します。この時点では元の内容はすべて残っています。この手順が失敗した場合は、作成したものをすべて取り除き、設定を元の値に戻すため、**端末はインポート前と同じ状態です**。
5. 新しい内容がすべてそろってから、元の画像セット・スケジュール・写真を削除します。
6. アクセスポイント設定を適用します（アクセスポイントが変わるとすぐに接続中のスマートフォンが切断されるため、最後に行います）。
7. すべての設定を反映させるため、管理プログラムが再起動します。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

アクセスポイントで接続している場合は、インポート後に接続し直してください

アクセスポイントの名前やパスワードが置き換わると、スマートフォンやパソコンは手順6で切断されます。ファイルに含まれるアクセスポイント名に接続し直してください。エクスポート用パスワードを設定したファイルなら、アクセスポイントのパスワードもエクスポート元の端末のものに変わります。設定していなければ、パスワードはこの端末の元のままです。接続し直したらページを再読み込みしてください。

管理画面は端末の再起動を最大3分待ち、間に合わなくても「インポート完了」と表示します。数が正しいかどうかは、接続し直してから確認してください。

インポート完了後の補足

完了画面には次の補足が表示されることがあります。

補足	意味
スケジュール「名前」の画像セットがファイルにないため、スキップしました	このスケジュールが使う画像セットがファイルに含まれていないため、スケジュールは作成されませんでした
ネットワーク設定は適用されませんでした：...	写真・画像セット・スケジュール・設定はインポートされましたが、アクセスポイント設定の適用に失敗しました。「ネットワーク」で確認してください
インポートは完了しましたが、元の写真・画像セット・スケジュールの一部を削除しきれませんでした。手動で削除できます	ファイルの内容はインポートされています。元の内容の一部が削除されずに残っているだけなので、画像ギャラリー、画像セット、スケジュールのページで手動で削除してください

そのほか：

- ボタンに割り当てた画像セットがファイルにない場合、割り当ては画像ギャラリー全体に戻ります。
- 古いバージョンでエクスポートしたファイルの場合、ファイルにない設定項目はこの端末の元の値のままです。

1台の設定を別の端末にコピーする

1. 設定済みの端末で設定ファイルをエクスポートします。アクセスポイントのパスワードも一緒に移したい場合は、エクスポート用パスワードを設定してください。
2. もう1台の端末に接続し、このファイルをインポートします。
3. 注意に従い、「ネットワーク」で現場の Wi-Fi を追加し直します（パスワードが必要です）。

2台が同じアクセスポイント名になります

インポートすると、アクセスポイント名もエクスポート元の端末のものに置き換わります。2台を同じ場所に置くと、スマートフォンからどちらに接続すればよいか区別できなくなるため、インポート後に「ネットワーク」でどちらか1台のアクセスポイント名を変更してください。

- どちらの端末も、機種、ブランド、クラスター設定、システムログは変更されません。
- 画面サイズが異なる機種でもインポートできますが、写真の表示設定の調整が必要な場合があります。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

制限

項目	説明
ファイルサイズ	固定の上限はなく、端末の空き容量によります
アップロードに必要な容量	ファイルサイズ＋約50MB
適用に必要な容量	すべての新しい写真のサイズ＋約50MB。この時点ではアップロードしたファイルもまだ容量を使っているため、実際には写真の合計の約2倍の空き容量が必要です
同時インポート	インポート待ちのファイルは1つだけ保持されます。もう1つアップロードすると前のものと置き換わります
バージョン	古いバージョンでエクスポートしたファイルはインポートできます。新しいバージョンでエクスポートしたファイルは、先にこの端末を新しいバージョンに更新する必要があります
クラスター	クラスターからほかの端末を表示している間はこのページを使えません。エクスポートまたはインポートしたい端末に直接接続してください

表示される可能性のあるエラーメッセージ

メッセージ	意味	対処
エクスポートに失敗しました。しばらくしてから再度お試しください	エクスポート中にエラーが発生した（ストレージにファイルを保存する空き容量が足りないなど）	不要な写真を削除してから再試行する
エクスポート用パスワードは 4 文字以上にしてください	エクスポート用パスワードが短すぎる	4文字以上入力するか、空欄にして設定しない
アップロードに失敗しました。ファイルを確認して再度お試しください	アップロードが中断した、または接続が不安定	接続を確認してからファイルを選び直す
空き容量が足りないため、この設定ファイルを保存できません	アップロードしたファイルを保存する空き容量が端末にない	不要な写真を削除してから再試行する
このファイルはエクスポートした設定ファイルではありません	選んだファイルが違う	「設定をエクスポート」でダウンロードした `.zip` を選ぶ
このファイルはエクスポートした設定ファイルではないか、破損しています	`.zip` ファイルではない、またはファイルが破損している	ダウンロードし直すか、エクスポートし直す
設定ファイルが破損しています	ファイルの内容が改変されているか、不完全	エクスポートし直す
設定ファイルが不完全です：写真が N 枚不足しています	ファイルに一部の写真が含まれていない	エクスポートし直す
この設定ファイルは新しいバージョンのアプリで作成されています。先にこの端末を更新してからインポートしてください	エクスポート元の端末のソフトウェアがこの端末より新しい	先にこの端末のソフトウェア更新を行ってからインポートする

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

メッセージ	意味	対処
エクスポート用パスワードが違うか、ファイルが破損しています	入力したエクスポート用パスワードが違う	入力し直す。この端末のデータは変更されていません
空き容量が足りません：約 X MB 必要ですが、残りは Y MB です	ファイル内の写真を保存しきれない	この端末の不要な写真を削除してから再試行する。この端末のデータは変更されていません
このインポートが見つかりません。もう一度アップロードしてください	アップロードしたファイルが端末にもうない（その後に別のファイルをアップロードしたなど）	ファイルを選び直す
インポートに失敗しました。この端末のデータは変更されていません	インポート中にその他のエラーが発生し、途中までインポートした内容は取り除かれた	しばらくしてから再試行する。この端末のデータは変更されていません

関連ページ：データの保存と消去の範囲、工場出荷時設定に戻す、画像セット、ソフトウェア更新

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

工場出荷時設定に戻す

工場出荷時設定に戻すと、ユーザーのコンテンツと設定がすべて削除され、端末は設置直後の状態に戻ります。端末をほかの部署や組織に移すときや、設定が混乱して最初からやり直したいときに使います。

一般的な問題に対する最初の手段ではありません。 接続や表示に異常がある場合は、まず再起動とトラブルシューティングを試してください。

消去される項目と保持される項目

項目	工場出荷時設定に戻した後
アップロードしたすべての画像（サムネイルと変換結果を含む）	**削除**
画像セット	**削除**
スケジュール、ライトスケジュール	**削除**
多面板のメディアライブラリ（アップロードした文書）	**削除**
多面板のリスト、レイアウト、時間帯スケジュール、公開設定	**削除**（各パネルは空の既定リストだけに戻ります）
多面板のパネル配線	保持（登録や入れ替えの結果は消えません）
すべての設定（スリープ、ボタン操作、G-Sensor、起動画面、リフレッシュモード、スキャン方向、エッジマスク、照明ライトの手動状態）	**デフォルト値に戻る**
端末画面の言語	設置時の言語に戻る
システムログ	**削除**
ブラックボックスのインシデントパッケージ	保持（今回のリセット自体も 1 つのパッケージとして記録されます）。ブラックボックスのインシデントパッケージを参照
機種	設置時の設定を保持
Wi-Fi アクセスポイントの名前とパスワード	**この端末の出荷時の値に戻る**。アクセスポイントのパスワードは出荷時のパスワードに戻りますを参照
ユーザーが追加した Wi-Fi ネットワーク	**削除**
出荷時にあらかじめ設定されたネットワーク	保持
ネットワークモード	出荷時のデフォルトに戻る
クラスター	クラスターから離脱し、クラスター設定は**消去**
タイムゾーン、時刻、NTP のオン／オフ	保持
ソフトウェアのバージョン	保持（ダウングレードされない）
Tcon ファームウェア	保持

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

元に戻せません

工場出荷時設定に戻した後、データは復旧できません。残しておきたい内容は、先に設定のエクスポート／インポートで設定ファイルをエクスポートしてください。写真・画像セット・スケジュール・設定・アクセスポイント設定がすべて含まれ、後からインポートして戻せます。

設定ファイルには Wi-Fi のパスワードを含められません。リセット後に追加し直す Wi-Fi については、パスワードが手元にあることを先に確認してください。

アクセスポイントのパスワードは出荷時のパスワードに戻ります

工場出荷時設定に戻すと、アクセスポイントの名前・パスワード・その他のアクセスポイント設定がまとめてこの端末の出荷時の値に戻ります。「ネットワーク」でアクセスポイントの名前やパスワードを変更していた場合は、リセット後に出荷時のアクセスポイントに接続し直してください。

端末	出荷時のアクセスポイントのパスワード
1.11.0 以降に新規インストールした端末	端末ごとに異なり、本体のアクセスポイントラベルに印刷されています
旧バージョンのソフトウェアから更新した端末	元の出荷時のパスワードのまま。ソフトウェア更新では変わりません

- 起動画面の1つ目の QR コードを読み取ると、パスワードを入力せずに出荷時のアクセスポイントに接続できます（リセット後、起動画面はデフォルトの「オン」に戻ります）。
- アクセスポイントラベルをなくし、出荷時のパスワードもわからない場合は、テクニカルサポートにお問い合わせください。

方法1：管理画面から

> ナビゲーション：設定 → システム → **ソフトウェア更新** → ページ最下部の赤いエリア「工場出荷時設定に戻す」



1. 警告を読みます：「工場出荷時設定に戻すと、アップロードされたすべての画像・画像セット・スケジュール・システム設定が削除され、デフォルト値に戻ります。」
2. 「実行するには confirm と入力してください」の入力欄に、小文字で `confirm` と入力します（入力が間違っていると枠が赤くなります）。
3. **工場出荷時設定に戻す** を押します（正しく入力したときだけ押せます。**押した後に確認はもう一度表示されません**）。
4. 「工場出荷時設定にリセット中です。しばらくお待ちください…」「再起動後に自動的に再接続されます」と表示されます。
5. 完了すると「工場出荷時設定に戻しました」と表示されます。所要時間は約1〜2分です。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

入口の場所

設定ページの「電源制御」の説明には「工場出荷時設定に戻す」と書かれていますが、実際の入口は「**ソフトウェア更新**」ページの最下部にあります。

方法2：本体ボタンで

端末の**いずれかの本体ボタンを40秒間押し続けます**。

押している時間	ステータス LED
3秒	速い点滅が始まり（フルカラー LED は赤）、カウントダウンに入ります
40秒	点灯したままになり（フルカラー LED は赤）、工場出荷時設定へのリセットが始まります

- 40秒以内にボタンを離すか、もう1つのボタンも押すと、キャンセルされます。
- 1.5秒の時点で、先に QR コードの起動画面がリフレッシュされます（同じ操作の前半です）。これは正常な動作なので、そのまま押し続けてください。詳しくは長押しと工場出荷時設定へのリセットは同じ操作ですを参照してください。
- 接続方法を忘れた場合や、管理画面が開けない場合に使えます。
- インジケーターのない機種でも使えますが、LED による案内がないため、時間を計って40秒間押し続けてください。

工場出荷時設定に戻す処理の流れ

1. まず現在のデータを一時的にバックアップします。
2. 管理プログラムを停止し、画像、データベース、ログを削除します。
3. 設定ファイルを設置時の内容に戻します。
4. ネットワークをリセットします：アクセスポイントを出荷時の値に戻し、ユーザーが追加した Wi-Fi を削除します。
5. クラスターから離脱し、クラスター設定を消去します（クラスターに参加している場合は、先にほかのメンバーに通知します）。
6. 管理プログラムを再起動し、正常に動作することを最大90秒待って確認します。
7. 成功したら一時バックアップを削除します。**失敗した場合は画像、データベース、設定を元に戻します**。

手順4、5が失敗しても工場出荷時設定に戻す処理全体は中断されず、残りの項目は通常どおり完了します。

ネットワークとクラスターは元に戻りません

手順7が失敗した場合に元に戻るのは画像、データベース、設定です。すでにリセットされたネットワークや、すでに離脱したクラスターは元の状態に戻りません。

完了後：

- パネルに QR コードの起動画面が表示されます（起動画面の設定はデフォルトの「オン」に戻っています）。
- アクセスポイントの名前とパスワードは出荷時の値に戻っています。変更していた場合はスマートフォンが切断されるので、出荷時のアクセスポイントに接続し直してください（アクセスポイントのパスワードは出荷時のパスワードに戻りますを参照）。Web ページは自動的に再接続されます。
- 現場の Wi-Fi に接続する必要がある場合は、「ネットワーク」で追加し直してください。
- 時刻を確認し直してから、画像を再アップロードし、画像セットとスケジュールを作成し直してください。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

失敗した場合

メッセージ	意味	対処
工場出荷時設定のリセットに失敗しました。後でもう一度お試しください（ボタンを押した直後）	リセット処理を開始できなかった。端末には何の変更もない	しばらくしてから再試行するか、端末を再起動してから再試行する
失敗、サブタイトルが `app failed to start after reset`	リセット後にプログラムが起動できず、画像、データベース、設定を自動で元に戻した	テクニカルサポートに問い合わせる
接続タイムアウト	5分以内に結果を確認できなかった。最も多い原因は、アクセスポイントが出荷時の値に戻ってスマートフォンが切断されたこと	出荷時のアクセスポイントに接続し直し、ページを再読み込みして確認する

1.11.0 より前のバージョンでは誤って失敗と表示されます

旧バージョンでは「工場出荷時設定に戻す」を押した直後に、Web ページに「工場出荷時設定のリセットに失敗しました。後でもう一度お試しください」とすぐ表示されることがありますが、工場出荷時設定へのリセットは実際には通常どおり進んでいます。1.11.0 で修正されました。旧バージョンでこのメッセージが表示された場合は、1〜2分待ってからページを再読み込みして確認し、すぐにもう一度押さないでください。

関連ページ：設定のエクスポート／インポート、データの保存と消去の範囲、本体ボタンと操作、ソフトウェア更新

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

8. クラスター

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

クラスター：複数の端末をまとめて管理

> 画面の場所：設定 → システム → **クラスター**

クラスターを使うと、同じネットワーク上の複数の端末が互いを見つけ、1つのグループとしてペアリングできます。ペアリング後は、**スマートフォンやパソコンをどれか 1台に接続するだけで、ほかの端末を表示・操作できます**。画像セットやスケジュールを複数の端末へまとめて送ることもできます。各端末はこれまでどおり独立して動作し、画像、スケジュール、スリープもそれぞれ通常どおり続きます。クラスターは、1台ずつ接続し直す手間を省くためのものです。

たとえば、店舗のカウンター横にある数枚の画面で同じスライドショーを流したい場合や、展示会場の同じフロアにある複数の画面を 1か所から管理したい場合に向いています。

クラスターは 1.11.0 で追加された機能で、**初期状態ではオフ**です。複数の端末をまとめて扱う管理ツール（ワンクリック同期、一括操作、順次アップデート、一覧ウォールなど）はクラスターの複数台管理機能で説明しています。

使う前の条件

条件	説明
すべての端末でクラスターを有効にする	各端末の「クラスター」ページで「クラスターを有効にする」をオンにします。有効にしていない端末は見つかりません
現場のネットワークに接続する	端末を「Wi-Fi 接続」または「同時接続」モードで現場の Wi-Fi に接続するか、LAN ケーブルを接続します。**アクセスポイントのみのモードではクラスターを組めません**。詳しくはネットワーク待ちを参照してください
同じネットワーク	すべての端末を**同じ Wi-Fi** に接続するか、すべて有線ネットワークに接続することをお勧めします。異なるネットワークセグメントの間ではつながらないことがあります
Wi-Fi の「クライアント分離」をオフにする	一部の Wi-Fi（特にゲスト用ネットワーク）は、同じ Wi-Fi 内の端末どうしの通信をブロックします。その場合は、ネットワーク管理者にその Wi-Fi のクライアント分離をオフにしてもらってください
ソフトウェアのバージョン	1.11.0 より前のバージョンにはクラスター機能がありません。クラスター内のすべての端末を同じバージョンに更新することをお勧めします。バージョンが古い端末では一部の操作ができません（画面に「バージョンが古いため、更新...」と表示されます）

まず「ネットワークチェック」で確認

現場のネットワークで使えるかわからない場合は、まずクラスターページのネットワークチェックで別の端末の IP アドレスを入力してください。どこで止まっているかを項目ごとに表示します。クラスターを有効にする前でもチェックできます。

クラスターページの紹介

クラスターページの上部は設定の一覧、下部は「クラスター内の端末」のタイルです。右上の「更新」を押すとすぐに状態を読み込み直します（ページ自体も 10秒ごとに自動で更新されます）。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

項目	表示される条件	説明
クラスターを有効にする	常に表示	スイッチです。オンにすると、まず「クラスターを有効にしますか？」の確認が表示されます
クラスター名	この端末がクラスターに参加している	「名前を変更」で変更します。最大 64文字です
操作記録	この端末がクラスターに参加している	「表示」を押します。詳しくは操作記録を参照してください
ネットワークチェック	常に表示	「チェック」を押します。詳しくはネットワークチェックを参照してください
複数の端末を管理	この端末がクラスターに参加していて、ほかのメンバーもいる	一覧ウォール、一括操作、順次アップデート、同時ページ切替、大画像のタイル表示、設定のコピー。詳しくはクラスターの複数台管理機能を参照してください
クラスター内の端末	クラスターが有効になっている	端末ごとに 1つのタイルが表示されます。この端末が先頭で、最後のタイルは「端末を追加」です

端末のタイル

各タイルには小さな画面が描かれ、その端末の実際の縦横比に合わせて縦向きまたは横向きになるので、どれがどの端末かを見分けられます。その下に、名前、機種（この端末には「この端末」が付きます）、解像度とソフトウェアバージョン、IP アドレスが順に表示されます。

表示	意味
タイルが薄くなり、画面アイコンの角に灰色の点がある	この端末は現在応答していません
画面アイコンの角に黄色の点がある	この端末に異常があります（ID の異常など）。理由は「詳細」に表示されます

タイルを押すと「詳細」が開き、機種、場所、バージョン、IP アドレス、ネットワーク（アクセスポイント／Wi-Fi 接続／同時接続）、最終応答時刻が表示されます。問題がある場合は、その理由がいちばん上に表示されます。

タイル右上の「その他」メニュー：

項目	説明
詳細	タイルを押した場合と同じです
名前を変更	この端末の「名前」と「場所（任意）」を変更します。それぞれ最大 64文字です。場所はグループ分けに使います。グループを参照してください
点滅させる	現場でその端末を見分けられるようにします。端末を探すを参照してください
ネットワークチェック	この端末を対象にネットワークチェックを行います（応答していない端末では、メニューの先頭に表示されます）
クラスターから外す	ほかの端末のタイルにのみあります。クラスターから外す・抜けるを参照してください
クラスターを抜ける	この端末自身のタイルにのみあります

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

応答していない端末には「点滅させる」がありません。

クラスターを有効にする

1. 設定 → システム → **クラスター** を開きます。
2. 「クラスターを有効にする」スイッチをオンにします。
3. 確認ウィンドウ「クラスターを有効にしますか？」に「同じネットワークのペアリング済み端末どうしで操作できるようになります。」と表示されたら、**有効にする** を押します。
4. 成功すると「クラスターを有効にしました」と表示されます。

クラスターに参加させる**すべての端末で 1回ずつ行ってください**。有効にすると端末はネットワーク上に自分の存在を知らせ、クラスターを有効にしたほかの端末から見つけられるようになります。

ネットワーク待ち

有効にした後、この端末に使える現場のネットワークがまだない場合は、「クラスターを有効にする」の下に黄色のお知らせが表示されます。

お知らせ	原因と対処
この端末はアクセスポイントのみで、現場のネットワークにつながっていません。「ネットワーク」で Wi-Fi または同時接続モードに切り替えるか、LAN ケーブルを接続してください。	アクセスポイントのみのモードではクラスターを組めません。ネットワーク設定でモードを切り替えるか、LAN ケーブルを接続してください
現場のネットワークのアドレスをまだ取得していません。Wi-Fi の接続またはケーブルを確認してください。	すでに Wi-Fi 接続／同時接続モードですが、まだ接続されていません
ネットワークの状態を読み取れません。ネットワークサービスが起動中の可能性があります。	起動直後に一時的に表示されることがあります。少し待ってから確認してください

ネットワークがつながると、クラスターは自動で動作を始めます。もう一度有効にする必要はありません。

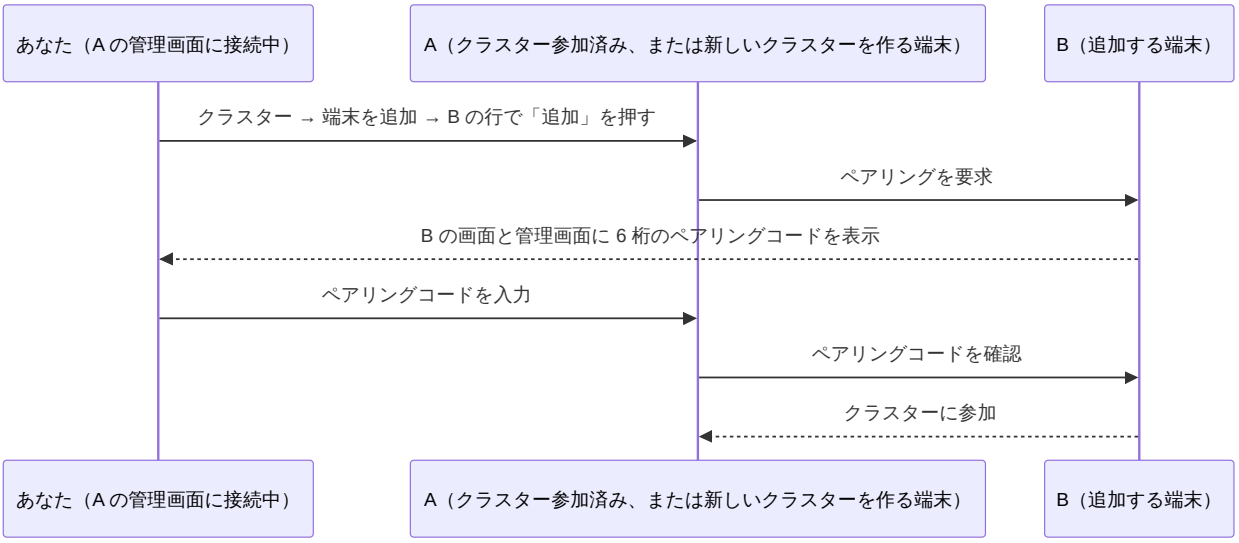
クラスターサービスが動作していない

クラスターページの上部に「クラスターサービスが動作していません。ほかの機能には影響しません。」と表示された場合は、クラスターを担当するバックグラウンドサービスが動いていません。画像やスケジュールなどほかの機能は通常どおり使えます。「再試行」を押してください。何度も表示される場合は、端末を再起動するか、テクニカルサポートにお問い合わせください。

端末の追加とペアリング

ペアリングは、端末をクラスターに追加する唯一の方法です。**追加したい端末**のそばに立ち、スマートフォンやパソコンを**すでにクラスターに参加している任意の端末**に接続します（初めてクラスターを作る場合は、どれか 1台に接続すれば十分です）。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com



手順

1. クラスターページで最後のタイル **端末を追加** を押します。
2. 「端末を追加」ページに、ネットワーク上で見つかり、まだこのクラスターに参加していない端末が一覧表示されます。各端末には名前、機種、解像度、バージョン、IP が表示され、追加できる行の右側には **追加** があります。
3. 追加したい端末の **追加** を押します。
   - **この端末がまだどのクラスターにも属していない**場合は、まず「クラスターに名前を付ける」が表示されます。名前（最大 64文字、例：「1 階」）を入力して **次へ** を押します。ペアリングに成功すると、この端末と相手の端末で新しいクラスターが作られます。名前はあとでクラスターページで変更できます。
   - この端末がすでにクラスターに参加している場合は、そのまま次のステップに進み、相手の端末は現在のクラスターに参加します。
4. **相手の端末の画面**にペアリングコードの帯が重ねて表示されます。相手の端末の管理画面を開いているブラウザにも「ペアリングコード」ウィンドウが表示され、「『この端末の名前』がこの端末をクラスターに追加しようとしています。その端末で次のコードを入力してください：」と残り時間が表示されます。
5. こちら側の「ペアリングコードを入力」ウィンドウに 6桁の数字を入力します。6桁入力すると自動で送信されます。**確定** を押しても送信できます。
6. 成功すると「『相手の名前』を追加しました」と表示され、クラスターページに戻ります。相手のブラウザには「クラスターに参加しました」と表示され、画面の帯も消えて元の表示に戻ります。

ペアリングコードはネットワーク上を送られません。その端末のそばで画面を見られる人だけがコードを知ることができます。これが「追加しようとしているのが目の前のこの端末である」ことを確認する方法です。

ペアリングコードの制限

項目	ルール
有効時間	5分です。期限が切れたら、もう一度「追加」を押してください
入力ミス	1つのペアリングコードにつき 3回まで試せます。間違えると「コードが違います。あと N 回試せます」と表示されます
3回とも間違えた	そのペアリングコードは無効になります。相手のブラウザには「コードの入力ミスが多すぎるため、無効になりました」、こちら側にはペアリングが終了したというメッセージが表示されます
続けて無効になった	10分以内に 3つのペアリングコードが無効になると、相手の端末は 5分間ペアリングを受け付けなくなります。その間は「ペアリングコードの入力ミスが多すぎます。N 秒後にもう一度お試しください」と表示されます

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

項目	ルール
同時のペアリング	1台の端末は同時に 1台としかペアリングできません。相手がほかの端末とペアリング中の場合は「この端末は『〇〇』とペアリング中です」と表示されます
キャンセル	こちら側で「ペアリングコードを入力」ウィンドウを閉じるか、相手のブラウザで「キャンセル」を押すと、ペアリングは終了します

追加できない端末

「端末を追加」の一覧で追加できない端末には「追加」ボタンがなく、代わりに理由が表示されます。

理由	対処
すでにこのクラスターにいます	追加し直す必要はありません
バージョンが古いため、更新してから追加してください	先にその端末のソフトウェアを更新してください
別のクラスターにいます。先にそちらを抜ける必要があります	1台の端末が同時に属せるクラスターは 1つだけです。その端末のクラスターページで「クラスターを抜ける」を行うか、その端末のクラスターから外してもらってください
応答がありません	その端末の電源が入っていて、スリープしておらず、ネットワークが正常か確認してください

一覧が空のときは「ほかの端末はまだ見つかっていません。相手もクラスターを有効にし、同じネットワークにつないでください。」と表示されます。ページは 10秒ごとに自動で探し直します。

> **この端末はクラスター未参加だが、相手はすでに別のクラスターにいる**
>
> 相手には「別のクラスターにいます。先にそちらを抜ける必要があります」と表示されます。本当にしたいのが**この端末**を相手のクラスターに追加することなら、相手の端末（または相手のクラスター内の任意の端末）に接続し直し、そちらの「端末を追加」からこの端末を追加してください。

手動で追加

ネットワークによっては、端末どうしの自動検出がブロックされます。その場合は、「端末を追加」ページ下部の「手動で追加」で **追加** を押し、相手の IP アドレス（例：`192.168.1.30`）を入力して、もう一度 **追加** を押します。相手もあらかじめクラスターを有効にしておく必要があります。

- 成功すると、相手が上の一覧に表示されます。そのあとは通常の手順どおり「追加」を押してペアリングします。
- 失敗すると、ウィンドウに「追加できませんでした：」と表示され、ネットワークチェックの各項目の結果が一覧表示されます。
- 入力の形式が正しくない場合は「IP アドレスまたはホスト名を入力してください」と表示されます。

ネットワークチェック

ネットワークチェックは、この端末と別の端末の間のネットワークを項目ごとに確認し、つながらない理由を表示します。クラスターページの「ネットワークチェック」、タイルのメニュー、詳細のいずれからでも開けます。

次の項目を順にチェックします。前の項目を通過しなかった場合、後の項目は「未確認：前のステップを通過していません」と表示されます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

チェック項目	通過しないときによくある原因
この端末が現場のネットワークにつながっている	この端末がアクセスポイントモードになっている、または Wi-Fi／LAN ケーブルにまだ接続していない
2 台が同じネットワークセグメントにある	警告のみです。2台が別の Wi-Fi に接続している可能性があります。同じネットワークにすることをお勧めします
相手に接続できる	相手の電源が切れている、スリープ中、アドレスの入力ミス、または Wi-Fi の「クライアント分離」がオンになっている。2台が別のネットワークにあり、経路がない可能性もあります
相手がクラスターを有効にしている	相手の電源は入っているが、クラスターが有効になっていない
バージョンに互換性がある	どちらかのバージョンが古すぎます。どちらを更新すべきかが画面に表示されます
2台が自動で互いを見つけられる	警告のみです。ネットワークが自動検出をブロックしているので、手動で追加を使ってください。この端末でクラスターをまだ有効にしていない場合、この項目はチェックしません

通過しなかった項目には、その下に原因と対処方法がわかりやすく表示されます。

1台からほかの端末を表示・操作する

この端末がクラスターに参加していると、管理画面の**ヘッダー**に端末メニューが追加されます。ボタンには、いま表示している端末の名前が表示されます。開くとクラスター内のすべての端末が一覧表示され、この端末が先頭に来ます。

1. ヘッダーの端末メニューを押します。
2. ほかの端末を選びます。ページが再読み込みされ、以後は**すべてのページにその端末のデータが表示されます**。画像ギャラリー、画像セット、スケジュール、設定、端末情報などが対象で、操作もその端末に対して行われます。
3. ページ最上部に青い帯「『名前』（機種）を操作中」が表示され、この端末を操作しているのではないことを知らせます。
4. 戻るときは、帯の **この端末に戻る** を押すか、端末メニューでこの端末を選び直します。

メニューの表示	意味
名前の下に機種またはインチ数	選べます
薄く表示され「応答がありません」	この端末は現在接続できず、選べません
薄く表示され「スリープ中（HH:MM に復帰予定）」または「スリープ中（ボタンを押すと復帰）」	この端末はスリープ中です。スリープ中とネットワーク切替中を参照してください
薄く表示され「ネットワーク切替中、1分ほどで戻ります」	この端末はネットワークを切り替え中です
薄く表示され「バージョンが古いため、更新するとここから表示できます」	先にその端末を更新してください
薄く表示され「ID に問題があります。その端末でクラスターに参加し直してください」	ID の異常を参照してください
ボタン右上に赤い点	確認が必要な端末があります。異常のお知らせを参照してください

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

端末に「場所」が入力されている場合、メニューは場所ごとに区切って表示されます。

ブラウザは選んだ端末を覚えています

ほかの端末を選ぶと、同じブラウザで次に管理画面を開いたときもその端末が選ばれたままになります。ヘッダーの端末名と青い帯を見れば、いまどの端末を操作しているかがわかります。覚えている端末がすでにクラスターにいない場合は、自動でこの端末に戻ります。

表示のみ

帯に「『名前』を表示中・表示のみ」と表示されている場合、その端末のバージョンは表示のみに対応しており、ほかの端末からの操作には対応していません。その端末を更新すると操作できるようになります。

そのまま操作できる機能

ほかの端末を選んだ後、次のページは通常どおり表示・操作でき、その端末に直接接続した場合と同じ結果になります。

- 画像表示と画像ギャラリー（アップロード、パネルに画像を表示、画面をクリア、削除）、PDF コラージュ、画像セット
- スケジュール、ライトスケジュール、照明ライト
- スリープ設定、ボタン操作設定、プレゼンテーションリモコン、G-Sensor 設定、起動画面、スキャン方向やリフレッシュモードなどの画面設定
- 時刻設定、システムログ、端末情報、バッテリー情報
- ソフトウェア更新、Tcon ファームウェア

アップロードできるファイル（画像、更新パッケージなど）は最大 128 MB です。

先に確認が必要な操作

次の操作はその端末が一時的にオフラインになったり、リスクがあったりするため、送信前に確認ウィンドウが表示されます。「OK」を押すと実行されます。

操作	確認ウィンドウ	その後
再起動	「「名前」を再起動しますか？」：再起動し、1 分ほど接続できなくなります	右上に「「名前」の復帰を待っています…」と表示され、戻ると「「名前」が復帰しました」と表示されます。5分たっても戻らない場合は「「名前」が 5 分たっても復帰しません。現地で電源とネットワークを確認してください。」と表示されます
ソフトウェア更新（更新パッケージのアップロード）	「「名前」のソフトウェアを更新しますか？」：更新後に再起動し、しばらく接続できなくなります	ソフトウェア更新ページで復帰を待って結果を表示します
Tcon ファームウェア更新	「「名前」のパネルファームウェアを更新しますか？」：更新中はその端末の電源を切らないでください	—

その端末の**スリープ設定**を変更すると、「「名前」は設定後すぐにスリープし、しばらく接続できなくなることがあります。」というお知らせが表示されます。

その端末自身のページで操作する機能

次の機能はほかの端末からは**操作できません**。その端末に直接接続する必要があります。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

機能	理由
ネットワーク（モード、アクセスポイント、Wi-Fi）	ネットワークを変更するとすぐに接続が切れるため
クラスター	クラスターページには常に、接続しているこの端末自身の状態が表示されるため
モード切替（CMS／スタンドアロン）	切り替えるとスタンドアロンの管理から外れるため
設定のエクスポート／インポート	インポートすると端末の内容全体が置き換わって再起動し、ファイルのアップロード・ダウンロードもその端末自身のページで行う必要があるため
シャットダウン	シャットダウンした端末はリモートで起動できないため
工場出荷時設定に戻す	工場出荷時設定に戻すとその端末がクラスターから抜けるため

ほかの端末を選んでいるときは、設定ページの「ネットワーク」「クラスター」「モード切替」「エクスポート／インポート」が薄く表示され、説明が「その端末のページで操作してください」に変わります。ほかのページでこうしたボタンを押すと「この操作はその端末自身のページで行ってください」と表示されます。

ほかの端末を操作するときに表示されることがあるメッセージ

メッセージ	意味
「名前」が応答しません	その端末の電源が切れている、ネットワークから外れている、またはネットワークがつながっていない
「名前」はスリープ中です。約 N 分後に復帰する予定です／「名前」はスリープ中です（ボタンを押すと復帰します）	その端末はスリープ中で、操作は送信されていません
「名前」はネットワークを切り替え中です。約 N 分後に戻る予定です	しばらくしてからもう一度お試しください
「名前」のバージョンが古いため、更新するとここから表示できます（または操作できます）	先にその端末を更新してください
「名前」の応答がタイムアウトしました	その端末には接続できますが、長い間応答がありません
「名前」がこの端末からの要求を拒否しました	認証に失敗しました。通常は、その端末がこの端末を認識しなくなったためです（クラスターから外された場合など）。ページを更新してからもう一度お試しください。何度も起きる場合は、クラスターに参加し直してください
この端末はクラスターに参加していません	選んだ端末はすでにメンバーではありません
ファイルが 128 MB を超えています	アップロードしたファイルが大きすぎます
空き容量が足りないため、このファイルを受け取れません	ファイルを中継する際に、この端末の空き容量が足りません

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

スリープ中とネットワーク切替中

端末はスリープやネットワーク切替の前に、クラスター内のほかの端末に知らせます。そのため、ほかの端末はそれが故障ではなく「一時的に不在」だとわかります。

状況	ほかの端末での表示
スリープ中で、スケジュールにより復帰する予定がある	「スリープ中（HH:MM に復帰予定）」。時刻はあなたのスマートフォンやパソコンの時計で表示されます
スリープ中で、スケジュールがない（ボタンを押さないと復帰しない）	「スリープ中（ボタンを押すと復帰）」
ネットワークモードを切り替え中	「ネットワーク切替中、1分ほどで戻ります」
復帰した	ネットワークが戻ると自動でほかの端末に知らせ、再び選べる状態になります

- 一時的に不在の端末は表示対象に選べず、同期や一括操作などの作業の対象候補にも表示されません。これらの操作は**復帰後に自動で再送されません**。復帰後にもう一度行ってください（結果ページの「失敗した端末に再送」「失敗した端末をやり直す」を使えます）。
- お知らせを送れなかった場合（ネットワークがすでに切れていたなど）でも、スリープやネットワーク切替は妨げられません。ただし、ほかの端末がその端末を「応答がありません」と表示するのは約 3分後になります。
- 事前のお知らせなしに離れた端末（電源断、LAN ケーブルを抜いた場合）は、約 3分間応答がないと「応答がありません」と表示されます。

スリープのタイマー

- この端末を通じてほかの端末を操作している間は、**この端末**も使用中とみなされ、操作の途中でスリープすることはありません。
- ほかの端末を表示しているだけでは、その端末が操作されているとは**みなされません**。その端末は自身のスリープ設定に従ってスリープします。ただし、スリープ前のカウントダウン警告「端末がまもなくスリープします」があなたの画面に表示され、「スリープしない」を押すとその端末のスリープを延ばせます。詳しくはスリープと復帰を参照してください。

クラスターから外す・抜ける

操作	方法	確認ウィンドウ
ほかの端末を外す	その端末のタイルの「その他」→「クラスターから外す」→ **外す**	「「名前」をクラスターから外しますか？」
この端末が抜ける	この端末のタイルの「その他」→「クラスターを抜ける」→ **抜ける**	「クラスター「クラスター名」を抜けますか？」
クラスターをオフにする	「クラスターを有効にする」スイッチをオフにします。この端末がまだクラスターに参加している場合は、先に抜けてからオフになります → **抜けてオフにする**	「クラスターをオフにすると「クラスター名」を抜けます」

- 外した後や抜けた後は、ほかの端末からその端末を操作できなくなり、その端末からもこのクラスターが見えなくなります。
- **その端末自身の画像と設定には影響しません**。クラスターに属さなくなるだけです。
- 再び参加するには、クラスター内の端末から「端末を追加」で**もう一度ペアリング**する必要があります。
- 外された端末では、次にクラスターページを開いたときに「この端末はクラスターから外れました」が 1回表示され、どの端末が外したかが説明されます。
- 工場出荷時設定に戻すと、この端末はまずクラスターを抜け、クラスターが「オフ」の状態に戻ります。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

ID の異常

各端末には固有のクラスター ID があります。ある端末のストレージ全体を別の端末にコピーすると、2台が同じ ID を持つことになります。このとき「詳細」には「同じ ID が別の機器に現れています（ストレージがコピーされた可能性）。同期を止めています。その端末でクラスターに参加し直してください。」と表示されます。対処方法は、その端末でクラスターを抜けてから、もう一度ペアリングすることです。

端末のクラスター ID データが失われた場合、その端末は自動でクラスターを抜け、クラスターページに「この端末のクラスター ID データが失われたため、クラスター「クラスター名」を抜けました。必要なら再参加してください。」と表示されます。

関連する章：クラスターの複数台管理機能、ネットワーク設定、スリープと復帰、ソフトウェア更新（OTA）、工場出荷時設定に戻す

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

クラスターの複数台管理機能

> 画面の場所：設定 → システム → **クラスター** →「複数の端末を管理」。ワンクリック同期は **画像セット**、**スケジュール** ページの右上にあります

端末でクラスターを組むと、1台からほかの端末に切り替えて操作するだけでなく、複数の端末に同じことをまとめて行えます。このページでは、こうした複数台向けのツールを説明します。

「複数の端末を管理」セクションは、**この端末がクラスターに参加していて、ほかのメンバーもいる**場合にのみ表示されます。以下のツールはすべて、接続しているこの端末から実行され、この端末が選んだ端末へ 1台ずつ、または同時に送ります。

ツール一覧

ツール	場所	用途
ワンクリック同期（「他の端末に同期」）	画像セット、スケジュールページの右上	画像セットやスケジュールを（画像ごと）ほかの端末にコピーします
クラスター共有	画像セットの管理画面	1つの画像セットをすべての端末で同じに保ち、以後の変更を自動で同期します
一覧ウォール	複数の端末を管理	すべての端末の現在の画面、バッテリー残量、バージョンを 1 ページで確認します
一括操作	複数の端末を管理	複数の端末を選び、画像切替、画面クリア、スケジュール切替、再起動を一度に行います
順次アップデート	複数の端末を管理	更新パッケージを一度アップロードし、1台ずつ更新します
同時ページ切替	複数の端末を管理	複数の端末で同じ画像セットの同じ画像を同時に表示します
大画像のタイル表示	複数の端末を管理	1枚の大きな画像を分割し、並べた複数の端末で 1 面の壁として表示します
設定をコピー	複数の端末を管理	この端末の設定をほかの端末に適用します
端末を探す、グループ、異常のお知らせ、操作記録	クラスターページ	現場での端末の識別、グループ分け、お知らせ、この端末を誰が変更したかの確認

対象の端末を選ぶ

同期、一括操作、順次アップデート、同時ページ切替、設定のコピーは、どれも同じ端末一覧で対象を選びます。

- **すべて選択**：現在選べるすべての端末を選びます。
- **機種フィルター**：クラスター内に異なる機種や解像度がある場合、一覧の上にドロップダウンが表示され、特定の機種だけを表示できます（初期値は「すべての機種」）。
- **グループボタン**：端末に「場所」が入力されている場合、一覧の上に場所ごとのボタンが表示されます。押すとそのグループ全体を選びます。
- 選べない端末は薄く表示され、理由が表示されます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

理由	意味
応答がありません	その端末は現在接続できません
一時的に不在／スリープ中／ネットワーク切替中	その端末は一時的に不在であることを知らせています。スリープ中とネットワーク切替中を参照してください
バージョンが古いため、更新...	その端末のバージョンはこの操作に対応していません
ID に問題があります。その端末でクラスターに参加し直してください	ID の異常を参照してください

端末ごとの結果

送信すると、ウィンドウに端末ごとの進捗と結果が表示されます。「待機中」「実行中」「完了」「スキップ」、または失敗の理由です。

結果	意味
応答なし	その端末に接続できません
スリープ中（HH:MM に復帰予定）。復帰後に再送してください	その端末はスリープ中です
処理中です。後でもう一度お試しください	その端末はパネルをリフレッシュ中か、ほかの処理をしています
見つかりません	その端末に、指定した名前の画像セットやスケジュールがありません
バージョンが古いため、先に更新してください	先にその端末を更新してください
タイムアウト	長く待っても完了しませんでした
前の端末が失敗したため未実行	順次アップデートが前の端末の失敗で停止しました
失敗	その他の理由です。後ろに説明が付きます

終了後に失敗した端末がある場合は、「失敗した端末をやり直す」（同期では「失敗した端末に再送」）を押すと、失敗した端末だけにもう一度実行できます。**失敗した端末に自動で再実行はされません**。たとえば、スリープ中だった端末が復帰したら、もう一度押してください。

> **結果はこの端末にだけ保存されます**
>
> 作業の進捗と結果は、接続しているこの端末にだけ記録されます。この端末を再起動すると、結果ページには「この作業の記録はもうありません（この端末が再起動した可能性があります）」と表示されます。すでに各端末に送られた内容には影響しません。

ワンクリック同期

この端末の画像セットやスケジュールを、中の画像ごとクラスター内のほかの端末にコピーします。

「他の端末に同期」ボタンは次の場所にあります。

- **画像セット**一覧の右上と、画像セット管理画面の右上（開いている画像セットが最初から選ばれています）
- **スケジュール**ページの右上

このボタンは、この端末がクラスターに参加していて、ほかのメンバーがいて、しかも**ヘッダーでほかの端末を選んでいない**ときにのみ表示されます。同期の送信元は常に、接続しているこの端末です。スマートフォンの幅では送信アイコンだけが表示されます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

手順

1. **他の端末に同期** を押します。
2. 「内容」：送る画像セットまたはスケジュールを選びます。スケジュールを同期すると、そのスケジュールが使う画像セットと画像も一緒に送られます。**次へ** を押します。
3. 「端末」：対象の端末を選び、**次へ** を押します。
4. 「同名のとき」：相手にすでに同じ名前の項目がある場合の扱いを選びます（初期値は「送らない」）。

選択肢	結果
送らない	相手はそのままです。重複した名前が結果に表示されます
別名で保存	名前に番号を付けます（例：「ロビー (2)」）
上書き	この端末の内容に置き換えます。置き換えられた画像は相手の画像ギャラリーに残ります。これを選ぶと「上書きしますか？」の確認が表示されます。元に戻せません

5. **送信** を押します。ウィンドウ上部に今回送る量が表示され（例：「画像セット 1 件、スケジュール 0 件、画像 12 枚（35.2 MB）」）、下部に「画像を送信中 3／12」などの端末ごとの進捗が表示されます。

同期のルール

- **1台ずつ順番に送ります**。1台が失敗しても次の端末には影響しません。
- 送るのは**元の画像**で、各端末が自分の解像度と設定に合わせて変換します。そのため、異なる機種どうしでも同期できます。
- 相手がすでに同じ画像を持っている場合は送り直さず、足りない分だけを送ります。
- 各端末は、すべての画像を受け取ってからまとめて反映します。途中で失敗した場合、その端末に今回追加されたものはすべて取り除かれ、元の内容はそのままです。
- 同期はデータを保存するだけで、**相手の画像がすぐに切り替わることはありません**。
- 同期したスケジュールは、元の有効／無効の状態を保ちます。新しく作られたスケジュールはその端末のすべてのスケジュールの最後に置かれ、再生中のスケジュールを奪うことはありません。「上書き」を選んだ場合は、その端末の元の並び順が保たれます。

同期が失敗する原因

メッセージ	対処
相手は別の同期を受信中です。しばらくしてから再送してください	1台の端末が同時に受信できる同期は 1つだけです
空き容量不足：N MB 必要、空きは N MB	先にその端末の画像ギャラリーの空き容量を確保してください
同じ名前の項目があるため送信しませんでした：名前	「同名のとき」で「送らない」を選んでいます
応答がありません（電源オフ、スリープ、ネットワーク外の可能性）	その端末の状態を確認してから再送してください
バージョンが古いため、更新するまで同期を受け取れません	先にその端末を更新してください

クラスター共有の画像セット

画像セットを「クラスター共有」にすると、クラスター内のすべての端末に送られ、以後は**どの端末で変更・削除しても、すべての端末に適用されます**。クラスターに新しく参加した端末も、すべての共有画像セットを自動で受け取ります。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

設定方法

1. **画像セット** を開き、共有したい画像セットを押して管理画面に入ります。
2. 「クラスター共有」スイッチをオンにします。
3. 「クラスターで共有しますか？」で **共有する** を押します。
4. 「共有しました。まもなく他の端末に送られます」と表示されます。画像セット一覧では、この画像セットの名前の下に「共有」と表示されます。

「クラスター共有」スイッチは、この端末がクラスターに参加していて、ヘッダーでほかの端末を選んでいないときにのみ表示されます。

共有のルール

状況	結果
どれかの端末で変更（画像の追加・削除、並べ替え、名前の変更）	最初の変更から約 20秒後にほかの端末へ送られます。その間の複数の変更は 1回にまとめられます
どれかの端末でこの画像セットを削除	ほかの端末のこの画像セットも削除されます。**画像は各端末の画像ギャラリーに残ります**
どれかの端末で画像セット内の画像を削除	画像セットの変更と同じ扱いになり、ほかの端末の画像セットからもその画像が取り除かれます
「クラスター共有」をオフにする	「共有を解除しました（他の端末のコピーは残ります）」と表示されます。この端末が参加しなくなるだけで、ほかの端末のコピーは残ります
端末がスリープ中・応答なしのとき	見逃した変更は、戻ってきたときに反映されます。各端末は 10分ごとにほかのメンバーと内容を照合します
新しい端末がクラスターに参加	すべての共有画像セットを自動で受け取ります
端末に同じ名前の共有でない画像セットがすでにある	名前に番号を付けて別に保存します（例：「ロビー (2)」）

同じ共有画像セットを 2台で同時に変更しないでください

2台が照合を終える前に同じ共有画像セットをそれぞれ変更すると、最終的に一方の変更だけが残り、もう一方は上書きされます。1台で変更を終え、ほかの端末が受け取ってから次の変更を行ってください。

一覧ウォール

> 画面の場所：クラスター → 複数の端末を管理 → **一覧ウォール** → 「表示」

すべての端末の現在の画面、バッテリー残量、バージョンを 1 ページで確認できます。30秒ごとに更新されます。端末に「場所」が入力されている場合は、場所ごとに区切って表示されます。

カードの表示	意味
現在の画面のサムネイル	その端末の画面に表示中の画像
QR 起動画面	その端末は起動画面を表示中です
画像なし	その端末は現在、画像ギャラリーの画像を表示していません

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

カードの表示	意味
画面を取得できません	その端末には接続できますが、画面の情報を読み取れません
応答なし／スリープ中…	その端末に接続できないか、一時的に不在です
右上のバッテリー残量	バッテリー搭載の機種でのみ表示されます
下部	名前とバージョン（この端末には「この端末」と表示されます）

どのカードを押しても、その端末に切り替わります。ヘッダーの端末メニューでその端末を選んだのと同じで、そのまま操作できます。

一括操作

> 画面の場所：クラスター → 複数の端末を管理 → **一括操作** →「開始」

複数の端末を選び、同じ操作を一度に行います。選んだすべての端末が**同時に**実行するので、画面の操作はそろって切り替わります。

操作	説明
画面をクリア	パネルを単色の背景色でクリアします
QR 起動画面を表示	パネルに起動画面を表示します
画像セットの 1 枚目を表示	画像セット名を入力します（初期状態で選ばれている操作です）
スケジュールを有効にする	スケジュール名を入力します
スケジュールを無効にする	スケジュール名を入力します
再起動	送信前に「この N 台を再起動しますか？」と確認します

- 画像セットとスケジュールは、各端末で**名前で**探します。各端末に同じ名前の画像セットやスケジュール（通常は同期または共有したもの）が必要です。入力中は、この端末にある名前が候補として表示されます。見つからない端末の結果は「見つかりません」になります。空の画像セットも見つからない扱いです。
- 一括操作の対象にこの端末自身は含まれません。

順次アップデート

> 画面の場所：クラスター → 複数の端末を管理 → **順次アップデート** →「開始」

更新パッケージを一度アップロードするだけで、クラスター内の端末を**1台ずつ**更新します。どれか 1台が失敗した時点で停止します。

1. 「更新パッケージを選択（.tar.gz）」を押して更新ファイルを選びます。`.tar.gz` のみ受け付けます。
2. 更新する端末を選びます。一覧の順に進みます。
3. **更新を開始** を押します。

更新のルール

- 各端末は「更新パッケージを送信中」→「更新中（再起動します）」→「完了」の順に進みます。
- **各端末の更新が終わり、戻ってきてバージョンが正しいことを確認してから、次の端末に進みます。**

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

- すでにこのバージョンの端末は「スキップ」になります（例：「すでに 1.11.0 です」）。
- どれか 1台が失敗すると停止し、残りの端末は「前の端末が失敗したため未実行」になります。
- 1台あたり最大 10分待ちます。それを超えると「10 分以内に更新の完了を確認できませんでした」と表示されます。
- 実行中は「停止」を押せます。現在の端末が終わったところで停止し、残りの端末は実行されません。
- **この端末自身は一覧に含まれません**。ほかの端末をすべて更新したら、この端末のソフトウェア更新で自分で更新してください。

まず 1台で試す

まず 1台だけを選んで更新し、問題がないことを確認してからほかの端末を更新することをお勧めします。1台ごとの更新の動作（どのデータが残るか、失敗時に旧バージョンに戻ること）はソフトウェア更新（OTA）と同じです。

同時ページ切替

> 画面の場所：クラスター → 複数の端末を管理 → **同時ページ切替** →「開始」

複数の端末で同じ画像セットの同じ画像を同時に表示したり、一定間隔ごとに一緒に次の画像へ切り替えたりします。この端末自身もグループに加えられます。

1. 画像セット名を入力し、**すべての端末にある**画像セット（共有または同期したものなど）を選びます。
2. 方法を選びます。
   - 「1 枚目を表示し、以後は手動で切替」
   - 「一定間隔で一緒に次の画像へ」：秒数を入力します。初期値は 60秒、**最短 30秒**、最長 86400秒（1日）です。
3. 端末を選び、**開始** を押します。すべての端末が一緒に1枚目を表示します。
4. 開始すると、ウィンドウに「「画像セット」 N 枚目」と表示されます。「前へ」「次へ」を押すか、枚数を入力して「表示」を押します。各端末の結果には「表示済み（全 N 枚）」または失敗の理由が表示されます。

ルール	説明
枚数が異なる	枚数が少ない端末は先頭に戻って繰り返します
切り替えのタイミング	この端末が各端末に同時に切り替えを指示するので、各端末の時計には依存しません
各端末のスケジュール	各端末のスケジュールは引き続き通常どおり動作し、同時ページ切替の画面を上書きすることがあります。必要なら、先に一括操作でそれらのスケジュールを無効にしてください
この端末のスリープ	定期的なページ切替の間は、切り替えのたびにこの端末が使用中とみなされます

ウィンドウを閉じても定期的なページ切替は続きます

「一定間隔で一緒に次の画像へ」を選んでからウィンドウを閉じても、定期的なページ切替はこの端末のバックグラウンドで続きます。ブラウザを開いたままにしておく必要はありません。実行中は、クラスターページの「同時ページ切替」の行に「実行中：「画像セット」を N 秒ごとに同時切替しています」と表示されます。「開始」を押すとこのウィンドウに戻り、進捗を確認したり「停止」を押したりできます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

大画像のタイル表示

> 画面の場所：クラスター → 複数の端末を管理 → **大画像のタイル表示** → 「開始」

1枚の大きな画像を分割し、並べた複数の端末で 1 面の壁として表示します。同じ機種を同じ向きに並べると最もきれいに表示されます。

レイアウトを作る

1. 「新しいレイアウト」を押し、レイアウト名（最大 60文字、例：「ロビーの壁」）を入力します。
2. 「行」と「列」の数をそれぞれ 1〜6 で設定します。新しいレイアウトの初期値は 1行 2列です。
3. 各マスに置く端末を選びます（この端末自身も使えます）。1台の端末は 1つのマスにしか置けません。マスは空けておいてもかまいません。
4. **レイアウトを保存** を押します。成功すると「保存しました」と表示されます。

保存したレイアウトはページ上部に「名前（行×列）」の形で一覧表示されます。押すと読み込まれ、横のごみ箱アイコンで削除できます。レイアウトは接続しているこの端末に保存されます。レイアウト名は重複できず、重複すると「同じ名前のレイアウトがすでにあります」と表示されます。

大きな画像を送る

1. 「画像を選択」を押して画像を選びます。選ぶと大きな画像がプレビューされ、グリッドが重ねて表示されて、各マスがどの端末かがわかります。
2. **分割して送信** を押します（先にレイアウトが自動で保存されます）。
3. この端末が画像を均等に分割して各端末に順に送り、**すべて送り終えてから一斉に表示します**。
4. すべて成功すると「すべて送信し、同時に表示しました」と表示されます。失敗があった場合は「一部の端末が完了しませんでした（下記参照）」と表示され、端末ごとの結果が一覧表示されます。送信はできたが表示できなかった端末には、「送信しましたが、表示できませんでした」とその理由が付きます。

分割のルール

- 各マスは画像全体の均等分割です（幅の 1/列数 × 高さの 1/行数）。画面どうしの間の枠は考慮しません。
- 各端末は「フィル」方式で表示し、自分の画面いっぱいに表示するため、**端が少し切れることがあります**。大きな画像の縦横比は、壁全体の縦横比に近いほうがきれいです。
- 空きマスの部分は表示されません。
- 各端末が受け取った分割画像は画像セット `拼接：レイアウト名` として保存されます。もう一度送ると、この画像セットが上書きされます。

設定をコピー

> 画面の場所：クラスター → 複数の端末を管理 → **設定をコピー** → 「開始」

この端末の現在の設定をほかの端末に適用します。適用するカテゴリ（初期状態では「スリープ」「ボタン」「起動画面と言語」が選ばれています）と対象の端末を選び、**適用** を押します。

カテゴリ	適用される内容
スリープ	スリープを有効にするかどうか、何分操作がないとスリープするか
ボタン	画面クリアと QR Code 更新のトリガー方法とボタン、長押しの秒数、ダブルクリックの間隔、紐づける画像セット
プレゼンター	プレゼンテーションリモコンを有効にするかどうか、リモコン／本体ボタンでのページ切替方法（すぐに切り替えるか、完了を待つか）

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

カテゴリ	適用される内容
起動画面と言語	起動画面を表示するかどうか、画面の言語、起動画面に表示するアドレス
タイムゾーン	端末のタイムゾーン

- スキャンモード、リフレッシュモード、エッジマスクはパネルに依存するため、**適用されません**。
- ボタンに紐づける画像セットは、相手の端末で**名前で**探します。相手に同じ名前の画像セットがない場合、その端末のボタンは画像セットに紐づけない設定（画像ギャラリー全体を切り替え）になり、結果に「その端末には「名前」がないため、ボタンを画像セットに紐づけません」と表示されます。
- 設定のコピーの対象にこの端末自身は含まれません。

端末を探す

クラスターページで端末のタイルの「その他」メニューから **点滅させる** を押すと、現場にいる人がどの端末かを見分けられます。

- その端末の画面に名前の帯が重ねて表示され、ステータス LED が 15秒間点滅したあと、元の画面に戻ります。ブラウザには「「名前」の画面に名前を表示し、ライトを 15 秒点滅させています」と表示されます。
- その端末のパネルが処理中（リフレッシュ中、ペアリングコードやプレゼンテーションリモコンのメニューを表示中）の場合は LED だけが点滅し、ブラウザには「「名前」は処理中のため、ライトのみ 15 秒点滅します」と表示されます。
- 名前に画面のフォントで表示できない文字が含まれている場合、帯には代わりに IP アドレスが大きな文字で表示されます。
- 応答していない端末にはこの項目がありません。

グループ

タイルのメニューの「名前を変更」で各端末に「場所」（例：「1 階受付」）を入力すると、端末が場所ごとにグループ分けされます。

- クラスターページのタイル、ヘッダーの端末メニュー、一覧ウォールは、どれも場所ごとに区切って表示されます。場所を入力していない端末は「グループなし」にまとめられ、最後に表示されます。
- 対象の端末を選ぶときは、一覧の上に場所ごとのボタンが表示されます。押すとそのグループ全体を選びます。
- どの端末にも場所が入力されていない場合は、区切りません。

異常のお知らせ

クラスターページの「クラスター内の端末」の上に黄色の「要確認」が表示され、ヘッダーの端末メニューのボタン右上にも赤い点が表示されます。

お知らせ	条件
「名前」が N 時間応答していません	1時間以上応答がない。スリープ中であることを知らせている端末は含みません
「名前」のバッテリー残量は N%	バッテリー残量が 20% 未満
「名前」の ID に異常があります。その端末から再参加してください	ID の異常を参照してください

お知らせの中の名前を押すと、その端末の詳細が開きます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

操作記録

> 画面の場所：クラスター → **操作記録** →「表示」

クラスター内の**ほかの端末**がこの端末に行った変更を一覧表示します。たとえば「画像を表示」「スケジュールを変更」「同期を受信」「再起動」などです。各記録には時刻、どの端末から、どの利用者のアドレスで操作されたかが表示されます（例：「「カウンター左」から（利用者 192.168.1.20）」）。成功しなかった操作には「失敗（ステータスコード）」と表示されます。

- この端末を変更する操作だけを記録します。表示しただけの場合や、この端末に直接接続して操作した場合は記録しません。
- ページには最新の 200件が表示されます。記録は 90日間、最大 5000件保存され、それを超えた古い記録は自動で削除されます。
- ヘッダーでほかの端末を選んでいる場合は、その端末の操作記録が表示されます。
- まだ記録がない場合は「他の端末からの変更はまだありません」と表示されます。

関連する章：クラスター：複数の端末をまとめて管理、画像セット、スケジュール、ソフトウェア更新（OTA）、画像の処理の流れ

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

9. トラブルシューティング

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

症状から探す

当てはまる症状を見つけ、リンク先で詳しい対処手順を確認してください。

問題解決の基本的な順序

1. **ステータス LED を確認する**：LED の表示から、デバイスが今何をしているかがわかります。詳しくはステータス LED の説明をご覧ください。
2. **ページ上部の通知を確認する**：黄色の接続通知、赤いハードウェア警告。
3. **システムログを確認する**：ERROR レベルに絞り込んで失敗の原因を探します。詳しくはシステムログをご覧ください。
4. **再起動する**：一時的な問題の多くは再起動で解消します。詳しくは電源制御をご覧ください。
5. **テクニカルサポートに問い合わせる**：必要な情報を用意してください。

接続と管理画面

症状	参照先
スマートフォンでデバイスの Wi-Fi が見つからない	接続と管理画面
Wi-Fi に接続できたが Web ページが開かない	接続と管理画面
「デバイスとの接続が切断されました」が何度も表示される	接続と管理画面
しばらく操作すると Web ページの接続が切れる	接続と管理画面
更新後にページがエラーになる	接続と管理画面

画面と画像の表示

症状	参照先
画像を表示したのにパネルが変わらない	画面と画像の表示
「送信失敗、デバイスがビジーかもしれません」	画面と画像の表示
画像が切れる、黒い余白が出る、ゆがむ	画面と画像の表示
画面が上下逆さま、または90°回転している	画面と画像の表示
画像のアップロードに失敗する	画面と画像の表示
設定を変えたのに画面が変わらない	画面と画像の表示
パネルに残像がある、表示がおかしい	画面と画像の表示
ボタンが反応しない	画面と画像の表示

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

スケジュールと時刻

症状	参照先
スケジュールの時刻になっても画像が切り替わらない	スケジュールと時刻
スケジュールが違う時刻に実行される	スケジュールと時刻
平日のスケジュールが土曜日に実行される	スケジュールと時刻
カードに赤い × または「競合」が表示される	スケジュールと時刻
照明ライトがスケジュールどおりにオン／オフしない	スケジュールと時刻
デバイスの時刻がずれている	スケジュールと時刻

電源、スリープとバッテリー

症状	参照先
デバイスがいつまでもスリープしない	電源、スリープとバッテリー
スリープから復帰しない	電源、スリープとバッテリー
スリープ中にスケジュールが実行されない	電源、スリープとバッテリー
バッテリーが「--」または 0% と表示される	電源、スリープとバッテリー
ステータス LED がずっと点滅している	電源、スリープとバッテリー

更新とメンテナンス

症状	参照先
ソフトウェア更新に失敗する	更新とメンテナンス
「更新を開始」がずっとグレーのまま	更新とメンテナンス
更新中に「接続タイムアウト」と表示される	更新とメンテナンス
工場出荷時設定に戻すボタンが押せない	更新とメンテナンス
誤って工場出荷時設定に戻す操作をしてしまった	更新とメンテナンス
ストレージ容量が不足している	更新とメンテナンス

テクニカルサポートに問い合わせる前に

項目	入手方法
デバイス名、各種バージョン	端末情報の「端末情報」タブのスクリーンショット

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

項目	入手方法
問題が発生した時刻	できるだけ分単位で正確に
再現手順	行った操作、期待した結果、実際の結果
ステータス LED の状態	LED の色と点滅のしかた、または短い動画
システムログ	問題が発生した前後の記録（全ログをダウンロード）
画面のスクリーンショット	管理画面のエラーメッセージ（共有する前にアクセスポイントのパスワードを隠してください）

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

トラブルシューティング：接続と管理画面

スマートフォンで端末の Wi-Fi が見つからない

次の順に確認してください。

1. **スマートフォンは 5 GHz に対応していますか？** 端末のアクセスポイントは出荷時は 5 GHz を使用します。2.4 GHz にしか対応していない古いスマートフォン、一部のタブレットやノートパソコンでは、まったく表示されません。新しいスマートフォンに替えるか、管理者にネットワーク設定でアクセスポイントのチャンネルを 2.4 GHz（1、6、11）に変更してもらってください。
2. **端末は「接続」モードになっていませんか？** このモードではアクセスポイントがオフになっています。現場の Wi-Fi に接続して操作してください。詳しくはネットワーク設定 — 3つのネットワークモードを参照してください。
3. **端末はスリープ中ではありませんか？** スリープ中はアクセスポイントがオフになり、ステータス LED が消灯します。本体ボタンを1回押して復帰させ、数秒待ってから検索し直してください。
4. **端末の電源が切れていませんか？** ステータス LED が消灯していてボタンにも反応しない場合は、電源が切れているかバッテリー切れの可能性があります。電源を確認してください。
5. **端末が CMS モードに切り替わっていませんか？** CMS モードではアクセスポイントを発信しません。詳しくは CMS／スタンドアロンモードの切り替えを参照してください。
6. **端末は起動した直後、または復帰した直後ではありませんか？** アクセスポイントの起動には少し時間がかかります。1分待ってから検索してください。
7. **アクセスポイント名がわからない？** アクセスポイント名は起動画面下部の `SSID:` に表示されています。パネルに起動画面が表示されていない場合は、本体ボタンの操作で呼び出してください（デフォルト：いずれかのボタンを1.5秒長押しした後、**すぐに離す**）。
8. 上記がすべて正常なのに見つからない場合は、再起動してください（電源を切ってから入れ直す）。それでも解決しない場合は、テクニカルサポートにお問い合わせください。

Wi-Fi に接続できたのに Web ページが開かない

1. **URL は正しいですか？** 端末のアクセスポイントに接続している場合、既定の URL は `http://192.168.100.1` です（ネットワーク設定でアクセスポイントのアドレスを変更した場合は、新しいアドレスを使ってください）。先頭は `https` ではなく `http` です。
2. **スマートフォンが自動で切り替わっていませんか？** 端末のアクセスポイントはインターネットに接続されていないため、スマートフォンが自動でほかの Wi-Fi やモバイルデータ通信に切り替わることがあります。Wi-Fi 設定に戻って端末に接続したままか確認し、「接続を維持」を選んでください。詳しくは端末への接続を参照してください。
3. **モバイルデータ通信をオフにしてみてください。** 一部のスマートフォンは、Wi-Fi にインターネット接続がないとモバイルデータ通信でデータを送ります。一時的にモバイルデータ通信をオフにすれば解決します。
4. **端末は起動した直後ではありませんか？** 管理プログラムの起動には少し時間がかかります。1分待ってから再読み込みしてください。
5. **別のブラウザを試してください**（Chrome、Safari）。

「デバイスとの接続が切断されました」が何度も表示される

このメッセージは、スマートフォンと端末の接続が切れたことを示します。

考えられる原因	対処
スマートフォンが自動でほかのネットワークに切り替わった	Wi-Fi 設定に戻り、端末のアクセスポイントを選び直す
端末から離れすぎていて信号が弱い	端末に近づく。ネットワーク設定で信号強度を確認する

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

考えられる原因	対処
端末がスリープに入った	本体ボタンを押して復帰させ、アクセスポイントが戻ってから「再接続」を押す
端末がソフトウェア更新中または再起動中	完了を待ってから「再接続」を押す
端末の電源が切れた	現場で電源を操作する

自動再接続は約3分で停止します。その後は **再接続** を押すか、ページを再読み込みしてください。

しばらく操作していると切断される

端末が**スリープ**に入った可能性が高いです。誰かが管理画面を開いている場合、端末は15分間操作がないと「端末がまもなくスリープします」のカウントダウンを表示し、「スリープしない」を押さなければスリープに入ります。

- 操作を続ける場合は、カウントダウン中に **スリープしない** を押してください。
- 長時間管理作業をする場合は、スリープ設定で一時的にスリープをオフにし、作業が終わったらオンに戻してください。

ソフトウェア更新後にページにエラーが出る

ソフトウェア更新後、開いたままの古いページは、ページを切り替えたときに自動で1回再読み込みされます。それでもエラーが表示されたり画面が真っ白になったりする場合は、次を試してください。

1. 手動でページを再読み込みします。
2. それでもエラーになる場合：タブを閉じて、管理画面の URL（アクセスポイント接続時の既定は `http://192.168.100.1`）を入力し直します。
3. それでもエラーになる場合：ブラウザのキャッシュを消去してから再試行します。

操作後に「先ほどの操作は反映されていません」と表示される

この通知が表示されたら、まず画像ギャラリー、スケジュール、設定の結果を確認してください。完了していなければ、接続の切断が原因と考えられます。端末の Wi-Fi に再接続してから、直前の操作を**もう一度行ってください**。切断中は表示され続け、接続が回復すると自動で閉じます。

「Response status:数字」が表示される

これは端末から返されたエラーコードです。通常は別のメッセージも一緒に表示されるので、そちらのメッセージを優先してください。コードの意味はメッセージ一覧を参照してください。

関連ページ：端末への接続、ネットワーク設定、スリープと復帰

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

トラブルシューティング：画面と画像の表示

画像を表示したのにパネルが変わらない

1. **少し待ってください。** 画像1枚のリフレッシュには時間がかかります（機種とリフレッシュモードによって異なります。例：13.3インチで約6秒、27.6インチで約16秒、32インチで約20秒）。ある画像を初めて表示するときは、さらに変換の時間がかかります。プレビュー枠の「更新中...」が消えるまでお待ちください。
2. **ステータス LED を確認します：**
   - 2回すばやく点滅（フルカラー LED はオレンジ）：パネルが処理中のため、今回の要求は拒否されました。リフレッシュが終わってからもう一度表示してください。
   - 3回すばやく点滅（フルカラー LED は赤）：**リフレッシュに失敗しました。**
3. **リフレッシュに失敗したとき**は、Web ページに「画面を更新できませんでした。しばらくしてから再度お試しください。繰り返し発生する場合はシステムログを確認してください。」と表示されます。システムログで ERROR レベルに絞り込んで原因を確認してください。よくある原因：
   - パネルのフラットケーブルの接触不良
   - デバイスのストレージ容量がいっぱい（端末情報で確認）
   - 元の画像ファイルが破損している：削除してアップロードし直す
4. まず **画面をクリア** を押して、パネルが正常にクリアできるか確認してください。
5. クリアにも失敗する場合はデバイスを再起動し、それでも失敗する場合はテクニカルサポートにお問い合わせください。
6. ページ上部に「パネルの型番を読み取れないため、表示を停止しています」または「パネルの型番がサポート対象外のため、表示を停止しています」と表示されている場合、システムはいったん画像を表示しません。詳しくはハードウェア異常の警告を参照してください。

送信失敗、デバイスがビジーかもしれません

パネルは一度に1枚しかリフレッシュできず、リフレッシュ中の新しい要求は拒否されます（順番待ちにはなりません）。パネルを使用している可能性があるのは次のとおりです：

- ほかの人が画像を表示している
- スケジュールがちょうど画像を切り替えている
- 誰かが本体ボタンまたはプレゼンテーションリモコンを押した
- デバイスの向きが変わり、再描画している

現在のリフレッシュが終わってから（機種とリフレッシュモードによって異なります。例：13.3インチで約6秒、27.6インチで約16秒、32インチで約20秒。ステータス LED が待機中に戻ります）、もう一度操作してください。

画像が切れる、黒い余白が出る、ゆがむ

症状	原因	対処
上下または左右に黒い余白がある	フィットモードが「フィット」で、画像の比率がパネルと異なる	「塗りつぶし」に変更するか、パネルの比率に合わせて画像を作り直す
画像の端が切れる	フィットモードが「塗りつぶし」または「クロップ」	「フィット」に変更するか、重要な内容を画像の中央に配置する

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

症状	原因	対処
画像が横または縦に引き伸ばされる	フィットモードが「ストレッチ」	「フィット」または「塗りつぶし」に変更する
PNG の背景が黒くなる	透明な背景は単色になる	透明な背景を白で塗りつぶしてからアップロードする

フィットモードや回転を変更したら、もう一度画像を表示しないと反映されません。 推奨サイズに合わせて画像を作成するのが最善です。詳しくは画像の処理のしくみをご覧ください。

画面の向きが正しくない

1. **特定の画像だけ向きが違う？** 「画像表示」ページでその画像を選び、「画像を回転」で調整してからもう一度表示してください。
2. **すべての画面が違う？** G-Sensor 設定で確認します：
   - 自動回転がオンの場合：掲示板を**立てて**（平置きでは向きを判定しません）、正しい向きにしてください。
   - 自動回転がオフの場合：「固定表示方向」が正しいか確認してください。
   - 変更後は、もう一度画像を表示するか QR コードを更新しないと反映されません。
3. 自動回転をオフにして固定の向きを設定したあとでも、**再起動したとき**に画面の向きが実際の設置方向に合わせて変わることがあります。もう一度確認してください。
4. ページ上部に「方向センサー（G-sensor）異常」が表示される場合：デバイスを再起動するか、固定の向きに切り替えてください。
5. 起動画面下部の `Orientation:` には、システムが判定した向きが表示されます。照合に使えます。
6. どの向きでも常に90°または180°ずれる場合：設置時の機種設定が間違っている可能性があります。テクニカルサポートにお問い合わせください。

画像のアップロードに失敗する

メッセージ	原因	対処
Response status:400	画像ファイルではない、または SVG	JPG、PNG を使う
Response status:413	画像のピクセル数が大きすぎる（PNG、BMP などで約8,000万を超える。JPG はさらに大きくても可）	サイズを小さくするか、JPG に変換してからアップロードする
Response status:500	ファイルの破損、読み取れない形式（iPhone の HEIC など）、またはストレージ容量がいっぱい	JPG に変換してからアップロードする。ストレージ容量を確認する
デバイスとの接続が切断されました	アップロード中に接続が切れた	再接続してからアップロードする

詳しくは画像ギャラリーと画像の表示 — 画像をアップロードをご覧ください。

設定を変えたのに画面が変わらない

次の設定は、**次に画像を表示したときに適用され**、すぐには再描画されません：

- 画像の回転、フィットモード
- スキャン方向、リフレッシュモード、エッジマスク
- G-Sensor のオン／オフと固定の向き

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

- 画面の言語（起動画面を再表示する必要があります）

変更後は「画像表示」ページで画像を表示し直すか、「QR Code を更新」を押してください。

パネルに残像がある、表示がおかしい

1. **画面をクリア** を押してから、もう一度画像を表示してください。
2. 最近リフレッシュモードを変更しましたか（選べるのは一部の13.3インチパネルのみ）？「ーデフォルト」と表示されているモードに戻してください。
3. 最近 Tcon ファームウェアを更新しましたか？バージョン番号を添えてテクニカルサポートにお問い合わせください。
4. 32インチ フレームレス機種で端の表示がおかしい場合：エッジマスクをオンにするか、幅を広げてください。

ボタンが反応しない

ステータス LED	原因	対処
2回すばやく点滅	パネルがリフレッシュ中（画面のクリア、QR コードのジェスチャー）	リフレッシュが終わってから押す。ページ切り替えは拒否されません。リフレッシュ中のページ切り替えを参照
3回すばやく点滅	画像ギャラリーに画像がない（画像を切り替えるとき）	先に画像をアップロードする
消灯	デバイスがスリープ中	1回目の押下は復帰。復帰してからもう一度押す
何も変化しない	ボタンのサービスに異常がある	デバイスを再起動する

- 1回押してから約0.3秒後に画像の切り替えが始まり（ダブルクリックでないことを確認するため、押す間隔は0.3秒以上空けてください）、その後リフレッシュにも時間がかかります（機種とリフレッシュモードによって異なります。例：13.3インチで約6秒、27.6インチで約16秒、32インチで約20秒）。
- 画面のクリアや QR コードのジェスチャーが反応しない場合は、ボタン操作の設定で現在のジェスチャー設定を確認してください。

関連ページ：画像ギャラリーと画像の表示、画面の向きと G-Sensor、ステータス LED の説明

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

トラブルシューティング：スケジュールと時刻

スケジュールの時刻になっても画像が切り替わらない

次の順に確認してください。

確認事項	確認する場所	対処
スケジュールが無効になっていないか	カードに「無効」、表に「一時停止中」と表示される	カード下部のスイッチをオンにする
画像セットが空になっていないか	カードにサムネイルがなく、画像アイコンだけが表示される	画像セットに画像を追加する
画像セットが削除されていないか	カードに「画像セット未選択」と表示される	スケジュールを編集して画像セットを選び直す
画像セットに1枚しかないのでは	毎回同じ画像がリフレッシュされ、切り替わっていないように見える	画像を追加する
作成したばかりで、最初の実行時刻がまだ来ていない	カードのカウントダウンまたは「次回実行」を見る	最初の実行時刻まで待つ
その回がスキップされた	カードに赤い × が一瞬表示された	次に正常に実行されたときに再生されます。スキップが続く場合は時刻をずらす必要があります
端末の時刻が間違っている	時刻設定	時刻を修正する
端末の電源が切れている	ステータス LED が消灯し、ボタンを押しても反応がない	電源オフの間はスケジュールは実行されません

スケジュールが違う時刻に実行される

1. **タイムゾーンが違う。** スケジュールは端末のタイムゾーンで実行されます。スケジュールページに「タイムゾーンの不一致」のメッセージが表示されたら、「... に同期」を押してください。時刻設定で変更することもできます。
2. **端末の時刻がずれている。** 時刻設定で「ローカル時刻を同期」を押してください。
3. **「次回実行」の表示がおかしい。** 表の「次回実行」は端末のタイムゾーンで表示されます。予想した時刻と数時間ずれている場合は、たいてい端末のタイムゾーンの設定が間違っています。まずタイムゾーンを確認してください。

平日のスケジュールが土曜日に実行され、月曜日に実行されない

1.10.0以前のバージョンでは、Cron 式で**曜日を数字で指定**すると、実際に実行される日が1日後ろにずれます（たとえば `1-5` が火曜日から土曜日になります）。**1.11.0で修正済み**で、更新後は数字で曜日を指定した既存のスケジュールも自動で補正されます。

対処方法： 端末を1.11.0以降に更新してください。更新後も正しくない場合は、該当するスケジュールを編集し、「時刻指定」エディターで曜日を選び直してください。詳しくは曜日フィールドの既知の問題を参照してください。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

カードに赤い×や「競合」が表示される

表示	意味	対処
赤い×（約2秒）	その回の画像切り替え時にパネルが処理中だったため、スキップされた	次に正常に実行されたときに再生されます。スキップが続く場合は時刻をずらす必要があります
赤い周辺減光 +「競合」	ほかのスケジュールと同じ時刻に実行される予定で、このスケジュールが後ろに並んでいるため、その回はスキップされる	2つのスケジュールの時刻をずらす（たとえば一方を :00、もう一方を :05 にする）

詳しくはスケジュール — 同時実行とスキップを参照してください。

スケジュールの保存時に「作成に失敗しました」または「更新に失敗しました」と表示される

- 詳細モードで Cron を手入力した場合、形式が正しくない可能性があります。フィールドの下の説明文を見て、入力した文字列がそのまま表示されている場合は形式が間違っています。
- 選んだ画像セットが、ちょうどほかの人によって削除された可能性があります。選び直してください。
- 「選択モードに戻る」を押してグラフィカルな設定に切り替えれば、通常はエラーになりません。

照明ライトがスケジュールどおりにオン／オフしない

1. スケジュールが有効か、「次回実行」が正しいかを確認してください。
2. ライトスケジュールは実行時刻に1回だけ動作し、その間の時間帯はライトが前回の状態のままになります。対応するオンとオフのスケジュールがあるか確認してください。
3. オンとオフを同じ分に設定すると、結果は予測できません。時刻をずらしてください。
4. 無効になっていたライトスケジュールを編集しましたか？自動で有効に戻っている場合があるので、状態スイッチを確認してください。
5. 曜日の条件については、上記の「平日のスケジュールが土曜日に実行される」を参照してください。

詳しくはライトスケジュールと照明ライトを参照してください。

電球アイコンを押しても反応がなく、スケジュールページに移動する

有効なライトスケジュールがある場合は、手動でライトをオン／オフできません（電球がグレーになります）。手動で操作するには、まずすべてのライトスケジュールを無効にしてください。

端末の時刻がずれている

1. 時刻設定で「ローカル時刻を同期」を押してください。ボタンがグレーの場合は、先に「時刻を自動設定 (NTP)」をオフにしてください。
2. ページ上部に「リアルタイムクロック（RTC）異常」が表示される場合：ハードウェアクロックの故障です。時刻が徐々にずれ、スリープから自動で復帰できなくなります。再起動しても表示される場合は、テクニカルサポートにお問い合わせください。詳しくはハードウェア異常の警告を参照してください。
3. NTP が「未同期」と表示されるのは正常です（端末は外部ネットワークに接続していません）。使用上の影響はありません。

関連ページ：スケジュール、画像切り替え頻度の設定詳細、時刻、タイムゾーンと時刻合わせ

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

トラブルシューティング：電源、スリープとバッテリー

端末がいつまでもスリープしない

確認事項	説明
スリープがオンになっているか	出荷時のデフォルトは**オフ**です。スリープ設定でオンにしてください
誰かが管理画面を開いていないか	誰かがいずれかのページを開いている間は、少なくとも15分間操作がなく、さらに60秒のカウントダウンが必要です。テストするときはすべてのタブを閉じてください
スケジュールの頻度が高すぎないか	毎分画像を切り替えている場合、スリープする機会はほとんどありません
パネルがずっとリフレッシュしていないか	リフレッシュ中はスリープしません
「リアルタイムクロック（RTC）異常」の警告が表示されていないか	有効なスケジュールがあるのにハードウェアクロックが見つからない場合、端末はスリープしません（スケジュールで復帰できなくなるのを防ぐため）。再起動しても表示される場合は、テクニカルサポートにお問い合わせください

システムログでキーワード「取消休眠」を検索すると、端末がスリープしなかった理由を確認できます。

スリープから復帰しない

1. 本体ボタンを1回押して、数秒待ちます。
2. それでもステータス LED が消灯したままで、ボタンにも反応しない場合：端末の**電源が切れている**か**バッテリー切れ**の可能性があります（バッテリー搭載機種では、残量が低すぎるとバッテリー管理システムが電源を切ります）。電源を接続して起動してください。
3. 復帰後にスマートフォンが接続できない場合：アクセスポイントの再起動に数秒かかります。少し待ってから接続してください。

スリープ中にスケジュールが実行されない

1. **スケジュールは有効になっていますか？** 無効なスケジュールは端末を復帰させません。
2. **「リアルタイムクロック（RTC）異常」の警告が表示されていませんか？** 有効なスケジュールがある場合、ハードウェアクロックに異常がある端末はスリープしません。警告が表示される前からスリープしていた端末は自動で復帰できないことがあるため、ボタンで復帰させてください。再起動しても表示される場合は、テクニカルサポートにお問い合わせください。
3. **端末の時刻とタイムゾーンは正しいですか？** 時刻設定で確認してください。
4. スリープ中に逃したライトスケジュールのイベントは後から実行されませんが、復帰後に時刻に合わせてライトを正しい状態に補正します。

バッテリーが「--」または 0% と表示される

表示	意味	対処
グレーの「--」	バッテリーのデータを読み取れない	バッテリー情報で「データ健全性」を確認する
データ健全性が「バッテリーを検出できません」	バッテリーが接続されていない可能性がある	バッテリーのコネクタを確認する

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

表示	意味	対処
データ健全性が「バッテリー管理システムが応答しません」「バッテリー管理システムが見つかりません」	バッテリー管理システムまたはケーブルの異常	再起動する。それでも異常な場合はテクニカルサポートに問い合わせる
データ健全性が「データが古い」	バッテリー管理システムから長時間データが送られていない	しばらくしてから再読み込みする
0%（赤で表示）	本当にバッテリー切れ、または旧バージョンのバッテリーサービスがデータを読み取れない	充電する。ソフトウェアを更新すると両者を区別できるようになります
「バッテリーサービス利用不可」	バッテリーサービスに接続できない	「再試行」を押すか、再起動する

バッテリーに赤い保護ラベルが表示される

バッテリー管理システムが充電または放電を遮断しています。ラベル名、各セルの電圧、BMS の動作状態の生の値を記録し、使用を中止してテクニカルサポートにお問い合わせください。黄色の「アラーム」は BMS が警告を報告している状態で、まだ保護は作動していませんが、色だけでバッテリーが確実に正常だと判断することはできません。詳しくはバッテリー — 保護・警報を参照してください。

LED が点滅し続ける

LED	考えられる原因	対処
ゆっくり点滅（フルカラー LED は白のゆっくり点滅）	起動中	起動が完了するまで待ちます。「起動時に QR コード起動画面を表示する」がオフの場合、最初の画像の表示が終わるまで LED が待機状態に変わらないことがあります。画像を1枚パネルに表示すれば解消します
速い点滅が続く（フルカラー LED は赤の速い点滅）	**ボタンが押されたままになっていて、工場出荷時設定へのリセットのカウントダウンに入っている**	すぐにボタンを離してください。ボタンを押さえている物がないか確認してください
呼吸点滅（フルカラー LED は青の点滅）が長く続く	パネルのリフレッシュ中	リフレッシュ時間は機種とリフレッシュモードによって異なり、たとえば13.3インチで約6秒、27.6インチで約16秒、32インチで約20秒です。2分を超える場合は再起動してください

シャットダウンを押したが起動し直したい

シャットダウン後はリモートで起動できないため、現場で電源を操作する必要があります。普段の省電力にはスリープを使ってください。

シャットダウンや再起動の後、パネルが白くならない

システムはシャットダウンや再起動の前に画面をクリアし、失敗した場合は2回再試行します。それでも失敗した場合は、確実にシャットダウンできるよう、そのままシャットダウンします。起動後はまず「画面をクリア」を押してパネルが正常か確認し、システムログで記録を確認してください。

関連ページ：スリープと復帰、電源制御と保管、バッテリー

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

トラブルシューティング：更新とメンテナンス

ソフトウェア更新に失敗した

更新に失敗した場合、端末は更新前のバージョンに**自動で戻っています**。画像、スケジュール、設定には影響ありません。

1. 端末情報で、バージョンが更新前に戻っていることを確認し、結果画面に表示された失敗の理由を確認します。
2. ダウンロードページから更新ファイルを**ダウンロードし直します**（ファイルが不完全にダウンロードされた可能性があります）。
3. ストレージの使用量が90%を超えていないこと、端末への電源供給が安定していることを確認します。
4. 端末に近づき、信号が良好な状態でもう一度試します。
5. それでも失敗する場合は、現在のバージョン、更新しようとしたバージョン、失敗した時刻を記録して、テクニカルサポートにお問い合わせください。

インストール開始前に更新が拒否された場合（たとえば空き容量が足りない、現在のバージョンが古すぎるなど）は、結果画面にすぐ「更新に失敗しました」と理由が表示され、端末には変更が加えられていません。詳しくはソフトウェア更新 — 更新結果を参照してください。

「更新を開始」がグレーのまま

ファイルを選んでもバージョンのプレビューが表示されず、「このファイルは有効な更新パッケージではありません。ダウンロードしたファイルが完全か確認してください」または「更新パッケージが 128 MB を超えているため使用できません」と表示される場合、システムがこの更新パッケージを読み取れていません。

考えられる原因	対処
選んだファイルが OTA 更新パッケージではない	ファイル名が `chlcd-update-vバージョン.tar.gz` であることを確認する
ファイルが不完全にダウンロードされた	ダウンロードし直す
ブラウザがファイルを自動で解凍した（Mac の Safari）	Safari の「ダウンロード後、"安全な"ファイルを開く」をオフにするか、Chrome でダウンロードする
アップロード中に接続が切れた	端末に近づき、ファイルを選び直す

更新中に「接続タイムアウト」と表示される

5分以上待っても結果を確認できない場合：

1. スマートフォンが端末の Wi-Fi に接続されたままか確認します。
2. ページを再読み込みし、端末情報でソフトウェアバージョンを確認します。
   - 新しいバージョンになっている → 更新は成功しています。
   - 古いバージョンのまま → 更新が行われなかったか、自動で元に戻っています。
3. 端末のバージョンが 1.6.5 より古い場合は直接アップデートできず、端末は元のバージョンのままになります。先に 1.6.5 の更新ファイルをインストールしてから、最新版をインストールしてください。更新のダウンロードを参照してください。

更新後に管理画面の表示がおかしい

ページを再読み込みしてください。それでも問題がある場合は、タブを閉じて開き直してください。詳しくは接続と管理画面 — ソフトウェア更新後にページにエラーが出るを参照してください。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

工場出荷時設定に戻すボタンが押せない

入力欄に小文字の `confirm`（空白なし）を入力すると、ボタンが有効になります。入力が間違っていると枠が赤くなります。

誤って工場出荷時設定へのリセットが始まった

いずれかの本体ボタンを40秒間押し続けると、工場出荷時設定へのリセットが始まります。

- ステータス LED が速く点滅し始めたら（3秒押した時点）、**すぐに離せば**キャンセルできます。
- すでに始まっている（LED が点灯したまま）場合はキャンセルできません。完了後に時刻を合わせ直し、画像をアップロードし、画像セットとスケジュールを作成し直してください。
- 誤操作が多い場合は、ボタンが物で押さえられていないか、触れられやすい場所に設置されていないかを確認してください。

詳しくは工場出荷時設定に戻すを参照してください。

工場出荷時設定に戻した後、元のアクセスポイントに接続できない？

これは正常です。工場出荷時設定に戻すと、アクセスポイントの名前とパスワードは**この端末の出荷時の値**に戻り、ユーザーが追加した Wi-Fi ネットワークは削除されます。タイムゾーンと時刻、機種は保持されます。以前に「ネットワーク」でアクセスポイントを変更していた場合は、出荷時のアクセスポイントに接続してください。詳しくは工場出荷時設定に戻す — アクセスポイントのパスワードが出荷時のパスワードに戻るを参照してください。

ストレージの空き容量が足りない

端末情報のストレージが90%を超えると赤で表示されます。空き容量が不足すると、アップロード、画像の表示、ソフトウェア更新が失敗することがあります。

1. 画像ギャラリーで使わなくなった画像を削除します（残したい画像は、先に元画像をダウンロードしてバックアップしてください）。
2. システムログで期限切れのログをクリーンアップします（残したい記録は先に全ログをダウンロードしてください）。
3. それでも足りない場合は、テクニカルサポートにお問い合わせください。

Tcon ファームウェア更新後に表示がおかしい

すぐにテクニカルサポートにお問い合わせください。その際、更新前と更新後のファームウェアのバージョン番号をお知らせください。ほかのファームウェアファイルを自分で試さないでください。

関連ページ：ソフトウェア更新、工場出荷時設定に戻す、端末情報とモニタリング

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

メッセージ一覧表

管理画面に表示される可能性のあるメッセージを、機能別にまとめています。サイト右上の検索に、表示されたメッセージの文字をそのまま入力して探すこともできます。

サイト全体の通知

メッセージ	意味	対処
デバイスとの接続が切断されました	デバイスとのリアルタイム接続が6秒以上切れています	デバイスの Wi-Fi に接続していることを確認し、「再接続」を押してください。詳しくはデバイスへの接続をご覧ください
先ほどの操作は反映されていません — デバイスに接続できません	操作を送信した後に応答がありません	まず画像ギャラリー、スケジュール、設定の結果を確認し、完了していなければもう一度お試しください
端末がまもなくスリープします	操作がない状態で60秒のカウントダウン中です	「スリープしない」を押すと取り消せます。詳しくはスリープと復帰をご覧ください
方向センサー（G-sensor）異常	方向センサーを読み取れません	再起動してください。詳しくはハードウェア異常の警告をご覧ください
リアルタイムクロック（RTC）異常	ハードウェアクロックを読み取れません	再起動してください。詳しくはハードウェア異常の警告をご覧ください
パネルの型番を読み取れないため、表示を停止しています	Tcon ファームウェアのバージョンを読み取れないため、いったん画像を表示せず、システムが再試行を続けています	表示が続く場合は再起動するか、テクニカルサポートにお問い合わせください。詳しくはハードウェア異常の警告をご覧ください
パネルの型番がサポート対象外のため、表示を停止しています	パネルの型番がメーカーの互換性リストにありません	テクニカルサポートに連絡してソフトウェアを更新してください
機種データがパネルと一致しません	機種データの画面サイズがパネルと合っていません	テクニカルサポートに連絡して機種データを確認してください
バッテリーサービス異常（タップで詳細）	バッテリーのデータを読み取れません	詳しくはバッテリーをご覧ください
リクエストに失敗しました。	デバイスが操作の失敗を報告しました	ページを再読み込みしてから、もう一度お試しください
お探しのページは存在しません。	URL が間違っています	「ホームに戻る」を押してください

エラーコード

「Response status:数字」はデバイスが返したエラーコードで、通常は日本語のメッセージと一緒に表示されます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

コード	意味	よくある場面
400	送信した内容が正しくありません	画像以外のファイルのアップロード、非対応の形式、更新パッケージの内容が不完全
404	見つかりません	画像が削除済み、この機種に存在しない機能、PDF の一時データの有効期限切れ
409	競合またはビジー	パネルがリフレッシュ中、有効なライトスケジュールがあるときに手動でライトを点灯／消灯した
413	大きすぎます	画像の画素数が上限を超えた、PDF が 50MB を超えた、更新パッケージが 128MB を超えた
500	デバイスの内部エラー	ファイルの破損、ストレージの空き不足、処理の失敗
503	サービスが一時的に利用できません	バッテリーサービスが応答しない、アクセスポイントの制御インターフェースがまだ有効になっていない

画像表示

メッセージ	意味
すべての画像がアップロードされました	アップロード完了
アップロード完了、一部の画像が失敗しました	1枚以上が失敗
アップロード失敗	その画像のアップロードに失敗しました。詳しくは画像のアップロードに失敗するをご覧ください
コマンドを送信しました、バックグラウンドで処理中...	画像表示のコマンドが受け付けられ、パネルをリフレッシュ中です
送信失敗、デバイスがビジーかもしれません	パネルがほかのリフレッシュを処理中です
画面を更新できませんでした。しばらくしてから再度お試しください。繰り返し発生する場合はシステムログを確認してください。	パネルのリフレッシュに失敗しました。詳しくは画像ギャラリーと画像表示 — リフレッシュに失敗した場合をご覧ください
更新中...	パネルがリフレッシュ中です
画面をクリアしました ／ 画面のクリアに失敗しました	画面のクリアの結果
QR Code 画面を更新しました ／ QR Code 画面の更新に失敗しました	起動画面の表示の結果
画面は現在空白です（リセット済み）	パネルは現在、単色（黒または白）にクリアされています
現在 QR コード起動画面を表示中	パネルは現在、起動画面です
画像を N° 回転しました ／ 画像の回転に失敗しました	回転の結果
フィットモードを「...」に変更しました ／ フィットモードの変更に失敗しました	フィットモード設定の結果
N 枚の画像を削除しました ／ 削除に失敗しました ／ 一括削除に失敗しました、後でもう一度お試しください	削除の結果

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

メッセージ	意味
これらの画像は次の画像セットからも削除されます：	画像を削除する前の注意で、影響を受ける画像セットを一覧表示します

PDF コラージュ

メッセージ	意味
PDF をアップロード中...	アップロード中
PDF のアップロードに失敗しました	アップロード失敗
PDF ファイルではありません（content-type: ...）	選んだファイルが PDF ではありません
PDF ファイル X.XMB が上限の 50MB を超えています	ファイルが大きすぎます
PDF は全 N ページで、上限の 60 ページを超えています	ページ数が多すぎます
選択できるのは最大 30 ページです	選択したページ数が多すぎます
少なくとも 1 ページ選択してください	ページが1つも選択されていません
PDF session が見つかりません: ...	一時データの有効期限（4時間）が切れたか、デバイスが再起動されました。もう一度アップロードしてください
プレビューの生成に失敗しました	プレビューの生成に失敗しました
N 枚の画像を作成しました ／ 作成に失敗しました	作成の結果

画像セット

メッセージ	意味
画像セットが作成されました ／ 画像セットの作成に失敗しました	作成の結果（名前が100文字を超えると失敗します）
画像セット名を入力してください	名前が未入力です
画像セットが更新されました ／ 画像セットの更新に失敗しました	名前変更の結果
画像セットが削除されました ／ 画像セットの削除に失敗しました	削除の結果
次のスケジュールがこの画像セットを使用しています。削除するとこれらのスケジュールでは画像が切り替わらなくなるため、画像セットを選び直してください：	画像セットを削除する前の注意
この画像セットはボタン切り替えに設定されています。削除するとボタンは画像ギャラリー全体を切り替えるようになります。	画像セットを削除する前の注意

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

メッセージ	意味
本体のプレゼンターメニューでは、この名前の一部の文字を表示できません...	プレゼンテーションリモコンのメニューでは、名前が「画像セット N」と表示されます
N 枚の画像を追加しました ／ 画像の追加に失敗しました	画像追加の結果
N 枚の画像を削除しました ／ 画像の削除に失敗しました	画像除外の結果
画像セットがクリアされました ／ 画像セットのクリアに失敗しました	クリアの結果
並べ替えに失敗しました	ドラッグでの並べ替えに失敗し、元に戻りました
ボタン切り替え用の画像セットに設定しました	本体ボタンがこの画像セット内で切り替えるようになりました
紐づけを解除しました。ボタンは画像ギャラリー全体を切り替えます	本体ボタンが画像ギャラリー全体を切り替えるように戻りました
このセットに画像がありません	画像セットが空です
ギャラリーに利用可能な画像がありません	先に画像をアップロードしてください

スケジュール／ライトスケジュール

メッセージ	意味
スケジュールが作成されました／スケジュールが更新されました／スケジュールが削除されました	操作が成功しました
スケジュールが有効になりました／スケジュールが一時停止されました	有効状態が変わりました
作成に失敗しました／更新に失敗しました	保存に失敗しました（Cron の形式の誤り、画像セットが存在しない）
Cron 式を修正してください	頻度の設定が無効です
スケジュール名を入力してください／画像セットを選択してください／点灯または消灯を選択してください	必須項目が未入力です
操作に失敗しました	有効化／無効化に失敗しました
優先順位の更新に失敗しました	ドラッグでの並べ替えに失敗しました
タイムゾーンの不一致	ブラウザとデバイスのタイムゾーンが異なります。詳しくはスケジュール — タイムゾーンをご覧ください
デバイスのタイムゾーンを ... に更新しました ／ タイムゾーンの同期に失敗しました	タイムゾーン同期の結果
この画像セットにはまだ画像がありません。スケジュール実行時に何も表示されないため、先に画像を追加してください。	空の画像セットを選んだときの注意

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

メッセージ	意味
画像セットを作成して選択しました ／ N 枚の画像を追加しました	スケジュールのフォームで画像セットの作成／画像の追加に成功しました
競合	ほかのスケジュールと同時に実行される見込みで、このスケジュールが後ろに並んでいるため、今回はスキップされます
無効 ／ 一時停止中	スケジュールは現在実行されません
画像セット未選択	スケジュールに画像セットがありません（画像セットが削除された可能性があります）

設定

メッセージ	ページ	意味
スリープが有効になりました／スリープが無効になりました、タイムアウトを更新しました	スリープ設定	設定が保存されました
システムは間もなく再起動します／システムは間もなくシャットダウンします	電源制御	コマンドが実行されました
システム操作に失敗しました。後でもう一度お試しください。	電源制御	コマンドが失敗しました
設定を保存しました	ボタン操作設定	設定が保存され、すぐに反映されました
ジェスチャーの範囲が重複していたため、もう一方の設定を自動調整しました	ボタン操作設定	2つのジェスチャーが競合したため、自動的に修正されました
G-Sensor が有効になりました／G-Sensor が無効になりました	G-Sensor 設定	設定が保存されました
このハードウェアに G-Sensor は搭載されていません	G-Sensor 設定	方向センサーがありません
起動画面が有効になりました／起動画面が無効になりました、画面言語を更新しました	起動画面設定	設定が保存されました
スキャンモードを保存しました	Tcon スキャンモード	設定が保存されました（次に画像を表示したときに反映）
時刻同期に成功しました／時刻設定に成功しました	時刻設定	時刻合わせが完了しました
NTP 自動同期を有効にしました／NTP 自動同期を無効にしました	時刻設定	NTP の設定が保存されました
サービスが起動できませんでした。デバイス上の別の時刻同期サービス...	時刻設定	時刻サービスが競合しています。テクニカルサポートにご連絡ください
スケジュールジョブを新しいタイムゾーンに切り替えました	時刻設定	タイムゾーンが更新されました
タイムゾーンを保存しましたが、スケジュールに反映するにはサービスの再起動が必要です	時刻設定	デバイスを再起動してください
接続を切断しました／切断できませんでした	ネットワーク	接続切断の結果

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

メッセージ	ページ	意味
この端末のアクセスポイントは制御インターフェースが未設定です。再起動後に利用できます。	ネットワーク	再起動後に使用できます
リモコン操作を有効にしました／無効にしました、ページ切り替えを更新しました	プレゼンテーションリモコン	設定が保存されました
先にリモコン操作を有効にしてください	プレゼンテーションリモコン	ボタンテストの前に有効にする必要があります
クリップボードにコピーしました	システムログ	コピーに成功しました
ファームウェアの更新に成功しました／ファームウェアの更新に失敗しました	Tcon ファームウェア	更新の結果
.bin ファームウェアファイルのみ受け付けます	Tcon ファームウェア	ファイル形式が正しくありません
ファームウェアバージョンを読み取れません	Tcon ファームウェア	読み取りに失敗しました
バッテリー情報を更新しました／バッテリーサービス利用不可	バッテリー情報	読み取りの結果

ソフトウェア更新／工場出荷時設定に戻す

メッセージ	意味
.tar.gz 形式の更新パッケージを選択してください	ファイル名が `.tar.gz` ではありません
更新パッケージ情報を読み込んでいます…	更新パッケージを読み込み中です
このファイルは有効な更新パッケージではありません。ダウンロードしたファイルが完全か確認してください	更新パッケージの内容を読み取れません
更新パッケージが 128 MB を超えているため使用できません	ファイルが大きすぎます
更新をインストール中です。しばらくお待ちください… ／ 再起動後に自動的に再接続されます	更新の実行中です
更新が完了しました ／ 更新に失敗しました ／ 更新結果を確認できません	更新の結果です。詳しくはソフトウェア更新をご覧ください
接続タイムアウト	5分以内に結果を確認できませんでした
アップロードに失敗しました: checksum が一致しません…	ファイルが破損しています。もう一度ダウンロードしてください
アップロードに失敗しました: 更新パッケージが 128MB の上限を超えています	正しい更新パッケージではありません
工場出荷時設定にリセット中です。しばらくお待ちください…	工場出荷時設定へのリセットを実行中です
工場出荷時設定に戻しました	完了しました
工場出荷時設定のリセットに失敗しました。後でもう一度お試しください	失敗しました

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

モード切り替え

メッセージ	意味
モード切り替え中...	切り替え中です。ページを閉じたり電源を切ったりしないでください
モード切り替えを開始しました	デバイスがまもなく再起動し、CMS モードに切り替わります
切り替えられません：sbc-display モジュールがインストールされていません	このデバイスには CMS モジュールがありません
すでにCMSモード	デバイスはすでに CMS モードです
まだ CMS に切り替えられません	Wi-Fi ネットワークがまだ保存されていません。CMS モードでは端末がネットワークに接続している必要があります

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

よくある質問 FAQ

一般

Q：使用するのにネットワークは必要ですか？ 必要ありません。デバイスが自分で Wi-Fi アクセスポイントを発信し、スマートフォンを接続すればそのまま管理できます。現場に Wi-Fi がある場合は、デバイスを現場のネットワークに接続することもできます（「接続」または「並行」モード）。詳しくはネットワーク設定をご覧ください。ソフトウェアの更新ファイルをダウンロードするときはネットワークが必要です（スマートフォンやパソコンでダウンロードしてから、デバイスに接続し直してアップロードします）。

Q：アプリのインストールは必要ですか？ 必要ありません。スマートフォンやパソコンのブラウザで管理画面を開くだけです。デバイスのアクセスポイントに接続している場合、既定のアドレスは `http://192.168.100.1` です。

Q：複数のスマートフォンで同時に管理できますか？ できます。全員の画面がリアルタイムで同期されます。ただし、パネルは一度に1枚しかリフレッシュできないため、同時に画像を表示した場合は後から送ったほうが拒否されます。

Q：リモートで管理できますか？ スタンドアロンモードでは、アクセスポイントの届く範囲内にいるか、デバイスと同じ現場のネットワークに接続している場合にのみ管理できます。多数のデバイスをリモートで一元管理したい場合は、CMS 集中管理ソリューションについてお問い合わせください。詳しくは CMS／スタンドアロンモードの切り替えをご覧ください。

Q：アクセスポイント名やパスワードは変更できますか？ できます。「設定 → システム → ネットワーク」のアクセスポイント設定で、名前、パスワード、セキュリティの種類、チャンネルを変更できます。詳しくはネットワーク設定 — アクセスポイントの名前とパスワードの変更をご覧ください。工場出荷時設定に戻すと、アクセスポイントはこの端末の出荷時の値に戻ります。

Q：管理画面はどの言語に対応していますか？ 繁體中文、English、日本語に対応しており、右上で切り替えます。デバイスの画面に表示される起動画面の言語は、別途「起動画面設定」で変更します。

画像

Q：どの画像形式に対応していますか？ JPG、PNG をおすすめします。BMP、GIF（最初のフレーム）、WebP、TIFF も使用できます。SVG と iPhone の HEIC 形式には対応していません。

Q：画像のサイズに制限はありますか？ ファイルサイズ（MB）の制限はありませんが、画像のピクセル数は約8,000万（例：10000 × 8000）を超えられません。JPG の写真はこれより大きくても構いません（システムがデコード時に縮小します）。たとえばスマートフォンの2億画素モードで撮影した写真もアップロードできます。

Q：画像はどのサイズで作るのがよいですか？ パネルの有効解像度に合わせてください：13.3インチは 1024 × 768、27.6／32インチは 1920 × 1080、24.8インチは 1530 × 1080（縦置きの場合は幅と高さを入れ替え）です。

Q：動画や GIF アニメーションは再生できますか？ できません。コレステリック液晶は画像1枚のリフレッシュに時間がかかる（機種とリフレッシュモードによって異なります。例：13.3インチで約6秒、27.6インチで約16秒、32インチで約20秒）ため、静止画にのみ適しています。GIF は最初のフレームだけが表示されます。

Q：PDF を表示できますか？ できます。「PDF をアップロード」でページをコラージュして画像にします。詳しくは PDF コラージュをご覧ください。

Q：画像を表示してから待ち時間が長いのはなぜですか？ コレステリック液晶の特性によるもので、画像1枚のリフレッシュにかかる時間は機種とリフレッシュモードによって異なります。例：13.3インチで約6秒、27.6インチで約16秒、32インチで約20秒です。その代わり、リフレッシュ後は電力を消費せずに表示を保ち続けられます。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

Q：画像ギャラリーは並べ替えられますか？ 画像ギャラリー自体には並べ替え機能はありません（新しくアップロードしたものが先頭）。特定の再生順が必要な場合は、画像セットを作成し、画像セットの中で並べ替えてください。

スケジュール

Q：スケジュールは「一定時間ずっとスライドショーを続ける」ものですか？ 違います。時刻になるたびに画像セットの次の画像に切り替え、次の時刻までその画像を表示し続けます。

Q：「45分ごと」は設定できますか？ 現在の設定方法では**対応していません**。一定間隔では、60分または24時間を割り切れる数字しか選べません。詳しくは画像切り替え頻度の設定の詳細をご覧ください。

Q：2つのスケジュールが同時に実行されるとどうなりますか？ 並び順が上のものが実行され、下にある（「競合」と表示される）ほうは今回スキップされます。時刻をずらすことをおすすめします。詳しくは同時実行とスキップをご覧ください。

Q：スケジュールの優先順位は何に使いますか？ ドラッグによる並べ替えで表示順が決まり、同時に実行されるときにどれを実行するかも決まります。上にあるものが実行され、下にあるものは「競合」と表示されて今回はスキップされます。

Q：デバイスがスリープ中でもスケジュールは実行されますか？ 実行されます。デバイスはスケジュールの約3秒前に自動的に復帰します。

Q：電源が切れてもスケジュールは残りますか？ 残ります。スケジュールとすべての設定はデバイスに保存されており、再起動後も通常どおり動作します。

スリープと電源

Q：スリープをオンにしたのに、いつまでもスリープしないのはなぜですか？ 最もよくある原因は、誰かが管理画面を開いている（この場合は最低15分間の無操作が必要）ことです。詳しくはデバイスがいつまでもスリープしないをご覧ください。

Q：スリープ中に画面は消えますか？ 消えません。コレステリック液晶は通電していなくても表示を保ちます。QR コードの起動画面だけは、スリープ前にクリアされます（黒または白の単色にします）。

Q：スリープ後はどうやって再接続しますか？ 本体ボタンを1回押して復帰させ、数秒待ってアクセスポイントが再起動してから接続してください。

Q：シャットダウンとスリープの違いは何ですか？ シャットダウン後は、現地で電源を操作しないと起動できず、スケジュールも実行されません。スリープはスケジュールやボタンで自動的に復帰できます。普段の省電力にはスリープを使ってください。

Q：バッテリーはどのくらい持ちますか？ 画像切り替えの頻度、スリープを使うかどうか、照明ライトを使うかどうかによって大きく異なります。管理画面の「使用可能時間」は現在の電流から推定したもので、目安です。

ボタン

Q：2つの本体ボタンで何ができますか？ 前へ／次へ の切り替え、画面のクリア、接続用 QR コードの表示、復帰、工場出荷時設定に戻す（40秒長押し）ができます。プレゼンテーションリモコンを接続して画像を切り替えることもできます。詳しくは本体ボタンとジェスチャーをご覧ください。

Q：ボタンを長押しして QR コードを表示したあと、ステータス LED がすばやく点滅し始めました 工場出荷時設定に戻すカウントダウンに入っています。**すぐに指を離してください**。40秒間押し続けると、すべてのデータが削除されます。

更新とメンテナンス

Q：ソフトウェアの更新はどこでダウンロードできますか？ このサイトのダウンロードページです。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

Q：更新すると画像やスケジュールは削除されますか？ 削除されません。ソフトウェア更新では、すべての画像、画像セット、スケジュール、設定が保持されます。

Q：更新に失敗するとデバイスが使えなくなりますか？ 更新に失敗した場合、デバイスは自動的に更新前のバージョンに戻り、再起動します。

Q：工場出荷時設定に戻すと何が削除されますか？ すべての画像、画像セット、スケジュール、設定、ログです。また、ユーザーが追加した Wi-Fi ネットワークも削除され、アクセスポイントの名前とパスワードはこの端末の出荷時の値に戻ります。タイムゾーン、機種は保持されます。詳しくは工場出荷時設定に戻すをご覧ください。

Q：管理プログラムやシステムが止まった場合、自動で復旧しますか？ はい。設定は不要です。管理プログラムの応答がなくなると、約 1 分以内に自動で再起動します。システム全体の応答がなくなった場合は、ハードウェアが端末を自動的に再起動します。問題の前後の記録はブラックボックスのインシデントパッケージに保存されます。

Q：テクニカルサポートに問い合わせるときは何を用意すればよいですか？テクニカルサポートに問い合わせる前にをご覧ください。

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

10. 付録

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます

仕様と制限の一覧

このページでは、管理ソフトウェアの各種数値仕様、デフォルト値、制限をまとめています。

表示

項目	仕様
パネル解像度	1024 × 768（13.3インチ）、1920 × 1080（27.6／32インチ）、1530 × 1080（24.8インチ）
画面の向き	0°、90°、180°、270°
自動回転の検出	0.3秒ごとに読み取り、同じ向きが2回続いたら切り替え（約0.6秒）
画像1枚のリフレッシュ	機種とリフレッシュモードによって異なります。例：13.3インチで約6秒、27.6インチで約16秒、32インチで約20秒
QR コードの起動画面の表示	機種とリフレッシュモードによって異なります。例：13.3インチで約6秒、27.6インチで約16秒、32インチで約20秒
同時リフレッシュ数	1（リフレッシュ中のほかの要求は拒否され、順番待ちにはなりません。ただし本体ボタンとプレゼンテーションリモコンによる画像の切り替えは例外で、「ページ切り替え時」の設定に従って現在のリフレッシュを中止するか、完了を待ちます）
リフレッシュモード	標準リフレッシュ、高速リフレッシュ、高コントラスト。パネルの型番によって決まり、ほとんどのパネルには1つしかありません。選択できるのは13.3インチの2機種だけです
スキャン方向	上から下（デフォルト）、下から上、インターリーブ
フィットモード	フィット（デフォルト）、塗りつぶし、ストレッチ、クロップ
Web プレビューの最大辺	800ピクセル
エッジマスクの幅	0〜100px（デフォルト 2px、32インチ フレームレスのみ）

画像

項目	仕様
推奨形式	JPG、PNG
使用できる形式	BMP、GIF（最初のフレーム）、WebP、TIFF
非対応	SVG、HEIC／HEIF
ファイルサイズの上限	なし
ピクセル数の上限	約8,000万ピクセル（80MP）。JPG はデコード時に縮小されるため、より大きな写真も処理できます（例：スマートフォンの2億画素モード）

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

項目	仕様
一度のアップロード	複数選択可。同時に2枚アップロードし、残りは順番待ち
画像数の上限	なし（ストレージ容量による制限あり）
ファイル名の長さ	255文字
サムネイル	300 × 300

PDF コラージュ

項目	仕様
ファイルサイズの上限	50MB
総ページ数の上限	60ページ
一度に選択できるページ数	30ページ
列数	自動、または 1〜選択したページ数
間隔	0〜10%（デフォルト 2%）
出力形式	JPG。サイズは作成時点の有効解像度と同じ。ファイル名は PDF のファイル名
背景色	デフォルトは黒。任意に選択可能
未完了の作業の保持	4時間

画像セットとスケジュール

項目	仕様
画像セット名	必須、最大100文字
画像セット数、画像セットごとの画像数	上限なし
スケジュール数	上限なし
スケジュールの最小単位	1分
一定間隔（分）	1、2、3、4、5、6、10、12、15、20、30
一定間隔（時間）	1、2、3、4、6、8、12
新しいスケジュールのデフォルト頻度	10分ごと（ライトスケジュール：毎日午後8時）
再起動後の補完実行	2分以内に逃したものは1回だけ補完実行
スリープ復帰後の補完実行	スケジュールは1回補完実行、ライトスケジュールは時刻に合わせて補正

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

スリープ

項目	仕様
デフォルト	オフ
無操作時間の選択肢	3、5（デフォルト）、10分
誰かが管理画面を開いているとき	最低15分間の無操作
スリープ前のカウントダウン	60秒（誰かが管理画面を開いているとき）
スケジュール前の早めの復帰	約3秒
次のスケジュールまでが	5秒未満のときはスリープしない

本体ボタン

項目	仕様
ボタンの数	2（前へ、次へ）
短押しの誤操作防止	0.3秒
単独ボタンの長押し判定	0.3〜10秒（デフォルト 1.5秒）
ダブルクリックの最大間隔	100〜1000ミリ秒（デフォルト 300ミリ秒。実際には2回の押下の最小間隔）
2つのボタンの同時長押し	1秒固定
工場出荷時設定に戻す	どちらかのボタンを40秒押し続ける（3秒からステータス LED で警告）

ネットワーク

項目	仕様
ネットワークモード	アクセスポイント（出荷時の既定）、Wi-Fi、同時接続
アクセスポイントの周波数帯	出荷時は5GHz。チャンネルは「自動」または 1、6、11（2.4GHz）、36、40、44、48、149、153、157、161、165（5GHz）から選択。同時接続モードでは現場の Wi-Fi に従う
アクセスポイントのセキュリティの種類	WPA2／WPA3 混合（デフォルト）、WPA2-パーソナル AES、WPA3-パーソナル AES。オープン（暗号化なし）は非対応
アクセスポイントの名前	1–32バイト（中国語1文字は3バイト）
アクセスポイントのパスワード	8–63文字
アクセスポイントのアドレス	既定は192.168.100.1、変更可能

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

項目	仕様
管理画面	アクセスポイント接続時の既定は `http://192.168.100.1`（HTTP、ポート 80）
インターネット	アクセスポイントでは提供なし
接続切断の通知	切断から6秒後に表示
自動再接続	約3分後に停止

ソフトウェア更新とメンテナンス

項目	仕様
更新パッケージの形式	`.tar.gz`
更新パッケージのサイズ上限	128MB
直接アップグレードできる最低バージョン	1.6.5
更新の待ち時間の上限	5分
Tcon ファームウェアの形式	`.bin`
Tcon ファームウェアの更新時間	約2〜5分
工場出荷時設定に戻す際の確認	小文字で `confirm` と入力

ログ

項目	仕様
読み込み方法	一番下までスクロールすると自動で読み込み
全ログのダウンロード	全ログとデバイス状態を 1 つのファイルに（画面のフィルターの影響を受けません）
削除のルール	180日を超えたもの、または約500MB を超えた分（手動削除時に適用）
自動削除	なし

監視とバッテリー

項目	仕様
端末情報の更新頻度	10秒、30秒、1分（デフォルト）、5分、10分
バッテリーページの更新頻度	10秒、30秒、1分（デフォルト）、5分
右上のバッテリーアイコンの更新	30秒ごと
推移のサンプリング上限	180件（今回ページを開いている間のみ）

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

項目	仕様
残量の色	緑 > 50%、黄 21~50%、赤 20%以下
ストレージ容量の警告	使用率が90%を超えると赤で表示

言語

項目	対応
管理画面	繁體中文、English、日本語
デバイスの画面（起動画面、モード切り替え画面）	繁體中文、English、日本語

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

データの保存と消去の範囲

このページでは、端末にどのようなデータが保存されているか、また各操作（削除、ソフトウェア更新、設定ファイルのインポート、工場出荷時設定に戻す、モード切り替え）がそれぞれどのデータに影響するかを説明します。

端末に保存されているデータ

分類	内容
画像	アップロードした元ファイル、サムネイル、パネル用の変換結果
画像セット	画像セットの名前、含まれる画像とその順番
スケジュール	スケジュール、ライトスケジュール（名前、頻度、有効状態、現在何枚目まで再生したか）
ユーザー設定	スリープ、ボタン操作、G-Sensor、起動画面、端末画面の言語、リフレッシュモード、スキャン方向、エッジマスク、照明ライトの手動状態
システムログ	管理プログラムの動作記録
設置時の設定	機種、出荷時の言語（設置時に決定）
システム設定	Wi-Fi アクセスポイントの名前とパスワード、ユーザーが追加した Wi-Fi ネットワーク、タイムゾーン、時刻

すべてのデータは端末本体に保存され、クラウドサービスにアップロードされることはありません。

各操作の影響

データ	画像を削除	画像セットを削除	ソフトウェア更新	設定ファイルをインポート	工場出荷時設定に戻す	CMS モードに切り替え
画像	その画像を削除	保持	保持	**ファイルの内容に置き換え**	**削除**	保持
画像セット	その画像を除外	その画像セットを削除	保持	**ファイルの内容に置き換え**	**削除**	保持
スケジュール	保持（1枚目から再開）	保持（ただし画像は切り替わらない）	保持	**ファイルの内容に置き換え**	**削除**	保持
ユーザー設定	保持	保持（ボタンの割り当ては画像ギャラリー全体に戻る）	保持	**ファイルの内容に置き換え**	**デフォルトに戻る**	保持

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

データ	画像を削除	画像セットを削除	ソフトウェア更新	設定ファイルをインポート	工場出荷時設定に戻す	CMS モードに切り替え
システムログ	保持	保持	保持	保持	**削除**	保持
機種	保持	保持	保持	保持	保持	保持
Wi-Fi アクセスポイントの名前とパスワード	保持	保持	保持	名前はファイルの内容に置き換え。パスワードはファイルにエクスポート用パスワードが設定されている場合のみ置き換え	**出荷時の値に戻る**	保持
ユーザーが追加した Wi-Fi	保持	保持	保持	保持	**削除**	保持
タイムゾーン、時刻	保持	保持	保持	保持	保持	保持
ソフトウェアのバージョン	—	—	アップデート	保持	保持	保持
パネルの現在の画面	変化なし	変化なし	起動画面になる場合がある	起動画面になる場合がある	起動画面になる	画面をクリアした後、CMS が引き継ぐ

削除による連鎖的な影響

- **画像を削除**：すべての画像セットからも同時に除外されます。その画像を使っていたスケジュールは、次回は画像セットの1枚目から始まります。
- **画像セットを削除**：その画像セットを使っていたスケジュールは削除されませんが、画像セットがないため画像は切り替わりません。画像セットを選び直す必要があります。
- **スケジュールを削除**：画像セットと画像には影響しません。

削除時の確認ダイアログでは、これらの連鎖的な影響は表示されません。削除する前に確認してください。

バックアップのおすすめ

設定のエクスポート／インポートを使うと、写真・画像セット・スケジュール・設定・アクセスポイント設定を1つのファイルに保存し、必要なときにインポートして戻したり、別の端末にインポートしたりできます。

内容	バックアップ方法
画像、画像セット、スケジュール、設定、アクセスポイント設定	「設定をエクスポート」
Wi-Fi のパスワード	エクスポートできないため、各自で記録しておく
システムログ	先に「全ログをダウンロード」で必要な記録を保存する

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます
www.3rgit.com

プライバシーとセキュリティ

- アクセスポイントのパスワードはネットワーク設定の「アクセスポイント設定」で確認できます。スクリーンショットを共有する前に、パスワードと QR コードを隠してください。
- 端末のアクセスポイントに接続した人は誰でも管理画面を開けます。アクセスポイントの情報は、管理が必要な担当者にだけ伝えてください。
- エクスポートした設定ファイルには写真と設定が含まれ、アクセスポイントのパスワード以外は暗号化されていません。大切に保管してください。
- 端末を譲渡または廃棄する前に、工場出荷時設定に戻すを実行してすべての内容を消去してください。

関連ページ：設定のエクスポート／インポート、工場出荷時設定に戻す、ソフトウェア更新、画像セット

© 2025-2026 Green Ideas Technology｜無断複製・転載を禁じます